令和元年度

決算に係る主要な施策の成果に関する

実　績　報　告　書

定額の資金を運用するための基金の
運 用 状 況 に 関 す る 調 書

盛　　岡　　市

目　　次

令和元年度一般会計及び特別会計決算状況 …… 1
令和元年度一般会計決算状況 …… 2
一般会計 …… 6
　議　会　費 …… 6
　総　務　費 …… 12
　民　生　費 …… 85
　衛　生　費 …… 140
　労　働　費 …… 189
　農　林　費 …… 193
　商　工　費 …… 222
　土　木　費 …… 240
　消　防　費 …… 312
　教　育　費 …… 319
　災害復旧費 …… 383
　公　債　費 …… 384
公設浄化槽事業費特別会計 …… 387
農業集落排水事業費特別会計 …… 389
母子父子寡婦福祉資金貸付事業費特別会計 …… 393
国民健康保険費特別会計 …… 395
介護保険費特別会計 …… 405
後期高齢者医療費特別会計 …… 427
中央卸売市場費特別会計 …… 431
新産業等用地整備事業費特別会計 …… 434
土地取得事業費特別会計 …… 435
東中野財産区特別会計 …… 437
東中野、東安庭、門財産区特別会計 …… 438
定額の資金を運用するための基金の運用状況に関する調書 …… 439
　盛岡市土地開発基金 …… 439
　盛岡市遺児等修学資金貸付基金 …… 439
　岩手県収入証紙購入基金 …… 440
　盛岡市国民健康保険高額療養資金貸付基金 …… 440
　盛岡市国民健康保険出産費資金貸付基金 …… 441
　盛岡市福祉医療資金貸付基金 …… 441
　盛岡市高齢者等に対する肉用牛貸付基金 …… 442
　盛岡市岩手競馬経営改善推進資金貸付基金 …… 442

令和元年度一般会計及び特別会計決算状況

（単位　千円）

区分		予算額			
		当初予算額	補正予算額	繰越額	計
一般会計		111,530,000	4,651,532	8,944,251	125,125,783
特別会計	公設浄化槽事業費	9,382	61	0	9,443
	農業集落排水事業費	491,666	2,801	0	494,467
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	197,818	△ 64,016	0	133,802
	国民健康保険費	25,430,169	620,870	0	26,051,039
	介護保険費	25,293,138	974,709	0	26,267,847
	後期高齢者医療費	3,101,945	94,812	0	3,196,757
	中央卸売市場費	1,307,816	△ 22,906	0	1,284,910
	新産業等用地整備事業費	495,811	△ 311,022	0	184,789
	土地取得事業費	13,947	119	0	14,066
	東中野財産区	2,677	0	0	2,677
	東中野、東安庭、門財産区	704	1,628	0	2,332
	計	56,345,073	1,297,056	0	57,642,129
総計		167,875,073	5,948,588	8,944,251	182,767,912

（単位　千円）

区分		決算額					翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
		歳入	予算執行率（%）	歳出	予算執行率（%）	歳入歳出差引残高		
一般会計		116,961,286	93.5	116,011,389	92.7	949,897	545,726	404,171
特別会計	公設浄化槽事業費	9,541	101.0	9,154	96.9	387	0	387
	農業集落排水事業費	494,888	100.1	493,985	99.9	903	0	903
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	135,804	101.5	128,707	96.2	7,097	0	7,097
	国民健康保険費	25,848,459	99.2	25,772,362	98.9	76,097	0	76,097
	介護保険費	26,741,391	101.8	26,257,825	100.0	483,566	0	483,566
	後期高齢者医療費	3,171,067	99.2	3,164,295	99.0	6,772	0	6,772
	中央卸売市場費	1,279,621	99.6	1,278,171	99.5	1,450	0	1,450
	新産業等用地整備事業費	184,786	100.0	184,786	100.0	0	0	0
	土地取得事業費	13,923	99.0	13,910	98.9	13	0	13
	東中野財産区	2,676	100.0	2,676	100.0	0	0	0
	東中野、東安庭、門財産区	2,330	99.9	2,330	99.9	0	0	0
	計	57,884,486	100.4	57,308,201	99.4	576,285	0	576,285
総計		174,845,772	95.7	173,319,590	94.8	1,526,182	545,726	980,456

令　和　元　年　度　一　般

（歳入）

区分 / 款別	当初予算額	構成比（%）	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	計	構成比（%）
1 市税	43,155,664	38.7	△ 40,000	0	43,115,664	34.5
2 地方譲与税	890,070	0.8	0	0	890,070	0.7
3 利子割交付金	68,665	0.1	0	0	68,665	0.0
4 配当割交付金	97,079	0.1	0	0	97,079	0.1
5 株式等譲渡所得割交付金	83,647	0.1	0	0	83,647	0.1
6 地方消費税交付金	6,217,377	5.6	△ 500,000	0	5,717,377	4.6
7 ゴルフ場利用税交付金	24,827	0.0	0	0	24,827	0.0
8 特別地方消費税交付金	1	0.0	0	0	1	0.0
9 自動車取得税交付金	110,098	0.1	0	0	110,098	0.1
10 地方特例交付金	508,482	0.5	0	0	508,482	0.4
11 地方交付税	13,643,864	12.2	273,792	0	13,917,656	11.1
12 交通安全対策特別交付金	55,387	0.0	0	0	55,387	0.0
13 分担金及び負担金	1,109,681	1.0	98,962	0	1,208,643	1.0
14 使用料及び手数料	1,855,092	1.7	△ 29,024	0	1,826,068	1.5
15 国庫支出金	20,887,085	18.7	1,870,152	1,972,629	24,729,866	19.8
16 県支出金	7,920,660	7.1	63,478	460,025	8,444,163	6.7
17 財産収入	313,719	0.3	541,452	0	855,171	0.7
18 寄附金	121,763	0.1	326,676	0	448,439	0.4
19 繰入金	2,042,892	1.8	△ 233,383	0	1,809,509	1.4
20 繰越金	1	0.0	956,962	712,597	1,669,560	1.3
21 諸収入	1,578,665	1.4	111,696	900	1,691,261	1.3
22 市債	10,845,281	9.7	1,210,769	5,798,100	17,854,150	14.3
歳入合計	111,530,000	100.0	4,651,532	8,944,251	125,125,783	100.0

会 計 決 算 状 況

（単位　千円）

調定額	構成比（%）	収入済額	構成比（%）	収入率（%）	不納欠損額	収入未済額	備考 収入未済額中還付未済額
44,165,176	37.3	43,149,758	36.9	97.7	85,005	945,016	14,603
916,835	0.8	916,835	0.8	100.0	0	0	0
26,649	0.0	26,649	0.0	100.0	0	0	0
88,961	0.1	88,961	0.1	100.0	0	0	0
38,944	0.0	38,944	0.0	100.0	0	0	0
5,331,948	4.5	5,331,948	4.6	100.0	0	0	0
23,508	0.0	23,508	0.0	100.0	0	0	0
0	0.0	0	0.0	0.0	0	0	0
99,772	0.1	99,772	0.1	100.0	0	0	0
514,364	0.4	514,364	0.5	100.0	0	0	0
13,948,042	11.8	13,948,042	11.9	100.0	0	0	0
52,426	0.1	52,426	0.1	100.0	0	0	0
1,132,653	1.0	1,090,955	0.9	96.3	3,956	38,241	499
1,866,352	1.6	1,807,992	1.6	96.9	5,043	53,478	161
21,773,193	18.4	21,773,193	18.6	100.0	0	0	0
7,875,359	6.6	7,875,359	6.7	100.0	0	0	0
987,087	0.8	973,242	0.8	98.6	0	13,845	0
244,586	0.2	244,586	0.2	100.0	0	0	0
1,800,445	1.5	1,800,445	1.5	100.0	0	0	0
1,669,561	1.4	1,669,560	1.4	100.0	0	0	0
1,996,634	1.7	1,659,097	1.4	83.1	32,651	304,932	46
13,875,650	11.7	13,875,650	11.9	100.0	0	0	0
118,428,145	100.0	116,961,286	100.0	98.8	126,655	1,355,512	15,309

（歳　出）

1　目的別

（単位　千円）

区分 / 款別	予算現額							支出金額			翌年度繰越額	不用額	
	当初予算額	構成比（%）	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減額	計	構成比（%）	金額	構成比（%）	予算執行率（%）		金額	構成比（%）
1 議会費	655,387	0.6	△ 4,315	0	0	651,072	0.5	645,189	0.6	99.1	0	5,883	0.4
2 総務費	10,022,970	9.0	1,810,637	23,668	0	11,857,275	9.5	10,912,065	9.4	92.0	748,320	196,890	11.6
3 民生費	46,779,282	41.9	1,130,290	463,955	0	48,373,527	38.6	47,246,622	40.7	97.7	747,425	379,481	22.4
4 衛生費	8,266,196	7.4	△ 217,331	73,405	0	8,122,270	6.5	7,982,868	6.9	98.3	40,500	98,902	5.8
5 労働費	782,510	0.7	△ 43,733	0	0	738,777	0.6	735,194	0.6	99.5	0	3,583	0.2
6 農林費	2,576,391	2.3	△ 38,698	226,703	0	2,764,396	2.2	2,631,216	2.3	95.2	88,435	44,744	2.6
7 商工費	1,194,860	1.1	9,394	0	0	1,204,254	1.0	1,141,152	1.0	94.8	38,611	24,491	1.5
8 土木費	15,826,270	14.2	1,007,734	3,274,695	0	20,108,699	16.1	16,177,365	13.9	80.4	3,783,161	148,174	8.7
9 消防費	4,565,723	4.1	△ 35,763	0	0	4,529,960	3.6	4,500,416	3.9	99.3	26,721	2,823	0.2
10 教育費	8,357,685	7.5	1,124,715	4,867,128	0	14,349,528	11.5	11,666,122	10.0	81.3	1,946,716	736,690	43.5
11 災害復旧費	1	0.0	△ 1	14,697	0	14,697	0.0	9,092	0.0	61.9	0	5,606	0.3
12 公債費	12,452,725	11.2	△ 91,397	0	2,761	12,364,089	9.9	12,364,089	10.7	100.0	0	0	0.0
13 予備費	50,000	0.0	0	0	△ 2,761	47,239	0.0	0	0.0	0.0	0	47,239	2.8
歳出合計	111,530,000	100.0	4,651,532	8,944,251	0	125,125,783	100.0	116,011,389	100.0	92.7	7,419,889	1,694,505	100.0

2　性質別

（単位　千円）

性質別＼年度	令和元年度		平成30年度		比較増減（△）	
	決算額	構成比（%）	決算額	構成比（%）	金額	率（%）
人件費	14,819,892	12.8	14,909,967	13.5	△ 90,075	△ 0.6
うち職員給	9,782,882	8.4	9,857,391	8.9	△ 74,509	△ 0.8
扶助費	32,688,517	28.2	30,846,125	27.9	1,842,392	6.0
公債費	12,364,061	10.7	12,447,081	11.3	△ 83,020	△ 0.7
小計	59,872,470	51.7	58,203,173	52.7	1,669,297	2.9
物件費	13,742,645	11.8	13,165,834	11.9	576,811	4.4
維持補修費	1,371,673	1.2	1,491,989	1.4	△ 120,316	△ 8.1
補助費等	12,112,957	10.4	11,956,168	10.8	156,789	1.3
積立金	1,464,720	1.3	2,069,901	1.9	△ 605,181	△ 29.2
投資及び出資金・貸付金	636,630	0.5	650,771	0.6	△ 14,141	△ 2.2
繰出金	9,616,314	8.3	9,435,545	8.5	180,769	1.9
投資的経費	17,193,980	14.8	13,397,826	12.2	3,796,154	28.3
うち人件費	513,759	0.4	517,485	0.5	△ 3,726	△ 0.7
内訳 普通建設事業費	17,184,888	14.8	13,192,603	12.0	3,992,285	30.3
内訳 補助事業費	9,075,600	7.8	6,797,857	6.2	2,277,743	33.5
内訳 単独事業費	8,109,288	7.0	6,394,746	5.8	1,714,542	26.8
内訳 災害復旧事業費	9,092	0.0	205,223	0.2	△ 196,131	△ 95.6
合計	116,011,389	100.0	110,371,207	100.0	5,640,182	5.1

款	1 議会費	項	1 議会費	目	1 議会費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 議会事務局　　決算額　645,189,195円

1 総務事務　　617,355,161円

(1) 総務事務　　610,058,730円

ア 議会審議の状況

令和元年度の議会審議の状況は、定例会4回103日間、臨時会2回3日間の計106日間開会し、市長提出議案164件、議員提出議案8件の計172件を審議した。

区分			6月 定例会	9月 臨時会①	9月 臨時会②	10月 定例会	12月 定例会	3月 定例会	計
会期日数			22	2	1	28	18	35	106
議案件数	市長提出		32	5	3	32	31	61	164
	議員提出					5	1	2	8
	議決の内容	可決	30	1	3	22 (5)	32 (1)	62 (2)	150 (8)
		否決							
		同意	2	4		1		1	8
		認定				14			14

※ 議決の内容の（ ）内は、議員提出件数

イ 常任委員会の活動状況

各常任委員会は、付託された議案及び請願の審査並びに所管事務の調査を行った。

(ア) 審査の状況

区分	開会回数	議案の審査結果			請願受理数	請願の審査結果					
		可決等	否決	計		採択	不採択	取下	継続審査	審議未了	計
総務常任委員会	5回	40		40	3	3					3
教育福祉常任委員会	5回	44		44	6	3	3				6
産業環境常任委員会	5回	23		23	1		1				1
建設常任委員会	5回	49		49							
計	20回	156		156	10	6	4				10

(イ) 調査活動の状況

・総務常任委員会（委員会等開会数6回）

バイスタンダーサポートカード、地方創生の取り組み、ご遺族手続き支援コーナーについて調査するため、兵庫県加古川市、同県明石市及び静岡県藤枝市を視察したほか、各所管事項について調査した。

・教育福祉常任委員会（委員会等開会数9回）

ヘルスアップ尼崎戦略事業、スポーツ部活、市立船橋高等学校の部活動の取り組みについて調査するため、兵庫県尼崎市、静岡県磐田市及び千葉県船橋市を視察したほか、各所管事項について調査した。

・産業環境常任委員会（委員会等開会数5回）

グリーンレジリエンスの取り組み、湘南藤沢フィルムコミッション事業、観光立市推進アクションプランの取り組み等について調査するため、静岡県浜松市、神奈川県藤沢市及び同県横須賀市を視察したほか、

款	1 議会費	項	1 議会費	目	1 議会費

主要な事務・事業の説明

各所管事項について調査した。

・建設常任委員会（委員会等開会数４回）

歴史的景観を活かしたまちづくり、下水道の雨水・浸水対策、上下水道事業の取り組みについて調査するため、広島県竹原市、兵庫県西宮市及び滋賀県大津市を視察したほか、各所管事項について調査した。

ウ　特別委員会の活動状況

（ア）調査活動の状況

a　予算審査特別委員会

令和２年３月に設置された予算審査特別委員会は、付託された令和２年度の予算議案15件を審査し、いずれも可決すべきものとした。（審査日数４日）

b　補正予算審査特別委員会

令和２年３月に設置された補正予算審査特別委員会は、付託された令和元年度の補正予算関連議案１件を審査し、可決すべきものとした。（審査日数１日）

c　平成29年９月に設置された４特別委員会は、それぞれ付託された調査項目について視察等調査を行い、調査結果を取りまとめ、令和元年６月定例会で報告し、調査を終了した。

・まちの活性化対策特別委員会（委員会等開会数３回）

シティプロモーションの今後について委員会を開催し調査を行い、付託された調査項目について調査結果の取りまとめを行った。

・生活支援対策特別委員会（委員会等開会数２回）

付託された調査項目について調査結果の取りまとめを行った。

・教育環境対策特別委員会（委員会等開会数２回）

付託された調査項目について調査結果の取りまとめを行った。

・交通対策特別委員会（委員会等開会数２回）

付託された調査項目について調査結果の取りまとめを行った。

d　令和元年10月に設置された４特別委員会は、それぞれ付託された調査項目について視察等調査を行った。

・人口減少対策特別委員会（委員会等開会数３回）

子育て支援施策、移住・定住支援施策について調査するため、栃木県宇都宮市、静岡市、千葉県松戸市を視察した。

・スポーツ振興特別委員会（委員会等開会数３回）

スポーツホームタウンの推進、総合型地域スポーツクラブ、スポーツ・身体活動による健康増進と医療費抑制効果について調査するため、静岡市、愛知県半田市、つくばウエルネスリサーチ株式会社（千葉県柏市）を視察した。

・労働・雇用創出特別委員会（委員会等開会数３回）

地域を担う人材育成・若者と地元を結びつける活動、商工会等と連携した創業支援事業、スマートシティ会津若松の取り組み等について調査するため、特定非営利活動法人エル・コミュニティ（福井県鯖江市）、滋賀県東近江市及び福島県会津若松市を視察した。

款	1 議会費	項	1 議会費	目	1 議会費

主要な事務・事業の説明

・ＩＣＴ活用特別委員会（委員会等開会数３回）

高梁川流域圏データポータル「data eye」、オープンガバメントの推進に関する取り組み、ＲＰＡ等について調査するため、岡山県倉敷市、兵庫県神戸市、茨城県つくば市を視察した。

エ　議会運営委員会（委員会等開会数 23 回）※議会運営協議会４回含む

会期、議会運営等に関する協議を行うとともに、高校生議会の協議を行った。

オ　諸会議の状況

（ア）全員協議会　　会議開会数　16 回

（イ）議会広報委員会　　会議開会数　10 回

（ウ）幹事長会議　　会議開会数　13 回

カ　他都市議会議員等の視察状況

（ア）来盛した市等の数（県・区・町村等を含む）　43 市等

（イ）来盛した議員の数（随行を含む）　318 人

キ　全国市議会議長会関係事業

地方自治の確立と都市の興隆発展を図ることを目的として組織されている全国市議会議長会の理事市として、各種事業に積極的に参加した。

（ア）議長会　　出席会議数　10 回

（イ）全国自治体病院経営都市議会協議会　　出席会議数　９回

（ウ）都市行政問題研究会　　出席会議数　３回

（エ）その他　　出席会議数　７回

ク　東北市議会議長会関係事業

全国市議会議長会の東北部会として組織されている本会の会員市として、各種事業に参加した。

また、岩手県支部長市として本会業務の推進に努めた。

出席会議数　17 回

ケ　岩手県市議会議長会関係事業

東北市議会議長会の岩手県支部として組織されている本会の会員市として、各種事業に参加し、県内各市議会と相提携し、都市の興隆発展を図った。また、会長市として本会業務を推進した。

出席会議数　15 回

コ　盛岡広域８市町議会議長会関係事業

盛岡広域８市町議会の議長で組織する本会の会員市として、各市町議会と相提携し、広域圏の興隆発展を図った。また、会長市として本会業務を推進した。

出席会議数　１回

款	1 議会費	項	1 議会費	目	1 議会費

主要な事務・事業の説明

(2) 議会会議録調製事務　7,296,431円

本会議及び常任委員会等の会議内容を記録した会議録等を作成したほか、審議状況を広く市民に理解してもらうために、会議録検索システムを議会ホームページ上に公開した。

・会議録作成業務委託料　4,841,188円

・会議録検索システム関係委託料　2,104,887円

・その他の経費（ＯＡ機器賃貸借等）　350,356円

2 議会広報活動事業　8,753,395円

(1) 議会広報活動事業　8,753,395円

議会の審議内容を市民に周知し、市政への関心を深めてもらうため、市議会だより（点字版・音声版を含む）を発行した。また、本会議の生中継（録画配信含む）の実施等により、開かれた議会への取り組みに努めた。

ア もりおか市議会だより

・発行回数　年４回（タブロイド判、２色・４色刷、各回８頁）

・発行部数　573,460部

・所要経費（印刷製本費5,720,332円　ＤＴＰ機器賃貸借　268,140円）　5,988,472円

イ 点字もりおか市議会だより

・発行回数　年４回（Ｂ５判、年間272頁）

・発行部数　196部（49部×４回）

・所要経費　261,761円

ウ 声のもりおか市議会だより

・発行回数　年４回（カセットテープ、デイジーＣＤ）

・発行部数　76本（19本×４回）

・所要経費　260,200円

エ インターネット等中継業務

・本会議回数　年６回（６・10・12・３月定例会、９月臨時会（２回））

・所要経費（長期継続契約）　2,221,362円

オ 盛岡市議会ホームページ

・盛岡市議会のホームページを公開し、積極的な情報の提供に努めた。

カ その他の経費（消耗品費）　21,600円

款	1 議会費	項	1 議会費	目	1 議会費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

3　議員の改選に伴う諸事務　1,160,497円

(1)　議員の改選に伴う諸事務　1,160,497円

議員の改選に伴い、各種物品の購入及び必要な議場の設備の変更を行った。また、改選に伴う9月臨時会についての市議会だより（点字版・音声版を含む）を発行した。

ア　市議会議員集合写真　88,560円

イ　議会議員章　124,351円

ウ　改選に伴う貸与被服の購入　106,424円

エ　例規集及び先例集印刷　40,322円

オ　議場等名札書換　出退表示板、議場用名札　138,240円

カ　もりおか市議会だより

・発行回数　1回（タブロイド判、4色刷、2頁）

・発行部数　143,700部

・所要経費　534,747円

キ　点字もりおか市議会だより

・発行回数　1回（B5判、14頁×1回）

・発行部数　49部

・所要経費　13,473円

ク　声のもりおか市議会だより

・発行回数　1回（カセットテープ、デイジーCD）

・発行部数　19本

・所要経費　65,050円

ケ　その他の経費（消耗品費等）　49,330円

4　議会施設整備事業　464,400円

(1)　議会施設整備事業　464,400円

議長室、副議長室、各会派議員控室及び議会図書室に無線LAN環境を整備するため、屋内型無線アクセスポイントを設置した。

ア　盛岡市議会棟無線LAN配線業務委託　464,400円

款	1 議会費	項	1 議会費	目	1 議会費

主要な事務・事業の説明

5　政務活動費交付事務　　17,455,742円

(1)　政務活動費交付事務　　17,455,742円

盛岡市議会議員の市政に関する調査研究に資するため、必要な経費の一部として、議員個人に政務活動費を交付した。

項目	金額	摘要
当初予算額　A	22,800,000円	@50,000円×38人×12月
戻入額　B	5,344,258円	対象者30人(任期満了議員含む)
支出総額(交付額) A−B	17,455,742円	

<参考>　支出内訳

支出項目	支出額	支出人数	支出額／支出総額
調査研究費	6,019,804円	36人	34.5%
研修費	834,348円	35人	4.8%
広報費	7,584,071円	28人	43.4%
広聴費	65,000円	1人	0.4%
会議費	0円	0人	0.0%
資料作成費	0円	0人	0.0%
資料購入費	1,467,607円	21人	8.4%
人件費	0円	0人	0.0%
事務所費	1,484,912円	8人	8.5%
合計(支出総額)	17,455,742円		

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主要な事務・事業の説明

○ 総務課　　決算額　166,466,313円

1 総務事務　　156,251,426円

(1) 総務事務　　151,158,300円

(2) 北方領土返還要求事務　　15,000円

わが国固有の領土である北方領土の返還の実現を図るため、北方領土返還要求運動岩手県民会議に加入しているほか、横断幕を掲出した。

(3) 非核平和都市宣言事業　　72,437円

非核平和に対する市民の意識を高めるため、「原爆写真パネル展」を開催したほか、横断幕を掲出した。

(4) 情報公開事務　　5,005,689円

地方分権の推進に伴う自治体としての自己決定権や自己責任の拡大に対応した公正で透明な市政を一層推進するため、盛岡市情報公開条例及び盛岡市個人情報保護条例に基づき情報公開事務を行った。

ア 行政文書開示請求権に基づく請求件数　700件

イ 個人情報開示請求権に基づく請求件数　19件

ウ 不服申立ての状況　0件

エ 情報提供件数　1,129件　　ア～エを合わせた写しの交付　44,561枚

2 市勢振興功労者等表彰事務　　750,231円

(1) 市勢振興功労者等表彰事務　　750,231円

多年にわたり市勢の振興発展に功績のあった者を、盛岡市表彰条例に基づき表彰し、その功績を顕彰した。

市勢振興功労者

氏名	主な役職等
佐々木 弥一	元都南地区防犯協会連合会会長
伊東 宗行	みちのく療育園施設長
齋藤 徳美	前盛岡市環境審議会会長

3 憲法記念事務　　12,656円

(1) 憲法記念事務　　12,656円

日本国憲法の施行を記念し、憲法に対する理解を深めるため、5月9日に弘前大学助教の山下梓氏を講師に迎えて講演会を開催した。

聴講者数　110名

4 包括外部監査事業　　9,452,000円

(1) 包括外部監査事業　　9,452,000円

地方自治法第252条の36第1項の規定により、包括外部監査人の加藤聡氏と令和元年度包括外部監査契約を締結し、委託事業にかかる財務事務の執行について監査を実施した。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主要な事務・事業の説明

○ 情報企画課　　決算額　600,860,046円

1 総務事務　　54,446,252円

(1) 総務事務　　54,446,252円

人件費及び事務を円滑に進めるための庶務的経費

2 住民記録システム運用等事務　　185,729,900円

(1) 住民記録システム運用等事務　　185,729,900円

住民記録システム及び住基ネットワークシステムの安定稼働を図るため運用保守等を行った。

3 高度情報化推進事業　　349,915,178円

(1) ＬＡＮ網構築整備事業　　136,972,396円

グループウェア、住民記録システム等で使用する庁内ネットワークの安定稼動を図るため、通信機器の賃貸借及び運用保守等を行った。

(2) グループウェア構築整備事業　　170,741,406円

グループウェアシステムの安定稼働を図るため、機器の賃貸借及び運用保守等を行った。

また、Windows10対応に係る設定変更作業等を行った。

(3) 業務系システム支援事業　　17,573,599円

税等の各課業務支援のため、各種データ作成、関係機器の賃貸借及び運用保守等を行った。

(4) 情報化推進事務　　110,718円

情報化推進のため、研修受講、情報収集等を行った。

(5) ＩＴ活用推進事業　　141,264円

市民及び来訪者など、庁舎利用者のサービス向上や災害時の情報伝達手段として庁舎に設置している公衆無線ＬＡＮ環境の運用保守等を行った。

(6) 総合行政ネットワーク運営事業　　3,409,345円

総合行政ネットワーク（ＬＧＷＡＮ）システムの安定稼働を図るため、機器の賃貸借及び運用保守等を行った。

(7) 電子市役所構築事業　　20,966,450円

地理情報システム（統合型ＧＩＳ）の地図を更新するとともに、機器の賃貸借及び運用保守等を行った。

4 マイナンバー制度システム整備事業　　10,768,716円

(1) マイナンバー制度システム整備事業　　10,768,716円

庁内各業務システムと自治体中間サーバとの情報連携するための団体内統合宛名システムの運用保守及び自治体中間サーバ管理端末の機器賃貸借を行った。

地方公共団体情報システム機構に対し、自治体中間サーバの運用にかかる交付金を支出した。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主要な事務・事業の説明

○ 職員課　　決算額 2,184,946,134円

1 総務事務　　2,000,880,859円

(1) 総務事務　　2,000,880,859円

・退職者（教育委員会、上下水道局及び市立病院を除く。）

令和元年度中の退職手当の支給人数及び退職手当額は次のとおりである。

区分	人員	退職手当額
定年	36人	756,254,573円
勧奨	9人	174,463,020円
任期満了	2人	38,170,920円
その他	16人	67,226,178円
計	63人	1,036,114,691円

2 人事給与事務　　149,270,766円

(1) 人事給与事務　　147,989,567円

・職員表彰

ア 特別職

平成31年4月1日に在職年数12年以上の病院事業管理者1人及び在職年数16年以上の農業委員会委員2人に対し、永年勤続職員表彰を行った。

イ 一般職

平成31年4月1日に勤続年数30年の職員42人に対し、永年勤続職員表彰を行った。

(2) 職員採用事務　　1,281,199円

・職員の採用試験

令和元年度に実施した一般事務職その他の採用試験及びその結果は次のとおりである。

区分	実施時期	受験者数	採用者数
一般事務職	令和元年7月 令和元年9月	378人	53人
一般事務職(福祉職)	令和元年7月	13人	2人
一般事務職(障がい者)	令和元年9月	4人	0人
一般事務職(社会人経験者)	令和元年9月	43人	3人
土木技術職	令和元年7月 令和元年9月	33人	9人
建築技術職	令和元年7月 令和2年1月	6人	2人
電気技術職	令和元年7月	4人	1人
化学技術職	令和元年7月	6人	1人
臨床検査技師	令和元年5月	3人	1人
薬剤師	令和元年7月	1人	1人

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主要な事務・事業の説明

区分	実施時期	受験者数	採用者数
診療放射線技師	令和元年７月	2人	2人
獣医師	令和元年９月	1人	1人
看護師	令和元年５月	19人	7人
	令和元年７月		
	令和元年９月		
	令和２年１月		
栄養士（任期付）	令和元年９月	6人	2人
計		519人	85人

3 職員研修事務　10,968,321円

(1) 職員研修事務　6,121,630円

(2) 派遣研修事務　4,846,691円

職員の資質の向上を図るため、次の研修を実施した。

区分	研修名	件数	受講者数	対象等
一般研修	新採用職員研修	1	81人	新採用職員
	初級職員研修	1	62人	新採用職員
	中級職員研修	1	46人	採用２年目の職員
	中級職員ステップアップ研修	1	45人	採用３年目の職員（一般事務職、技術職員）
	キャリア開発研修	1	58人	概ね30歳の職員
	中堅職員研修	1	36人	概ね34歳の職員
	キャリアプランフォローアップ研修	1	23人	概ね40歳の職員
	新任監督者研修	1	29人	新たに係長級に昇任した職員
	新任係長研修	1	36人	新たに係長になった職員
	新任課長補佐研修	1	26人	新たに課長補佐になった職員
	新任課長研修	1	18人	新たに課長になった職員
	選択研修	5	197人	受講希望者、採用４年目の職員、キャリア開発研修及び中堅職員研修受講者（うち他市町村職員41人）
	計	16	657人	
派遣研修	自治大学校、国土交通大学校、市町村職員中央研修所、全国市町村国際文化研修所、東北自治研修所、ほか派遣研修	76	133人	担当課推薦及び公募等
特別研修	職員特別研修	8	556人	希望者等
	管理者等特別研修	3	533人	課長級及び課長補佐級の職員
	管理者特別研修	3	245人	部長級、次長級及び課長級の職員

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主要な事務・事業の説明

区分	研修名	件数	受講者数	対象等
特別研修	女性リーダー研修	1	32人	新たに係長職についた職員並びに平成30年度及び令和元年度に新任監督者研修を受講した職員
	人事評価制度研修	2	133人	新たに評価者となった職員（新任所属長）、全評価者及び評価補助者
	技能労務職員研修	1	28人	技能労務職員
	非常勤・臨時職員研修	2	291人	非常勤職員、臨時的任用職員
	職場研修主任研修会	1	25人	各課等の職場研修主任
	庶務担当者研修	1	101人	各課等の庶務担当職員等
	交通安全講習会	1	91人	公用車の運転を行う職員等
	救命講習会	2	27人	希望者
	ライフプラン講座	1	55人	令和元年度に55歳に達する職員
	職員応対マナー研修	2	42人	接遇マイスター
	計	28	2,159人	

4 職員福利厚生事務　23,826,188円

(1) 安全衛生管理事務　23,826,188円

職員安全衛生管理規程に基づき、安全衛生管理を推進するとともに、各課等の安全衛生主任を通じて趣旨の徹底を図り、職員の健康管理に努めた。

種別		人員	時期
定期健康診断	循環器系検診	1,252人	令和元年7月9日～8月23日
特殊健康診断	深夜業務従事職員等検診	14人	令和2年1月20日～2月14日
特別健康診断	胃部検診	586人	平成31年4月8日～令和元年5月8日
	女性職員検診	463人	令和元年10月1日～令和2年2月7日
	保育士等整形外科検診	110人	令和元年6月15日～9月12日
	VDT業務従事職員検診	31人	令和元年7月25日
その他検診	放射線業務従事職員被曝測定	2人	平成31年4月1日～令和2年3月31日
その他	健康相談室	885人	平成31年4月1日～令和2年3月31日

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主要な事務・事業の説明

○ 管財課　　決算額　187,502,396円

1 総務事務　　187,502,396円

(1) 総務事務　　187,502,396円

管財課に係る庶務全般及び所管事務を円滑に行った。

○ 財政課　　決算額　77,401,049円

1 総務事務　　71,349,559円

(1) 総務事務　　71,349,559円

財政課に係る人件費及び事務を円滑に進めるための庶務的経費

2 共通事務　　6,051,490円

(1) 共通事務　　6,051,490円

旅費及び事務用備品の購入費等の共通事務に係る経費

○ 岩手県競馬組合経営改善対策事務局　　決算額　10,526,607円

1 総務事務　　10,526,607円

(1) 総務事務　　10,526,607円

岩手競馬経営改善推進資金貸付金利子の市債管理基金への積立及び岩手県競馬組合経営改善対策事務局に係る庶務一般経費

・市債管理基金への積立金　　662,951円

・人件費等の庶務一般経費　　9,863,656円

○ 契約検査課　　決算額　138,467,161円

1 総務事務　　109,968,795円

(1) 総務事務　　109,968,795円

ア 入札参加資格審査事務

(ア) 工事及び建設関連業務委託

有効期間を令和元・2・3年度とする資格について、定期提出年の審査事務を実施した。

◎令和元・2・3年度入札参加資格者数

・工事　　849者

・建設関連業務委託　　375者

(イ) 物品の買入れ等

有効期間を令和元年度とする資格について、追加提出年の審査事務を実施した。

◎令和元年度入札参加資格者数（追加分を含む総数）

・物品の買入れ等　　1,361者

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

イ 契約事務

(ア) 工事請負契約（上下水道局建設工事を含む）

・契約件数及び金額

	当初契約	変更契約
件数	259件	379件
金額	15,184,227千円	増減額 965,767千円

・当初契約の方法及びその割合

	一般競争入札	指名競争入札	随意契約	計
件数	211件	8件	40件	259件
比率	81.47％	3.09％	15.44％	100.00％

(イ) 建設関連業務委託契約（上下水道局建設関連業務委託を含む）

・契約件数及び金額

	当初契約	変更契約
件数	134件	86件
金額	834,124千円	増減額 32,568千円

・当初契約の方法及びその割合

	一般競争入札	指名競争入札	随意契約	計
件数	97件	2件	35件	134件
比率	72.39%	1.49%	26.12%	100.00%

(ウ) 物品購入

・件数 92件 金額 272,673千円

(エ) 売払い

・件数 4件 金額 10,242千円

(オ) 印刷

・件数 88件 金額 55,653千円

(カ) 建物清掃・警備業務委託

・件数 72件 金額 311,627千円

(キ) 単価契約 169件

（内訳）・物品購入 44件 賃貸借 11件

・印刷 7件 業務委託 88件

・売払い 19件

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主要な事務・事業の説明

(2) 電子入札システム運用事業　4,635,208円

入札及び契約に係る透明性・公正性の確保並びに受発注者間の入札手続きの利便性の向上を図るため、電子入札を実施した。

・システム運用委託料　3,575,000円
・システム賃借料　1,023,908円
・システム用ソフトの購入　36,300円

(3) 競争入札参加資格審査事務　23,863,158円

盛岡広域8市町が実施している競争入札参加資格審査事務について、可能な限り事務処理をシステム化（電子化）し、広域市町での事務の共同化・効率化を推進した。

・システム構築委託料　21,890,000円
・システム運用委託料　1,045,011円
・資格審査業務委託料　852,522円
・発注者支援データベースシステム使用料　75,625円

○ 工事指導検査室　決算額　1,331,041円

1 工事検査事務　1,331,041円

(1) 工事検査事務　1,331,041円

ア 工事検査

工事が契約図書どおり実施されているか確認するため、工事検査を実施した。併せて、受注者の適切な選定と技術水準の向上のため、工事成績評定を実施した。

(ア) 工事請負契約（上下水道局建設工事を含む）

区分	件数	対象
完成検査	254件	130万円以上の全ての工事
出来形検査	6件	130万円以上の必要な工事
中間検査	104件	130万円以上の必要な工事 (財政部長任意指定工事含む)
小規模工事検査	11件	130万円未満の工事から任意抽出
計	375件	

完成検査工事請負額　15,051,412,962円

(イ) 工事成績評定件数（130万円以上の工事）　254件

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主要な事務・事業の説明

イ　設計図書の審査

不適切な工事発注の再発を防止し、工事等の適正な履行を確保するため，工事及び建設関連業務委託に係る設計図書の審査を実施した。

区分	件数	対象
工事	581件	130万円（災害500万円）以上の全ての工事
建設関連業務委託	172件	50万円（災害100万円）以上の全ての委託
計	753件	

○　市民税課　　決算額　2,054,444円

1　もりおか元気応援寄附金推進事業　　2,054,444円

(1)　もりおか元気応援寄附金推進事業　　2,054,444円

ふるさと納税の寄附金管理及びワンストップ特例申請対応に係る経費

・印刷製本費（制度紹介パンフレット）　　78,840円

・臨時補助員賃金及び社会保険料　　1,819,180円

・その他の経費　　156,424円

区分	件数
もりおか元気応援寄附金	5,059件
うち、ワンストップ特例申請	1,148件

○　資産経営課　　決算額　57,057,336円

1　総務事務　　56,260,208円

(1)　総務事務　　56,260,208円

アセットマネジメント推進事務に係る人件費等

給料　　30,718,488円

職員手当等　　15,383,810円

共済費　　10,157,910円

2　アセットマネジメント推進事務　　797,128円

(1)　アセットマネジメント推進事務　　797,128円

公共施設について、アセットマネジメントの考え方を取り入れた「公共施設保有最適化・長寿命化長期計画、同中期計画及び同実施計画」に基づき、施設管理費及び更新・改修の低減や平準化を推進するとともに、建築基準法に定めた定期点検を実施し建築物の適正な維持・保全の指導を行った。併せて、もりおかＰＰＰプラットフォームを開催した。

旅費　　159,660円

消耗品費　　72,152円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主要な事務・事業の説明

印刷製本費		328,553円
自動車関係費（ガソリン代、点検料及び修理代）		142,720円
複写機利用料		94,043円
○ 都南総合支所	決算額	48,666,255円
1 総務事務		48,666,255円
(1) 総務事務		48,666,255円
人件費及び庶務的経費		
○ 市民協働推進課	決算額	117,291,976円
1 総務事務		117,291,976円
(1) 総務事務		117,291,976円
一般管理事務に係る人件費等		117,291,976円
○ 文化国際室	決算額	23,864,929円
1 国際交流事業		23,864,929円
(1) 姉妹都市等国際交流事業		23,864,929円
カナダ・ビクトリア市との姉妹都市交流事業をはじめ、その他諸外国との交流の促進を図るとともに、国際理解活動等国際化に対応した施策の推進を図った。		
公益財団法人盛岡国際交流協会事業補助金		6,299,000円
非常勤職員（国際交流推進員）人件費		8,578,465円
国際交流基金積立金		8,800,000円
諸外国要人訪問及び来盛にかかる食糧費		11,882円
年会費（北東北・日本アメリカ協会等）		25,000円
その他の経費（消耗品費、複写機使用料等）		150,582円
○ くらしの安全課	決算額	50,607,431円
1 総務事務		50,607,431円
(1) 総務事務		50,607,431円
人件費及び事務を円滑に進めるための庶務的経費		
○ 広聴広報課	決算額	79,220,289円
1 総務事務		79,220,289円
(1) 総務事務		74,474,927円
広聴広報課に係る人件費及び事務を円滑に進めるための庶務的経費		
(2) 窓口案内事業		4,745,362円
窓口案内事務に係る人件費		

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主要な事務・事業の説明

○ 秘書課　　決算額　43,415,614円

1 秘書事務　　43,415,614円

(1) 秘書事務　　43,415,614円

市長及び副市長の秘書事務を行った。

○ 企画調整課　　決算額　128,268,349円

1 総務事務　　128,268,349円

(1) 総務事務　　128,268,349円

人件費及び事務を円滑に進めるための庶務的経費。

○ 玉山総合事務所総務課　　決算額　99,752,698円

1 総務事務　　99,752,698円

(1) 総務事務　　99,752,698円

玉山総合事務所・玉山分庁舎における庶務一般事務経費

○ 税務住民課　　決算額　1,848,816円

1 総務事務　　1,848,816円

(1) 総務事務　　1,848,816円

玉山総合事務所内の収納窓口である岩手銀行への事務取扱手数料

○ 会計課　　決算額　98,346,825円

1 総務事務　　98,346,825円

(1) 総務事務　　98,346,825円

会計管理事務及び財産管理事務に係る人件費

○ 学校教育課　　決算額　705,074円

1 平和教育推進事業　　705,074円

(1) 平和教育推進事業　　705,074円

市内中学校生徒6名及び教諭1名、指導主事1名を広島市に派遣。原爆資料館等の見学や平和記念式典への参加を通して、戦争の悲惨さを認識するとともに、平和の尊さについて理解を深めた。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	2 文書広報費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 総務課　　決算額　25,494,514円

1 文書管理事務　　25,494,514円

(1) 文書管理事務　　17,808,492円

ア 過年度文書の集中管理を行うため、平成29年度以前の編集文書の引継ぎ、保存及び廃棄を次のように行った。

(ア) 引継文書　　8,129冊　　410箱

うち引継即廃棄分　　2,608冊　　75箱

(イ) 廃棄文書（廃棄年度到来分）　　7,373冊　　513箱

イ 文書管理を電子的に行い、効率化を推進することにより、事務事業全般の効率化と行政サービスの向上を図ることを目的として、平成20年4月1日から文書管理システムを運用している。

(2) 法規事務　　7,686,022円

条例、規則、訓令、告示等の審査及び各課等から受けた法律相談について指導を行うとともに、例規データベースを更新した。また、制定改廃された条例及び規則の公布を行うとともに、公告板の管理、令達文書の登録及び法令集等の管理を行った。

ア 例規審査

(ア) 例規審査（暦年）

	制 定	改 正	廃 止	計
条 例	7件	85件	0件	92件
規 則	5件	74件	4件	83件
訓 令	1件	10件	0件	11件
計	13件	169件	4件	186件

(イ) 諸規程審査委員会等開催回数

委員会　4回

幹事会　4回

イ 例規データベースの更新及び年度版盛岡市例規集の発行

(ア) 例規データベースの更新

・更新回数及び件数　　12回　　271件

(イ) 令和元年度版盛岡市例規集の発行

・発行部数　　130部

○ 広聴広報課　　決算額　92,293,938円

1 広聴事務　　821,938円

(1) 広聴事務　　821,938円

① 行政相談

市政に対する市民からの要望・苦情・意見を電話や手紙、面談等で受け付け、その解決や実現を図るとともに、市民の声を行政運営の改善に反映させた。

・受付件数　　19件（月平均　約2件）

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	2 文書広報費

主要な事務・事業の説明

② 市民の提案箱

市政に対する市民の意見・提案を直接把握し、市政運営の改善に反映させた。

・設置箇所（21カ所）、市公式ホームページ

本庁舎（本館・別館）、都南総合支所、玉山総合事務所、若園分庁舎、肴町分庁舎、支所（寺山・簗川・太田・繋）、出張所（飯岡・乙部・巻堀・玉山・薮川）、保健所、公民館（中央・上田・河南・都南・西部）

・受付件数　　206件（月平均　約17件）

③ 市民相談

日々の生活で発生する様々な問題について、電話や手紙、面談等で寄せられたものに対し、適切にアドバイスや関係機関等を紹介するなど、市民の要請に応じた。

・受付件数　　220件（月平均　約18件）

④ 市民無料法律相談

市民生活における民事上の問題を抱える市民に対し、月2回開設。岩手弁護士会所属の弁護士が相談に応じた。

相談項目	相談件数
家庭関係	80件
不動産関係	25件
債務・債権関係	13件
その他	48件
計	166件

⑤ 窓口案内業務

本庁舎を訪れる市民の便宜を図るため、庁舎案内のほか各課や施設、他機関等の業務内容に関する問い合わせへの対応などにより、市民サービスの向上に努めた。

項目	件数
庁舎案内	30,801件
その他窓口庶務	4,820件
計	35,621件

⑥ 市政推進懇談会

令和元年度の市政運営方針、重点施策の説明とこれに対する意見交換を行った（市町内会連合会、玉山地域自治会連絡協議会との共催）。

平成31年4月19日開催（会場　市総合福祉センター）。町内会等の長165名が参加した。

⑦ まちづくり懇談会

コミュニティ地区の地域住民と、地域課題やまちづくりの方向性等について懇談した。

地区名	開催日	出席者数	懇談事項
太田	5月8日	44人	3件
中野	5月13日	75人	2件
城南	5月17日	65人	2件

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	2 文書広報費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

地区名	開催日	出席者数	懇談事項
飯岡	5月24日	40人	2件
上米内	5月27日	32人	2件
本宮	6月4日	95人	3件
乙部	6月5日	54人	2件
好摩	7月1日	62人	3件
玉山薮川	7月2日	71人	3件
山岸	7月3日	75人	3件
仙北	7月12日	52人	2件
見前	7月16日	39人	4件
加賀野	7月23日	33人	3件
杜陵	7月25日	53人	3件
東厨川	7月26日	61人	2件
合計（全15回）		851人	39件

⑧ 団体要望

各種団体から提出された市政の要望等について説明し懇談した。

団体名	要望等
国民大運動岩手県実行委員会ほか 全10団体	76件

⑨ パブリックコメント

実施状況の調査等により制度の推進を図る。

項目	提出人数	意見数
盛岡市男女共同参画推進条例(骨子案)についてほか 全18件	54人	230件

⑩ パブリックインボルブメント

実施状況の調査等により制度の推進を図る。

項目	開催回数	延べ参加人数
第3次盛岡市男女共同参画推進計画策定に係る意見交換会ほか全2件	11回	53人

2 調査広聴事業 660,174円

(1) 市民アンケート調査事業 660,174円

市政に対する市民の声をアンケート方式により収集し、市政運営の基礎資料とした。

① 調査の内容

「図書サービス」「盛岡の食と農」「環境意識」「地域コミュニティ」

② 調査の設計

・実施方法 アンケート方式による調査

・対象地域 盛岡市全域

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	2 文書広報費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

・対 象 者　満 18 歳以上の市民
・標 本 数　3,000 人
・抽出方法　住民票ファイルから等間隔無作為抽出
・調査方法　郵送による配布・回収（インターネット回答を併用）
・調査期間　令和元年８月 14 日～８月 27 日

③ 調査回収結果
・回 収 数　1,196 人
・回 収 率　39.9%

3 市政広報活動事業	90,811,826 円
(1) 市政広報活動事業	90,811,826 円
① 広報紙「広報もりおか」の発行	
毎月１日と 15 日、８～16 ページを年 24 回発行し全世帯に配布した。	
・発行部数　平成31年４月15日号　143,990 部	
令和２年４月１日号　144,350 部	
編集機器借上	1,190,280 円
印刷費	43,218,590 円
配達費	33,539,675 円
② 市公式ホームページシステム賃貸借（音声読み上げソフトを含む）	9,798,354 円
③ 「声の広報もりおか」の発行	60,000 円
視覚に障がいがある人向けの広報活動として、「広報もりおか」をＣＤに録音。	
月１回発行、対象者 29 人	
④ ラジオによる広報	654,000 円
ラヂオもりおかで毎週金曜日５分間放送（同日に再放送し、計 10 分間放送）	
⑤ その他の経費（社会保険料、負担金等）	2,350,927 円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	3 財政管理費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 財政課	決算額　39,874,456 円
1 財政管理事務	39,874,456 円

各課の事務処理の迅速化、正確性を向上させるため、予算要求から支出・決算といった財務関連業務を一元管理する財務会計システムの賃貸借などを行った。

(1) 財政管理事務	7,670,380 円
(2) 財務会計システム運用事業	25,514,082 円
(3) 統一的な基準による地方公会計運用事業	6,689,994 円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	4 会計管理費

主要な事務・事業の説明

○ 会計課　　決算額 17,381,836円

1 会計管理事務　　17,381,836円

(1) 会計管理事務　　17,381,836円

会計管理者の補助機関として、地方自治法の規定に基づき、現金・有価証券及び物品の出納保管や記録管理、支出負担行為に関する確認及び決算調製等の事務を行った。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	5 財産管理費

主要な事務・事業の説明

○ 管財課　　決算額 666,217,017円

1 財産管理事務　　12,088,034円

(1) 財産管理事務　　6,838,070円

公有財産の適切な維持管理に努めるとともに、効率的な運用に努めた。

財産管理等に要する経費　　6,838,070円

(2) 市有土地活用事務　　595,760円

公有財産の処分の事務については、適切な処理に努めるとともに、効率的な運用に努めた。

財産処分に要する経費　　595,760円

(3) 財政調整基金積立金　　4,654,204円

2 庁舎管理事務　　411,616,416円

(1) 庁舎管理事務　　411,616,416円

庁舎等の維持管理については、行政執行が円滑に推進できるよう執務環境の改善と事務処理の能率及び市民サービスの向上に配慮し、所要の措置を講じた。

① 庁舎管理関係委託

清掃委託料　　52,078,020円

警備・日直代行・構内整理委託料　　55,533,756円

庁舎内設備保守等委託料　　25,448,064円

電話機器移設等業務委託　　2,266,000円

その他（執務室移転に係る物品運搬・旧喫煙室整備等）委託料　　3,012,900円

② 営繕関係

施設修繕・物品修繕　　9,633,272円

盛岡市保有公共施設トイレ環境整備修繕　　2,717,194円

本庁舎高圧受変電設備更新修繕　　1,309,000円

③ 工事関係

本庁舎別館配管改修工事　　94,418,500円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	5 財産管理費

主要な事務・事業の説明

④ 本庁舎等構内電話設備機器賃借料 39,880,638円

⑤ 燃料費・光熱水費 46,882,078円

⑥ 電報電話料 13,331,043円

⑦ 土地借上料

市庁舎別館敷地・職員駐車場用地賃借料 26,604,100円

⑧ その他（建物総合損害共済分担金、駐車場使用料等） 38,501,851円

3 自動車管理事務 42,512,567円

(1) 自動車管理事務 42,512,567円

交通安全法令講習会等への参加及び運転前後点検を徹底し、安全運行に努めた。

① 稼働状況（管財課所管及び運転手派遣分）

・輸送人員 29,487人

・走行距離 157,272km

・燃料消費量 27,029ℓ

② 任意保険加入状況（管財課支出分）

・台数 561台

（うち、小型除雪機 186台）

・共済基金分担金 6,517,305円

（うち、小型除雪機 781,341円）

4 市庁舎整備推進事務 200,000,000円

(1) 市庁舎整備推進事務 200,000,000円

市庁舎整備基金の積立を行った。

○ 財政課 決算額 993,714,002円

1 財産管理事務 993,714,002円

(1) 財政調整基金積立金 993,714,002円

地方財政法第７条第１項の規定に基づき、基金への積立を行った。

○ 林政課 決算額 6,743,739円

1 財産管理事務 6,743,739円

(1) 財産管理事務 6,743,739円

基金財産に属する市有林の立木売払い等に係る収入の積立を行った。

財政調整基金積立金 3,124,739円

搬出間伐に係る間伐木（素材）売払い代金 2,995,740円

土地賃貸借料等 128,999円

教育振興基金積立金 3,619,000円

市有林産物（立木）売払い代金 3,619,000円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	5 財産管理費

主要な事務・事業の説明

○ 都南総合支所　　決算額 68,260,421円

1 庁舎管理事務　　68,138,092円

(1) 庁舎管理事務

都南分庁舎の維持管理を行った。

① 庁舎環境整備関係委託料　　16,165,858円

② 設備保守関係委託料　　2,698,036円

③ 受付業務委託料　　3,780,120円

④ 修繕関係　　26,302,418円

・都南分庁舎エレベーター設備交換修繕　　14,630,000円

・市有公共施設トイレ環境整備修繕　　8,720,483円

・都南分庁舎暖房用ポンプ交換修繕　　1,703,548円

・都南分庁舎非常用発電機用蓄電池交換修繕　　702,000円

・その他修繕　　546,387円

⑤ 燃料費・光熱水費　　11,804,192円

・燃料費　　1,661,344円

・光熱水費　　10,142,848円

⑥ 電報電話料　　2,420,734円

⑦ その他庁舎管理費（庁舎管理人報酬、消耗品費等）　　4,966,734円

2 自動車管理事務　　122,329円

(1) 自動車管理事務　　122,329円

都南総合支所で所管している公用車1台の管理を行った。

○ 玉山総合事務所総務課　　決算額 60,162,202円

1 財産管理事務　　1,255,068円

(1) 財産管理事務　　1,255,068円

玉山総合事務所総務課で所管している財産の管理を行った。

2 庁舎管理事務　　50,271,502円

(1) 庁舎管理事務　　50,271,502円

玉山総合事務所・玉山分庁舎の維持管理については、市民サービスの向上と、職員の良好な執務環境に向けて所要の措置を行った。

① 庁舎環境整備関係　　11,826,780円

② 設備保守関係　　4,970,148円

③ 営繕関係　　6,702,184円

④ 警備関係委託料　　15,172,800円

⑤ その他庁舎管理費（光熱水費等）　　11,599,590円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	5 財産管理費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

3	自動車管理事務	8,635,632円
(1)	自動車管理事務	8,635,632円
①	玉山地域庁用バス運行業務委託	7,728,160円
②	岩手県安全運転管理者部会連合会会費	8,000円
③	その他の経費（修繕費等）	899,472円
○	会計課	決算額 12,569,905円
1	財産管理事務	12,569,905円
(1)	財産管理事務	12,569,905円

基金に属する現金等を管理し、運用益の積立てを行った。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○	企画調整課	決算額 12,139,361円
1	企画調整事務	2,772,402円
(1)	企画調整事務	1,279,810円

庁議等を執り進めたほか、市長公室内における事務の連絡調整等を行った。また、市制施行130周年記念事業として、記念フォーラムの開催や広報もりおかへの特集記事の掲載等を行った。

(2)	総合計画推進事務	1,339,305円

総合計画の進行管理を行ったほか、令和２年度から令和４年度までの実施計画の策定、総合計画審議会、行政評価等を実施した。

(3)	南部首長会議事務	138,680円

５市５町で構成される令和・南部藩の南部氏ゆかり領民交流事業（遠野市）に参加し、構成市町の交流を図った。

(4)	旧盛岡競馬場跡地整備事業	14,607円

旧盛岡競馬場跡地整備の推進に係る全体調整や愛称導入に係る事務を行った。

2	地方分権推進事務	6,336,941円
(1)	地方分権推進事務	4,889,060円

岩手県市長会、東北市長会、全国市長会を通じて、国等へ要望活動等を行った。中核市市長会においては、国等への要望活動及びプロジェクト会議による個別課題の検討を行ったほか、情報交換等を行った。

(2)	大学等との連携によるシンクタンク事業	1,447,881円

市が岩手県立大学に共同設置した盛岡市まちづくり研究所において、市の現状及び課題の分析を行った。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費

主要な事務・事業の説明

3 国土利用計画策定事務　533,000円

(1) 土地取引規制事務　533,000円

国土利用計画法に基づく土地売買等の届出に係る事務及び遊休土地調査を行った。

4 地域連携交流事業　380,068円

(1) 地域連携交流事業　96,440円

秋田・岩手地域連携軸推進協議会に参画し、各会議を通じての自治体間の意見交換や、フォトコンテスト事業を実施する等、構成市町との連携・交流を図った。

(2) 友好都市等交流事業　283,628円

東京都文京区へ表敬訪問を行い、啄木学級「文の京講座」へ出席する等、相互交流を深めた。また、広報もりおかへ特集記事の掲載を行った。

5 盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業　2,116,950円

(1) 地域おこし協力隊活用事業　2,116,950円

地域おこし協力隊を募集するため、首都圏及び本市において説明会を実施した。また、盛岡広域で活動する協力隊及び担当職員を対象に、研修等の活動支援を実施した。

○ 都市戦略室　決算額　39,823,889円

1 広域行政推進事務　222,972円

(1) 連携中枢都市推進事業　222,972円

平成28年3月に策定したみちのく盛岡広域連携都市圏ビジョンの進行管理を行ったほか、外部有識者からなる盛岡広域連携中枢都市圏ビジョン懇談会を開催し、意見、提言を取組に反映させ、ビジョンの改定を行った。

① 盛岡広域連携中枢都市圏ビジョン懇談会の運営　115,200円

都市圏ビジョンの取組等に対する意見を聴取するため、外部有識者による会議を開催した。

② 令和元年度第1回連携中枢都市連絡会議出席　45,780円

連携中枢都市圏を形成し取組を行う全国27自治体との情報共有や意見交換を行うため、会議に出席した。

③ その他の経費（消耗品費、複写機使用料）　61,992円

2 盛岡ブランド確立事業　2,654,801円

(1) 盛岡ブランド確立事業　2,654,801円

平成27年3月に策定した第二次盛岡ブランド推進計画に基づき、盛岡ブランドの市内外への一層の浸透を図るための事業を行ったほか、令和2年度から6年度を計画期間とした盛岡市シティプロモーション指針及び推進計画を策定した。

① プロモーション素材制作及び情報発信　827,750円

盛岡市の認知度を向上させることを目的にフォトブック等を企画制作し配布することで、情報発信を行った。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費

主要な事務・事業の説明

② 盛岡ブランド市民推進委員会負担金 1,000,000円

市民協働によるブランド推進を図るため、市民企画事業への助成やホームページでの情報発信を行っている盛岡ブランド市民推進委員会に対し、負担金を支出した。

③ 盛岡市シティプロモーション指針及び推進計画の策定 584,480円

盛岡市シティプロモーション指針及び推進計画の策定にあたり、地域ブランド調査における盛岡市の評価結果について調査・分析を行ったほか、有識者の招へいや集合研修を行うことにより、マーケティングや戦略的な情報発信に関する手法について知識の習得を図ることで、計画に基づく取組の基礎とした。

④ 盛岡ブランド推進戦略会議の運営 76,800円

盛岡ブランドの推進や計画策定のため、外部有識者による戦略会議を開催した。

⑤ その他の経費（消耗品費、複写機使用料） 165,771円

3 盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業 17,487,276円

(1) 盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業 3,549,680円

第１期盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進行管理を行ったほか、外部有識者からなる推進会議を開催し、意見、提言を取組に反映させ、第２期の総合戦略を策定した。

① 盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議の運営 144,000円

盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の取組等に対する意見を聴取するため、外部有識者による会議を開催した。

② 第２期盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定支援等業務委託 3,091,000円

第１期盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の成果を検証するとともに、第２期盛岡市人口ビジョン及び第２期総合戦略の策定を支援するため、業務委託を行った。

③ その他の経費（消耗品費、複写機使用料等） 314,680円

(2) 地域おこし協力隊活用事業 13,937,596円

都市地域から生活の拠点を移した者を「地域おこし協力隊」として委嘱し、市外在住者の視点から、「盛岡の魅力発信」をテーマとして盛岡の魅力を捉え直し、盛岡の魅力を効果的に訴求するための情報発信、素材の制作に取り組んだほか、「移住・定住・交流人口対策の推進」をテーマに、移住・定住の相談窓口として、首都圏でのネットワークや地元の良さを発見する機会の創出といったＵＩターンしやすい環境の構築に取り組んだ。

① 地域おこし協力隊に係る人件費等 8,682,438円

② 地域おこし協力隊に係る賃借料 3,031,552円

地域おこし協力隊の活動に資するための、自動車、パソコン、住居に係る賃借料

③ 地域おこし協力隊に係る活動旅費及び研修受講料等負担金 1,917,650円

移住・定住相談に関するイベントや、盛岡のプロモーションのための写真展、地域おこし協力隊員の定住に向けたスキルアップのための研修等に係る費用弁償及び研修受講料等負担金

④ その他の経費（消耗品費、複写機使用料等） 305,956円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費

主要な事務・事業の説明

4 移住・定住・交流人口対策事業 19,458,840円

(1) 移住・定住・交流人口対策事業 19,458,840円

地方創生推進交付金等を活用し、その地域に居住していないものの、地域や地域の方々と継続的に関わる人を指す関係人口の増加を機軸とし、東京圏における若年層等を対象とした情報発信やコミュニティ形成の促進に係る取組等を通して、「盛岡」をキーワードに関係する人の量的な増加を図るとともに、コミュニティに関わるキーパーソンの育成により能動的に行動を起こす人など、関係人口の質的な増加を図りながら、移住・定住を促進する取組を行った。

① 移住・定住促進プロモーション、ホームページの管理運営等 9,738,861円

関係人口の増加を機軸とした移住・定住促進を進めるため、ＰＲ冊子やプロモーションツールの作成のほか、特設ホームページの開設やＳＮＳを活用したプロモーション等を行った。

② 東京圏における盛岡コミュニティ形成支援や、移住相談支援等の実施 4,721,780円

東京都内において本市単独イベントを開催したほか、東京圏で盛岡ファンや盛岡にまつわるコミュニティの形成を促進するための活動に対する支援を行った。また、東京都内で行われた移住・定住相談等に係る大型イベントに出展し、移住希望者の相談支援等を行った。

③ 盛岡暮らし体験ツアー等の実施 3,781,800円

盛岡広域７市町と連携し、盛岡広域の仕事や暮らしなどを体験するためのツアーを開催した。

④ その他の経費（旅費、需用費、役務費、使用料及び賃借料等） 1,216,399円

○ 国際リニアコライダー推進事務局 決算額 1,881,453円

1 企画調整事務 1,881,453円

(1) 国際リニアコライダー誘致推進事業 1,881,453円

国際リニアコライダーの誘致実現に向け、市民の機運醸成及び理解の促進を図ったほか、関係団体と連携し、国際リニアコライダーの誘致推進に努めた。

① 東北ＩＬＣ推進協議会等に係る負担金 1,540,000円

岩手県国際リニアコライダー推進協議会及び東北ＩＬＣ推進協議会に参画するなど、関係団体との連携を図った。

② ＩＬＣ出前授業及びグローバル化・科学技術推進講座開催 65,940円

国際リニアコライダーに対する理解を深めてもらうとともに、科学技術への興味・関心を高めてもらうために小学校への出前授業及び高校生等を対象としたグローバル化・科学技術推進講座を開催した。

③ ＩＬＣで世界につながるまち盛岡市民大会開催 99,360円

ＩＬＣ誘致実現に向けた市民の機運の醸成を図るとともに、“世界につながるまち盛岡”の実現に向けた取組を推進するため、“世界につながるまち盛岡”市民会議と盛岡市が共催してＩＬＣ推進のための市民大会を開催した。

④ その他の経費（旅費、消耗品費） 176,153円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費

主要な事務・事業の説明

○ 東京事務所　　決算額 57,170,817 円

1 東京事務所管理運営事業　　57,170,817 円

県及び関係団体、各市東京事務所、関係部課と連携を図りながら盛岡のイメージアップを図る諸活動を展開した。また、市政に関する情報の収集・提供を行うとともに、国その他関係機関への連絡調整に関する事務を行った。また、首都圏における盛岡ファン・関係人口の拡大に向けた取組みを SNS 等も活用しながら行った。

(1) 観光宣伝、物産の紹介

盛岡広域圏のポスターやパンフレットを活用し、関係団体との協力を図りながら下記の催事を開催するとともに、市・県等が開催する観光物産催事の支援を行い、SNS 等も活用しながら、観光の宣伝や物産の紹介に努めた。

【催事実績】

日時	催事名称（会場）
平成 31 年 3 月 26 日～4 月 10 日	きて！みて！北東北春めぐり展 （千代田区日比谷公園　市政会館 1 階ギャラリー）
令和元年 6 月 18 日～6 月 21 日	中核市東京事務所ご当地じまんフェア 2019 （千代田区紀尾井町　東京ガーデンテラス紀尾井町）
令和元年 7 月 1 日～7 月 12 日	北東北夏祭り展 （千代田区日比谷公園　市政会館 1 階ギャラリー）
令和元年 7 月 4 日～7 月 8 日	盛岡デーｉｎ東京 2019 （板橋区徳丸　イオンスタイル板橋店ほか）
令和元年 7 月 5 日	啄木学級文の京講座 （文京区春日　文京シビックホール）
令和元年 7 月 5 日	東京湾納涼船「海・山ふるさとＰＲ」 （港区浜松町　竹芝旅客ターミナル発）
令和元年 11 月 15 日～16 日	文京博覧会 2019〈自治体物産展〉 （文京区春日　文京シビックセンター）
令和元年 11 月 18 日～20 日	盛岡りんごフェアｉｎ東京 （中央区銀座　いわて銀河プラザ）
令和元年 11 月 28 日～29 日	盛岡りんごフェアｉｎ東京 （文京区春日　文京シビックセンター）
令和２年２月 26 日～３月２日	みちのく盛岡の名品と観光展 （熊谷市　八木橋百貨店）
令和２年３月 27 日～４月 10 日	きて！みて！北東北春めぐり展 （千代田区日比谷公園　市政会館１階ギャラリー）

(2) 関係人口の取組、移住定住の促進支援

首都圏にいながら、盛岡への関心や愛着を高める機会を創出し、盛岡ファンの裾野を広げ、また、盛岡市民との交流を促進しながら、関係人口の増加や移住定住の促進に向けた事業を支援した。

(3) 企業誘致、雇用情報に関する情報収集と連絡調整

企業誘致に関し、ものづくり推進課や岩手県東京事務所と連携を図り、東京で開催する催事の事前周知や調整を行うとともに、当日の運営を支援した。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費

主要な事務・事業の説明

また、県、関係団体と連携を図りながら、企業誘致に関する盛岡広域地域のＰＲや情報収集を行ったほか、雇用情報の収集提供に努めた。

日時	催事名称（会場）
令和元年７月18日	在京盛岡広域産業人会総会・セミナー・交流会 （千代田区飯田橋　ホテルグランドパレス）
令和２年２月14日	盛岡広域企業立地セミナー2020 （千代田区飯田橋　ホテルグランドパレス）

(4) 市政に関する情報収集及び提供、国その他関係機関との連絡調整

厚生労働省ほか省庁等の各種会議、研修会、情報交換会及び催事への出席等により市政に関する情報収集及び情報提供、ＰＲを行うとともに、国その他の関係機関への要望及び連絡調整に努めた。

(5) 東京盛岡ふるさと会の支援

郷土愛を高揚し、会員相互の親睦と啓発を図るとともに、盛岡市の発展に寄与するため平成８年９月27日に設立された「東京盛岡ふるさと会」（会員数1,363名）の活動を支援した。

日時	催事名称（会場）
令和元年10月19日	東京盛岡ふるさと会総会・懇親会 （千代田区飯田橋　ホテルグランドパレス）

(6) みちのく盛岡ふるさと大使制度の運営

首都圏における盛岡市に関する情報の発信と、盛岡市の発展に資する情報の提供及び助言を得るため、平成８年９月17日に設立された「みちのく盛岡ふるさと大使（20名）」の制度運営に努めた。

日時	催事名称（会場）
令和２年１月17日	みちのく盛岡ふるさと大使懇談会 （渋谷区神宮前　青山星のなる木）

○ 玉山総合事務所総務課　　決算額　3,378,682円

1 企画調整事務　　1,586,535円

(1) 企画調整事務　　1,586,535円

・防衛施設周辺整備事業要望に係る旅費　　17,020円

・東北方面隊への要望活動に係る旅費　　16,520円

・防衛施設周辺整備全国協議会分担金　　7,000円

・いわて銀河鉄道線渋民駅の副駅名設置事業に伴う渋民駅副駅名設置工事に係る負担金　　241,000円

・小学生農村体験交流事業業務委託　　1,296,000円

・その他の経費（消耗品費）　　8,995円

2 玉山地域振興会議事務　　1,151,849円

(1) 玉山地域振興会議事務　　1,151,849円

市からの諮問等に対し意見を述べるなど、地域住民の意見を市政に反映させるため地域振興会議を５回開催するとともに、地域振興会議の内容を住民に周知するため、地域振興会議だよりを発行した。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費

主要な事務・事業の説明

また、玉山地域づくり大会を開催し、基調講演等を行った。

・地域振興会議委員報酬　566,400円
・地域づくり大会講師謝金　100,000円
・地域振興会議だより印刷　374,920円
・その他の経費（旅費等）　110,529円

3　地方創生応援税制活用事業　640,298円
(1)　地方創生応援税制活用事業　640,298円

地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）を活用し、地域再生計画『いにしえの想いを伝える「桜の里」強化再生プロジェクト』として、農林と福祉連携モデル事業や勉強会を行った。

・農と福祉を学ぶ勉強会費用（講師謝金等）　174,298円
・農と福祉連携モデル構築事業費補助金　466,000円

○　道の駅整備推進室　決算額　6,087,873円
1　道の駅設置事業　6,087,873円
(1)　道の駅設置事業　6,087,873円

平成31年3月に策定した「盛岡市道の駅基本計画」に基づき、将来の運営を担う運営候補者を公募・選定するとともに、事業用地の取得に向け測量を実施したほか、市民等の意見を道の駅の整備に反映させるため「道の駅整備懇話会」を設置し、意見等をいただいた。

・道の駅整備懇話会委員報償金　86,400円
・事業用地に係る測量業務委託　5,340,283円
・経営計画策定等開業準備業務委託　329,865円
・その他の経費（報償費等）　331,325円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 支所費

主要な事務・事業の説明

○　市民登録課　決算額　97,002,874円
1　総務事務　97,002,874円
(1)　総務事務　97,002,874円

支所における戸籍、住民基本台帳、印鑑登録等の各種の窓口事務について、オンラインシステムの充実や本庁と支所間の緊密な連携体制により、地域住民への行政サービスの提供に努めた。

【各種届出受理件数、各種証明書の交付件数及び手数料調定】

各種届出書の受理件数及び各種証明書等の交付件数は、2款3項1目戸籍住民基本台帳費欄に一括掲載した。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	8 地区行政費

主要な事務・事業の説明

○ 市民協働推進課　　決算額　406,389,368円

1 地区行政事務　171,993,381円

(1) 地区行政事務　77,596,353円

① 盛岡市町内会・自治会協働推進奨励金（376団体）　76,045,250円

町内会・自治会の事務負担を軽減するため、使途の自由度が高い協働推進奨励金制度を実施した。

② 盛岡市公示板の移設及び修繕等　320,800円

③ ボランティア保険助成事業費補助金　1,106,500円

ボランティア活動保険の加入助成により地域ボランティア活動を促進した。

④ 消耗品費　123,803円

(2) 公衆街路灯関連事業　90,797,028円

① 盛岡市認定公衆街路灯電気料給付金（378団体）　46,409,465円

市が認定した公衆街路灯について、電気料給付金を給付した。

② 盛岡市町内会等公衆街路灯電気料補助金（7団体）　596,223円

町内会等が公衆街路灯の電気料を負担する場合に要する経費に対し、補助金を交付した。

③ 盛岡市街灯設置費等補助金（54団体）　5,002,600円

町内会等が行う街灯設置等の経費の一部を助成するため、補助金を交付した。

④ 公衆街路灯ＬＥＤ化促進事業リース料　38,788,740円

(3) 盛岡市町内会連合会補助事業　3,600,000円

地域相互の連携による町内会活動を促進するため、町内会連合会の事業に対し補助金を交付した。

2 せきれい関係事業　738,126円

(1) せきれい関係事業　738,126円

あたたかくふれあいのある地域づくりのため、市が町内会や各種団体が自主的に行う研修を目的とした活動を共催し、地域活動バス「せきれい」を運行した。

・利用実績　87回　2,748人

3 コミュニティ推進事業　23,293,382円

(1) コミュニティ推進事業　23,293,382円

① 市民協働推進員報酬（12か月分）　2,095,320円

② 市民協働推進員社会保険料（12か月分）　316,862円

③ 市民協働推進センター事業業務委託料　2,571,000円

④ ノートパソコンＯＳアップグレード委託料　13,200円

⑤ コミュニティ活動費補助金　2,385,000円

各コミュニティ推進地区組織の自主的な活動を促進するため、補助金を交付した。

⑥ 一般コミュニティ助成事業補助金　1,900,000円

（一財）自治総合センターが実施する一般コミュニティ助成事業の採択団体に対し、補助金を交付した。

⑦ コミュニティセンター助成事業補助金　14,000,000円

（一財）自治総合センターが実施するコミュニティセンター助成事業の採択団体に対し、補助金を交付した。

⑧ 消耗品費　12,000円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	8 地区行政費

主要な事務・事業の説明

4 コミュニティ施設管理運営事業 183,234,210円

(1) コミュニティ施設管理運営事業 183,234,210円

① 地区活動センター指定管理料（14施設） 156,205,081円

施設名	指定管理料
青山地区活動センター	24,590,272円
仙北地区活動センター	18,468,121円
厨川地区活動センター	6,257,035円
松園地区活動センター	11,060,977円
加賀野地区活動センター	6,992,454円
中野地区活動センター	9,898,093円
みたけ地区活動センター	10,333,052円
太田地区活動センター	13,431,633円
土淵地区活動センター	9,506,434円
つなぎ地区活動センター	9,962,701円
緑が丘地区活動センター	9,823,483円
山岸地区活動センター	10,202,871円
本宮地区活動センター	6,376,754円
仁王地区活動センター	9,301,201円

② 地域交流活性化センター指定管理料（湯沢、1施設） 9,290,073円

③ 地区活動センター等施設修繕料 7,992,871円

件名	契約額
盛岡市有公共施設トイレ環境整備修繕（青山体育館、緑が丘、山岸）	6,013,774円
盛岡市有公共施設トイレ環境整備洗浄便座設置修繕（青山体育館、緑が丘、山岸）	834,321円
土淵地区活動センターガス調整器等交換修繕	45,576円
松園地区活動センター非常用照明器具交換修繕	139,320円
中野地区活動センター非常用照明器具交換修繕	136,080円
緑が丘地区活動センターフェンス修繕	156,600円
土淵地区活動センター体育館鋼製床下地交換修繕	410,400円
中野地区活動センター畳修繕	151,200円
山岸地区活動センター畳修繕	105,600円

④ 地区活動センター用地賃借料 4,992,047円

件名	賃借料
山岸地区活動センター用地賃借料	4,348,242円
青山地区活動センター駐車場用地賃借料	643,805円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	8 地区行政費

主要な事務・事業の説明	
⑤ 厨川地区活動センター内駐車場整備工事	1,100,000円
⑥ 地区活動センターに係る備品購入費（複写機の購入）	357,640円
⑦ 地区活動センターに係る備品購入費（FFストーブ等の購入）	507,680円
⑧ 地区活動センターに係る物品修繕料（ストーブ分解整備）	69,850円
⑨ 地区活動センター等に係るＬＥＤ照明器具リース料	1,005,330円
⑩ 地区活動センター等自動体外式除細動器（ＡＥＤ）等リース料	395,328円
⑪ 地域交流活性化センター指定管理者選定に係る審査員報酬	48,000円
⑫ 仙北地区活動センターエレベーター設備保守点検業務委託	680,160円
⑬ 旧みたけ保育園灯油漏れ土壌改良・清掃業務委託	66,000円
⑭ 旧みたけ保育園灯油含有土及び油水処分業務委託	21,560円
⑮ 地区活動センターに係る原材料費（路盤材の購入）	484,000円
⑯ 永井地域交流活性化センターに係る電話回線工事	8,690円
⑰ 消耗品費	9,900円
5 市民運動総括事業	1,416,808円
(1) 市民運動総括事業	1,416,808円
① “世界につながるまち盛岡”市民会議事業補助金	1,400,000円
心のかよい合う住みよいまちづくりを促進し、市民運動を育成するため、“世界につながるまち盛岡”市民会議が実施する事業について、補助金を交付した。	
② 消耗品費	16,808円
6 通信対策事業	108,000円
(1) 通信対策事業	108,000円
日戸地区移動通信用鉄塔施設敷地内の草刈業務委託を実施した。	
7 市民協働推進事業	6,863,436円
(1) 市民協働推進事業	5,933,181円
① 市民協働推進事業補助金（12件）	4,118,513円
市民活動団体等と市が協働により実施する事業や市が指定した施設等を活用して行う事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	
② もりおか元気応援寄附金（ふるさと納税）に係る積立金	1,805,068円
③ 市民協働推進事業選考委員報酬	9,600円
(2) ＮＰＯ法人設立認証等事務	930,255円
① 臨時補助員人件費（5か月分）	750,400円
② 臨時補助員社会保険料（5か月分）	116,902円
③ その他の経費（消耗品費、複写機使用料）	62,953円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	8 地区行政費

主要な事務・事業の説明

8 自治公民館整備事業	6,905,000 円
(1) 自治公民館整備事業	6,905,000 円
① 自治公民館整備事業補助金	6,869,000 円
自治公民館の施設整備及び備品購入に要する経費に対し、補助金を交付した。	
自治公民館整備事業補助金（修繕 14団体）	5,315,000 円
自治公民館整備事業補助金（備品購入 21団体）	1,554,000 円
② 空き家等利用自治公民館賃借料補助金（1団体）	36,000 円
空き家を賃借し、自治公民館として活用している町内会に対し、補助金を交付した。	
9 地域協働推進事業	11,837,025 円
(1) 地域協働推進事業	11,837,025 円
① 地域協働事例発表謝金	15,200 円
② コミュニティリーダー研修会業務委託料	120,000 円
③ 盛岡市地域づくり事業補助金	11,456,745 円
④ その他の経費（消耗品費、複写機使用料等）	245,080 円
○ 玉山総合事務所総務課	決算額 10,740,054 円
1 コミュニティ推進事業	150,000 円
(1) コミュニティ推進事業	150,000 円
玉山地域自治会連絡協議会の活動を支援した。	
・玉山地域自治会連絡協議会運営費補助金	150,000 円
2 コミュニティ施設管理運営事業	7,505,654 円
(1) コミュニティ施設管理運営事業	7,505,654 円
玉山地域内のコミュニティセンター20施設について、指定管理者制度により管理運営を行った。	
・コミュニティセンター（20施設）指定管理料	6,034,427 円
・修繕に係る経費	1,348,027 円
・消防設備点検業務委託	83,600 円
・消火器交換業務委託	39,600 円
3 公共施設最適化・長寿命化計画事業	3,084,400 円
(1) 好摩地区コミュニティセンター大規模改修事業	3,084,400 円
好摩地区コミュニティセンターの大規模改修事業に係る実施設計を行った。	
・好摩地区コミュニティセンター大規模改修工事に係る実施設計業務委託	3,084,400 円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	9 公平委員会費

主要な事務・事業の説明

○ 公平委員会事務局　　決算額 14,186,253円

1 公平事務　　14,186,253円

(1) 公平事務　　14,186,253円

職員の利益保護と公正な人事権の行使を保障する準司法的な行政機関として、公平かつ適正な運営を図った。

① 管理職員等の範囲の指定

盛岡市長から行政組織の再編整備等に伴う管理職員等の指定の変更について依頼があり、管理職員等の範囲を定める規則の一部改正を行った。

② 職員団体の登録

盛岡市職員労働組合及び盛岡市立高等学校教職員組合から役員改選による職員団体登録記載事項の変更申請があり、審査の結果、登録変更を行い、当該団体に通知した。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 安全都市推進費

主要な事務・事業の説明

○ 都南総合支所　　決算額 662,960円

1 交通安全都市推進事業　　662,960円

(1) 交通安全都市推進事務　　662,960円

都南地域の安全な交通環境を確保するため、地域住民等の交通安全意識の向上を図ることを目的に活動している都南地区交通安全連絡協議会の活動を支援した。

・都南地区交通安全連絡協議会運営費補助金　　646,000円

・交通安全啓発活動消耗品　　16,960円

○ くらしの安全課　　決算額 68,990,667円

1 交通安全都市推進事業　　55,320,032円

(1) 交通指導員活動事業　　43,303,126円

交通指導員により、交通安全教室の展開及び広報活動を通じて交通安全意識の定着を図るとともに、朝夕の街頭指導やイベント開催時などにおいて交通事故の防止に努めた。

(2) 交通安全啓発事業　　2,453,142円

交通安全季節運動期間を中心とした啓発活動などを通じ、交通安全意識の定着に努めた。

交通安全ゲートボール大会や交通安全ポスターコンクールなどの開催により交通安全意識の高揚に努めた。

(3) 交通安全教育事業　　9,563,764円

交通安全指導専門員により、幼稚園・保育園、小・中学校、老人クラブ等を対象に交通安全教室を開催し、交通安全知識の普及と意識の高揚を図り、交通事故防止に努めた。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 安全都市推進費

主要な事務・事業の説明

老人クラブ及び幼稚園・保育園から推薦された交通安全シルバー推進員及び交通安全父親母親推進員を対象に交通安全教室を開催し、家庭や地域からの交通安全意識の定着を図った。

2 交通災害共済事務 486,829円

(1) 交通災害共済事務 486,829円

交通災害の備えとして、被災者及びその遺族の救済を目的として、市町村交通災害共済の加入促進に努めた。また、交通災害に遭った加入者及びその遺族に対し、見舞金の給付を行った。

3 臨時運行許可事務 111,698円

(1) 臨時運行許可事務 111,698円

道路運送車両法の規定に基づき、臨時運行許可証の交付及び番号標の貸出しを行った。

4 防犯活動関係事業 13,072,108円

(1) 防犯活動事業 5,694,246円

ア 盛岡市防犯協会事業費補助金 4,625,000円

明るく住みよい盛岡市の実現のため、防犯活動を推進している盛岡市防犯協会の事業の一層の充実を図るため運営費の一部を助成した。

イ その他の経費 1,069,246円

(2) 暴力団追放運動事業 150,000円

暴力団追放盛岡市民会議事業費負担金 150,000円

安全な地域社会の実現を目指し、暴力団追放運動を推進するため、暴力団追放盛岡市民会議の事業費について経費の一部を負担した。

(3) 空き家等適正管理事業 7,227,862円

空家等対策の推進に関する特別措置法及び盛岡市空き家等の適正管理に関する条例に基づき、適正な管理が行われていない空き家等の所有者等に対して助言・指導等を行った。

○ 税務住民課 決算額 785,863円

1 交通安全都市推進事業 785,863円

(1) 交通指導員活動事業 60,481円

玉山地域の交通指導員による交通安全教室及び広報活動を実施し、交通事故防止に努めた。

(2) 交通安全啓発事業 725,382円

玉山地域の交通安全啓発活動や交通安全教室において、交通安全啓発用品を市民や児童・生徒等に配布し交通安全意識の定着を図った。また、玉山地域交通安全防犯協会連合会の活動に補助を行った。

・啓発用消耗品購入及び交通安全教室用信号機点検整備 332,382円

・玉山地域交通安全防犯協会連合会補助金 393,000円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	11 消費者行政対策費

主要な事務・事業の説明

○ 消費生活センター　　決算額　172,469,033円

1 消費者行政推進事業　　172,469,033円

(1) 消費者行政推進事業　　60,969,050円

① 消費生活相談に係る事業を行った。

ア 消費生活法律相談　　実施回数　23回（全体　31回、相談件数　68件）

・法律相談弁護士謝金　　690,000円

イ 消費生活相談　　相談件数　2,586件

② 「悪質商法に負けないまちづくり」計画により各種消費者啓発事業を行った。

ア 出前消費者講座の開催　　実施回数　109回　　受講人数　3,763人

イ 「消費生活情報　えぷろん」発行（年６回）（広報もりおか内掲載、市内全世帯配布）

ウ 啓発リーフレット、冊子の無料配布

③ その他

ア 消費者行政に関する人件費

職員給与費（４人）　30,986,724円

委員等報酬（９人）　22,292,441円

臨時補助員賃金（２人）　1,585,387円

社会保険料　3,625,573円

イ その他の経費（旅費、消耗品費、電話料等）　1,788,925円

(2) 消費者行政活性化事業　　4,459,228円

消費生活に関する相談体制の強化等のため、市町村消費者行政活性化事業（県補助金）を行った。

ア 消費生活相談機能整備・強化事業（商品テスト）　52,000円

イ 消費生活相談員等レベルアップ事業（研修開催）　152,640円

ウ 消費生活相談体制整備事業　3,187,906円

エ 地域社会における消費者問題解決力の強化に関する事業　1,066,682円

（消費者の安心・安全を確保するための取組）

(3) 消費生活資金貸付事業　　107,040,755円

消費者救済資金貸付制度に基づき、多重債務の整理や消費者訴訟に要する資金、または生活再建に要する資金の貸付けにより生活困窮者の経済的社会復帰を支援した。

・消費者救済資金貸付預託金

令和元年度新規貸付額　66件　96,940,000円

令和元年度末貸付残高　315件　280,044,291円

・事業パンフレット印刷　40,755円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	12 計量検査費

主要な事務・事業の説明

○ 消費生活センター　　決算額 3,080,944円

1 計量行政推進事業　　3,080,944円

(1) 計量行政推進事業　　3,080,944円

① 計量法第19条の規定に基づき、取引や証明に用いる計量器の検査を委託により実施した。

ア 計量器定期検査実施

検査戸数 337件　検査個数 528個　不合格個数 2個

・計量器定期検査業務委託料　　1,927,500円

イ 計量器事前調査実施　令和元年5月27日～8月30日

・計量器定期検査事前調査委託料　　870,156円

② 計量法第148条の規定に基づき、計量関係事業所に対し立入検査を実施した。

ア 量目取締指導

・スーパー等量目立入検査　検査店舗 18店　検査個数 900個

・全国一斉量目取締（試買検査）　検査個数 295個

③ 計量担当者実務研修会を実施した。

研修会講師謝金　　15,200円

④ 計量に関する啓発事業を行った。

・計量強調月間「計量標語コンクール」を後援した。

計量標語記念品代　　5,060円

⑤ その他

その他の経費（消耗品費、旅費等）　　263,028円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	13 恩給及び退職年金費

主要な事務・事業の説明

○ 職員課　　決算額 883,971円

1 恩給事務　　883,971円

(1) 恩給事務　　883,971円

盛岡市職員恩給条例等の規定に基づき、通算退職年金を給付した。

区分	受給者数	給付額
通算退職年金	1人	883,971円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	14 諸費

主要な事務・事業の説明

○ 管財課　　決算額　3,360,570円

1 住居表示維持管理事務　　3,360,570円

(1) 住居表示維持管理事務　　3,360,570円

住居表示実施区域内において、令和元年度に新築された建物など計718棟について、住居番号の設定又は変更を実施し、建物所有者への住居番号表示板の交付及び市で備えている住居表示台帳の更新作業を行った。

また、住居表示実施区域内の各地に設置している街区表示板について、老朽し、又は破損したものの取替整備を実施した。

○ 総務課　　決算額　767,000円

1 自衛官募集事務　　16,000円

(1) 自衛官募集事務　　16,000円

ＩＧＲいわて銀河鉄道青山駅のデジタルサイネージに自衛官募集広告の掲出を行った。

2 人権擁護事務　　751,000円

(1) 人権擁護事務　　751,000円

盛岡人権擁護委員協議会に対し補助を行うとともに、指定した小学校（11校）に花の苗・プランター等を配布して行う人権の花運動、街頭等での人権啓発うちわの配布、幼稚園・保育園（５園）の園児を対象として人権かみしばいや人権体操を行う子ども人権教室等の啓発活動を行った。

○ 納税課　　決算額　146,974,051円

1 税等徴収事務　　146,974,051円

(1) 税等徴収事務　　146,974,051円

市税等の過誤納に伴う還付事務を行った。

○ 林政課　　決算額　41,876,755円

1 国土調査事業　　41,876,755円

(1) 国土調査事業（補助）　　39,668,000円

公図及び登記簿の整備をもって地籍の明確化を図り、土地施策の基礎資料として活用するため、国土調査法に基づく地籍調査を実施した。

現地調査：根田茂、砂子沢の一部（2.28㎢）

現地調査：根田茂、砂子沢の一部（2.16㎢　H30→H31繰越明許費）

地籍図及び地籍簿の作成：根田茂、砂子沢の一部（5.14㎢）

事業費（現年度予算分）

非常勤職員報酬等	1,844,807円
人夫賃金	304,605円
地籍調査測量業務委託料	12,199,000円
蜂毒抗体検査料	5,874円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	14 諸費

主要な事務・事業の説明

地籍調査支援システム機器賃借料等	794,910円
原材料費	126,824円
その他の経費（消耗品費、自動車関係等）	723,980円
事業費（繰越明許費分）	
地籍調査測量業務委託料	23,661,000円
その他の経費（消耗品費）	7,000円
(2) 国土調査事業（単独）	2,208,755円
過年度の調査成果に誤りが認められた場合に必要な修正登記を実施した。	
事業費	
非常勤職員報酬等	615,537円
国土調査誤りによる測量及び登記業務委託	607,018円
地籍調査管理システム機器貸借料	863,280円
その他の経費（消耗品費、自動車関係等）	122,920円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	15 保健体育総務費

主要な事務・事業の説明

○ スポーツ推進課　　決算額 227,894,947円

1 総務事務　　138,153,123円

(1) 総務事務　　138,153,123円

スポーツ推進課における庶務一般経費

盛岡市スポーツ推進委員　76名（2年任期）

2 スポーツ活動推進事業　　850,664円

(1) 指導者養成事業　　490,400円

① スポーツ少年団リーダーキャンプ　　2,400円

市内の各スポーツ少年団のリーダーが一同に会し、キャンプを通じて自然に親しみながらお互いの団活動を理解し、交流を深め合い、リーダーとして必要な資質の向上に努めた。

実施日　令和元年8月5日～7日

会　場　国立岩手山青少年交流の家（滝沢市）

参加者　22名　指導者　7名

② 盛岡市スポーツ推進委員協議会運営事業補助金　　470,000円

盛岡市の生涯スポーツ推進の役割を担うスポーツ推進委員が組織する協議会に対し、その活動費の一部を補助した。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	15 保健体育総務費

主要な事務・事業の説明

○盛岡市スポーツ推進委員協議会の活動概要

各種研修会（県スポーツ推進委員協議会等の主催）への参加

生涯スポーツ関係事業の開催

早起きラジオ体操の会

協議会が主催協力したイベントへ市民30,170名が参加（スポーツ推進委員延べ815名の参加）

③ 消耗品費 18,000円

(2) スポーツ活動機会提供事業 360,264円

① スキーパトロール 45,000円

市内スキー場の安全と事故防止のため、パトロールを行った。

パトロール実施日　令和２年１月３日～２月16日のうち10日間

実施場所　小鹿公園

従事者　６名

② 市民体力テスト 12,000円

市民の体力・運動能力の現状を明らかにするとともに、参加者の体力向上ならびに心身の健康の保持増進のため、運動やスポーツに親しむ習慣を身につけることを目的に開催した。

実施日　①令和元年６月９日　②令和元年９月21日

会場　①盛岡体育館　②盛岡体育館

参加者　①27名　②30名

③ 体育の日 129,990円

体育の日にちなみ、公益財団法人盛岡市スポーツ協会と共催して各種体育イベントを行い、スポーツ・レクリエーションの普及振興を図った。

実施日　令和元年10月14日　参加者　2,830名

事業の実施概要

○体育施設無料開放　市内体育施設10ヶ所

○各種教室等開催種目（各競技協会主管）

弓道・タグラグビー・水泳・ソフトテニス・アーチェリー・カーリング等

④ 盛岡市次世代体力・運動能力向上プロジェクト 64,440円

次代を担う子供たちの体力や運動能力の向上を図るため、ＳＡＱトレーニングの学校現場への導入や、もりおかこどもスポーツクラブや盛岡市ジュニアスポーツ医科学セミナーを開催した。

・小学生の動きづくり（走力向上）事業研修会等運営業務委託 64,440円

⑤ 玉山地区スポーツレクリエーション祭補助金 90,000円

⑥ 消耗品費 18,834円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	15 保健体育総務費

主要な事務・事業の説明

3 体育団体育成事業 35,716,000円

(1) 体育団体育成事業 35,716,000円

市民の体育・スポーツ活動の実践に大きく寄与している団体や競技関係団体の育成強化のため、公益財団法人盛岡市スポーツ協会に対し補助金等を交付した。

① 補助・共催事業

○団体運営費補助金

公益財団法人盛岡市スポーツ協会運営費補助金 35,716,000円

(盛岡市スポーツ少年団本部運営費補助金を含む)

4 競技大会等開催事業 35,654,180円

(1) 競技大会等開催事業 35,654,180円

各種競技団体の競技力向上、競技人口の拡大、市民総参加によるスポーツの振興を図るため、各種競技団体が開催する大会に対し経費の負担や補助を行った。

① 共催負担

補助・共催事業名	金額(円)
いわて盛岡シティマラソン実行委員会負担金	30,000,000
クライミングアジア選手権盛岡2020大会岩手県実行委員会負担金	430,903
第54回盛岡市スキー選手権大会共催負担金	30,000
'93世界アルペン開催記念大会実行委員会負担金	900,000
第71回盛岡市民体育大会共催負担金	2,124,000
盛岡・北上川ゴムボート川下り大会実行委員会負担金	300,000
令和2年度全国高等学校総合体育大会花巻市実行委員会負担金	207,977

② 代表選手派遣費補助金

補助・共催事業名	金額(円)
第74回国民体育大会会期前実施競技盛岡市代表選手派遣事業補助金	36,000
第74回国民体育大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	462,000
第75回国民体育大会冬季大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	69,000
第75回国民体育大会冬季大会スキー競技会盛岡市代表選手派遣事業補助金	57,000

③ 第29回啄木の里ふれあいマラソン大会補助金 1,000,000円

④ 東北高等学校選手権大会開催事業補助金 25,000円

⑤ 賞賜金 5,500円

第78回一関・盛岡間駅伝競走大会 区間賞ミニカップ代

⑥ 日額旅費 4,800円

⑦ 自動車関係 2,000円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	15 保健体育総務費

主要な事務・事業の説明

5 学校体育施設開放事業　17,520,980円

(1) 学校体育施設開放事業　17,520,980円

市内の小中学校62校の屋外運動場・体育館、12校の小中学校の夜間照明施設の開放を行うとともに、既存夜間照明施設の修繕を行い、地域住民及び勤労者のスポーツ活動の場として提供した。

事業費内訳	金額(円)
学校体育施設開放運営委員会事業委託料	5,512,500
夜間照明鍵管理委託料	756,000
下橋中学校夜間照明施設修繕	10,670,000
夜間照明施設修繕料（大新小学校）	459,800
印刷製本費、消耗品費等	122,680

① 屋外運動場夜間照明施設利用状況（元年度）

区分	下橋中	大新小	下小路中	松園中	大宮中	高松小	見前中
日数（日）	4	0	70	53	85	28	55
人員（人）	74	0	1,944	1,401	3,149	401	964

区分	飯岡中	乙部中	城西中	見前南中	巻堀中	渋民小	合計
日数（日）	18	85	20	44	8	37	507
人員（人）	264	1,918	366	3,520	66	1,118	15,185

② 校庭及び体育館の利用状況（元年度）

学校名		体育館		校庭		計	
		件数	利用者(人)	件数	利用者(人)	件数	利用者(人)
1	仁王小	318	6,161	152	4,380	470	10,541
2	城南小	227	7,359	79	2,570	306	9,929
3	桜城小	326	4,960	52	815	378	5,775
4	厨川小	381	7,693	160	4,028	541	11,721
5	仙北小	426	10,396	127	4,340	553	14,736
6	杜陵小	667	15,335	46	1,855	713	17,190
7	山岸小	456	8,952	87	3,800	543	12,752
8	大慈寺小	519	5,650	60	1,795	579	7,445
9	米内小	218	3,673	4	49	222	3,722
10	土淵小	227	4,576	49	729	276	5,305
11	中野小	358	6,317	51	1,155	409	7,472
12	本宮小	450	7,626	74	1,580	524	9,206
13	青山小	450	13,073	106	2,901	556	15,974

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	15 保健体育総務費

主要な事務・事業の説明

学校名		体育館		校庭		計	
		件数	利用者(人)	件数	利用者(人)	件数	利用者(人)
14	北厨川小	442	7,533	274	6,859	716	14,392
15	河北小	464	9,073	53	1,634	517	10,707
16	上田小	494	15,825	87	3,314	581	19,139
17	山王小	296	4,764	23	643	319	5,407
18	緑が丘小	60	4,793	8	847	68	5,640
19	太田小	274	5,034	1	200	275	5,234
20	太田東小	493	15,893	78	3,930	571	19,823
21	繋小	133	2,403	2	290	135	2,693
22	城北小	609	14,769	192	5,435	801	20,204
23	大新小	92	2,484	☆ 0	0	92	2,484
24	松園小	263	6,361	303	16,455	566	22,816
25	月が丘小	447	11,236	302	8,930	749	20,166
26	高松小	287	5,306	☆ 89	1,591	376	6,897
27	東松園小	555	22,626	143	5,680	698	28,306
28	見前小	216	11,357	178	15,130	394	26,487
29	飯岡小	378	6,180	66	1,353	444	7,533
30	羽場小	270	4,125	91	2,519	361	6,644
31	永井小	433	9,678	129	6,329	562	16,007
32	手代森小	289	3,712	69	1,639	358	5,351
33	津志田小	496	13,091	58	1,860	554	14,951
34	見前南小	949	21,705	120	4,678	1,069	26,383
35	都南東小	308	5,290	53	430	361	5,720
36	北松園小	552	14,036	81	1,568	633	15,604
37	玉山小	1	15	58	1,668	59	1,683
38	渋民小	285	6,223	☆ 101	2,779	386	9,002
39	生出小	122	1,003	0	0	122	1,003
40	巻堀小	185	6,166	41	2,130	226	8,296
41	好摩小	125	2,235	46	905	171	3,140
42	向中野小	620	13,001	149	9,239	769	22,240
小計		15,161	347,688	3,842	138,032	19,003	485,720

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	15 保健体育総務費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

学校名		体育館		校庭		計	
		件数	利用者(人)	件数	利用者(人)	件数	利用者(人)
43	下橋中	128	1,314	☆ 44	469	172	1,783
44	下小路中	332	7,084	☆ 70	1,944	402	9,028
45	厨川中	＊ 611	9,660	0	0	611	9,660
46	上田中	＊ 187	3,401	0	0	187	3,401
47	河南中	＊ 335	5,690	0	0	335	5,690
48	仙北中	＊ 796	10,395	0	0	796	10,395
49	大宮中	＊ 555	8,533	☆ 95	3,149	650	11,682
50	米内中	＊ 372	5,886	32	715	404	6,601
51	黒石野中	＊ 363	5,275	0	0	363	5,275
52	城西中	＊ 305	2,569	☆ 20	366	325	2,935
53	城東中	90	943	21	301	111	1,244
54	北陵中	263	4,957	20	750	283	5,707
55	松園中	＊ 253	5,078	☆ 53	1,401	306	6,479
56	見前中	＊ 278	7,539	☆ 57	1,164	335	8,703
57	飯岡中	＊ 509	10,105	☆ 29	774	538	10,879
58	乙部中	＊ 594	6,090	☆ 158	2,480	752	8,570
59	見前南中	＊ 252	6,401	☆ 44	3,520	296	9,921
60	北松園中	＊ 282	3,543	0	0	282	3,543
61	渋民中	158	1,803	7	855	165	2,658
62	巻堀中	154	1,365	☆ 39	409	193	1,774
小計		6,817	107,631	689	18,297	7,506	125,928
合計		21,978	455,319	4,531	156,329	26,509	611,648

＊印は柔・剣道場利用校、☆印は夜間照明施設設置校

○ スポーツツーリズム推進室　　決算額 39,135,150円

1 スポーツ活動推進事業　　568,364円

(1) スポーツ活動機会提供事業　　568,364円

スポーツに親しみスポーツを支える住民のネットワークをつくり、地域の住民がスポーツを通じて健康でいきいきと暮らすことができるまちづくりを推進することを目的とする「スポーツパル制度」を運営した。

① 委託料　　457,364円

② 複写機使用料　　111,000円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	15 保健体育総務費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

2 盛岡広域連携スポーツツーリズム推進事業 34,690,731円

(1) 盛岡広域連携スポーツツーリズム推進事業 34,690,731円

① ホストタウン関連事業 14,213,680円

ア ラグビーカナダ覚書締結式 333,412円

ラグビーカナダと東京2020事前キャンプ覚書を締結した。

・ラグビーカナダ旅費 191,820円

・ラグビーカナダ食糧費 69,140円

・ケータリング経費（業務委託料、食糧費） 61,740円

・消耗品費 10,712円

イ ラグビーカナダ・日本女子セブンズ合同合宿受入れ 12,135,127円

ラグビーカナダ・日本女子セブンズの合同合宿の受入れ及び親善試合の開催を行った。

受入れチーム	期間	人数	練習施設
ラグビーカナダ女子セブンズ	令和元年９月１日～８日	26名	いわぎんスタジアム
日本女子セブンズ・デベロップメント・スコッド	令和元年９月２日～８日	16名	いわぎんスタジアム

親善試合	日程	場所	来場者数
カナダ対日本	令和元年９月７日（土）	いわぎんスタジアム	約700名

・歓迎レセプション食糧費 295,000円

・ラグビーカナダ荷物輸送料、クリーニング料 349,956円

・ラグビーカナダ事前キャンプ受入業務委託 6,992,599円

・ラグビーカナダ事前キャンプケータリング業務委託 936,890円

・ラグビーカナダ事前キャンプ練習会場設営業務委託 979,560円

・日本女子セブンズ宿泊施設賃貸借 1,082,100円

・親善試合開催負担金 1,246,000円

・その他経費（傷害保険料、出迎え旅費、消耗品費） 253,022円

ウ カナダ競技団体の事前キャンプ地視察受入 177,360円

カナダ競技団体役員の東京2020事前キャンプ視察受入れを行った。

視察受入競技	視察日	人数	視察施設
ラグビー・水球	令和元年11月15日～17日	2名	いわぎんスタジアム　外

・カナダ競技団体役員旅費 113,760円

・カナダ競技団体役員食糧費 63,600円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	15 保健体育総務費

主要な事務・事業の説明

エ　ホストタウン周知啓発　1,241,217円

ホストタウン周知啓発物品を製作・配布することにより、カナダやマリ共和国のホストタウンであることに対する市民の認識を高めるとともに、東京2020に向けた機運醸成を図った。

・ホストタウンのぼり旗（マリ）の製作　92,400円
・ホストタウンポロシャツの購入　410,400円
・ホストタウンボールペンの購入　69,102円
・ホストタウンうちわの購入　86,400円
・ホストタウン缶バッジの購入　41,652円
・ホストタウンマグネットの購入　16,200円
・広報もりおか特集号印刷製本費　446,502円
・複写機使用料（周知チラシ等印刷費）　49,000円
・消耗品費（ＰＰＣ用紙等）　29,561円

オ　柔道マリ覚書締結式　128,604円

・マリ共和国臨時代理大使随行者旅費　30,980円
・食糧費　15,000円
・国旗購入費　30,580円
・消耗品費（横断幕、卓上旗等）　52,044円

カ　東京2020事前キャンプの誘致活動等　197,960円

東京2020事前キャンプ誘致活動を行うとともに、ホストタウン関係会議に出席した。

・ホストタウン関係会議等旅費　197,960円

② ラグビーワールドカップ関連事業　14,612,974円

ア　公認チームキャンプ受入れ　13,644,580円

ラグビーワールドカップ2019日本大会において、公認チームキャンプ地としてナミビア共和国代表の受入れや地域交流イベントを実施した。

受入れチーム	期間	人数	練習施設
ラグビーナミビア共和国代表	令和元年10月7日～11日	47名	いわぎんスタジアム　外

・書道パフォーマンス披露に係る謝金　50,000円
・ゴム床マットの購入　1,895,400円
・歓迎レセプション食糧費　280,000円
・トレーニング機器移設・設営業務委託　1,999,800円
・盛岡南公園球技場催事管理運営業務委託　264,000円
・盛岡南公園球技場会場装飾及び撮影台仮設等業務委託　437,800円
・交流事業運営補助負担金　100,000円
・ナミビア代表チームキャンプ受入れ補助負担金　138,000円
・トレーニング機器の一括レンタル調達に係る負担金　7,892,188円
・歓迎レセプション出演に係る負担金　80,000円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	15 保健体育総務費

主要な事務・事業の説明

・旅費（ナミビア大使等招聘、研修会出席） 179,400円

・消耗品費（グランドライナー、メディシンボール等） 327,992円

イ RWC2019周知啓発 466,086円

公認チームキャンプ受入れに向けて周知啓発物品等を製作し、パブリックビューイング等で配布することにより、ナミビア代表の公認チームキャンプ地であることに対する市民の認識を高めるとともに、RWC2019に向けた機運醸成を図った。

・ナミビア歓迎のぼり旗の製作 91,800円

・ナミビア歓迎うちわの購入 46,656円

・缶バッチの購入 33,000円

・サンバイザーの購入 70,956円

・タトゥーシールの購入 216,964円

・消耗品費（ＰＰＣ用紙等） 6,710円

ウ 日本代表キャンプ受入れ 69,688円

パシフィックネーションズカップ（フィジー代表戦）に向けて、ラグビー日本代表の事前キャンプ受入れを実施した。

受入れチーム	期間	選手人数	練習施設
ラグビー日本代表	令和元年7月21日～25日	32名	いわぎんスタジアム

・土産品の購入 55,080円

・ユニフォーム額の購入 14,608円

エ 試合観戦等その他 432,620円

・観戦チケット購入費 201,000円

・旅費（試合観戦等） 211,840円

・高速道路使用料 3,580円

・食糧費（ナミビア大使視察受入れ） 16,200円

③ 東京2020関連事業 43,132円

東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、機運醸成を行った。

・聖火リレーデイカウンター印刷 40,700円

・東京2020公式アートポスター配送費 2,432円

④ 盛岡広域連携スポーツツーリズムの推進 5,820,945円

盛岡広域連携によるスポーツを通じた交流人口の拡大等の地域活性化を図るため、盛岡広域スポーツコミッションに負担金を交付したほか、合宿誘致のため相談会へ参加した。

・スポーツツーリズム推進室における人件費（スポーツ推進参与） 3,867,666円

・スポーツツーリズム推進室における人件費（通訳時間外手当） 135,899円

・盛岡広域スポーツコミッション負担金 1,762,000円

・旅費（合宿相談会・広域7市町会議旅費等） 55,380円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	15 保健体育総務費

主要な事務・事業の説明

3 地域おこし協力隊活用事業 3,876,055円

(1) 地域おこし協力隊活用事業 3,876,055円

地域おこし協力隊を採用し、漫画形式によるスポーツイベント紹介冊子の発行などを通じて、盛岡広域の魅力発信と賑わい創出を行った。

① 地域おこし協力隊活用に係る人件費等 2,341,258円

② 盛岡広域スポーツイベント紹介冊子の印刷 486,720円

③ デスクトップＰＣ賃貸借 163,500円

④ 職員宿舎家賃等 487,200円

⑤ 研修会参加に係る経費（旅費、負担金） 239,795円

⑥ その他経費（消耗品費、複写機使用料） 157,582円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	16 体育施設費

主要な事務・事業の説明

○ スポーツ推進課 決算額 629,208,288円

1 体育施設管理運営事業 494,928,989円

(1) 体育施設管理運営事業 444,546,810円

体育施設管理運営を円滑に行うため、指定管理者等へ業務委託し、よりきめ細かいサービスの提供及び快適なスポーツ環境の整備に努めた。

・次期指定管理者選定審査員報酬 19,200円

・盛岡市立生出スキー場測量業務委託 637,285円

・スポーツ施設ＡＥＤ賃貸借 606,912円

・令和元年度（公財）盛岡市スポーツ協会自主事業減収補填事業補助金 1,656,576円

○施設ごと実績／以下①から⑨のとおり

① 盛岡体育館、盛岡市太田橋野球場、盛岡市営野球場

・指定管理料 32,076,877円

・市営野球場樹木伐採業務委託 356,400円

・令和元年度利用状況

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	16 体育施設費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

〔盛岡体育館〕

アリーナ			トレーニングルーム			体力測定室		
件数	高校生以下	一般	件数	高校生以下	一般	件数	高校生以下	一般
件	人	人	件	人	人	件	人	人
1,775	20,455	32,793	27,316	2,562	24,754	1,398	2,394	5,523

研修室			合計			
件数	高校生以下	一般	件数	高校生以下	一般	計
件	人	人	件	人	人	人
917	1,900	8,477	31,406	27,311	71,547	98,858

〔盛岡市太田橋野球場〕

施設名	利用件数（件）	人数（人）
Aグラウンド	147	3,228
Bグラウンド	91	2,528
Cグラウンド	83	2,315
合計	321	8,071

〔盛岡市営野球場〕

	高校生以下		一般		合計	
	件	人	件	人	件	人
大会	14	1,174	108	5,697	122	6,871
練習	15	263	81	1,152	96	1,415
合計	29	1,437	189	6,849	218	8,286

② 盛岡市立武道館、盛岡市弓道場

・指定管理料 24,088,472円

・武道館防火設備定期点検業務委託 25,920円

・公立武道館協議会会費 5,000円

・全国市有物件災害共済会加入にかかる分担金 1,890円

・令和元年度利用状況

〔盛岡市立武道館〕

柔道場				剣道場			
利用件数	高校生以下	一般	計	利用件数	高校生以下	一般	計
件	人	人	人	件	人	人	人
1,284	15,019	11,601	26,620	1,923	8,128	16,742	24,870

研修室		合計	
利用件数	利用者数	利用件数	利用者数
件	人	件	人
169	2,089	3,376	53,579

〔盛岡市弓道場〕

件数	高校生以下	一般	合計
2,621件	1,387人	2,743人	4,130人

③ 盛岡市屋内ゲートボール場

・指定管理料　2,137,043円

・令和元年度利用状況

利用件数	利用者数
1,541件	14,887人

④ 盛岡市屋外スポーツ施設

・指定管理料　22,571,580円

・箱ヶ森登山道刈り払い人夫賃金　116,400円

・津志田河川敷グランド整備委託　144,000円

・少年野球場整備委託　139,320円

・好摩相撲場土俵整備等業務委託　200,000円

・少年野球場・太田橋野球場土地借上料　2,101,938円

・好摩テニスコート電気料金　149,730円

・事務用消耗品・印刷製本　59,738円

・備品（好摩相撲場屋根防護シート）　583,200円

・令和元年度利用状況

〔盛岡市立太田テニスコート〕

区分	高校生以下		一般		合計	
	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
屋外テニスコート	1,224件	29,792人	1,373件	15,585人	2,597件	45,377人
屋内テニスコート	741件	7,475人	2,178件	13,865人	2,919件	21,340人
計	1,965件	37,267人	3,551件	29,450人	5,516件	66,717人

〔盛岡市立太田テニスコートアーチェリー場〕

件数	高校生以下	一般	合計
189件	122人	878人	1,000人

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	16 体育施設費

主要な事務・事業の説明

〔盛岡市立網取スポーツセンター〕

区分	高校生以下		一般		合計	
	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
テニスコート	186件	2,016人	561件	2,727人	747件	4,743人
運動広場	59件	5,922人	35件	396人	94件	6,318人
計	245件	7,938人	596件	3,123人	841件	11,061人

〔盛岡市立東中野運動広場〕

テニスコート				運動広場		合計	
高校生以下		一般					
件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
325件	1,248人	624件	1,798人	17件	219人	966件	3,265人

〔盛岡市立松園テニスコート〕

高校生以下		一般		合計	
件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
99件	739人	1,038件	5,973人	1,137件	6,712人

〔盛岡市立乙部運動広場〕

クラブハウス		ゲートボール場		運動広場		合計		
高校生以下	一般	高校生以下	一般	高校生以下	一般	高校生以下	一般	計
573人	2,083人	0人	1,353人	514人	798人	1,087人	4,234人	5,321人

〔盛岡市立好摩テニスコート〕

高校生以下		一般		合計	
件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
316件	3,801人	129件	619人	445件	4,420人

〔盛岡市立好摩相撲場〕

件数	高校生以下	一般	合計
7件	162人	324人	486人

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	16 体育施設費

主要な事務・事業の説明

⑤ 盛岡南公園球技場

・指定管理料　44,037,509円

・令和元年度利用状況

グラウンド				アップ室			
件数	高校生以下	一般	計	件数	高校生以下	一般	計
件	人	人	人	件	人	人	人
207	16,421	8,745	25,166	82	1,727	435	2,162

会議室				合計			
件数	高校生以下	一般	計	件数	高校生以下	一般	計
件	人	人	人	件	人	人	人
34	409	608	1,017	323	18,557	9,788	28,345

⑥ 盛岡市総合アリーナ、盛岡市立総合プール、盛岡市都南中央公園プール、盛岡市アイスリンク

・指定管理料　239,054,488円

・総合プール水泳競技計測システム賃貸借料（長期継続契約）　3,871,680円

・盛岡市アイスリンク防火設備定期点検業務委託　85,320円

・令和元年度利用状況

〔盛岡市総合アリーナ〕

フロア利用	トレーニング室	諸室利用	合計
165,320人	28,980人	23,334人	217,634人

〔盛岡市立総合プール〕

一般利用					団体		貸切		会議室		合計	観覧・見学者
一般	高校生	中学生以下	障がい者	計	件数	人数	件数	人数	件数	人数		
人	人	人	人	人	件	人	件	人	件	人	人	人
19,886	2,611	5,800	3,408	31,705	0	0	4,388	90,252	1,670	25,367	147,324	20,305

〔盛岡市都南中央公園プール〕

中学生以下	高校生	一般	障がい者	計
1,646人	57人	752人	30人	2,485人

〔盛岡市アイスリンク〕

メインリンク				カーリングシート		会議室	その他	合計
一般開放	貸切利用	大会等	催事その他	一般利用	大会等			
人	人	人	人	人	人	人	人	人
25,937	34,419	11,669	8,729	5,104	3,898	2,236	243	92,235

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	16 体育施設費

主要な事務・事業の説明

⑦ 玉山地区スポーツ施設

・指定管理料　34,609,388円

・令和元年度利用状況

〔盛岡市渋民運動公園総合体育館〕

アリーナ	多目的ホール	遊戯室	柔剣道場	トレーニング室	会議室	シャワー室	計
43,949人	11,002人	2,730人	14,912人	5,571人	2,863人	233人	81,260人

〔盛岡市渋民運動公園内各施設〕

施設名	利用件数（件）	人数（人）
野球場	100	26,441
陸上競技場	217	11,011
B&G海洋センタープール	1,824	4,559
屋内相撲場	67	730
計	2,208	42,741

〔盛岡市立生出スキー場〕

利用日数	高校生以下	一般	計
59日	1,845人	1,223人	3,068人

〔盛岡市立玉山運動場〕

利用件数	高校生以下	一般	計
89件	1,297人	657人	1,954人

⑧ 盛岡市都南体育館

・指定管理料　12,624,618円

・令和元年度利用状況

アリーナ							
個人				団体			
件数	高校生以下	一般	計	件数	高校生以下	一般	計
件	人	人	人	件	人	人	人
130	123	180	303	1,367	16,197	11,212	27,409

会議室				合計	
件数	高校生以下	一般	計	件数	計
件	人	人	人	件	人
24	24	205	229	1,521	27,941

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	16 体育施設費

主要な事務・事業の説明

⑨ 盛岡市つなぎスポーツ研修センター、盛岡市立つなぎ多目的運動場

・指定管理料　22,586,326円

・令和元年度利用状況

〔盛岡市つなぎスポーツ研修センター〕

研修センター		研修室		合計	
利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数
95件	1,767人	58件	1,884人	153件	3,651人

〔盛岡市立つなぎ多目的運動場〕

高校生以下		一般		合計	
件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
413件	21,357人	196件	12,515人	609件	33,872人

(2) 体育施設修繕事業　50,382,179円

① 施設修繕料　41,202,179円

利用者が安心してスポーツに取り組めるよう施設の修繕等を行い、安全なスポーツ環境の整備に努めた。

主な内容	金額（円）
太田テニスコートほかトイレ環境整備修繕	6,229,179
南公園球技場自動火災報知設備更新修繕	5,076,000
好摩相撲場土俵修繕	777,600
盛岡体育館誘導灯交換修繕	302,400
南公園球技場給水メーター更新修繕	2,808,000
総合アリーナ防火シャッター修繕	270,000
渋民運動公園総合体育館防火設備修繕	248,400
総合プール防火扉修繕	97,200
太田テニスコートクラブハウス内照明交換修繕	345,600
南公園球技場Bグラウンドスコアボード設備修繕	486,000
南公園球技場東側トイレガラス修繕	259,200
総合アリーナ電話設備修繕	810,000
好摩テニスコート人工芝修繕	102,600
好摩テニスコート照明修繕	1,283,000
南公園球技場タイマー設備更新修繕	3,410,000
渋民運動公園総合体育館トイレ環境整備修繕	9,900,000
渋民運動公園総合体育館受水槽修繕	7,348,000
南公園球技場園路修繕	756,000
南公園球技場非常用自家発電装置修繕	572,000
太田テニスコート屋外観覧席屋根修繕	121,000
計	41,202,179

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	16 体育施設費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

② 工事請負費 9,180,000円

つなぎ多目的運動場について、施設開設期間中の飲用水を確保するため、ろ過機等の整備を行った。

・つなぎ多目的運動場井水処理設備工事 9,180,000円

2 体育施設整備事業 125,572,799円

(1) 総合アリーナ整備事業 83,747,520円

通年フロア利用可能な施設として整備し、プロバスケットボールの試合や各種スポーツ大会イベント等多目的な活用が可能となった総合アリーナにおいて、さらに施設の価値を向上するためにアリーナの照明のＬＥＤ化改修工事を行った。

・盛岡市立総合アリーナＬＥＤ化改修工事 83,747,520円

(2) 総合プール整備事業 13,447,840円

Tokyo2020水球カナダチームの事前キャンプが実施される総合プールにおいて、必要な備品を購入したほか、老朽化により故障等が発生した設備等の修繕を実施した。

① 施設修繕料

主な内容	金額（円）
ろ過機コンプレッサー及び電磁弁等修繕	1,019,520
メインプール等ドア交換修繕	1,026,000
暖房系統電動二方弁（HE-H1）交換修繕	248,400
自動軟水器修繕	1,932,120
ジャグジー用熱交換器ガスケット交換修繕	249,480
誘導灯及び感知器修繕	426,600
メインプールろ過ポンプ104オーバーホール修繕	1,466,640
ろ過機シーケンサ更新修繕	2,094,120
計	8,462,880

② 物品修繕料

・水球フィールドロープ修繕 226,800円

③ 備品購入費

・水球タイマー 4,752,000円

④ 消耗品費 6,160円

(3) 南公園球技場整備事業 5,616,000円

Tokyo2020ラグビーカナダチームの事前キャンプが実施される盛岡南公園球技場において、施設の管理に必要な備品を購入した。

・備品購入費（薬剤散布機） 5,616,000円

(4) 盛岡南公園野球場整備事業 22,761,439円

岩手県との共同整備かつＰＦＩ（ＢＴＯ）方式による整備手法により、ＰＦＩ法に基づく各種手続き（特定事業の選定、募集要項公表等）について、アドバイザリー業務委託を行いながら各種手続きを進め、優先交渉権者として選定した清水建設グループと基本協定を締結するとともに、本事業の遂行を目的に設立された特別目的会社（ＳＰＣ）の「盛岡南ボールパーク株式会社」と事業契約を締結した。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	16 体育施設費

主要な事務・事業の説明

① 委員等報酬

・盛岡南公園野球場（仮称）等整備等ＰＦＩ事業審査委員会に係る委員報酬　86,400円

② 報償金

・競争的対話に係るオブザーバーへの謝金　28,800円

③ 普通旅費

・盛岡南公園野球場（仮称）等整備等ＰＦＩ事業審査委員への事前訪問　4,800円

④ 費用弁償

主な内容	金額（円）
盛岡南公園野球場（仮称）等整備等ＰＦＩ事業審査委員への事前訪問	2,400
盛岡南公園野球場（仮称）等整備等ＰＦＩ事業審査委員会に係る費用弁償	45,640
計	48,040

⑤ 消耗品費（ＰＰＣ用紙の購入）　14,852円

⑥ 委託料

・民間活力導入に係る盛岡南公園野球場（仮称）整備事業アドバイザリー業務委託（その２）　22,550,000円

⑦ 使用料

主な内容	金額（円）
複写機使用料	20,217
その他使用料（高速道路使用料）	8,330
計	28,547

3 公共施設最適化・長寿命化計画事業　8,706,500円

(1) 総合プール改修事業　3,226,300円

長寿命化実施計画に基づく長寿命化修繕の実施にあたり、屋根及び外壁等を改修するための実施設計業務委託を行った。

(2) 南公園球技場長寿命化修繕事業　5,480,200円

長寿命化実施計画に基づく長寿命化修繕の実施にあたり、スタンド及びグラウンド擁壁等を改修するための実施設計業務委託を行った。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	16 体育施設費

主要な事務・事業の説明

○ 飯岡体育館　　決算額 5,320,215円

1 管理運営事業　　5,320,215円

(1) 管理運営事業　　5,215,259円

地域の体育活動の施設として、安全な施設の利用提供を行った。

委員等報酬　　1,998,000円

臨時補助員賃金、人夫等賃金　　1,323,817円

需用費（光熱水費、施設修繕料、消耗品費等）　　1,040,627円

社会保険料　　503,053円

その他の経費（電報電話料、機械器具借上料等）　　349,762円

利用状況

クラブ・少年団等		スポーツ教室等		大会等		その他		合計	
件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
405件	8,968人	0件	0人	1件	90人	50件	127人	456件	9,185人

(2) スポーツ大会等開催事業　　104,956円

地域の体育振興の一環として地区民参加によるスポーツ大会等を開催した。

事業名	対象	参加者数	回数	期日
飯岡地区春季球技大会	地区民	350人	1回	R1.6.2
飯岡地区民登山	地区民	13人	1回	R1.6.28
赤ちゃんとヨガ教室	市民	114人	6回	R1.7.5～R1.11.22
飯岡地区体育祭	地区民	1,466人	1回	R1.7.28
飯岡地区軟式野球大会	地区民	81人	1回	R1.9.1
飯岡地区ソフトバレーボール大会	地区民	201人	1回	R1.10.20
飯岡地区卓球大会	地区民	90人	1回	R1.12.1
飯岡女性バレーボール交流大会	地区民	68人	1回	R2.2.16

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	16 体育施設費

主要な事務・事業の説明

○ 乙部体育館　　決算額 3,704,612円

1 管理運営事業　　3,704,612円

(1) 管理運営事業　　3,452,229円

地域の体育活動の中心として、安全な施設の利用提供を行った。

事業名	経費(円)	事業内容
職員人件費	2,370,038	報酬等、人件費等
需用費	615,983	光熱水費、施設修繕料、消耗品費等
委託料	237,593	建物清掃、消防設備保守、防火設備点検、警備
その他の経費	228,615	郵便料、農業集落排水施設使用料等
合計	3,452,229	

利用状況

クラブ・少年団等		スポーツ教室等		大会等		その他		合計	
件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
798件	6,783人	11件	159人	1件	160人	6件	434人	816件	7,536人

(2) スポーツ教室等開催事業　　252,383円

地域の体育振興の一環として各種スポーツ教室を開催した。

地区民総参加によるスポーツ大会を開催した。

事業名	対象	参加者数	回数	期日
卓球教室	一般	74人	5回	R1.5.16～6.13
少年少女親子バドミントン教室	小学3～6年	48人	3回	R1.7.31～8.2
乙部地区民登山	地区民	17人	1回	R1.9.21
リフレッシュ運動教室	一般	23人	3回	R1.10.3～10.17
第44回ソフトボール大会	地区民	258人	1回	R1.6.23
第38回女子ソフトバレー大会	地区民	128人	1回	R1.6.23
第37回ゲートボール大会	地区民	119人	1回	R1.6.23
第27回地区民体育祭	地区民	810人	1回	R1.8.25
第36回綱引大会	地区民	143人	1回	R1.11.24
第42回卓球大会	地区民	70人	1回	R2.2.23
第11回シャフルボード大会	地区民	124人	1回	R2.2.23

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	16 体育施設費

主要な事務・事業の説明

○ 好摩体育館　　決算額 4,842,702円

1 管理運営事業　　4,842,702円

(1) 管理運営事業　　4,842,702円

地域の体育活動を推進するため、施設の安全管理及び良好な管理運営を行った。

事業名	経費(円)	事業内容
臨時補助員賃金	2,432,660	臨時補助員賃金
光熱水費	1,631,318	電気、水道
委託料	474,103	自家用電気工作物保安業務、機械警備業務、消防用設備保守点検業務、暖房設備保守点検業務
その他の経費	304,621	施設修繕料、電報電話料等
合計	4,842,702	

利用状況

アリーナ

クラブ(スポーツ団体)		一般利用(個人利用)		学校(部活等)		教室等		大会等	
件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
608	7,527人	333	969人	40	813人	0	0人	33	4,503人

公共団体		その他		合計	
件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
12	3,524人	197	3,100人	1,223	20,436人

柔道場

クラブ(スポーツ団体)		一般利用(個人利用)		学校(部活等)		教室等		大会等	
件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
0	0人	39	42人	121	1,273人	0	0人	23	3,818人

公共団体		その他		合計	
件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
12	3,379人	18	900人	213	9,412人

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	17 芸術文化費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 文化国際室　　決算額 12,399,409円

1 芸術文化活動振興事業　　12,399,409円

(1) 芸術文化活動振興事業　　12,399,409円

令和元年度第1回盛岡市芸術文化推進審議会の開催や第48回盛岡芸術祭、第45回盛岡彫刻シンポジウム、第1回盛岡国際俳句大会、盛岡文士劇公演などの市民の積極的な創作活動の成果を発表する催しの開催など各種の芸術文化事業の共催・補助及び後援等を通してその育成振興に努めた。

事業名	経費	事業内容
令和元年度第1回盛岡市芸術文化推進審議会委員報酬	124,800円	6月26日　令和元年度第1回盛岡市芸術文化推進審議会
盛岡芸術祭共催負担金	2,800,000円	4月27日～6月2日　盛岡市民文化ホール、盛岡劇場、河南公民館、もりおか町家物語館、徳清倉庫、マリオス展望室、妙法山千手院 美術展示7部門、舞台発表13部門 入場者数6,776人
盛岡彫刻シンポジウム共催負担金	150,000円	【企画展】7月1日～7月13日、 Gallery彩園子Ⅰ・Ⅱ、入場者数180人 【野外彫刻展①】9月14日～9月28日、 もりおか町家物語館、来場者数1,699人 【野外彫刻展②】10月22日～10月31日、 スタジオ苣の杜、来場者数60人 【記念彫刻展】9月14日～9月23日、 もりおか町家物語館、来場者数851人 【ワークショップ①】8月～9月の土日、 岩手大学、製作者6名 【ワークショップ②】1月の土日、 岩手大学、製作者6名 【展覧会の協力】1月9日～2月23日、 もりおか町家物語館、来場者数1,637人
盛岡国際俳句大会実行委員会負担金	6,000,000円	【吟行ツアー】 8月3日、市内観光地、参加人数23人 【第1回盛岡国際俳句大会】 8月4日、アイーナ、参加人数480人 ・事前投句日本語部門：4,967句(1,897人) ・事前投句英語部門　：　894句(　515人) ・当日投句日本語部門：　346句(　178人)
盛岡文士劇公演共催負担金	3,000,000円	11月30日～12月1日（全4回公演）、盛岡劇場、総入場者数1,761人
旅費	92,940円	盛岡文士劇東京公演に係る文京区役所協議
盛岡芸術協会活動事業費補助金	86,000円	
芸術文化情報管理システム借上料	130,800円	12か月
その他の経費	14,869円	美術品管理に係る消耗品
合計	12,399,409円	

○後援及び共催の件数　73件（後援65件、共催8件）

【内訳】演奏会27件、演劇13件、展示会9件、大会7件、講演会7件、体験3件、合唱3件、その他4件

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	18 文化会館費

主要な事務・事業の説明

○ 文化国際室　　決算額 659,945,566 円

1 文化会館管理運営事業　　635,006,566 円

(1) 文化会館管理運営事業　　635,006,566 円

文化会館等の指定管理委託料及び、芸術文化事業を行う法人への運営費補助等

事業名	経費	事業内容
文化会館指定管理料	500,806,978 円	市民文化ホール、都南文化会館、盛岡劇場、渋民文化会館
盛岡市渋民文化会館及び盛岡市渋民公民館石綿含有調査業務委託料	211,680 円	
公益財団法人盛岡市文化振興事業団運営費補助金	78,405,652 円	
施設修繕費	34,805,343 円	都南文化会館冷温水発生機チューブ整備修繕、盛岡劇場温水ボイラー更新修繕、盛岡市有公共施設トイレ環境整備修繕、盛岡市有公共施設トイレ環境整備洗浄便座設置修繕、盛岡劇場ホワイエ系統空調機修繕、都南文化会館冷温水発生機溶液濾過精製装置取付修繕、盛岡市民文化ホール大ホールプロセッサー修繕
盛岡劇場公衆電話費用	32,205 円	
駐車場用地借上料	7,178,144 円	
文化会館自動体外式除細動器等賃貸借料	86,328 円	
盛岡市民文化ホール大ホール調光操作卓等賃貸借料	7,387,632 円	
都南文化会館大ホール調光操作卓等賃貸借料	6,092,604 円	
合計	635,006,566 円	

◎令和元年度利用状況

●盛岡市民文化ホール

施設名	開館日数	利用可能日数(A)	利用日数(B)	利用率(B)/(A)	実利用人数
大ホール	318 日	264 日	214 日	81.1%	120,218 人
小ホール	318 日	288 日	267 日	92.7%	28,864 人
展示ホール	318 日	318 日	212 日	66.7%	51,784 人

●都南文化会館

施設名	開館日数	利用可能日数(A)	利用日数(B)	利用率(B)/(A)	実利用人数
大ホール	315 日	266 日	191 日	71.8%	60,113 人

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	18 文化会館費

主要な事務・事業の説明

●盛岡劇場

施設名	開館日数	利用可能日数（A）	利用日数（B）	利用率（B）/（A）	実利用人数
メインホール	315日	295日	185日	62.7%	28,331人
タウンホール	315日	304日	181日	59.5%	11,295人

●渋民文化会館

施設名	開館日数	利用可能日数（A）	利用日数（B）	利用率（B）/（A）	実利用人数
姫神ホール	305日	289日	130日	45.0%	16,760人

2 文化会館活動事業　24,939,000円

(1) 文化会館活動事業　24,939,000円

文化会館活動に対する負担金、補助金

公益財団法人盛岡市文化振興事業団事業費補助金　21,939,000円

地域の芸術環境づくり助成事業補助金　3,000,000円

●盛岡市民文化ホール

事業名	事業内容	入場・参加者数
芸術鑑賞事業	光と遊ぶ超体験型ミュージアム魔法の美術館、森のささやきが聞こえますか～倉本聰の世界展、オーケストラ・アンサンブル金沢等（全11事業）	32,828人
文化会館活動事業	オルガンプロムナードコンサート、パイプオルガン初級演奏講座等（全17事業）	1,815人
情報提供事業	イベント情報誌「ぽけっと」の発行	毎月8,000部

●都南文化会館

事業名	事業内容	入場・参加者数
芸術鑑賞事業	森麻季「音の美術館」、中川英二郎TRAD JAZZ COMPANY「マジック・オブ・ディキシー」（全2事業）	1,363人
文化会館活動事業	キャラホール少年少女合唱団コンサート、ジャズ鑑賞講座、オペラ鑑賞講座等（全4事業）	1,380人

●盛岡劇場

事業名	事業内容	入場・参加者数
芸術鑑賞事業	世田谷パブリックシアター＋KERA・MAP ＃009「キネマと恋人」、宝くじ文化公演「虹のかけら」（全2事業）	1,849人
文化会館活動事業	盛岡文士劇公演、こどもエンゲキ体験・はじめの一歩！、もりげきライブ（全3事業）	5,980人

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	18 文化会館費

主要な事務・事業の説明

●渋民文化会館

事業名	事業内容	入場・参加者数
芸術鑑賞事業	姫神ホールふれあいコンサート、IBC ラジオ公開録音、姫神寄席（全３事業）	1,594 人
文化会館活動事業	玉山地域中学校芸術鑑賞会、姫神シネマ、民謡講座等（全５事業）	813 人

款	2 総務費	項	2 徴税費	目	1 税務総務費

主要な事務・事業の説明

○ 市民税課　　決算額 229,334,098 円

1 総務事務　　229,334,098 円

(1) 総務事務　　229,334,098 円

市税賦課事務に係る税務事務を行った。

○ 資産税課　　決算額 219,833,727 円

1 総務事務　　219,833,727 円

(1) 総務事務　　219,833,727 円

固定資産税及び都市計画税の適正公平な賦課事務を行うため、課税客体を正確に把握するうえでの評価技術の習熟及びその水準の均一化を図った。

○ 納税課　　決算額 222,069,036 円

1 総務事務　　222,069,036 円

(1) 総務事務　　222,069,036 円

市税等の収納に係る税務事務を行った。

○ 都南総合支所　　決算額 18,126,159 円

1 総務事務　　18,126,159 円

(1) 総務事務　　18,126,159 円

各種税証明の発行、原動機付自転車等の登録及び廃車申請受付等の事務を行った。

○ 税務住民課　　決算額 16,863,019 円

1 総務事務　　16,863,019 円

(1) 総務事務　　16,863,019 円

各種税証明の発行、軽自動車登録、廃車申請受付等の事務に係る人件費

款	2 総務費	項	2 徴税費	目	2 賦課徴収費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 市民税課　　決算額 125,259,677円

適正かつ公平な税理念に基づき課税事務を執行するとともに、税財源確保のため、各種申告書・資料の収集及び納税義務者の正確な捕捉、公正な申告の指導などを行った。

また、市民の税に対する理解と協力を高めるため、広報やホームページ等により啓発に努めるとともに、職員の資質と職務能力の向上を図るため、各種研修会に積極的に参加させ、税務知識の高揚を図った。

1 賦課事務　　76,710,800円

(1) 賦課事務　　76,377,666円

① 個人市民税

ア 個人市民税の納税義務者数は、147,510人（前年度比1,002人増）となり、調定額は16,642,525千円と前年度に比べ、185,648千円の増となった。徴収区分ごとの納税義務者数と調定額は表のとおりであるが、複数の徴収区分に係る者があることから各区分の納税義務者数の合計と総数は一致しないものである。

	納税義務者数	前年度比	調定額	対前年度比
個人市民税	147,510人	1,002人増	16,642,525千円	185,648千円増
普通徴収	47,756人	302人増	3,199,307千円	54,964千円増
年金からの特別徴収	22,197人	565人増	641,807千円	1,251千円減
給与からの特別徴収	99,754人	700人増	12,663,310千円	118,820千円増
退職所得からの特別徴収	872人	17人増	138,101千円	13,115千円増

(ア) 個人市民税の申告及び所得税の申告受付並びに納税相談を、本庁舎など27か所で開設し、納税者の利便を図った。申告受付の件数は、13,551件であった。

(イ) 申告受付に係る住民税課税支援システムを活用し、申告の効率化に努めた。

(ウ) 個人市民税の普通徴収の当初賦課後に、未申告者等を対象にした呼出及び臨戸調査を含む実態調査を行った。実態調査の対象件数は782件で、うち判明者は355件となり、捕捉課税額は31,852千円であった。

(エ) 個人市民税の特別徴収及び普通徴収に係る税額の計算事務等を委託して事務の効率化を図った。

イ 法人市民税については、法人税割納税義務者は、延8,539人（前年度同数）となった。調定額は、3,436,021千円で前年度に比べ133,273千円の減となった。また、均等割納税義務者数は、11,832人（前年度比7人増）となった。調定額は、1,154,829千円で、前年度に比べ4,989千円の増となった。

法人市民税の税額計算事務を委託して事務の効率化を図った。

② 軽自動車税

軽自動車税（種別割）の課税件数は、92,362件（前年度比255件増）となり、調定額は,641,642千円で前年度に比べ20,883千円の増となった。軽自動車税（環境性能割）は今年度初めて課税となり、課税件数は404件、調定額は7,272千円となった。

③ 市たばこ税

市たばこ税の納税義務者は、日本たばこ産業㈱など8社で、調定額は、1,972,013千円で前年度に比べ3,457千円の増となった。

④ 入湯税

入湯税は、入湯客数526,288人（前年度比21,281人増）となり、調定額は、57,970千円で前年度に比べ

款	2 総務費	項	2 徴税費	目	2 賦課徴収費

主要な事務・事業の説明

3,048千円の増となった。

(2) 税証明等発行事務　333,134円

税証明等発行に係る一般経費である。

なお、証明書発行件数は、市県民税関係が51,241件、資産税関係が9,645件、納税関係が11,070件であった。

また、手数料収入は21,063千円であった。

2 市民税賦課システム運用事務　48,548,877円

(1) 市民税賦課システム運用事務　48,548,877円

個人住民税に係る新システムにより、税計算電算処理事務の効率化及び照会対応等の迅速化を図り、市民サービスの向上を図った。

○ 資産税課　決算額 148,373,042円

固定資産の異動、新設、滅失等課税客体を正確に把握するため、実態調査を重点的に実施し、適正かつ公平な評価・賦課に努めた。

また、現地評価研修の実施や各種研修会への参加により、評価技術の向上に努めた。

1 賦課事務　148,373,042円

(1) 賦課事務　46,477,994円

ア 固定資産税

(ア) 納税義務者105,168人（前年度比415人減）に係る調定額は、16,897,293千円と前年度に比べ264,844千円の増となった。

(イ) 賦課事務では、各資産の納税義務者に係る課税標準額及び税額の計算事務を委託して事務の効率化を図った。

(ウ) 償却資産の評価では、資産所有者から提出される申告書や関係機関の資料調査により課税客体を的確に把握し、耐用年数に応ずる減価率によって評価を行った。

イ 都市計画税

納税義務者88,183人（前年度比28人増）に係る調定額は、2,135,132千円と前年度に比べ34,673千円の増となった。

ウ 特別土地保有税

特別土地保有税は、平成15年度以降当分の間、新たな課税を行わないこととなっている。

エ 交付金・納付金

国有資産等所在市町村交付金法に基づき、防衛省東北防衛局など13団体に対して199,239千円（前年度比3,238千円減）の交付金請求を行った。

(2) 土地評価資料整備事業　18,720,606円

地番図・評価基礎図を作成・加除整備し、分合筆・地目変更・現況変化等の土地の異動に係る現況調査を実施し、課税客体の正確な把握に基づく適正な評価を行った。

款	2 総務費	項	2 徴税費	目	2 賦課徴収費

主要な事務・事業の説明

(3) 土地鑑定評価事業　78,480,575円

令和3年度評価替えに向け、用途地区、状況類似地区及び基礎データの見直し等の作業を行った。

また、地価動向を把握するため、時点修正に係る不動産鑑定を実施し、地価が下落している地域については、令和2年度固定資産税路線価に反映させた。

(4) 家屋評価資料整備事業　4,693,867円

建築様式が多様化している住宅や、複雑な評価が必要となる非木造家屋の評価に評価システムを活用し、効率化を図り、適正な評価を行った。

また、公平・適正な課税をするため、引き続き計画的な全戸調査を実施し、市内家屋の状況把握と課税台帳の整備を行った。

○ 納税課　決算額　156,958,965円

1 税等徴収事務　156,958,965円

(1) 税等徴収事務　111,547,917円

市税等の収納消込および口座振替等の収納管理事務を行った。

(2) 租税教育推進事業　37,264円

次代を担う青少年に正しく税を理解してもらい、その意識の浸透を図るため、盛岡市内の中学生を対象に「中学生の税についての作文」を募集した。

令和元年度は4校67人から作品の応募があり、応募作品の中から3作品を優秀賞として表彰した。

(3) 収納率向上対策事業　45,373,784円

令和元年度収納率向上対策の基本方針に基づき、市税等の自主財源の確保を図るため、厳正で適正な滞納整理や効率的な収納体制により、収納率の向上を図った。

また、市県民税などの9科目について、平成27年4月から実施したコンビニエンスストアでの納付に加え、平成28年4月からは東北6県内のゆうちょ銀行及び郵便局でも通常の納付書で納付できるよう納付機会の拡大を図った。

口座振替については、納税義務者の納付の利便性向上と、収納事務処理の効率化を図るため、金融機関及び関係課へのチラシの配布や窓口来庁者等への口座振替勧奨を行い、口座振替を推進した。

市税の収納率は、前年比0.21ポイント増の97.70%となった。

【令和元年度市税の決算状況（国保特別会計を除く。）】

区分	予算額（千円）	調定額（千円）	収入済額（千円）	還付未済額（千円）	不納欠損額（千円）	未納額（千円）	収納率（%）
令和元年度	43,115,664	44,165,176	43,149,758	14,603	85,005	945,016	97.70
現年度	42,756,732	43,143,943	42,758,272	13,802	5,867	393,606	99.11
滞納繰越分	358,932	1,021,233	391,486	801	79,138	551,410	38.33
平成30年度	42,607,727	43,843,093	42,744,170	10,071	76,548	1,032,446	97.49
差引増減	507,937	322,083	405,588	4,532	8,457	△ 87,430	0.21

款	2 総務費	項	2 徴税費	目	2 賦課徴収費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

【固定資産税（都市計画税含む）・市民税（普通徴収）・軽自動車税の口座振替実績】

	口座振替依頼者数			口座振替請求金額		
	人数(人)	加入率(%)	前年比	金額(千円)	比率(%)	前年比
令和元年度	63,427	26.96	△ 0.31	8,580,751	36.48	0.09
平成30年度	63,668	27.27	△ 0.03	8,420,361	36.39	0.69

【国民健康保険税（普通徴収）の口座振替実績】

	口座振替依頼者数			口座振替請求金額		
	人数(人)	加入率(%)	前年比	金額(千円)	比率(%)	前年比
令和元年度	9,953	36.21	△ 0.52	1,852,844	42.66	△ 0.38
平成30年度	10,389	36.73	△ 0.38	1,933,237	43.04	△ 0.19

○ 税務住民課　　決算額 818,958円

1 賦課事務　　818,958円

(1) 賦課事務　　818,958円

各種税証明の発行、軽自動車登録、廃車申請受付等の事務を行った。

・臨時職員に係る経費　　506,194円

・その他経費（消耗品費等）　　312,764円

款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費

主要な事務・事業の説明

○ 市民登録課　　決算額　385,321,608円

1 総務事務　　373,777,508円

(1) 総務事務　　373,777,508円

住民の身分関係を公証する戸籍事務、居住関係を公証する住民基本台帳事務並びに印鑑登録事務等の窓口事務を適正かつ円滑に行うとともに、窓口手続きと事務処理の継続的な改善を推進し、来庁者に迅速に対応できる体制を整え、市民サービスの向上を図った。また、証明書コンビニ交付サービスの導入による住民票の写し、印鑑登録証明書等の平日・休日・夜間の取得に係る環境を整えた。

【各種届出受理件数、各種証明書の交付件数及び手数料金額】

（単位：件、円）

区分		本庁	青山・築川・太田・繋支所	都南総合支所	玉山総合事務所税務住民課	コンビニ	合計
戸籍	届出件数	9,072	1,472	2,193	362		13,099
	交付件数	38,697	8,904	11,582	2,791	1,408	63,382
	歳入金額	21,519,350	4,695,600	6,094,850	1,530,750	633,600	34,474,150
住民基本台帳	届出件数	17,197	3,370	5,093	755		26,415
	交付件数	77,348	23,058	29,626	4,898	6,840	141,770
	歳入金額	23,204,400	6,917,400	8,887,800	1,469,400	2,052,000	42,531,000
印鑑登録証明	登録者数						184,257
	申請件数	7,997	2,947	4,086	683		15,713
	交付件数	33,927	15,416	20,112	3,669	6,252	79,376
	歳入金額	10,178,100	4,624,800	6,033,600	1,100,700	1,875,600	23,812,800
印鑑登録証	交付件数	5,952	1,995	2,920	468		11,335
	歳入金額	1,785,600	598,500	876,000	140,400		3,400,500
市民カード	交付件数	0	0	0	0		0
	歳入金額	0	0	0	0		0
身分証明	交付件数	1,490	581	555	99		2,725
	歳入金額	447,000	174,300	166,500	29,700		817,500
諸証明	交付件数	249	22	29	3		303
	歳入金額	74,700	6,600	8,700	900		90,900
埋葬火葬許可	埋葬死体	0	0	0	0		0
	埋葬死胎	0	0	0	0		0
	火葬死体	1,287	1,177	616	171		3,251
	火葬死胎	47	2	11	0		60

※ 本庁には、松園連絡所及び盛岡駅西口サービスセンターを含む。
※ 都南総合支所には、飯岡及び乙部の２出張所を含む。
※ 玉山総合事務所には、巻堀、玉山及び薮川の３出張所を含む。
※ 住民基本台帳件数には外国人も含む。

款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費

主要な事務・事業の説明

2 マイナンバー制度導入事務 11,544,100円

(1) マイナンバー制度導入事務 11,544,100円

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、通知カード及び個人番号カード関連事務及び窓口手続きの迅速な事務処理に努め、住民に信頼と安心を提供し、マイナンバー制度導入が円滑に進むよう努めた。

【個人番号カード交付件数】

(単位：件)

区分		本庁	都南総合支所	玉山総合事務所 税務住民課	合計
個人番号カード	交付件数	10,017	1,881	513	12,411

【各種カード再交付等件数及び手数料金額】

(単位：件、円)

区分		本庁	青山・簗川・太田・繋支所	都南総合支所	玉山総合事務所 税務住民課	合計
通知カード	再交付件数	279	141	189	8	617
	歳入金額	139,500	70,500	94,500	4,000	308,500
個人番号カード	再交付等件数	151	－	27	5	183
	歳入金額	120,800	－	21,600	4,000	146,400

○ 都南総合支所 決算額 64,101,141円

1 総務事務 64,101,141円

(1) 総務事務 64,101,141円

戸籍住民基本台帳に関する届出の受理及び証明書の交付等の事務を行った。

○ 税務住民課 決算額 69,261,240円

1 総務事務 69,261,240円

(1) 総務事務 69,261,240円

戸籍事務、住民基本台帳事務、印鑑登録事務、マイナンバー事務、盛岡市・岩手県収入証紙売り捌き等の窓口事務に係る人件費等及び諸経費

款	2 総務費	項	4 選挙費	目	1 選挙管理委員会費

主要な事務・事業の説明

○ 選挙管理委員会事務局　　決算額　43,178,683円

1 総務事務　　43,178,683円

(1) 総務事務　　43,178,683円

主権者が選挙権を行使する前提となる選挙人名簿の調製事務等委員会に関する事務を行った。

・選挙管理委員会会議関係　　定例会　12回　　臨時会　5回

・永久選挙人名簿関係

公職選挙法で採用されている永久選挙人名簿について、年4回の定時登録並びに毎月の異動及び抹消による選挙人名簿の調製を行った。

永久選挙人名簿登録者数	男	女	計
令和元年6月3日現在	114,013人	130,528人	244,541人
令和元年9月1日現在	113,855人	130,346人	244,201人
令和元年12月2日現在	113,689人	130,134人	243,823人
令和2年3月2日現在	113,492人	129,943人	243,435人

・在外選挙人名簿関係

公職選挙法に基づき在外選挙人名簿への登録申請をした者について、登録、異動及び抹消による名簿の調製を行い、新規登録者に在外選挙人証を交付した。

在外選挙人名簿登録者数	男	女	計
令和2年3月2日現在	33人	73人	106人

・年齢満18年になる者の調査事務

公職選挙法施行令により、定時登録月の1日現在、住民基本台帳に記載されている者で、年齢満17年の者を調査し、これらの者の選挙人名簿への登録の準備を行った。

調査日現在における該当者	男	女	計
令和元年6月1日現在	365人	345人	710人
令和元年9月1日現在	341人	352人	693人
令和元年12月1日現在	327人	326人	653人
令和2年3月1日現在	350人	345人	695人

・検察審査員候補者予定者選定事務

検察審査会法に基づき、計136人を選挙人名簿から選定の上、検察審査員候補者予定者名簿を作成し、盛岡検察審査会事務局へ送付した。

・裁判員候補者予定者選定事務

裁判員の参加する刑事裁判に関する法律に基づき、計270人を選挙人名簿から選定の上、裁判員候補者予定者名簿を作成し、盛岡地方裁判所へ送付した。

款	2 総務費	項	4 選挙費	目	2 選挙啓発費

主要な事務・事業の説明

○ 選挙管理委員会事務局　　決算額　114,648円

1 選挙常時啓発事務　　114,648円

(1) 選挙常時啓発事務　　114,648円

明るく正しい選挙を推進するうえで重要である有権者の自覚と政治意識の向上を図るため、啓発事業を行った。

・盛岡市明るい選挙推進協議会の組織運営（委員及び推進員の委嘱、総会の開催等）

・「明るい選挙推進大会」の開催

開催日　令和元年６月４日

場　所　盛岡劇場

参加者　明るい選挙推進協議会委員、同協議会推進員、町内会長等　計224人

・明るい選挙推進協議会機関紙「明るい広場」の発行

・明るい選挙啓発ポスターコンクール作品募集の実施

・選挙啓発授業の実施

・成人式や大学入学式等での啓発パンフレットの配布

・学校等への選挙物品の貸出

・選挙啓発資料の配布

款	2 総務費	項	4 選挙費	目	3 参議院議員通常選挙費

主要な事務・事業の説明

○ 選挙管理委員会事務局　　決算額　78,543,744円

1 参議院議員通常選挙事務　　78,543,744円

(1) 参議院議員通常選挙事務　　78,543,744円

令和元年７月21日執行の参議院議員通常選挙における投票及び開票等に係る選挙執行事務を行った。

・選挙の期日　公示日　令和元年７月４日

選挙期日　令和元年７月21日

・選挙の規模　選挙区　当選者１人（立候補者３人）

比例代表　当選者50人（立候補者155人、政党数13）

・当日有権者数　245,747人

・投票　投票所　90か所

投票時間　午前７時から午後８時まで

（繰り上げ投票所６か所は午前７時から午後７時まで）

投票従事者数　651人

款	2 総務費	項	4 選挙費	目	3 参議院議員通常選挙費

主要な事務・事業の説明

・期日前投票及び不在者投票

期日前投票所(不在者投票場所)	設置期間	開閉時間
盛岡市役所	令和元年7月5日から 7月20日まで	午前8時30分から 午後8時まで
盛岡市役所都南分庁舎		
盛岡市役所玉山総合事務所		
マリオスビル	令和元年7月13日から 7月20日まで	午前9時30分から 午後8時まで
イオンモール盛岡	令和元年7月13日から 7月20日まで	午前10時から 午後8時まで
イオンモール盛岡南	令和元年7月16日から 7月20日まで	午前10時から 午後8時まで
岩手大学	令和元年7月17日から 7月18日まで	午前10時から 午後5時まで

・開票　　開票日　令和元年7月21日

開票会場　盛岡市総合アリーナ

開票事務従事者数　380人

	選挙区	比例代表
開票開始時刻	午後9時05分	午後9時05分
開票終了時刻	午後11時38分	午前2時05分
投票者数	131,877人	131,859人
投票率	53.66％	53.66％

・選挙公営等　ポスター掲示場　581か所設置

・選挙時啓発　ラジオ放送や広報車による呼びかけのほか、街頭での啓発活動を実施

款	2 総務費	項	4 選挙費	目	4 参議院議員通常選挙啓発事務費

主要な事務・事業の説明

○ 選挙管理委員会事務局　　決算額　302,000円

1 参議院議員通常選挙啓発事務　　302,000円

(1) 参議院議員通常選挙啓発事務　　302,000円

令和元年7月21日執行の参議院議員通常選挙における選挙啓発活動を行った。

・投票日周知用のぼりの作成、掲示

・街頭啓発の実施

・広報もりおかによる周知

款	2 総務費	項	4 選挙費	目	5 県知事及び県議会議員選挙費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 選挙管理委員会事務局　　決算額　85,068,948円

1 県知事及び県議会議員選挙事務　　85,068,948円

(1) 県知事及び県議会議員選挙事務　　85,068,948円

令和元年９月８日執行の県知事及び県議会議員選挙における投票及び開票等に係る選挙執行事務を行った。

・選挙の期日　告示日　(県知事)　令和元年８月22日
(県議会議員)　令和元年８月30日
選挙期日　令和元年９月８日

・選挙の規模　(県知事)　定数　１人（立候補者　２人）
(県議会議員)　定数　10人（立候補者　13人）

・当日有権者数　(県知事)　241,760人
(県議会議員)　241,755人

・投票　投票所　90か所
投票時間　午前７時から午後８時まで
(繰り上げ投票所６か所は午前７時から午後７時まで)
投票従事者数　651人

・期日前投票及び不在者投票

期日前投票所(不在者投票場所)	設置期間	開閉時間
盛岡市役所	令和元年８月23日 (県議会議員選挙は同月31日) から９月７日まで	午前８時30分から 午後８時まで
盛岡市役所都南分庁舎	令和元年８月26日 (県議会議員選挙は同月31日) から９月７日まで	午前８時30分から 午後８時まで
盛岡市役所玉山総合事務所		
マリオスビル	令和元年８月31日 から９月７日まで	午前９時30分から 午後８時まで
イオンモール盛岡	令和元年８月31日 から９月７日まで	午前10時から 午後８時まで
イオンモール盛岡南	令和元年９月３日 から９月７日まで	午前10時から 午後８時まで

・開票　開票日　令和元年９月８日
開票会場　盛岡体育館
開票事務従事者数　339人

	県知事	県議会議員
開票開始時刻	午後９時05分	午後９時05分
開票終了時刻	午後11時15分	午前０時28分
投票者数	121,581人	120,998人
投票率	50.29％	50.05％

・選挙公営等　ポスター掲示場　581か所設置

・選挙時啓発　ラジオ放送や広報車による呼びかけのほか、街頭での啓発活動を実施

款	2 総務費	項	4 選挙費	目	6 市長及び市議会議員選挙事務

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 選挙管理委員会事務局　　決算額　142,207,823円

1 市長及び市議会議員選挙事務　　142,207,823円

(1) 市長及び市議会議員選挙事務　　142,207,823円

令和元年8月25日執行の市長及び市議会議員選挙における投票及び開票等に係る選挙執行事務を行った。

・選挙の期日　告示日　令和元年8月18日

選挙期日　令和元年8月25日

・選挙の規模　(市長)　定数　1人(立候補者　3人)

(市議会議員)　定数　38人(立候補者　44人)

・当日有権者数　241,707人

・投票　投票所　90か所

投票時間　午前7時から午後8時まで

(繰り上げ投票所6か所は午前7時から午後7時まで)

投票従事者数　651人

・期日前投票及び不在者投票

期日前投票所(不在者投票場所)	設置期間	開閉時間
盛岡市役所	令和元年8月19日から8月24日まで	午前8時30分から午後8時まで
盛岡市役所都南分庁舎		
盛岡市役所玉山総合事務所		
マリオスビル	令和元年8月19日から8月24日まで	午前9時30分から午後8時まで
イオンモール盛岡	令和元年8月19日から8月24日まで	午前10時から午後8時まで
イオンモール盛岡南	令和元年8月22日から8月24日まで	午前10時から午後8時まで

・開票　開票日　令和元年8月25日

開票会場　盛岡体育館

開票事務従事者数　353人

	市長	市議会議員
開票開始時刻	午後9時05分	午後9時05分
開票終了時刻	午前0時15分	午前1時50分
投票者数	127,214人	127,182人
投票率	52.63％	52.62％

・選挙公営等　ポスター掲示場　581か所設置

・選挙時啓発　ラジオ放送や広報車による呼びかけのほか、街頭での啓発活動を実施

款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	1 統計調査総務費

主要な事務・事業の説明

○ 企画調整課　　決算額 34,056,828円

1 統計調査事務　　34,056,828円

(1) 統計調査事務　　34,056,828円

統計調査事務に係る人件費等

款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	2 統計調査総務費

主要な事務・事業の説明

○ 企画調整課　　決算額 21,586,394円

1 基幹統計調査事務　　21,221,494円

(1) 基幹統計調査事務　　21,221,494円

国の委託統計調査を次のとおり実施した。

① 学校基本調査　　73,000円

所　　管：文部科学省

事務内容：学校教育上の基礎資料を得るため、学校に関する基本的事項を調査した。

調査対象：幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、専修学校及び各種学校

調査時期：令和元年５月１日

② 工業統計調査　　443,000円

所　　管：総務省及び経済産業省

事務内容：工業の実態を明らかにし、基礎資料を得ることを目的として調査を実施した。

調査対象：製造業に属する事業所

調査時期：令和元年６月１日

③ 国勢調査第３次試験調査　　795,780円

所　　管：総務省

業務内容：令和２年国勢調査に向けて、調査方法、調査事務及びこれに関連する事項について実施の検討を行い、令和２年国勢調査の実施計画の立案に必要な基礎資料を得ることを目的とした試験調査を実施した。

調査対象：世帯（標本調査10調査区）

調査時期：令和元年６月13日

④ 国勢調査調査区設定　　811,867円

所　　管：総務省

業務内容：令和２年国勢調査に係る調査区を設定した。

管理対象：2,635調査区（全調査区）

款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	2 統計調査総務費

主要な事務・事業の説明

⑤ 経済センサス―基礎調査　3,327,948円

所　管：総務省及び経済産業省

業務内容：事業所及び企業の産業、従業者規模等の基本的構造を全国的及び地域別に明らかにすることを目的として調査を実施した。

調査対象：すべての事業所及び企業（農林漁業に属する個人経営、家事サービス業及び外国公務に属する事業所を除く）

調査時期：令和元年６月～11月

⑥ 経済センサス調査区管理　26,000円

所　管：総務省

業務内容：事業所及び企業の産業、従業者規模等の基本的構造を全国的及び地域別に明らかにすることを目的とした調査を実施するため、調査区の修正等の管理を行った。

管理対象：449調査区（全調査区）

⑦ 全国家計構造調査　7,625,189円

所　管：総務省

事務内容：家計における消費、所得、資産及び負債の実態を総合的に把握し、世帯の所得分布及び消費の水準、構造等を全国的及び地域別に明らかにすることを目的として調査を実施した。

調査対象：世帯（標本調査33調査区）

調査時期：令和元年10月～11月

⑧ 農林業センサス　8,118,710円

所　管：農林水産省

事務内容：農林業の生産構造、農業・林業生産の基礎となる諸条件等を総合的に把握することによって、農林業の基礎構造の現状と動向を明らかにし、農林業施策及び農林業に関して行う諸統計調査に必要な基礎資料を整備することを目的として調査を実施した。

調査対象：農林業経営体

調査時期：令和２年２月１日

2　統計調査員確保対策事業　364,900円

(1)　統計調査員確保対策事業　364,900円

統計調査員の確保対策事業を実施した。

款	2 総務費	項	6 監査委員費	目	1 監査委員費

主要な事務・事業の説明

○ 監査委員事務局　　決算額 78,269,019円

1 監査事務　　78,269,019円

(1) 監査事務　　78,269,019円

公正で効率的な行財政運営を確保するため、監査委員が、財務事務の執行及び地方公営企業の経営に係る事業の管理に関し、監査を実施した。

ア 監査専門員報酬（非常勤職員１名）　　1,002,000円

イ 監査委員報酬及び給与費（４名）　　14,737,400円

ウ 職員給与費（７名）　　59,483,912円

エ その他経費　　3,045,707円

・定期監査

平成30年度の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、監査を行った。

（全機関210課等のうち91課等を対象に実地監査を実施）

・工事監査

工事の執行に関し、設計・施工等が効果的・合理的かつ適正に執行されているかに主眼を置き、専門的知識を有する団体の工事技術調査をもとに２工事について、監査を行った。

工事監査委託料　　244,200円

・財政援助団体等監査

当市が財政的援助を与えている１団体、出資している２団体及び公の施設の管理を行わせている２団体（２施設）を対象とし、当該団体及び関係部課等の事務の執行について、監査を行った。

・例月現金出納検査

会計管理者、上下水道事業管理者及び病院事業管理者の出納した現金及び現金出納に係る事務について、毎月１回検査を行った。

・決算審査及び基金運用状況審査

各会計及び企業会計並びにそれらが所管する基金の運用状況について、決算書並びに附属書類が法令に準拠して調製されているか等について審査し、意見を付した。

・印刷製本費　　743,040円

・地方財政健全化法審査

平成30年度健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率）及び資金不足比率並びに当該比率の算定について、審査を行った。

・その他の経費（旅費、賃金、消耗品費等）　　2,058,467円

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費

主要な事務・事業の説明

○ 健康保険課　　決算額 1,721,033,339円

1 総務事務　　63,636,100円

(1) 総務事務　　63,636,100円

後期高齢者医療制度事務に係る人件費等

職員給与費（11人）　　61,206,894円

委員等報酬　　2,016,900円

社会保険料　　332,085円

その他の経費（事務費）　　80,221円

2 国民健康保険費特別会計への繰出金　　1,657,397,239円

(1) 国民健康保険費特別会計への繰出金　　1,657,397,239円

○ 都南総合支所　　決算額 12,896,536円

1 総務事務　　12,896,536円

(1) 総務事務　　12,896,536円

福祉関係各種申請及び国民健康保険各種申請等の受付事務を行った。

○ 医療助成年金課　　決算額 172,263,786円

1 総務事務　　172,263,786円

(1) 総務事務　　172,263,786円

医療費給付事務に係る人件費等

人件費（職員）　　64,846,446円

人件費（非常勤職員）　　4,821,513円

委託料　　189,000円

医療助成システム借上料　　7,313,820円

積立金　　95,000,000円

その他の経費（複写機使用料ほか）　　93,007円

○ 地域福祉課　　決算額 384,411,126円

1 総務事務　　280,211,726円

(1) 総務事務　　86,306,712円

社会福祉事業を円滑に進めるための事務を行った。

(2) 福祉団体等助成事業　　55,227,213円

各福祉団体等の事業が円滑に行われるよう、運営費等の助成を行った。

件名	助成団体名	助成金額（円）
いわて被害者支援センター賛助会費	公益社団法人いわて被害者支援センター	308,000

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

件名	助成団体名	助成金額（円）
盛岡市社会福祉事業団事務局運営費補助金	社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団	54,182,913
岩手県更生保護協会運営費補助金	更生保護法人岩手県更生保護協会	510,300
第45回岩手県更生保護研究大会（盛岡地区大会）事業補助金	岩手県更生保護研究大会	100,000
盛岡地区保護司会運営費補助金	盛岡地区保護司会	126,000
合計		55,227,213

(3) 社会福祉基金造成事業 7,664,901円

市民等からの善意の寄附金及びふるさと納税を、社会福祉振興に資するため、社会福祉基金に積立てた。

【社会福祉基金の状況】

前年度末残高（A）	取崩額（B）	積立金（C）		基金利息（D）	今年度末残高 A－B＋C＋D
		寄附金	貸付元利償還金		
29,197,159円	11,481,764円	1,563,901円	220,248円	8,693円	19,508,237円

(4) 社会福祉研修実施事業 181,635円

社会福祉関係法令の施行に関する研修を実施して、担当職員の資質向上を図った。

岩手県社会福祉研修受講負担金 181,635円

(5) 社会福祉審議会運営事業 307,165円

市長の諮問機関として、盛岡市社会福祉審議会（委員41名）を設置し、社会福祉に関する事項を調査審議する全体会と、当課所管の民生委員審査及び地域福祉専門分科会を開催した。

社会福祉審議会委員報酬 268,800円

その他経費（需用費、使用料及び賃借料） 38,365円

(6) 避難行動要支援者避難支援事業 4,652,196円

災害時の避難行動を円滑に進めるため、避難行動要支援者名簿を作成した。また、本人同意が得られた方については、避難行動要支援者情報提供同意者名簿を町内会・自治会長、民生委員等に提供するとともに、災害時の非常持出し用ケース等として利用できるあんしん連絡パックを対象者に配布した。

非常勤職員（事務嘱託）報酬 2,004,930円

名簿作成及び名簿管理システム等改修委託料 1,463,340円

その他の経費（共済費、賃金、需用費、役務費、賃借料） 1,183,926円

(7) 盛岡市社会福祉協議会運営費補助事業 125,871,904円

盛岡市社会福祉協議会運営、相談事業やボランティアの養成等を通じた、市民の福祉活動への参加促進のための事業が円滑に行われるように補助を行った。

2 民生委員活動事業 39,449,814円

(1) 民生委員活動事業 37,642,809円

盛岡市には民生委員・児童委員が595人（令和元年一斉改選後定数。主任児童委員56人含む。）おり、28の地区民生委員協議会が設置されている。協議会ごとに会長、副会長各1人が選出され、民生児童委員相互の

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費

主要な事務・事業の説明

連絡調整や研修等を行った。

また、各地区民生委員協議会相互の連絡調整及び行政機関との業務連絡を円滑にするため、盛岡市民生児童委員連絡協議会を組織し、毎月初旬に定例会長会を開催した。

民生委員報償金　30,322,044円

盛岡市民生委員協議会負担金　4,069,470円

盛岡市民生児童委員連絡協議会運営費補助金　2,856,000円

その他の経費（消耗品費、筆耕料等）　395,295円

【相談支援件数】　(件)

相談支援内容	民生児童委員	うち主任児童委員
在宅福祉	484	2
介護保険	382	6
健康・保健医療	667	20
子育て・母子保健	441	126
子どもの地域生活	2,530	465
子どもの教育・学校生活	860	314
生活費	293	14
年金・保険	62	1
仕事	95	1
家族関係	499	48
住居	242	2
生活環境	1,023	30
日常的な支援	3,969	467
その他	4,347	210
合　計	15,894	1,706

(2) 民生委員一斉改選事業　1,807,005円

3年に1度行われる民生委員・児童委員の一斉改選事務を行った。

民生委員一斉改選事務　1,807,005円

3 地域福祉推進事業　37,918,978円

(1) 地域福祉団体育成事業　3,210,874円

きめ細かな地域福祉の推進に積極的に取組んでいる市内32地区の福祉推進会に対し、事業費を助成した。

地域福祉推進団体育成事業費補助金　3,200,000円

消耗品費　10,874円

(2) 地域福祉計画策定事業　126,833円

第2期地域福祉計画を策定し、5年が経過したことによる中間年度見直しを実施した。

複写機使用料　108,345円

消耗品費　18,488円

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費

主要な事務・事業の説明

(3) 地域福祉計画推進事業　34,581,271円

地域福祉計画を推進するため、多機関の協働による包括的相談支援体制構築モデル事業及び地域力強化推進モデル事業を実施した。

多機関の協働による包括的支援体制構築モデル事業業務外委託料　28,576,658円

平成30年度生活困窮者就労準備支援事業費等補助金償還金　3,517,000円

その他の経費（共済費、賃金、報償費等）　2,487,613円

4 戦没者等援護事業　511,920円

(1) 戦没者追悼式開催事業　511,920円

戦没者に追悼の意を表するため、盛岡市社会福祉協議会と共催で、7月24日に盛岡劇場メインホールにおいて、遺族・市民211人の参列のもとに挙行した。

戦没者追悼式祭壇設置等委託料　511,920円

5 見舞金等支給事業　980,000円

(1) 小規模災害被害者見舞金支給事業　980,000円

小規模災害被害者見舞金支給要綱に基づき、災害救助法の適用を受けない災害被害者に対して、見舞金を支給した。

区分	被害世帯数	被害者数	支給金額（円）
火災	11	25	675,000
その他	19	28	305,000
合計	30	53	980,000

【再掲】災害での世帯、被害者数、支給金額（内数）

火災の死亡者	3	3	150,000

6 社会福祉法人指導監督等事業　11,652,434円

(1) 社会福祉法人指導監督等事業　11,652,434円

社会福祉法の規定に基づき、社会福祉法人の設立等の認可に関する事務及び法人運営、財産状況の検査等指導監督に関する事務を行った。

また、社会福祉法、老人福祉法、介護保険法及び障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に定める老人福祉施設、有料老人ホーム、介護保険施設及び障害福祉サービス事業者等について、各施設の適正な運営及びサービスの質の確保並びに利用者処遇の向上を図るため、各施設の指導監査、実地指導及び立入調査に関する事務を行った。

委員等報酬　9,655,745円

社会保険料　1,433,086円

その他の経費（複写機使用料、消耗品費、機械器具借上料、旅費）　563,603円

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費

主要な事務・事業の説明

7 災害応急対策事業 181,358円

(1) 災害応急対策事業 181,358円

災害時の福祉避難所開設運営委託及び災害援護資金貸付金の利子補給を行った。

災害援護資金等利子補給補助金	129,746円
福祉避難所開設委託料	42,012円
平成30年度災害救助費市町村繰替支弁「東日本大震災分」の確定に伴う償還金	9,600円

8 地方創生推進交付金事業 9,271,162円

(1) 地域福祉人材育成等事業 6,035,800円

地域福祉活動の担い手育成のため、高校生向けの連続講座及び社会人向け講座をそれぞれ実施した。

地域福祉人材育成等業務委託料	5,995,000円
その他の経費（需用費、役務費、使用料及び賃借料）	40,800円

(2) 地域福祉の推進とコミュニティ経済の循環促進事業 3,235,362円

交通困難地域の移動支援事業として2地区、新たなコミュニティの構築事業として1地区において実証実験を行った。事業の実施のための地域実行委員会を立ち上げ、自主運営における課題の解決方法を検討するなど、コミュニティにおける経済循環の体制整備に向けた調査研究を実施した。

地域福祉の推進とコミュニティ経済の循環促進調査研究事業業務委託料	3,176,310円
その他の経費（需要費、使用料及び賃借料）	59,052円

9 地域再犯防止推進計画事業 4,233,734円

(1) 地域再犯防止推進計画事業 4,233,734円

法務省より委託を受け、地域再犯防止推進のためのモデル事業を行った。社会福祉施設での就労・活動の場の確保を目的とし、施設職員向けの研修会を実施したほか、犯罪をした人の立ち直りを共に支え、地域社会で支援する取組みの拡大を図ることを目的としたフォーラムを開催した。

臨時補助員賃金	1,786,860円
報償費	855,600円
使用料及び賃借料	588,264円
需用費	343,923円
共済費	280,134円
旅費	273,900円
役務費	105,053円

○ 生活福祉第一課 決算額 141,130円

1 外来窮民救護等事業 141,130円

(1) 外来窮民救護等事業 141,130円

行旅途中に所持金の消費又は紛失等により救護を求めた者に対して、交通費と食事代を支給した。

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費

主要な事務・事業の説明

【外来窮民救護の実施状況】

区分	取扱い件数	支出額
外来窮民救護費	74件	141,130円

○ 長寿社会課　　決算額 24,983,426円

1 地域福祉センター管理運営事業　　24,983,426円

(1) 地域福祉センター管理運営事業　　24,983,426円

盛岡市社会福祉事業団を指定管理者とし、地域における福祉活動の拠点として、地域住民の福祉ニーズに応えるため、各種の相談やサービス事業及び研修・講座事業を実施した。

地域福祉センター指定管理料　　24,217,166円

地域福祉センター高圧気中開閉器交換修繕　　517,860円

地域福祉センター自動体外式除細動器等更新　　248,400円

○ プレミアム商品券事務局　　決算額 213,778,751円

1 総務事務　　14,180,375円

(1) 総務事務　　14,180,375円

プレミアム付商品券事業に係る人件費等

給料　　7,474,800円

職員手当等　　4,055,519円

共済費　　2,650,056円

2 プレミアム付商品券事業　　199,598,376円

(1) プレミアム付商品券事業　　199,598,376円

① プレミアム付商品券事業【繰越明許】　　16,344,150円

住民税の非課税者（住民税が課税されている者の扶養親族等を除く。）及び3歳未満の子が属する世帯の世帯主を対象に、消費税の増税による影響を緩和し、地域における消費を喚起・下支えすることを目的に、プレミアム付商品券を販売するための事務を行った。

委託料　　16,344,150円

② プレミアム付商品券事業　　183,254,226円

住民税の非課税者（住民税が課税されている者の扶養親族等を除く。）及び3歳未満の子が属する世帯の世帯主を対象に、消費税の増税による影響を緩和し、地域における消費を喚起・下支えすることを目的に、プレミアム付商品券を販売するための事務を行った。

委託料　　154,592,160円

賃金　　12,521,733円

役務費　　11,696,884円

共済費　　1,973,240円

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費

主要な事務・事業の説明

使用料及び賃借料　1,167,930円

職員手当等　1,054,142円

需用費　248,137円

○ 子ども青少年課　決算額 15,257,891円

1 総務事務　5,897,631円

(1) 婦人相談員活動事業　5,897,631円

売春防止法の規定に基づき、婦人相談員２人を配置し、要保護女子及びこれらに関連する婦人問題について相談を受け、指導や援助を行った。また、家庭相談員や母子自立支援員、関係機関と連携しながら、就労や生活困窮に関する支援などを行った。

＜相談人員＞

主訴別		実人員
本人の問題	生活困窮	15
	借金・サラ金	0
	求職	0
	病気	0
	精神衛生	24
	未婚の母	3
	不純異性交遊	0
	男女問題	0
	帰住先なし	1
	その他	1

主訴別		実人員
家庭の問題	夫の暴力・酒乱	31
	その他の夫の問題	0
	離婚問題	44
	子供の養育不能	0
	子供の問題	1
	家庭不和	4
	その他	0
その他	売春強要	0
	住居問題	0
	ヒモ・暴力団関係	0
	その他	0
5条違反		0
合計（人）		243
相談延べ件数		1,719

2 地方創生推進交付金事業　9,360,260円

(1) ワーク・ライフ・バランス推進事業　9,360,260円

盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略等に基づき、民間企業等における自発的なワーク・ライフ・バランスの推進を促すことで、男女ともに働きやすい環境が整備され、結果として、子育て・介護・地域福祉における課題解決に資することを目的に実施した。

(実施内容)

・働き方改革に関するコンサルティング（2社）の実施

・働き方改革フォーラムの実施

・働き方改革に関する講座の実施

・表彰制度の実施

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費

主要な事務・事業の説明

○ 健康福祉課　　決算額　46,881,665円

1 総務事務　　46,881,665円

(1) 総務事務　　46,881,665円

社会福祉事業を円滑に進めるための事務を行った。

職員給与費	45,952,491円
委託料	734,446円
その他の経費（自動車関係費、複写機使用料等）	194,728円

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 障がい者福祉費

主要な事務・事業の説明

○ 医療助成年金課　　決算額　931,719,157円

1 障がい者医療費給付事業　　931,719,157円

(1) 重度心身障がい者医療費給付事業　　718,754,006円

重度心身障がい者（児）に対して医療費の一部を給付し、適正な医療を確保することにより、その健康保持と福祉の増進を図った。

扶助費（給付額）	702,415,319円
その他の経費（委託料ほか）	16,338,687円

(2) 中度身体障がい者医療費給付事業　　212,965,151円

中度身体障がい者に対して医療費の一部を給付し、適正な医療を確保することにより、その健康保持と福祉の増進を図った。

扶助費（給付額）	203,357,512円
その他の経費（委託料ほか）	9,607,639円

○ 障がい福祉課　　決算額　6,674,244,243円

1 総務事務　　317,384,158円

(1) 総務事務　　172,528,798円

令和2年3月末現在における身体障害者手帳所持者数は10,223人、療育手帳所持者数は2,370人、精神障害者保健福祉手帳所持者数は2,919人となっている。身体障害者手帳の交付、療育手帳の交付、精神障害者保健福祉手帳の交付など、障がい者福祉事業を円滑に推進するために援護業務を行った。

(2) 障がい者福祉団体助成事業　　1,239,000円

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 障がい者福祉費

主要な事務・事業の説明

福祉団体等に対する助成を行った。

件名	助成団体名	助成金額（円）
令和元年度盛岡市身体障害者協議会運営費補助金	一般社団法人盛岡市身体障害者協議会	955,000
令和元年度盛岡市身体障害者スポーツ推進協議会運営費補助金	盛岡市身体障害者スポーツ推進協議会	60,000
第59回手をつなぐ育成会東北ブロック大会・本人大会運営費補助金	一般社団法人岩手県手をつなぐ育成会	200,000
令和元年度あすなろ療育園協力会加盟市町村負担金	独立行政法人国立病院機構岩手病院あすなろ療育園協力会	10,000
令和元年度わかば病棟いこいの家協力会運営費負担金	独立行政法人国立病院機構花巻病院わかば病棟いこいの家協力会	14,000
計		1,239,000

(3) 障がい者福祉施設整備助成事業　92,768,000円

補助金：多機能型事業所風の又三郎新築（特定非営利活動法人ハートピュア盛岡）

(4) 障がい者計画策定事業　148,616円

障害者基本法第11条に基づき、障がい者福祉計画（令和2年度以降分）を策定した。

(5) 障がい給付認定審査事務　12,541,980円

障がい福祉サービス利用の際に必要な障がい支援区分判定のため、認定調査を行い、審査会を開催して障がい支援区分の認定を行った。

報酬・社会保険料（認定相談員）　6,562,022円

報酬・報償金（審査会委員）　2,180,000円

手数料（審査会医師意見書作成料）　3,311,693円

その他の経費（賃金・消耗品費等）　488,265円

(6) 障がい者相談支援事業　34,670,000円

在宅福祉を担当する相談支援専門員を配置し、在宅の障がい児（者）の様々な相談に応じ、各種福祉サービスの利用についての援助等を行った。また、基幹相談支援センターを設置し、総合的・専門的な相談支援の実施、地域の相談支援体制の強化、地域移行・地域定着の促進、権利擁護・虐待の防止等、総合的な支援を行った。

委託料（社会福祉法人　盛岡市社会福祉事業団）　9,600,000円

委託料（社会福祉法人　千晶会）　9,600,000円

委託料（社会福祉法人　新生会）　600,000円

委託料（ＮＰＯ法人いわてソーシャルサポートセンター）　7,324,000円

委託料（基幹相談支援センター分：社会福祉法人　千晶会）　7,546,000円

(7) 身体障害者手帳交付事業　1,839,624円

身体障害者福祉法に基づく障害程度の認定及び身体障害者手帳の交付、身体障害者福祉法の規定による医師の指定等の事務を行った。

報酬（社会福祉審議会障害者福祉専門分科会審査部会）　163,200円

報償金（障がい程度審査医師謝金）　1,483,200円

その他の経費（消耗品費及び印刷製本費）　193,224円

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 障がい者福祉費

主要な事務・事業の説明

(8) 障がい者相談員設置事業　979,200円

障がい者の地域活動の推進、障がい者福祉活動の啓発及び普及を図るため、障がい者相談員を設置した。

報償金　979,200円

(9) 福祉サービス事業所等指定事務　668,940円

障害福祉サービス事業所等の指定及び変更等の業務を行った。

委託料（障害者総合支援法事業所管理システム保守業務委託等）　597,500円

その他の経費（消耗品費、機械器具借上料）　71,440円

2 障がい者諸手当給付事業　191,024,960円

(1) 在宅重度障がい者家族介護慰労手当給付事業　120,000円

在宅重度障がい者の介護者に対して手当を支給し、経済的負担の軽減を図った。

扶助費　120,000円

(2) 特別障害者手当等給付事業　190,904,960円

身体や精神に最重度の障がいを有する者に対して手当の支給を行った。

扶助費

手当名	人数（延べ）	給付額（円）
特別障害者手当	5,763人	156,479,660
障害児福祉手当	2,182人	32,220,540
経過的福祉手当	72人	1,063,200
計	8,017人	189,763,400

償還金　1,141,560円

3 障がい者施設管理運営事業　80,418,045円

(1) 身体障がい者施設管理運営事業　18,697,089円

身体障害者福祉センターの管理運営について、盛岡市社会福祉事業団を指定管理者とし、機能回復訓練や相談事業を行うことにより、在宅障がい者の生きがいを高め、自立の促進を図った。

指定管理料（身体障害者福祉センター、リフト付き福祉バス）　18,214,648円

自動車関係　482,441円

(2) しらたき工房管理運営事業　10,053,717円

盛岡市社会福祉事業団を指定管理者として管理運営しているしらたき工房は、一般就労が困難な知的障がい者が通所する施設として、自立に必要な訓練（園芸、皮細工、木工、手芸等）を実施するとともに、重度の障がい者に対する生活介護や地域活動支援センターⅡ型事業を実施し、利用者の福祉の向上を図った。

指定管理料　4,072,055円

自動車購入費　3,400,000円

自動車借上料　700,380円

その他自動車関係　1,881,282円

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 障がい者福祉費

主要な事務・事業の説明

(3) ひまわり学園管理運営事業　51,667,239円

盛岡市社会福祉事業団を指定管理者として管理運営しているひまわり学園は、知的障がい児が通園する施設として、各人の能力に応じた指導と訓練を行い、自立生活に必要な知識や技能を与えるとともに保護者に対する療育相談等を積極的に行った。また、心身に障がいがあると思われる乳幼児の保護者に対し、母子通園事業により障がいの認知や療育のための助言を行った。

指定管理料　50,919,229円

自動車関係　748,010円

4 障がい者自立支援事業　6,049,354,743円

(1) 介護給付等給付事業　3,390,868,930円

障害者総合支援法に基づき、障がい児（者）が、自立した日常生活を営むことができるよう介護給付費を給付した。

扶助費

内容	利用者（人）	金額（円）
居宅介護	436	421,107,235
重度訪問介護	21	174,010,725
行動援護	2	1,207,100
同行援護	37	14,388,320
療養介護	59	185,496,080
生活介護	647	1,514,164,954
短期入所	182	101,017,888
共同生活介護	-	0
施設入所支援	261	373,665,160
更生医療	146	241,541,796
身体障がい者（児）補装具	825	134,736,242
特別給付費（介護給付分）	-	37,614,227
計画相談支援	452	77,387,556
地域移行支援	0	0
高額障害福祉サービス費	-	6,380,537
療養介護医療費	69	58,604,964
在宅超重症児（者）等短期入所受入体制支援	5	2,051,200
計	3,142	3,343,373,984

委託料　6,787,061円

償還金（平成30年度障害者自立支援給付費国庫負担金償還金）　21,231,686円

償還金（平成30年度障害者自立支援給付費県負担金償還金）　10,615,842円

償還金（平成30年度障害者医療費国庫負担金の償還）　8,222,050円

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 障がい者福祉費

主要な事務・事業の説明

償還金（平成30年度障害者医療費県負担金の償還） 638,307円

(2) 訓練等給付事業 2,411,167,069円

障害者総合支援法に基づき、障がい者が地域で生活できるよう社会参加、就労支援等に係る訓練等給付を行った。

内容	利用者（人）	金額（円）
共同生活援助	380	520,461,433
自立訓練（機能訓練）	3	5,208,968
自立訓練（生活訓練）	22	30,922,380
宿泊型自立訓練	5	9,767,030
就労移行支援	95	176,964,494
就労継続支援（A型）	242	379,154,212
就労継続支援（B型）	851	1,232,033,949
就労定着支援	39	12,202,269
特別給付費（訓練等給付分）	－	44,452,334
計	1,637	2,411,167,069

(3) 地域生活支援事業 247,318,744円

障がい者の社会参加と自立を促進するために、次の事業を実施した。

① 意思疎通支援事業 6,538,613円

聴覚障がい者の日常生活、社会参加におけるコミュニケーションの支援を行うため、手話通訳者を設置し（利用件数1,562件）、登録手話通訳者及び要約筆記奉仕員を派遣した（派遣回数93回）。

手話通訳者設置事業 6,022,775円

手話通訳者・要約筆記者派遣事業 515,838円

② 障がい者スポーツ大会開催事業 385,000円

障がい者がスポーツを楽しむことを通じて身体的、精神的な健康の増進を図るとともに、市民や障がい者間の交流を深めるため、盛岡市身体障害者協議会等と共催により第19回盛岡市障害がい者スポーツ大会を開催した。

日時・会場 令和元年8月24日（土）
ふれあいランド岩手・マッハランド

参加人数 331人（競技役員、ボランティアを含む）

共催負担金 385,000円

③ 障がい者社会参加事業 3,431,800円

障がい者の社会参加に係る次の事業を行った。

件名	委託先	委託料（円）
点字広報もりおか印刷及び発送事業	岩手県視覚障害者福祉協会	992,550
視覚障がい者生活訓練事業	盛岡市視覚障害者福祉協会	160,000

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 障がい者福祉費

主要な事務・事業の説明

件名	委託先	委託料（円）
聴覚障がい者生活訓練事業	岩手県聴覚障害者協会盛岡支部	140,000
障がい者生活訓練事業	盛岡市社会福祉事業団	140,000
重度身体障がい者移動支援事業	盛岡市社会福祉協議会	1,320,000
手話奉仕員養成事業	岩手県聴覚障害者協会盛岡支部	570,000
障がい者スポーツ振興支援事業	盛岡市身体障害者スポーツ推進協議会	109,250
計		3,431,800

④ 地域活動支援センターⅠ型　9,222,000円

主として精神障がい者の社会参加促進のため、日中の憩いの場を提供するとともに、専門職員を配置し本人及び家族を含めた相談支援を行った。

委託料（NPO法人　いわてソーシャルサポートセンター）　9,222,000円

⑤ 補助金　24,844,000円

一般企業での就労が困難な在宅の障がい者等の自立の促進を図るために設置された地域活動支援センターⅢ型事業所に対して補助を行った。

地域活動支援センターⅢ型運営費補助金　24,844,000円

⑥ 負担金　176,041円

盛岡市援護の利用者が入居している福祉ホームの運営について、費用を負担した。

令和元年度名古屋市福祉ホーム補助金に係る負担金　176,041円

⑦ 給付事業　202,696,290円

障がい者が自立した生活を営めるよう次の給付事業を行った。

内容	利用者（人、件）	金額（円）
移動支援	88	10,810,844
地域活動支援センターⅡ型	387	49,826,398
訪問入浴サービス	8	3,575,000
日中一時支援	474	69,962,540
重度障がい者等日常生活用具	6,311	66,823,951
福祉電話貸与	19	397,237
重度障害者（児）入院時コミュニケーション支援事業	1	12,000
車両整備助成	14	1,288,320
計	7,302	202,696,290

⑧ 成年後見制度利用支援事業　25,000円

知的障がい者及び精神障がい者の自己決定の尊重と福祉の増進を図るため、市長申立による後見開始の審判請求を１件実施した。

後見開始の審判請求費用（消耗品費、郵便料、扶助費）　25,000円

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 障がい者福祉費

主要な事務・事業の説明

5 障がい者自立支援諸務事業 36,062,337円

(1) 手話講座等開催事業 142,678円

聴覚障がい者とのコミュニケーションの促進を図るための手話講座を開催した。

講座名	日程	受講者数
手話初級講座	9/26～10/24 全5回	18名
手話講座（中途失聴者対象）	10/19～11/16 全4回	21名

報償費 133,900円

消耗品費 8,778円

(2) 福祉タクシー及びガソリン助成事業 34,736,264円

移動に障がいのある重度の障がい者に対しタクシー券又はガソリン券を交付し、障がい者の社会参加の促進を図った。（発行件数 タクシー券2,791件、ガソリン券127件）

福祉タクシー及びガソリン利用料 34,551,480円

印刷製本費 184,784円

(3) 障がい者等住宅改造支援事業 216,000円

障がい者又は障がい者と同居する世帯に対し障がい者の居住環境を改善するため、改造のための補助金の交付を行った。

補助金（住宅改造工事補助金1件） 216,000円

(4) 障がい者等施設訓練等支援事業 59,620円

作業所等に通所している在宅の精神障がい者に対し、その通所にかかる交通費の一部を助成した。

内容	利用者（人）	金額（円）
精神障がい者作業所通所交通費助成	3	59,620

(5) 緊急通報システム設置事業 27,468円

ひとり暮らしの重度身体障がい者の自宅に緊急通報装置を設置し、在宅福祉の向上を図った。

(6) 難聴児補聴器購入費助成事業 880,307円

身体障害者手帳の交付対象とならない軽度・中等度の難聴児の補聴器購入費用の一部を助成した。

○ 保健予防課 決算額 109,178円

1 障がい者自立支援事業 109,178円

(1) 地域生活支援事業 109,178円

障害者総合支援法に基づき、精神障がい者が自立した日常生活または社会参加を営むことができるよう、精神障がい者への理解を深め、精神障がい者を支える地域づくりの推進を図るために事業を実施した。

ア 精神障がい者ボランティア・家族支援関係事業

事業内容	開催回数	申込者数	参加延べ人数
精神保健ボランティアフォローアップ研修	1回	185人	183人
家族のための精神保健講座	1コース3回	21人	72人

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 障がい者福祉費

主要な事務・事業の説明

イ 精神保健福祉サービス案内冊子作成

「こころのハーモニー」 350部（関係医療機関及び相談機関、研修参加者等に配布）

○ 健康福祉課　　決算額 51,959円

1 障がい者自立支援事業　　39,401円

(1) 地域生活支援事業　　39,401円

精神障がい者の自立を図るため、当事者や家族への啓発を行うとともに、障がい者が地域で安心して生活できる環境づくりを目指し、学習会や研修会を開催した。

報償費　　33,500円

その他の経費（消耗品費、郵便料）　　5,901円

区分	開催回数（回）	参加延人数（人）
心の健康づくりなど講話及び研修会	1	56
家族会・当事者の会活動支援	6	28
精神保健ボランティアグループ活動支援	6	28
精神保健相談（訪問・窓口・電話等）	随時	68

2 障がい者自立支援諸務事業　　12,558円

(1) 障がい者紙おむつ支給事業　　12,558円

在宅で長期にわたって寝たきり等の生活をしている重度障がい者に対して、紙おむつを支給することにより介護者の負担軽減を図った。

委託料　　12,558円

委託先	利用者数（人）	支給枚数（枚）
盛岡市社会福祉協議会	1	360

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 老人福祉費

主要な事務・事業の説明

○ 健康保険課　　決算額 3,400,168,370円

1 老人保健医療給付事業　　1,452円

(1) 老人保健医療給付事業　　1,452円

柔道整復施術療養費不正請求に係る消算事務のための調査を行った。

2 後期高齢者医療健診事業　　149,889,263円

(1) 後期高齢者医療健診事業　　147,075,637円

後期高齢者医療被保険者の健康の保持増進を目的として、広域連合と共同で「後期高齢者健康診査」を実施した。また、人間ドック費用助成事業を実施した。

(2) 後期高齢者医療歯科健診事業　　2,813,626円

後期高齢者医療被保険者の健康の保持増進を目的として、広域連合と共同で「後期高齢者歯科健康診査」を実施した。

3 後期高齢者医療療養給付費負担金　　2,596,667,000円

(1) 後期高齢者医療療養給付費負担金　　2,596,667,000円

後期高齢者医療制度の被保険者の医療給付に係る費用のうち、12分の1を岩手県後期高齢者医療広域連合へ納付した。

4 後期高齢者医療広域連合分担金　　93,833,627円

(1) 後期高齢者医療広域連合分担金　　93,833,627円

岩手県後期高齢者医療広域連合の事務経費のうち、盛岡市負担分を納付した。

5 後期高齢者医療費特別会計への操出金　　559,777,028円

(1) 後期高齢者医療費特別会計への操出金　　559,777,028円

ア 保険基盤安定分　　523,023,801円

低所得者、被用者保険の被扶養者等に対する保険料軽減分

イ 事務費分　　36,753,227円

窓口業務、徴収事務に関する費用

○ 地域福祉課　　決算額 471,960円

1 総務事務　　471,960円

(1) 高齢者対策推進事業　　471,960円

高齢者福祉施策の各種基礎資料とするため、65歳以上世帯類型調査を実施した。

65歳以上世帯類型名簿管理事務委託料　　471,960円

○ 介護保険課　　3,993,049,633円

1 総務事務　　175,169,414円

(1) 総務事務　　19,200円

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 老人福祉費

主要な事務・事業の説明

介護施設等の設置及び運営事業者選定審査会審査員謝金　19,200円

(2) 老人福祉施設整備助成事業　134,771,559円

老人福祉施設建設借入金償還金補助事業　5,157,500円

老人福祉施設の建設借入金償還金に対する助成を行った。

件名	補助金額
「特別養護老人ホームすずらんガーデン」建設資金借入金償還補助金	5,157,500円

地域密着型サービス施設等整備事業補助金　33,000,000円

介護施設等整備事業費補助金により、老人福祉施設の整備に対する助成を行った。

件名	補助金額
(仮称)「高松グループホーム」新設に伴う改修工事事業補助金	33,000,000円

特別養護老人ホーム等ユニット改修等事業補助金　4,147,000円

介護施設等整備事業費補助金により、介護医療院への転換に対する助成を行った。

件名	補助金額
(仮称)「介護医療院おいかわ内科クリニック」転換事業補助金	4,147,000円

地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金　22,360,000円

地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金により、認知症高齢者グループホーム等における非常用自家発電設備の整備に対する助成を行った。

件名	補助金額
「グループホーム浅岸静福園」非常用発電機設備整備事業	7,730,000円
「特別養護老人ホーム北松園ハイツ」非常用自家発電設備整備事業補助金	14,630,000円

消費税等仕入控除税額返還金　107,059円

補助事業における消費税等仕入控除税額の確定に伴い，返還を行った。

件名	返還金額
(旧) 介護サービス施設等整備臨時特例事業費補助金 (平成24年度補助事業分)	29,999円
(旧) 施設開設準備経費助成特別対策事業費等補助金 (平成24年度補助事業分)	10,799円
地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金 (平成26年度補助事業 (25年度補正予算繰越) 分)	15,963円
地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金 (平成27年度補助事業 (26年度補正予算繰越) 分)	50,298円

老人福祉施設等整備費補助金　70,000,000円

老人福祉施設の整備に対する助成を行った。

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 老人福祉費

主要な事務・事業の説明

【平成30年度繰越明許】

件名	補助金額
「特別養護老人ホームサンタウン松園」増築事業補助金	70,000,000円

(3) 介護施設開設準備経費等事業補助金 34,904,000円

介護施設開設準備経費等事業補助金 34,904,000円

介護施設等整備事業費補助金により、老人福祉施設の備品購入費等に対する助成を行った。

件名	補助金額
(仮称)「高松グループホーム」開設準備事業補助金	15,102,000円
(仮称)「介護医療院おいかわ内科クリニック」開設準備事業補助金	3,066,000円
(仮称)「小規模多機能ホームやちだもの家加賀野」開設準備事業補助金	736,000円

【平成30年度繰越明許】

件名	補助金額
「特別養護老人ホームサンタウン松園」(増築分)開設準備事業補助金	16,000,000円

(4) 老人福祉施設等指定・許可管理事業 5,474,655円

非常勤職員報酬 2,260,023円

社会保険料 612,111円

臨時補助員賃金 1,776,000円

介護台帳LIGHTシステム 727,428円

(内訳) 保守業務委託料 392,400円

改修業務委託料 216,000円

サーバ賃貸借料 119,028円

パソコン賃貸借料 40,548円

その他事務費(消耗品費、複写機使用料) 58,545円

2 在宅老人援護事業 800,000円

(1) 高齢者等住宅改造事業 800,000円

要援護高齢者の世帯で、既存の住宅の改造工事の工事費用の一部を補助した。

高齢者住宅改造補助金 800,000円

3 介護保険低所得者対策事業 3,250,945円

(1) 介護保険低所得利用者負担対策事業 3,250,945円

介護サービスを受けた低所得者に対し、利用者負担額を軽減した社会福祉法人に当該費用を補助した。

社会福祉法人利用者負担減免措置助成事業費補助金 3,250,945円

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 老人福祉費

主要な事務・事業の説明

4 介護保険費特別会計への繰出金 3,808,286,004円

(1) 介護保険費特別会計への繰出金 3,808,286,004円

【繰出金内訳】

介護給付費等における市負担分 3,398,483,146円

人件費及び事務費等 409,802,858円

5 介護従事者確保事業 5,543,270円

(1) 介護従事者確保事業 5,543,270円

介護施設等体験学習事業 192,705円

介護人材確保の一環として、市内の小中学生等が介護施設等を見学し、職員・利用者との交流、機能訓練の体験、介護食の試食等の体験行事を実施した。

新人介護職員向け人材育成研修事業業務 173,326円

介護人材の育成を図るため、新人介護職員向けビジネスマナー研修会を令和２年３月に予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、介護職員、要介護高齢者その他の市民の安心・安全を守るため、中止した。

介護職員奨学金返還支援事業補助金 5,177,239円

介護職員の経済的負担を軽減することにより、介護分野への就職の更なる動機付けを行い、介護人材を確保するため、奨学金を返済する介護職員に対する助成を行った。

○ 長寿社会課 決算額 583,590,470円

1 総務事務 204,164,677円

(1) 総務事務 114,734,180円

老人福祉法の目的及び基本理念に沿った福祉の推進を図るため、援護福祉業務を行った。

総務事務費等（人件費等） 114,734,180円

(2) 軽費老人ホーム事務費助成事業 89,430,497円

軽費老人ホームの運営に要する費用のうち、軽費老人ホームを設置する社会福祉法人が利用者から徴収すべき事務費の一部を減免した場合に、その減免した経費を助成した。

・補助金（４施設） 89,430,497円

2 在宅老人援護事業 18,445,930円

(1) 生きがい活動支援通所事業 627,000円

介護保険の対象外となる高齢者で、虚弱などの理由により家に閉じこもりがちな方に対し、既存のデイサービスセンターで送迎、給食、入浴、生活指導、訓練等のサービスを提供した。

・委託料 622,000円

・消耗品費 5,000円

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 老人福祉費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

事業実施状況

No.	事業所種別	施設名	利用者	
			実人数（人）	延人数（人）
1	通常規模型	浅岸和敬荘	0	0
2	通常規模型	青山和敬荘	0	0
3	大規模型Ⅱ	第二松園ハイツ指定通所介護事業所	0	0
4	通常規模型	指定通所介護事業所都南あけぼの荘	1	20
5	通常規模型	千年苑デイサービスセンター	1	18
6	通常規模型	城南老人デイサービスセンター	0	0
7	通常規模型	デイサービスおでんせ	1	24
8	通常規模型	ＳＯＭＰＯケア盛岡本町	0	0
9	地域密着型	デイサービスみずほの国	0	0
10	通常規模型	秀峰苑指定通所介護事業所	0	0
11	通常規模型	盛岡市立地域福祉センター	0	0
12	通常規模型	愛真館夢ぷらざ	0	0
13	通常規模型	ケアガーデン高松公園デイサービスセンター	0	0
14	通常規模型	月が丘老人デイサービスセンター	0	0
15	通常規模型	盛岡駅西口老人デイサービスセンター	0	0
16	通常規模型	カーサ南盛岡デイサービスセンター	2	10
17	通常規模型	希望の里デイサービスセンター	1	3
18	地域密着型	四葉デイサービスセンター	2	50
合計			8	125

(2) 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業　75,571円

常時介護を要する高齢者等の寝具類の消毒・乾燥、クリーニングを行い衛生の保持を図った。

利用延人数（人）	実施点数（点）	年間実施回数（回）
16	48	2

・委託料　70,614円

・消耗品費　4,957円

(3) 火災警報器等給付事業　2,102,308円

① 火災警報器等の給付事業　306,186円

ひとり暮らし等の高齢者に対し、火災警報器等を給付した。

種目	件数（件）
火災警報器	4
自動消火器	7
電磁調理器	3
合計	14

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 老人福祉費

主要な事務・事業の説明

② 福祉電話貸与事業　1,796,122円

電話の無いひとり暮らし高齢者に電話を貸与し、基本料金を助成した。

種目	件数（人）
増設	9
利用者数	70

(4) 高齢者住宅整備資金貸付事業　220,248円

積立金　220,248円

貸付金元利収入（現年度分）　18,354円×12回分＝220,248円（1名分）

(5) 高齢者相談支援事業　14,064,443円

地域包括支援センターを核として、介護支援センターと連携しながら、地域福祉の初期相談窓口ネットワークを構築し、即効性のある相談対応と効果的な介護予防事業に繋げるための情報を共有し、地域の高齢者の支援に結びつけた。

委託料　2,254,162円

支援センターシステム保守管理業務等

賃借料　2,977,324円

機械器具、複写機等

非常勤報酬　7,641,431円

その他の経費（社会保険料等）　1,191,526円

(6) 要援護高齢者等短期入所事業　1,356,360円

要介護認定又は要支援認定を受けていないおおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者で、心身の衰弱により在宅で日常生活を営むことが困難な者について、養護老人ホームへの短期入所事業を行った。

委託料　1,356,360円

3 老人ホーム入所者援護事業　236,773,161円

(1) 老人ホーム入所者援護事業　236,773,161円

扶助費

養護老人ホーム入所者に対し老人保護措置費を負担した。

養護老人ホーム入所措置状況（令和2年3月31日時点）

施設名	所在地	入所定員（人）	盛岡市入所者（人）
清和荘	加賀野4-9-1	50	38
玉寿荘	下田字石羽根99-902	50	23
県内施設（5施設）		—	39
県外施設（1施設）		—	1
合計			101

県内施設：松寿荘、宝寿荘、祥風苑、北星荘、江寿園

県外施設：楽生園（北海道）

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 老人福祉費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

特別養護老人ホーム等入所措置状況（令和2年3月31日時点）

施設名	盛岡市入所者(人)
県内施設（4施設）	5
合計	5

県内施設：特別養護老人ホーム、グループホーム

措置費支弁額　236,517,867円

老人福祉施設措置状況

	年間措置人員（人）	措置費支弁額（円）
養護老人ホーム	110	233,086,693円
特別養護老人ホーム	4	2,601,531円
グループホーム	1	829,643円

その他の経費（事務費）　255,294円

4 生きがい対策推進事業　51,419,899円

(1) 老人のための明るいまち推進事業　3,195,312円

高齢者の生きがい活動の推進のため、盛岡市社会福祉協議会及び盛岡市老人クラブ連合会と共催で次の事業を行った。

負担金　242,000円

事業内容	場所	経費（共催負担金）（円）
老人作品展	盛岡市総合福祉センター	106,000円
老人芸能大会	岩手県民会館	136,000円

事務費　2,953,312円

生きがい対策推進員の設置等

(2) 老人クラブ活動促進事業　20,838,660円

老人クラブの円滑な運営と育成を図るため、各老人クラブや盛岡市老人クラブ連合会に補助金を交付した。

老人クラブ数（団体）	会員数（人）	老人クラブ活動費補助金（円）
236	12,456	14,091,200

老人クラブ活動費補助金　14,091,200円

盛岡市老人クラブ連合会事業補助金　4,219,000円

高齢者活動促進事業業務委託料　2,350,000円

地域単位講演会講師謝金　7,600円

第50回記念岩手県老人クラブ大会共催負担金　170,860円

(3) 敬老バス運行事業　22,328,903円

老人クラブ活動に対し、バス３台を提供した。

	大型（台）	中型（台）	マイクロ（台）
利用件数	26	81	264

委託料　22,328,903円

(4) 老人スポーツ振興事業　1,915,544円

件名	金額
盛岡市老人スポーツ祭典事業共催負担金	407,000円
地区老人スポーツ大会事業費補助金	1,350,000円
ニュースポーツ講習・交流会指導者謝金	53,200円
その他の経費（消耗品費、食糧費、郵便料等）	105,344円
合計	1,915,544円

(5) 敬老金品支給事業　2,028,430円

長寿を祝い、敬老金を贈呈した。

区分	支給金額（円）	受給者数（人）		
100歳	30,000円	男性：4	女性：55	計：59

報償費　1,770,000円

その他の経費（消耗品費、印刷製本費、郵便料、運搬料）　258,430円

(6) 金婚慶祝会事業　993,050円

結婚50周年を迎えた夫婦を招き、健康と長寿を祝う会を盛岡市老人クラブ連合会と共催で開催した。

会場	参加組数（組）	共催負担金（円）
盛岡グランドホテル	76	993,050

(7) 在日外国人高齢者福祉給付金支給事業　120,000円

市内在住の外国人で、旧国民年金法での国籍要件により国民年金に加入できなかった高齢者に、福祉給付金を支給した。

・支給者数：１人

・支給額　120,000円

5 けやき荘整備運営事業　70,794,803円

(1) けやき荘管理運営事業　70,334,556円

盛岡市社会福祉事業団を指定管理者とし、軽費老人ホーム盛岡市立けやき荘の管理運営を行った。

・指定管理料　70,296,624円

・AEDリース　37,932円

(2) けやき荘整備事業　460,247円

主要な事務・事業の説明

軽費老人ホーム盛岡市立けやき荘に係る修繕を行った。

施設修繕料　460,247円

けやき荘非常用照明器具修繕

6 健康増進教室開催事業　1,400,000円

(1) 健康増進教室開催事業　1,400,000円

市内老人福祉センター等でマッサージ等指導教室を開催し、身体ケアの重要性と適切な身体ケア方法の普及を図った。 ※新型コロナウイルス感染症の予防のため、6日分中止した。

延べ開催日数（日）	延べ利用者数（人）
64	552

委託料　1,400,000円

7 高齢者権利擁護等推進事業　592,000円

(1) 高齢者権利擁護等推進事業　592,000円

市民後見人としての業務を適正に行うために必要な知識・技術・社会規範・倫理性を習得する全50時間の市民後見人養成講座のほか、フォローアップ研修、フォローアップ体験研修、定期研修を開催した。

No.	研修名	受講人数（人）	うち修了者数（人）
1	養成講座	20	18
2	フォローアップ研修	36	34
3	フォローアップ体験研修	35	22
4	定期研修	50	-

報償費　347,700円

旅費　15,820円

消耗品費　37,920円

委託料　131,560円

複写機使用料　59,000円

○ 健康福祉課　決算額　1,256,000円

1 生きがい対策推進事業　1,256,000円

(1) いきいき高齢者通所支援事業　1,256,000円

介護保険対象外の概ね65歳以上の閉じこもりがちな高齢者を対象に玉山地域内の介護予防センター等において、趣味活動や軽体操をとおして在宅高齢者の生きがいづくりや介護予防を図った。

委託料　1,256,000円

委託先	利用実人数（人）	利用延人数（人）
盛岡市社会福祉協議会	93	2,708

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉センター費

主要な事務・事業の説明

○ 長寿社会課　　決算額　322,803,500円

1 老人福祉センター等管理運営事業　　263,946,049円

(1) 老人福祉センター管理運営委託事業　　231,791,018円

指定管理委託料　　230,477,787円

施設名	区分	指定管理料（円）	指定管理者
愛宕山老人福祉センター他26館	老人福祉センター A型2館、B型24館	205,582,916	盛岡市社会福祉事業団
都南老人福祉センター	老人福祉センター A型1館	24,894,871	盛岡市都南自治振興公社

ＡＥＤリース（19施設）　　663,324円

ＬＥＤリース　　60,822円

自動車関係費　　531,485円

報償金（指定管理者選定審査会審査員謝金）　　57,600円

【利用状況】

施設数	延べ利用者数（人）	1施設当たりの利用者数（人）
老人福祉センターA型　3館	34,232	11,411
老人福祉センターB型　24館	234,921	9,788
合計	269,153	-

(2) 老人憩いの家管理運営委託事業　　25,465,643円

指定管理料　　25,319,147円

施設名	指定管理料（円）	指定管理者
西青山老人憩いの家他3館	25,319,147	盛岡市社会福祉事業団

ＡＥＤリース（4施設）　　146,496円

【利用状況】

施設数	延べ利用者数（人）	1施設当たりの利用者数（人）
老人憩いの家　4館	25,875人	6,469人

(3) 世代交流センター管理運営事業　　6,689,388円

指定管理委託料　　6,678,388円

施設名	延べ利用者数（人）	指定管理料（円）	指定管理者
世代交流センター	20,490	6,678,388	盛岡市社会福祉事業団

防火設備点検業務委託料　　11,000円

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉センター費

主要な事務・事業の説明	
2 老人福祉センター等施設整備事業	56,594,491円
(1) 老人福祉センター施設整備事業	56,594,491円
【内訳】	
消耗品費	1,945,869円
施設修繕料	19,187,058円
津志田老人福祉センターエアコン設置に係る電気設備修繕	66,960円
つなぎ老人憩いの家　非常用照明器具修繕	295,753円
盛岡市公共施設トイレ環境整備修繕	13,906,865円
世代交流センター多目的広場窓修繕	496,800円
松園老人福祉センター火災受信盤等取替修繕	231,000円
青山老人福祉センター給水管配管替修繕	499,400円
西厨川老人福祉センター雨漏り等修繕	324,280円
杜陵老人福祉センターエアコン交換修繕	3,058,000円
杜陵老人福祉センター油用側圧式液面計交換修繕	308,000円
物品修繕料	671,100円
老人福祉センター等畳修繕	671,100円
役務費	418,000円
愛宕山老人福祉センター物品運搬業務	418,000円
委託料	293,103円
中央公民館複合化・大規模改修工事に係る工事監理委託料	238,587円
中央公民館複合化・大規模改修工事に係る消火器設置等業務委託	54,516円
工事請負費	32,817,011円
愛宕山老人福祉センター複合化・大規模改修工事	32,817,011円
機械器具購入費	1,262,350円
上堂老人福祉センター複写機更新	214,920円
津志田老人福祉センターエアコンの購入	480,600円
愛宕山老人福祉センター備品等の購入	566,830円
3 公共施設最適化・長寿命化計画事業	2,262,960円
(1) 上田老人福祉センター及び上田児童センター大規模改修事業	2,262,960円
上田児童老人福祉センター大規模改修工事実施設計業務委託料	2,262,960円

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	5	国民年金費

主要な事務・事業の説明

○ 都南総合支所　　決算額 11,312,196円

1 国民年金事務　　11,312,196円

(1) 国民年金事務　　11,312,196円

国民年金に係る各種申請受付の事務を行った。

○ 医療助成年金課　　決算額 40,463,402円

1 国民年金事務　　40,463,402円

(1) 国民年金事務　　40,463,402円

国民年金の事業実施の基本事項に基づき、市民を対象とした国民年金適用・免除・給付等の事務を実施するとともに、広報活動による国民年金制度の啓発に努めた。

人件費（職員）	34,669,108円
人件費（非常勤職員）	4,602,280円
国民年金システム改修費	116,875円
広報掲載（5月、10月）	328,552円
各種負担金	18,000円
消耗品費（窓口配布用資料等）	507,660円
その他の経費（郵便料、複写機使用料等）	220,927円

令和元年度事業実績

ア 現存被保険者数　　（単位：人）

区分	令和元年度末	平成30年度末	増減
国民年金第1号被保険者	28,760	29,494	△ 734
国民年金任意加入被保険者	395	423	△ 28
合計	29,155	29,917	△ 762

イ 付加保険料被保険者数　　（単位：人）

区分	令和元年度末	平成30年度末	増減
付加保険料 任意加入	2,017	2,178	△ 161
付加保険料 強制加入（農業者年金）	47	40	7
合計	2,064	2,218	△ 154

ウ 国民年金第1号被保険者資格取得者の内訳（年度累計）　　（単位：人）

区分	令和元年度	平成30年度	増減
学生	521	812	△291
適用漏れ	971	1,102	△131
20歳到達者	1,862	1,573	289
第2号被保険者からの移行者	5,556	5,931	△375

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	5 国民年金費

主要な事務・事業の説明

区分	令和元年度	平成30年度	増減
外国からの転入者	282	188	94
その他	947	1,068	△121
合計	10,139	10,674	△535

エ 保険料免除被保険者数 （単位：人）

区分	令和元年度末	平成30年度末	増減
法定免除	3,729	3,721	8
申請免除	9,887	9,783	104
合計	13,616	13,504	112
免除率	47.3%	45.8%	

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	6 青少年女性費

主要な事務・事業の説明

○ 市民協働推進課 決算額 20,558,997円

1 総務事務 20,558,997円

(1) 総務事務 20,558,997円

男女共同参画推進事務に係る人件費等

○ 市民協働推進課男女共同参画推進室 決算額 70,577,474円

1 男女共同参画推進事業 70,577,474円

(1) 男女共同参画推進事務 66,054,900円

「盛岡市男女共同参画推進条例（令和元年6月28日施行）」及び「第2次盛岡市男女共同参画推進計画／第2次盛岡市配偶者暴力防止対策推進計画」に基づき、男女共同参画施策の総合的、計画的な推進を行った。また、男女共同参画審議会を設置し、男女共同参画施策の進捗状況や第3次盛岡市男女共同参画推進計画について審議したほか、男女共同参画団体の登録や女性人材リストの作成、男女共同参画サポーターの育成、指定管理者と連携してもりおか女性センターの効率的な運営に努めた。

男女共同参画施策推進員報酬及び社会保険料 2,877,054円

男女共同参画審議会委員報酬 144,000円

男女共同参画推進懇談会委員謝金 96,000円

もりおか女性センター指定管理料 62,666,939円

男女共同参画全国都市会議等出席に係る普通旅費及び負担金 94,180円

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	6 青少年女性費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

複写機使用料　85,082円

その他の経費（消耗品費、機械器具借上料）　91,645円

(2) 男女共同参画意識啓発事業　238,574円

男女共同参画意識を高めるため，男女共同参画情報紙「あの・なはん」を全戸配布し、周知啓発を図った。また、市民への意識啓発のため、男女共同参画パネル展の開催、女性活躍推進事業（誰もが活躍できる職場づくり推進フォーラム2020）を開催した。

誰もが活躍できる職場づくり推進フォーラム2020講師謝金　220,000円

男女共同参画情報紙「あの・なはん」印刷製本費　693円

その他の経費（消耗品費、複写機使用料）　17,881円

(3) 配偶者等暴力防止事業　4,284,000円

もりおか女性センターに「配偶者暴力相談支援センター」を設置し、女性センター指定管理者のNPO法人参画プランニング・いわてに業務委託した。相談員を２人配置し、盛岡広域圏も含めたDV相談業務を行うとともに、人権出前講座の実施やDV防止啓発カードの配布等を通じ、啓発事業を行った。

配偶者等暴力防止事業業務委託料　4,284,000円

○ 子ども青少年課　決算額　5,159,806円

1 青少年施策推進事業　5,159,806円

(1) 青少年施策推進事業　5,159,806円

「盛岡市子ども・若者育成支援計画」に基づき、各課の青少年に関する諸施策を総合的に調整し、盛岡市青少年問題協議会の開催や、各種団体が行う事業に対し共催と助成を行うなど、関係機関、学校、地域、家庭との連携を図りながら青少年施策を推進した。

ア 盛岡市青少年問題協議会の開催　96,000円

「地方青少年問題協議会法」に基づき規定した「盛岡市青少年問題協議会設置条例」により設置されている盛岡市青少年問題協議会を開催した。

イ 青少年相談員報酬及び社会保険料　2,936,458円

ウ ネットワーク形成事業　0円

社会生活を営む上で困難を有する子ども・若者の支援を目指す活動をしている団体を「もりおかユースネット」に登録し、相互の情報発信及び情報共有を容易にした。

エ 青少年健全育成に係る啓発活動の実施　0円

青少年の非行・被害防止全国強調月間（７月）、子ども・若者育成支援強調月間（11月）に合わせ、関係機関や団体の協力のもとに啓発活動を実施した。

オ 青少年健全育成事業　65,000円

各種団体が行う事業に対し共催と助成を行い、活動の促進を図った。

共催団体	事業名等	金額
盛岡市社会福祉協議会	盛岡市児童福祉週間	20,000円
盛岡市子ども会育成会連絡協議会	盛岡市子ども会スポーツ大会	45,000円

カ 地域青年活動推進事業　1,970,000円

地域青年活動推進事業費補助金　1,970,000円

キ その他の経費（旅費等）　92,348円

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費

主要な事務・事業の説明

○ 医療助成年金課　　決算額 1,137,316,669円

1 ひとり親家庭等医療費給付事業　　202,126,876円

(1) ひとり親家庭等医療費給付事業　　145,024,303円

ひとり親家庭等に対して医療費の一部を給付し、適正な医療を確保することにより、その健康保持と福祉の増進を図った。

扶助費（給付額）　　138,135,541円

その他の経費（委託料ほか）　　6,888,762円

(2) 寡婦等医療費給付事業　　57,102,573円

寡婦等に対して医療費の一部を給付し、適正な医療を確保することにより、その健康保持と福祉の増進を図った。

扶助費（給付額）　　56,237,631円

その他の経費（委託料ほか）　　864,942円

2 妊産婦医療費給付事業　　125,679,862円

(1) 妊産婦医療費給付事業　　125,679,862円

妊産婦に対して医療費の一部を給付し、適正な医療を確保することにより、その健康保持と福祉の増進を図った。

扶助費（給付額）　　123,960,976円

その他の経費（委託料ほか）　　1,718,886円

3 乳幼児医療費給付事業　　473,526,530円

(1) 乳幼児医療費給付事業　　473,526,530円

乳幼児に対して医療費の一部を給付し、適正な医療を確保することにより、その健康保持と福祉の増進を図った。

扶助費（給付額）　　435,960,805円

その他の経費（委託料ほか）　　37,565,725円

4 小学生医療費給付事業　　248,476,838円

(1) 小学生医療費給付事業　　248,476,838円

小学生に対して医療費の一部を給付し、適正な医療を確保することにより、その健康保持と福祉の増進を図った。

扶助費（給付額）　　218,100,219円

その他の経費（委託料ほか）　　30,376,619円

5 中学生医療費給付事業　　87,506,563円

(1) 中学生医療費給付事業　　87,506,563円

中学生に対して医療費の一部を給付し、適正な医療を確保することにより、その健康保持と福祉の増進を図

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費

主要な事務・事業の説明

った。

扶助費（給付額） 78,995,528円

その他の経費（委託料ほか） 8,511,035円

○ 地域福祉課 決算額 33,093,152円

1 児童委員活動事業 30,401,036円

(1) 児童委員活動事業 30,401,036円

盛岡市には民生委員・児童委員が595名（令和元年一斉改選後定数。主任児童委員56人含む。）おり、28の地区民生委員協議会が設置されている。協議会ごとに会長、副会長各1名が選出され、民生児童委員相互の連絡調整や研修等を行っている。

また、各地区民生委員協議会相互の連絡調整及び行政機関との業務連絡を円滑にするため、盛岡市民生児童委員連絡協議会が、毎月初旬に定例会長会を開催しているほか、地域で子どもを見守るネットワークの構築を推進するため、児童委員が実施する子育てサロンの支援等を行った。

児童委員報償金 30,015,842円

その他の経費（消耗品費、郵便料等） 385,194円

2 保育所等指導監督事業 2,692,116円

(1) 保育所等指導監督事業 2,692,116円

児童福祉法、就学前の子どもに関する教育・保育等の総合的な提供の推進に関する法律等に基づき、児童福祉施設等の適正な運営及びサービスの質の確保並びに利用者処遇の向上を図るため、私立保育所等の指導監査及び認可外保育施設の立入調査に関する事務を行った。

また、子ども・子育て支援法に基づき、特定教育・保育等の質の確保等を図るため、特定教育・保育施設等の実地指導に関する事務を行った。

委員等報酬 2,203,470円

社会保険料 353,309円

その他の経費（旅費、郵便料、複写機使用料等） 135,337円

○ 子ども青少年課 決算額 652,375,491円

1 総務事務 131,621,221円

(1) 総務事務 131,621,221円

給料 57,096,618円

職員手当等 29,122,827円

共済費 20,733,757円

児童養護施設みちのく・みどり学園移転新設事業補助金 19,900,000円

その他の経費（需用費等） 4,768,019円

2 児童手当支給事務 9,740,805円

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費

主要な事務・事業の説明

(1) 児童手当支給事務　9,740,805円

児童手当法に基づき、支給に係る手当の認定及び支払事務を行った。

手当支給状況については、2目児童措置費の項に記載。

3 児童扶養手当支給事務　5,910,816円

(1) 児童扶養手当支給事務　5,910,816円

児童扶養手当法に基づき，支給に係る手当の認定及び支払事務を行った。

手当支給状況については，2目児童措置費の項に記載。

受給資格者数3,261人（うち新規受給資格者は305人）

4 児童健全育成事業　426,715,564円

(1) 地域児童クラブ等運営事業　419,344,564円

ア 委託料　413,452,468円

留守家庭児童の余暇における保護と健全育成活動の推進を図るため、放課後児童クラブ（43クラブ）と委託契約を締結して放課後児童健全育成事業を実施した。

イ 補助金　3,283,076円

放課後児童クラブエアコン設置補助（補助率1/2）

放課後児童クラブにおける熱中症対策を推進するため、放課後児童クラブがエアコン設備を設置するために要した経費について助成を行った。（17施設27室）

ウ 手数料　7,000円

城内学童クラブ（休止中）に係る浄化槽法定点検

エ 消耗品費　1,925,940円

新型コロナウイルス感染症予防のため、衛生用品を各クラブへ配布した。

オ その他の経費（都南こどもの家エアコン設置等）　676,080円

(2) 母親クラブ活動育成事業　7,371,000円

家庭児童の健全な育成を図るため、児童センターを活動拠点とした母親クラブ（39クラブ）に助成を行った。

5 子ども・子育て支援事業計画推進事業　594,547円

(1) 子ども・子育て支援事業計画推進事業　594,547円

盛岡市子ども・子育て会議において、次期計画の策定に向けて審議を行った。

6 子育て支援事業　24,864,272円

(1) 子育て応援プラザ運営事業　24,864,272円

「子ども」をキーワードに市民、地域活動団体・市民活動団体及び企業等が連携・交流できる場として「もりおか子育て応援プラザ」を運営した。また、子育て応援プラザ内で提供する子ども・子育て支援に資する事業を業務委託により実施した。

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費

主要な事務・事業の説明

委託料　9,936,440円

使用料及び賃借料　14,927,832円

7　母子父子寡婦福祉資金貸付事業費特別会計への繰出金　10,447,207円

(1)　母子父子寡婦福祉資金貸付事業費特別会計への繰出金　10,447,207円

母子福祉資金、父子福祉資金及び寡婦福祉資金の事務費の不足分について繰り出した。

8　ひとり親家庭等就業自立支援センター事業　946,000円

(1)　ひとり親家庭等就業自立支援センター事業　946,000円

母子家庭の母等の生活の安定と児童の福祉の増進を図るための総合的な支援を行うことを目的とした各種事業を一般社団法人岩手県母子寡婦福祉連合会に委託して実施した。

ア　就業支援事業

①就業相談　　相談件数201件（延べ228件）

②就業促進活動求人開拓等32件、情報収集等129件

イ　就業支援講習会等事業

パソコン講習会　全6回（30時間）　受講者9人（延べ44人）

ウ　母子家庭等地域生活支援事業

①特別相談事業　随時方式19回、指定方式14回

②養育費相談事業　相談件数58件（延べ66件）

9　子ども未来基金事業　34,416,453円

(1)　子ども未来基金事業　34,416,453円

市民等が行う子ども・子育て支援事業への補助等を行うため、ふるさと納税のほか、企業・個人から寄附を募り、基金を積み立てた。また、公募により補助事業を採択し、補助を行った。

積立金　21,894,420円

補助金（22件）　12,463,734円

その他の経費（需用費等）　58,299円

10　ひとり親家庭等日常生活支援事業　1,523,779円

(1)　ひとり親家庭等日常生活支援事業　1,523,779円

母子家庭等の生活の安定を図り、盛岡市ファミリーサポートセンターへの委託により、一時的に生活援助、保育サービスが必要な場合等に、家庭生活支援員を派遣した。派遣件数45件

11　少子化対策事業　927,000円

(1)　少子化対策事業　927,000円

いきいき岩手結婚サポートセンター運営に係る負担金を支出した。

12　未婚臨時給付金給付事業　4,667,827円

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費

主要な事務・事業の説明

(1) 未婚臨時給付金給付事業　4,667,827円

令和元年10月から消費税額が引き上げとなる環境の中、子どもの貧困に対応するため、臨時・特別の措置として、児童扶養手当の受給者のうち、未婚のひとり親に対して、令和元年度において1.75万円の支給を行った。

支給件数189件

○ 子育てあんしん課　決算額　625,184,368円

1 総務事務　128,434,018円

(1) 総務事務　128,434,018円

児童福祉事業を円滑に進めるための事務を行った。

2 特別保育事業　294,418,535円

(1) 特別保育事業　212,106,380円

就労形態の多様化等に伴う保育需要に対応するために、私立保育所等における延長保育、一時預かり等の特別保育事業を促進した。

ア 延長保育事業　108,405,250円

保護者の就労形態の多様化、通勤時間の延長等に伴い、保育時間の延長を必要とする児童を対象に、午後6時から延長保育を実施した私立保育所等に助成を行った。

・私立保育所等　101,371,650円

午後6時30分まで　12施設、午後7時まで　36施設、午後8時まで　11施設

・地域型保育施設　7,033,600円

午後6時30分まで　9施設、午後7時まで　4施設

イ 一時預かり事業　25,899,000円

就労形態の多様化に伴う一時的な保育や保護者の疾病等による緊急時の保育に対応するため、一時預かりを実施した保育所に助成を行った。

・私立保育所等　15施設

（青山、聖光、愛育園、川目、下太田、みどり、アイリス、前潟、MHナーサリー、津志田、好摩、なかの、かがの、青空、よつば）

ウ 幼稚園型一時預かり事業　47,701,040円

教育時間を超える一時的な保育や保護者の疾病等による緊急時の保育に対応するため、幼稚園型一時預かりを実施した認定こども園及び新制度に移行済の幼稚園に助成を行った。

・認定こども園等　15施設

（盛岡、のぞみ、なでしこ、やよい、月が丘、青山、都南、めぐみ、つつみ、聖パウロ、桜、仙北町、厨川、松園、白梅）

エ 子育てのための施設等利用給付事業（預かり保育及び一時預かり事業分）　17,442,090円

令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化に伴い、施設等利用給付認定を受けて幼稚園等の預かり保育を利用した子ども（延べ3,841人）又は保育所等の一時預かり事業を利用した子ども（延べ10人）の保護

主要な事務・事業の説明

者に対して、施設等利用費を給付した。

オ 償還金 12,659,000円

平成30年度の子ども・子育て支援交付金交付額の確定に伴い、超過交付分の国庫補助を返還した。

(2) 病児・病後児保育事業 82,312,155円

ア 病児保育 58,267,817円

病気回復期及び病気の回復期に至らない状態の保育を必要とする乳幼児や小学校に就学している児童を一時的に預かり、保護者の子育てと就労の両立を支援し、乳幼児の健全な育成を図った。

実施施設 4施設、延べ利用児童数 3,014人

イ 体調不良児対応型 22,360,000円

保育所に通所している児童が保育中に微熱を出すなど体調不良となった場合に、保護者が迎えに来るまでの間、保育所等において緊急的な対応や保健的な対応を行った。

実施施設 5施設、延べ利用児童数 1,052人

ウ 子育てのための施設等利用給付事業（病児保育事業分） 27,300円

令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化に伴い、施設等利用給付認定を受けて病児保育事業を利用した子ども（延べ24人）の保護者に対して、施設等利用費を給付した。

エ 病児保育広域利用負担金 1,562,200円

病児保育の広域利用者負担金を滝沢市に支出した。

オ その他の経費（消耗品費、複写機使用料） 94,838円

3 私立児童福祉施設助成事業 202,331,815円

(1) 私立児童福祉施設運営費助成事業 186,368,165円

ア 私立保育所等運営事業補助金 143,592,000円

私立保育所等の健全かつ円滑な施設運営を図り、保育所等84施設（60団体）に助成を行った。

（ｱ）発達支援保育事業 48,480,000円

保育を必要とする心身に中軽度の障がいを持つ児童が、健常児とともに集団保育を行うことにより、成長発達を促進し、対象児童の福祉の増進を図った。

保育所等34施設で、71人（延べ696人）の対象児童を保育した。

（ｲ）保育所地域活動事業 11,800,000円

世代間交流事業、異年齢児交流等事業及び育児講座・育児と仕事両立支援事業を実施することにより、地域福祉の増進を図った。保育所等59施設で実施。

（ｳ）その他経費（保育補助員費、勤務条件改善費等） 83,312,000円

イ みたけ保育園民営化移行補助金 4,384,000円

ウ ながい保育園民営化移行補助金 4,384,000円

エ うえだ保育園民営化移行補助金 4,384,000円

オ 小規模保育所賃借料補助金（遊休物件活用） 830,600円

カ 子育てのための施設等利用給付事業（認可外保育施設分） 18,617,925円

令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化に伴い、施設等利用給付認定を受けて認可外保育施設を利

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費

主要な事務・事業の説明

用した子ども（延べ685人）の保護者に対して、施設等利用費を給付した。

キ 新型コロナウイルス感染症対策支援事業補助金 9,663,640円

新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から必要と考えられる消耗品及び備品の購入に必要となる経費に対し補助金を交付した。

ク 償還金 512,000円

平成30年度の保育所等業務効率化推進事業に係る平成30年度（平成29年度からの繰越分）保育対策総合支援事業費補助金交付額の確定に伴い、超過分の国庫補助を返還した。

(2) 産休等代替職員費助成事業 5,163,650円

私立保育所等の職員が産前産後休暇等を取得する場合に、代替職員の雇用に要する費用に対して助成を行った。

(3) 待機児童解消強化事業 10,800,000円

4月と1月に利用定員を超えて児童を受入れた保育所等18施設に対し、定員充足率に応じて、受入れのために必要な備品の購入などの費用の一部の助成を行った。

○ 子ども家庭総合支援センター 決算額 19,500,222円

1 家庭養育支援事業 806,300円

(1) 子育て短期支援事業 647,900円

保護者の疾病、出産等により家庭での養育が一時的に困難になった児童を児童養護施設等で養育、保護した。

利用者 延べ97人

(2) 児童養育支援活動事業 158,400円

児童虐待の未然防止と早期発見のため、関係機関の協力を得て盛岡市要保護児童対策地域協議会を設置し、情報の交換・共有を図った。また、ケース検討会議を開催し、個別ケースについて関係者間の情報共有、具体的な援助方針の検討を行った。

2 子ども家庭総合支援センター事業 18,693,922円

(1) 子ども家庭総合支援センター事業 18,631,132円

調査、相談、家庭訪問、カウンセリングや指導など継続的ソーシャルワーク、在宅支援サービスの調整、児童相談所や他機関との連携・協働、盛岡市要保護児童対策協議会（情報共有や援助の役割分担等を行うネットワーク組織）の調整業務を実施した。

＜相談件数＞

養護（虐待）	159	性格行動	8
養護（その他）	206	不登校	19
保健	4	適性	6
障害	8	育児・しつけ	17
非行	1	その他	14
		計	442件

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費

主要な事務・事業の説明

(2) 養育支援訪問（家事援助）事業　62,790円

要保護、要支援家庭のうち、食事や衛生状態に課題を抱える家庭に、家事援助サービスを提供することにより、家庭環境の改善を図るとともに、児童虐待の発生予防と早期発見の一助とする。

利用件数　延べ14件

○ 保育サービス推進室　決算額　533,389,421円

1 私立児童福祉施設助成事業　533,389,421円

(1) 私立児童福祉施設整備助成事業　470,664,800円

私立保育所等における待機児童解消を目的とした入所定員の拡大や、入所児童の安全を確保するための施設整備に対し、保育所等整備交付金等を活用して助成を行った。

ア 天昌寺保育園増改築補助（繰越明許費）　68,665,000円

イ 柳育保育園増改築補助（繰越明許費）　111,258,000円

ウ 飯岡こども園増築補助（繰越明許費）　148,714,000円

エ 久昌寺保育園大規模修繕及び防犯対策工事補助　65,480,000円

オ 愛育ホーム増改築補助　0円

翌年度繰越額　183,353,000円

カ （仮称）中央公園保育所創設補助　0円

翌年度繰越額　139,665,000円

キ 育葉幼稚園増築、大規模修繕補助　0円

翌年度繰越額　184,959,000円

ク もみじが丘幼稚園大規模修繕補助　0円

翌年度繰越額　86,706,000円

ケ （仮称）青山幼稚園付属小規模保育所創設補助　0円

翌年度繰越額　58,149,000円

コ 小規模保育所整備補助（遊休物件活用）　56,794,000円

待機児童の解消に向け、市が指定する民間賃貸物件を活用して小規模保育事業所（3園分）を整備・運営する事業者を公募し、整備及び開設準備に要する経費について助成を行った。

（ｱ）おほしさま保育園創設のため　18,772,000円

（ｲ）ピーターパン盛岡本宮園創設のため　18,975,000円

（ｳ）めばえ保育園創設のため　19,047,000円

サ 私立児童福祉施設へのエアコン設置補助　18,893,800円

保育所等における熱中症対策を推進するため、保育所等がエアコン設備の設置に要する経費について助成を行った。

施設区分	設置数	補助額
認可保育所	19施設　35室　38台	10,791,930円
幼保連携型認定こども園	6施設　12室　12台	4,309,880円

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費

主要な事務・事業の説明

施設区分	設置数	補助額
小規模保育事業所等	5施設 6室 6台	1,191,387円
幼稚園型認定こども園	1施設 2室 2台	400,000円
幼稚園（子ども・子育て新制度移行済み）	3施設 13室 13台	2,200,603円
計	34施設 68室 71台	18,893,800円

シ 償還金 860,000円

平成30年度の私立児童福祉施設整備助成事業に係る保育所等整備交付金交付額の確定に伴い、超過交付分の国庫補助を返還した。

(2) 保育士確保対策事業 62,724,621円

ア 家庭的保育者等研修業務 605,000円

地域型保育事業等に従事することができる家庭的保育者または家庭的保育補助者として認定するための研修を実施した。

イ 保育士奨学金返還支援補助金 7,003,167円

保育士資格を有する前に受給した奨学金の返還を行っている保育士のうち、平成28年度以降に市内の保育所に雇用された131名に対し、奨学金の返還費用の一部を助成した。

ウ 保育士宿舎借り上げ支援事業補助金 41,296,150円

保育士が居住するためのアパート等を借り上げている保育所等の運営を行う22事業者に対し、アパート等を借り上げる費用の一部を助成した。

エ 若手保育士等処遇改善事業補助金 5,205,304円

保育の経験年数が3年未満の保育士を対象に、独自の手当等を給付し処遇改善を行った22事業者に対し、処遇の改善に要する費用の一部を助成した。

オ 償還金 8,615,000円

平成30年度の保育士確保対策事業に係る保育対策総合支援事業費補助金交付額の確定に伴い、超過交付分国庫補助を返還した。

○ 子育て世代包括支援センター 決算額 107,670,201円

1 特別保育事業 62,899,953円

(1) 地域子育て支援センター事業 62,899,953円

子育て家庭における保護者の身体的、精神的負担を解消するため、育児のノウハウを有する保育園等が施設開放や育児相談等を実施し、地域福祉の充実に努めた。

8園（とりょう、みたけ、前潟、愛育園、好摩、津志田、なかの、飯岡）で実施した。

2 ファミリーサポートセンター事業 9,764,322円

(1) ファミリーサポートセンター事業 9,764,322円

地域において会員同士が育児に関する相互援助を行うことを支援し、仕事と育児を両立できる環境の整備を

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費

主要な事務・事業の説明

図った。

会員（育児分） 1,835人　　活動件数（育児分）2,001件

3 子育て支援事業　　23,097,537円

(1) もりおか子育て応援パスポート事業　　64,863円

協賛企業等が子育て応援サービスを提供することにより、子育てに係る負担の軽減を図るとともに、地域社会全体で子育てを支援する機運を醸成するため、子育て中の世帯を対象にパスポートを発行した。

(2) つどいの広場管理運営事業　　23,032,674円

子育て中の親を対象に、子育てや育児について気軽に相談できる仲間が集う場所「つどいの広場」を市内2箇所に開設し、育児不安の解消や、子育てに関する負担感の軽減を図った。

延べ来所者数 KOKKO（菜園）3,188人　　にこっこ（肴町）10,018人

4 子育て世代包括支援センター事業　　11,908,389円

(1) 子育て世代包括支援センター事業　　11,908,389円

妊娠期から子育て期にわたるまでの保健や育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、保健師・助産師・社会福祉士等が専門的な見地から相談支援等を実施した。

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 児童措置費

主要な事務・事業の説明

○ 障がい福祉課　　決算額 1,054,060,624円

1 障がい児支援事業　　1,054,060,624円

(1) 障がい児通所給付費等給付事業　　1,054,060,624円

児童福祉法に基づき、障がい児に対し行う日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練、その他必要な支援に係る障がい児通所給付費を支給した。

内容	利用者（人）	金額（円）
児童発達支援給付費	230	219,452,666
医療型児童発達支援給付費	5	5,489,026
放課後等デイサービス給付費	775	814,587,829
保育所等訪問支援	7	1,260,620
肢体不自由児通所医療費	5	92,505
障害児相談支援	56	10,283,060

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 児童措置費

主要な事務・事業の説明

内容	利用者（人）	金額（円）
高額障害児通所給付費	－	80,145
居宅訪問型児童発達支援	1	615,513
計	1,079	1,051,861,364

委託料　2,064,291円

償還金（平成30年度障害児入所給付費等国庫負担金及び障害児入所医療費等国庫負担金償還金）　89,979円

償還金（平成30年度障害児通所給付費等県費負担金償還金）　44,990円

○ 子ども青少年課　決算額 5,684,015,214円

1 私立児童福祉施設等運営事業　20,390,378円

(1) 私立児童福祉施設等運営事業　20,390,378円

児童福祉法第23条に基づき、配偶者のいない女子及び児童を母子生活支援施設に委託措置し、母子保護を実施した。

＜令和2年3月31日現在＞

委託先	世帯数	世帯人数
仙台つばさ荘	2世帯	5人
仙台むつみ荘	1世帯	2人
青森市立すみれ寮	1世帯	3人
秋田婦人ホーム	1世帯	3人

2 児童手当支給事業　4,094,721,667円

(1) 児童手当支給事業　4,094,721,667円

ア 児童手当支給　4,094,615,000円

児童手当法に基づき、認定請求書の受理と事実審査、手当の支給を行った。

（令和2年3月末　受給者数　19,619人）

イ 償還金　106,667円

平成30年度の実績額の確定に伴い、超過交付分の国及び県負担金を返還した。

3 児童扶養手当支給事業　1,543,493,363円

(1) 児童扶養手当支給事業　1,543,493,363円

ア 児童扶養手当支給　1,542,352,230円

児童扶養手当法に基づき、離婚或いは死別等により父親又は母親がいない状態にある児童の家庭に対し、生活の安定と自立の促進を図るために児童扶養手当を支給した。

（令和2年3月末　受給者数　2,688人）

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 児童措置費

主要な事務・事業の説明

イ 償還金 1,141,133円

平成30年度の実績額の確定に伴い、超過交付分の国庫負担金を返還した。

4 母子家庭等自立支援教育訓練給付金支給事業 351,546円

(1) 母子家庭等自立支援教育訓練給付金支給事業 351,546円

ア 母子家庭等自立支援教育訓練給付金支給 292,546円

母子家庭の母が就業に結びつく可能性が高い講座を受講した場合に、講座終了後に受講料の6割の額を支給するもので、令和元年度の申込者は5人あり、7人（過年度の申し込み含む）が修了し、給付金の支給を行った。

イ 償還金 59,000円

平成30年度の実績額の確定に伴い、超過交付分の国庫負担金を返還した。

5 母子家庭等高等職業訓練促進給付金等支給事業 25,448,500円

(1) 母子家庭等高等職業訓練促進給付金等支給事業 25,448,500円

ア 母子家庭等高等職業訓練促進給付金等支給 20,010,500円

母子家庭の母が就職に有利な資格を取得するため養成機関において修業している場合、一定期間につき、経済的支援を行った（支給件数16件）。

イ 償還金 5,438,000円

平成30年度の実績額の確定に伴い、超過交付分の国庫負担金を返還した。

○ 子育てあんしん課 決算額 8,729,478,598円

1 私立児童福祉施設等運営事業 5,394,812,010円

(1) 私立児童福祉施設等運営事業 5,394,812,010円

子ども・子育て支援法第27条に基づき、認可された私立保育所に対し、保育に要する費用を入所児童数などに応じて委託料として支弁した。

ア 市内私立保育所への委託 5,348,979,410円

入所状況（令和2年3月現在） （人）

保育所名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	受託	合計
育山保育園	22	26	32	26	31	28	165	14	179
善友保育園	16	24	23	30	26	30	149	3	152
アケボノ保育園	9	18	18	19	16	22	102	0	102
仙北保育園	13	17	19	20	20	17	106	0	106
聖光保育園	15	18	19	22	23	24	121	2	123
山岸保育園	16	17	18	19	17	22	109	2	111
山王保育園	2	6	5	6	8	9	36	1	37
高松保育園	8	9	12	14	14	11	68	1	69

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 児童措置費

主要な事務・事業の説明

保育所名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	受託	合計
キンダーホーム	24	25	27	30	27	26	159	2	161
天昌寺保育園	15	17	18	20	22	21	113	2	115
愛育ホーム	21	18	16	19	16	16	106	11	117
南仙北保育園	15	21	18	23	23	23	123	0	123
愛育園	16	23	27	27	23	23	139	5	144
大新保育園	20	15	18	21	20	18	112	3	115
川目保育園	20	20	21	23	22	23	129	1	130
第二山王保育園	7	15	17	18	19	18	94	1	95
下太田保育園	46	41	40	38	38	38	241	6	247
わかば保育園	13	15	17	17	14	18	94	8	102
北松園風の子保育園	10	11	11	14	12	13	71	3	74
アイリス保育園	24	16	17	20	19	20	116	2	118
前潟保育園	12	11	15	17	20	18	93	9	102
MHナーサリー	26	20	18	20	20	20	124	2	126
都南保育園	25	23	21	0	0	0	69	2	71
みどり保育園	24	20	20	20	21	21	126	11	137
津志田保育園	21	24	23	24	25	20	137	8	145
ふじみ保育園	6	11	12	13	12	11	65	3	68
好摩保育所	9	9	17	18	22	22	97	3	100
下田保育園	5	12	13	10	11	11	62	4	66
渋民保育園	9	13	15	14	11	13	75	0	75
玉山保育園	7	5	9	5	11	5	42	3	45
柳宵保育園	7	7	8	8	10	5	45	1	46
いちご保育園	12	11	12	18	16	13	82	2	84
緑が丘ひまわり保育園	10	11	10	10	11	10	62	1	63
あさひ保育園	6	10	15	13	16	17	77	6	83
本宮保育園	24	23	21	24	24	22	138	7	145
津志田つばさ園	13	19	18	25	24	20	119	2	121
ニチイキッズ仙北町駅保育園	9	11	11	12	10	10	63	0	63
くろいしの保育園	21	17	18	20	19	18	113	1	114
幼老統合施設 Cocoa	5	12	11	17	16	15	76	4	80
ぎんがの里保育園	11	14	13	13	13	15	79	0	79
ニチイキッズみたけ保育園	9	12	11	9	8	9	58	3	61
おおぞら村一番地保育園	18	18	15	21	18	13	103	6	109
盛南ひまわり保育園	11	11	11	15	15	11	74	0	74

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 児童措置費

主要な事務・事業の説明

保育所名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	受託	合計
みたけ保育園	15	17	17	21	20	23	113	20	133
ながい保育園	10	11	15	20	15	18	89	5	94
エトワール保育園	0	6	6	5	2	0	19	0	19
うえだ保育園	21	18	20	21	19	19	118	0	118
市内合計	678	748	788	839	819	799	4,671	170	4,841

イ　他市町村の保育所への委託　45,832,600円

入所状況（令和2年3月現在）　（人）

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
平成28年3月	17	17	23	17	20	21	115
平成29年3月	12	17	15	26	17	25	112
平成30年3月	9	12	16	16	17	17	87
平成31年3月	8	13	10	14	18	21	84
令和2年3月	4	4	8	7	9	15	47

2　認定こども園等運営費給付事業　3,334,666,588円

(1)　認定こども園等運営費給付事業　3,334,666,588円

認定こども園及び地域型保育施設の事業者に対し、施設型給付費等を支給した。

ア　市内認定こども園への給付　2,282,504,145円

1号認定児童入所状況（令和2年3月現在）　（人）

園名	満3歳	3歳	4歳	5歳	計	受託	合計
盛岡幼稚園	0	8	11	7	26	0	26
のぞみこども園	16	11	7	11	45	0	45
なでしここども園	18	53	44	63	178	0	178
やよい幼稚園・保育園	9	15	12	27	63	0	63
都南幼稚園	15	48	52	57	172	0	172
青山幼稚園	4	12	14	12	42	0	42
月が丘幼稚園・保育園	11	27	27	50	115	0	115
めぐみ幼稚園	6	17	18	24	65	0	65
つつみ幼稚園	2	53	44	36	135	0	135
台太郎こども園	4	4	7	8	23	0	23
なかのこども園	6	6	5	7	24	0	24
飯岡こども園	5	7	3	8	23	0	23
かがの保育園	2	1	2	4	9	0	9

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 児童措置費

主要な事務・事業の説明

園名	満3歳	3歳	4歳	5歳	計	受託	合計
久昌寺保育園	4	6	5	3	18	0	18
苛空こども園	2	1	2	2	7	0	7
よつばこども園	0	2	3	2	7	0	7
市内合計	104	271	256	321	952	0	952

2・3号認定児童入所状況（令和2年3月現在）　（人）

園名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	受託	合計
盛岡幼稚園	9	17	18	22	22	22	110	0	110
のぞみこども園	17	18	14	20	27	22	118	1	119
なでしここども園	14	18	20	29	33	31	145	9	154
やよい幼稚園・保育園	8	9	12	13	11	19	72	5	77
都南幼稚園	0	0	12	24	24	24	84	1	85
青山幼稚園	0	0	9	12	12	12	45	6	51
月が丘幼稚園・保育園	6	9	8	10	14	10	57	7	64
めぐみ幼稚園	4	6	8	11	11	14	54	5	59
つつみ幼稚園	1	11	10	20	36	36	114	3	117
台太郎こども園	21	22	18	18	11	12	102	2	104
なかのこども園	26	28	23	24	22	19	142	6	148
飯岡こども園	37	37	28	30	33	23	188	12	200
かがの保育園	33	30	26	28	27	26	170	4	174
久昌寺保育園	18	16	15	15	14	12	90	4	94
苛空こども園	17	16	14	13	12	17	89	8	97
よつばこども園	18	16	15	15	13	13	90	1	91
市内合計	229	253	250	304	322	312	1,670	74	1,744

イ　他市町村の認定こども園への給付　47,981,612円

入所状況（令和2年3月現在）　（人）

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
平成28年3月	3	2	2	14	10	16	47
平成29年3月	3	2	5	13	19	12	54
平成30年3月	0	4	3	16	13	20	56
平成31年3月	2	0	5	14	14	22	57
令和元年3月	4	6	5	12	16	22	65

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 児童措置費

主要な事務・事業の説明

ウ　市内地域型保育施設への給付　　694,996,100円

入所状況（令和2年3月現在）　　（人）

園名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	受託	合計
わらしこハウス	4	7	4	0	0	0	15	0	15
ひかり保育園	1	4	3	0	0	0	8	0	8
さくら保育園	5	6	5	0	0	0	16	1	17
こばと保育園	6	7	6	0	0	0	19	0	19
おひさま保育園	2	8	7	0	0	0	17	2	19
ｽｸﾙﾄﾞｴﾝｼﾞｪﾙ保育園盛岡園	7	6	6	0	0	0	19	0	19
いちごみるく保育園	6	6	7	0	0	0	19	0	19
やちだも園山岸	2	5	3	0	0	0	10	0	10
あまね保育園	8	6	3	0	0	0	17	1	18
かぼちゃ畑保育園	3	3	0	0	0	0	6	0	6
どんぐり保育園	13	14	11	0	0	0	38	5	43
みんなのみらい青山園	7	3	8	0	0	0	18	1	19
やよいkidsランド	3	5	7	0	0	0	15	0	15
はくちょう保育園	3	4	4	0	0	0	11	0	11
やちだも園加賀野	1	1	3	0	0	0	5	2	7
ohana保育園	6	6	6	0	0	0	18	0	18
北飯岡保育園	4	5	6	0	0	0	15	0	15
シンシアこどもの家	10	6	2	0	0	0	18	0	18
緑が丘ひかり保育園	7	7	5	0	0	0	19	0	19
ぽかぽか保育園	8	6	4	0	0	0	18	0	18
Daisy保育園	6	6	3	0	0	0	15	0	15
といろ保育園	6	5	1	0	0	0	12	0	12
ピーターパン盛岡津志田園	6	7	2	0	0	0	15	0	15
おほしさま保育園	7	2	0	0	0	0	9	0	9
市内合計	131	135	106	0	0	0	372	12	384

エ　他市町村の地域型保育施設への給付　　7,892,320円

入所状況（令和2年3月現在）　　（人）

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
平成28年3月	0	0	0	0	0	0	0
平成29年3月	0	1	0	0	0	0	1
平成30年3月	0	0	1	0	0	0	1
平成31年3月	2	2	0	0	0	0	4
令和2年3月	0	2	2	0	0	0	4

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 児童措置費

主要な事務・事業の説明

オ　市内新制度移行幼稚園への給付　　300,588,081円

入所状況（令和2年3月現在）　　（人）

園名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	受託	合計
仁王幼稚園	0	0	10	18	15	21	64	0	64
聖パウロ幼稚園	0	0	6	14	20	12	52	0	52
桜幼稚園	0	0	3	24	29	38	94	0	94
仙北町幼稚園	0	0	8	15	10	15	48	0	48
厨川幼稚園	0	0	7	17	13	21	58	0	58
松園幼稚園	0	0	6	10	21	17	54	0	54
白梅幼稚園	0	0	0	20	15	10	45	0	45
市内合計	0	0	40	118	123	134	415	0	415

カ　他市町村の新制度移行幼稚園への給付　　704,330円

入所状況（令和2年3月現在）　　（人）

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
平成30年3月	0	0	0	1	1	1	3
平成31年3月	0	0	0	0	0	0	0
令和2年3月	0	0	0	0	1	0	1

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	3 児童館費

主要な事務・事業の説明

○　子ども青少年課　　決算額　696,458,709円

1　児童館管理運営事業　　481,133,884円

(1)　児童館管理運営事業　　481,133,884円

児童に健全な遊びを与えてその健康を増進し、情操を豊かにする目的で設置された児童館・児童センターの効率的運営に努めた。

ア　指定管理料　　480,080,259円

イ　使用料及び賃借料　　117,588円

指定管理者　社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団

社会福祉法人盛岡市社会福祉協議会

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	3 児童館費

主要な事務・事業の説明

ウ その他の経費（消耗品等）　936,037円

児童館・児童センター利用状況　（人）

児童館名	運営主体	年間利用児童数
青山児童センター	盛岡市社会福祉事業団	20,051
仙北 〃	〃	15,425
北厨川 〃	〃	9,639
大新児童館	〃	9,812
川目児童センター	〃	12,620
本宮 〃	〃	11,602
仁王 〃	〃	12,984
山王 〃	〃	9,750
厨川 〃	〃	16,034
松園 〃	〃	5,729
山岸 〃	〃	20,740
上田 〃	〃	10,332
大慈寺 〃	〃	9,857
下太田 〃	〃	6,665
加賀野 〃	〃	8,558
緑が丘 〃	〃	14,994
桜城 〃	〃	8,871
杜陵 〃	〃	9,305
みたけ 〃	〃	14,983
城西 〃	〃	10,352
河北 〃	〃	6,180
高松 〃	〃	14,623
月が丘 〃	〃	13,492
見前 〃	〃	24,042
上米内 〃	〃	11,662
手代森 〃	〃	15,903
北松園 〃	〃	9,429
永井 〃	〃	16,603
乙部 〃	〃	4,424
上堂 〃	〃	11,320
上飯岡 〃	〃	6,038
津志田 〃	〃	27,988
湯沢 〃	〃	10,161

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	3 児童館費

主要な事務・事業の説明

児童館名	運営主体	年間利用児童数
好摩児童館	盛岡市社会福祉協議会	13,196
渋民 〃	〃	27,776
日戸 〃	〃	6,539
巻堀 〃	〃	6,127
生出 〃	〃	7,853
川目児童センター簗川分室	盛岡市社会福祉事業団	2,956
上飯岡児童センター飯岡分室	〃	3,514
土淵児童センター	〃	18,191
合計		496,320

2 児童館整備事業 51,550,632円

(1) 児童館整備事業 51,550,632円

児童館・児童センターで供する備品等の購入、修繕及び大規模改修工事などを行った。

ア 施設修繕料 31,725,022円

仙北児童センター外 エアコン電源修繕 4,823,285円

仁王児童センター外 トイレ環境整備修繕 25,778,723円

上田児童センター 非常用照明修繕 345,600円

北厨川児童センター 防球ネット修繕 308,000円

大新児童館 外壁目地等シーリング打替え修繕 67,100円

月が丘児童センター 屋根修繕 35,640円

杜陵児童センター オイルタンク交換修繕 126,500円

青山児童センター 漏電警報用変流器設置不良修繕 21,560円

松園児童センター トイレ給水漏水修繕 180,114円

上堂児童センター ガラス修繕 38,500円

イ 委託料 5,121,600円

(仮称) 見前第二児童センター 地質調査業務委託 1,524,600円

(仮称) 見前第二児童センター 基本設計業務委託 3,597,000円

ウ 機械器具購入費 14,704,010円

仙北児童センター外 エアコン購入 (32施設、80部屋、83台) 13,845,600円

河北児童センター 複写機の購入 280,800円

みたけ、河北仁王、手代森児童センター FF式石油ストーブ更新 577,610円

3 公共施設最適化・長寿命化計画事業 163,774,193円

(1) 上飯岡児童センター集約化事業 159,653,853円

盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化計画に基づき、上飯岡児童センター及び上飯岡児童センター飯岡分室の集約化及び移転新築に係る実施設計等を行った。

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	3 児童館費

主要な事務・事業の説明

ア 委託料 1,969,000円

上飯岡児童センター解体工事に係る実施設計 1,969,000円

イ 工事請負費 156,466,200円

飯岡児童センター建設工事 156,466,200円

ウ その他の経費（飯岡児童センター消耗品、電話回線工事等） 1,218,653円

(2) 上田老人福祉センター及び上田児童センター大規模改修事業 4,120,340円

盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化計画に基づき、上田老人福祉センター及び上田児童センターの大規模改修を行った。

ア 委託料 4,120,340円

上田児童センター建設工事に係る実施設計 4,120,340円

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	4 母子生活支援施設費

主要な事務・事業の説明

○ 子ども育少年課 決算額 32,339,918円

1 母子生活支援施設管理運営事業 32,339,918円

(1) 母子生活支援施設管理運営事業 32,339,918円

児童福祉法の規定に基づき、配偶者のいない女子及び児童を母子生活支援施設に収容措置し、その保護に努めた。

需用費 195,800円

委託料 32,144,118円

＜公立母子生活支援施設措置状況＞

施設名	経営主体	定員	年間措置世帯人員
かつら荘	盛岡市	30人	5世帯 17人

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	5 保育所費

主要な事務・事業の説明

○ 子育てあんしん課　　決算額　1,367,249,255円

1 保育所管理運営事業　　1,351,234,355円

(1) 保育所管理運営事業　　343,418,848円

児童福祉法第24条の規定に基づき、公立保育所において保育を必要とする乳児及び幼児の保育を実施した。

ア 公立保育所入所状況（令和2年3月現在）

（人）

保育所名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	受託	合計
くりやがわ保育園	15	21	20	21	20	17	114	0	114
太田保育園	12	12	7	15	12	11	69	1	70
きたくり保育園	8	11	13	17	14	16	79	4	83
あべたて保育園	1	7	8	8	10	8	42	1	43
とりょう保育園	15	19	16	0	0	0	50	2	52
さくらがおか保育園	1	7	8	10	9	10	45	0	45
手代森保育園	3	13	16	18	17	20	87	2	89
見前保育園	4	16	20	30	29	25	124	3	127
乙部保育園	1	9	7	7	7	11	42	4	46
東見前保育園	2	12	17	16	14	20	81	4	85
市内公立計	62	127	132	142	132	138	733	21	754

イ 特別保育事業

(ア) 発達支援保育（9園で実施　39人、延べ　372人）

(イ) 延長保育事業（10園で実施）

ウ 保育所内部研修事業

公立保育所職員の資質を向上させるために内部研修を実施した。

全4回開催　延べ　119人参加

エ 施設修繕　　9,138,593円

盛岡市有公共施設トイレ環境整備修繕　　3,595,811円

盛岡市有公共施設トイレ環境整備　洗浄便座設置修繕　　461,841円

あべたて保育園厨房食器棚取替え修繕　　864,000円

くりやがわ保育園0歳児ほふく室床修繕　　356,400円

その他　　3,860,541円

オ 工事請負費及び委託料　　6,975,642円

さくらがおか保育園既存滑り台撤去・新規設置工事　　671,000円

盛岡市立保育所一般廃棄物収集運搬業務委託　　895,148円

市立保育園警備業務委託　　680,160円

児童福祉施設消防設備保守点検業務委託　　258,105円

検診器具滅菌・配送・回収業務委託　　482,469円

うえだ保育園民営化に伴う測量及び登記等業務委託　　1,850,567円

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	5 保育所費

主要な事務・事業の説明

	きたくり保育園外1園樹木剪定業務委託	594,000円
	その他	1,544,193円
カ	保育所管理運営費（エ及びオを除く。）	327,304,613円
(2)	保育所管理運営事業（職員給与費）	1,005,728,958円
(3)	保育所地域活動事業	2,086,549円

世代間交流事業、異年齢児交流等事業及び育児講座・育児と仕事両立支援事業を実施することにより、地域福祉の増進を図った。全10園で実施。

2	公共施設最適化・長寿命化計画事業	16,014,900円
(1)	うえだ保育園園舎解体事業	16,014,900円

盛岡市公立保育所民営化計画・第3次民営化実施計画に基づき、平成31年4月に民営化したうえだ保育園について、民営化後に旧園舎の解体工事を実施した。

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	6 少年センター費

主要な事務・事業の説明

○ 少年センター　　決算額 18,811,398円

1 少年センター活動事業　　18,811,398円

(1) 少年センター活動事業　　18,811,398円

ア 関係行政機関、団体、民間有志の協力を得て街頭巡回活動を行い、少年の問題行動の早期発見と非行防止に努めた（専任補導員3人、少年補導委員148人）。

イ 令和元年度における街頭補導巡回活動実施状況

実施区分	午前	午後	夜間	計
実施延回数	12回	250回	199回	461回
従事延人数	24人	563人	734人	1,321人

ウ 少年の交友関係、いじめ、学校生活等に関する悩みに面接相談、電話相談、ファクス相談、メール相談にて対応した（電話相談14件）。

エ 街頭補導実施状況

令和元年度の補導人数は93人（平成30年度82人）。行為別割合は、不健全性的行為が81人（構成比87.1%）と突出しており、続いて喫煙が12人（構成比12.9%）となっている。

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	6 少年センター費

主要な事務・事業の説明

学識別割合では、中学生１人（構成比 1.1%）、高校生 66 人（構成比 71%）、各種学校生７人（構成比 7.5%）、大学生 11 人（構成比 11.8%）、無職少年６人（構成比 6.5%）、有職少年２人（構成比 2.1%）となっている。

オ　非行未然防止のため、一日少年補導委員街頭啓発活動、列車通学生マナーアップ啓発活動、マナー指導巡回活動、出前講座の開催等の各種啓発活動を実施した。

款	3 民生費	項	3 生活保護費	目	1 生活保護総務費

主要な事務・事業の説明

○　生活福祉第一課　　決算額　455,548,048 円

1　総務事務　　455,548,048 円

(1)　総務事務　　355,833,325 円

生活保護事業を円滑に進めるための業務を行った。

(2)　診療報酬明細書点検事務　　8,874,407 円

医療扶助の適正化を図るため、診療報酬明細書等の再点検を行い過誤調整等を行った。

事務嘱託職員報酬	6,016,680 円
非常勤職員共済費	896,498 円
レセプト点検業務委託料	1,861,229 円
消耗品費	100,000 円

(3)　面接相談員設置事業　　6,044,484 円

専任の面接相談員を雇用し、指導援助の実施強化を図った。

非常勤職員報酬	5,248,320 円
非常勤職員共済費	796,164 円

(4)　生活保護受給者等就労支援事業　　33,804,598 円

生活保護受給者の就労支援のために、就労支援相談員を配置し、経済的な自立支援を実施するとともに、生活困窮者に対する支援として、委託により就労準備支援事業及び家計改善支援事業を実施した。

非常勤職員報酬	15,778,246 円
臨時補助員賃金	1,820,780 円
非常勤・臨時職員共済費	2,674,450 円
機械器具借上料	352,506 円
職場体験事業業務委託料	91,520 円
生活困窮者就労準備支援事業業務委託料	5,023,260 円
家計改善支援事業業務委託料	7,615,300 円

款	3 民生費	項	3 生活保護費	目	1 生活保護総務費

主要な事務・事業の説明

その他経費（消耗品費、電報電話料） 448,536円

(5) 自立相談支援事業 29,999,200円

生活保護に至る手前の段階の自立支援を強化するため、委託により生活困窮者に対する支援を実施した。

自立相談支援事業委託料 29,999,200円

(6) 学習支援事業 18,843,634円

子どもの健全育成と貧困の連鎖の防止を図るため、生活保護世帯及び生活困窮世帯の中学生・高校生及びその保護者に対し、相談支援及び学習の場の提供を実施した。

非常勤職員報酬 8,504,721円

非常勤職員共済費 1,258,655円

学習支援事業委託料 8,678,872円

機械器具借上料 375,396円

その他の経費（事務費） 25,990円

(7) 住居確保給付金支給事業 2,148,400円

離職等により住宅を失った又はその恐れが高い生活困窮者であって、収入が一定水準以下などの者に対して、有期で家賃相当額の給付金を支給した。

住居確保給付金 2,148,400円

款	3 民生費	項	3 生活保護費	目	2 扶助費

主要な事務・事業の説明

○ 生活福祉第一課 決算額 7,425,058,696円

1 生活保護事業 7,425,058,696円

(1) 生活保護事業 7,425,058,696円

・生活保護費、中国残留邦人等支援給付

生活保護法の規定に基づく生活困窮者に対して、その困窮の程度に応じて必要な保護を実施し最低限度の生活を保障するとともに、自立助長に努めた。

また、中国残留邦人等支援法に基づく支援給付を実施した。

【生活保護の実施状況】

区分 / 項目	世帯数（延数）	人員（延数）	支出額	支出額構成比
	世帯	人	円	%
生活扶助費	41,228	50,788	2,274,213,978	30.92
住宅扶助費	40.087	50,812	1,151,377,722	15.65
教育扶助費	2,530	3,632	34,073,109	0.46

款	3 民生費	項	3 生活保護費	目	2 扶助費

主要な事務・事業の説明

項目＼区分	世帯数（延数）	人員（延数）	支出額	支出額構成比
	世帯	人	円	%
介護扶助費	11.337	11.632	225,190,704	3.06
医療扶助費	41,743	50,948	3,546,572,570	48.23
出産扶助費	12	12	3,111,610	0.04
生業扶助費	1,319	1,481	22,840,712	0.31
葬祭扶助費	30	30	13,289,881	0.18
就労自立給付金	60	60	2,549,625	0.03
進学準備給付金	10	10	1,600,000	0.02
施設事務費	411	411	80,535,187	1.10
合計	138,767	169,816	7,355,355,098	100.00

【中国残留邦人等支援給付実施状況】

項目＼区分	世帯数（延数）	人員（延数）	支出額	支出額構成比
	世帯	人	円	%
生活支援給付費	96	156	7,510,482	39.63
住宅支援給付費	96	156	2,378,400	12.55
介護支援給付費	60	60	337,789	1.78
医療支援給付費	98	156	8,203,454	43.29
配偶者支援金	12	12	520,056	2.75
合計	362	540	18,950,181	100.00

【生活保護決定の状況】

区分	申請件数	取下件数	却下件数	開始決定		廃止決定		月平均保護率
				世帯	人員	世帯	人員	
月	件	件	件	世帯	人	世帯	人	パーミル
4	55	3	1	59	65	42	48	16.24
5	40	1	1	35	43	43	51	16.16
6	38	1	2	27	29	36	50	16.04
7	40	0	1	43	57	38	51	16.03
8	45	1	4	39	48	43	62	15.98
9	41	0	0	42	58	33	38	15.95
10	35	1	1	34	48	43	55	15.99
11	45	1	0	36	42	38	54	15.95
12	39	2	0	47	70	23	29	15.96
1	36	2	1	28	33	33	48	15.95

款	3 民生費	項	3 生活保護費	目	2 扶助費

主要な事務・事業の説明

区分	申請件数	取下件数	却下件数	開始決定		廃止決定		月平均保護率
				世帯	人員	世帯	人員	
月	件	件	件	世帯	人	世帯	人	パーミル
2	34	2	2	27	35	31	44	15.89
3	47	2	0	52	80	50	65	15.99
計	495	16	13	469	608	453	595	-
平均	41	1	1	39	51	38	50	16.01

・生活保護家庭援護等

生活保護家庭に対し、児童生徒の入学時に祝金を支給し励ましと支援を行った。

また、単身の被保護者が死亡等により住居引払いを必要とする場合に、民生委員等の申請に基づき費用を支給した。

【生活保護家庭援護等の状況】

区分	対象	支出額
入学祝金（小学校）	18人	90,000円
入学祝金（中学校）	36人	180,000円
住居等引払い扶助費	0件	0円
合計	-	270,000円

・生活保護つなぎ資金

生活保護の申請者に対し決定までの期間の生活費等に利用している盛岡市社会福祉協議会の助け合い資金が休前日等で借りることができない場合に、つなぎ資金を支給した。

【生活保護つなぎ資金の状況】

区分	貸付件数	貸付額
生活保護つなぎ資金	16件	169,000円

・生活保護費等国庫負担金精算返還金

平成30年度生活保護費等国庫負担金受入額のうち、所要額を超過した分について返還した。

【精算返還金の状況】

区分	国庫負担金受入額	国庫負担金所用額	超過額（受入額－所要額）
生活扶助費	2,691,418,000円	2,671,219,348円	20,198,652円
医療扶助費	2,628,700,000円	2,599,034,097円	29,665,903円
介護扶助費	168,438,000円	167,988,138円	449,862円
合計	5,488,556,000円	5,438,241,583円	50,314,417円

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費

主要な事務・事業の説明

○ 財政課　　決算額 989,863,611円

1 水道事業会計への負担金等　　56,602,000円

(1) 水道事業会計への負担金等　　56,602,000円

水道事業の健全化を図るため、総務省から示された繰出基準に基づき負担金や安全対策事業への出資金の支出を行った。

・水道事業会計負担金　　7,746,000円

・水道事業会計出資金　　22,856,000円

・水道事業会計出資金（繰越明許）　　26,000,000円

2 病院事業会計への負担金、貸付金及び出資金　　933,261,611円

(1) 病院事業会計への負担金、貸付金及び出資金　　933,261,611円

病院事業の経営基盤を強化するため、総務省から示された繰出基準に基づき企業債償還金の一部に対する負担金等の支出を行った。

・病院事業会計負担金　　682,047,000円

・病院事業会計出資金　　251,214,611円

○ 環境企画課　　決算額 90,297,470円

1 総務事務　　90,297,470円

(1) 総務事務

・給料（一般職給）　　50,519,918円

・職員手当等　　23,707,396円

・共済費　　16,003,649円

・その他の経費（報償費、消耗品費、役務費、複写機使用料）　　66,507円

○ 税務住民課　　決算額 30,661,098円

1 総務事務　　30,661,098円

(1) 総務事務　　30,661,098円

環境事務、清掃衛生事務等に係る人件費

○ 健康福祉課　　決算額 43,847,629円

1 総務事務　　43,847,629円

(1) 総務事務　　43,847,629円

保健衛生事業を円滑に進めるための事務を行った。

職員給与費　　43,676,729円

その他の経費（普通旅費、消耗品費）　　170,900円

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費

主要な事務・事業の説明

○ 母子健康課　　決算額　143,859,154円

1 総務事務　　143,859,154円

(1) 総務事務　　143,859,154円

人件費　　142,702,654円

償還金　　1,156,500円

償還金内訳

件名	返還額
平成30年度小児慢性特定疾病対策国庫補助金の交付額の確定による返還	96,000円
平成30年度小児慢性特定疾病児童等自立支援事業費国庫負担金の交付額の確定による返還	528,500円
平成30年度母子保健衛生費国庫補助金の交付額の確定による返還	532.000円
計	1,156,500円

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	2 保健活動費

主要な事務・事業の説明

○ 母子健康課　　決算額　522,667,376円

1 保健活動事業　　608,990円

(1) 保健活動事業　　608,990円

保健活動事業を円滑に進めるための事務を行った。　　608,990円

2 母子保健事業　　522,058,386円

(1) 母子保健事業　　241,383,539円

妊婦や胎児の健康の保持、増進及び妊婦の経済的負担の軽減を図るため、妊婦健康診査の助成14回及び子宮頸がん検診並びに産婦健康診査を継続実施するとともに、県外（里帰り）での妊婦・産婦健診受診者について償還払方式により助成した。また、産後において、特に支援を必要とする産婦等及び新生児等に対して、訪問による産後ケアを実施した。あわせて、令和元年6月から、新生児に対する聴覚検査を実施した。

妊娠・出産・子育て等に関する知識の普及を図るために、母親教室等を開催するとともに、子育ての不安や悩みを解消するため、子育て相談を定例で開催し、保健指導を行ったほか、低所得者世帯の乳児を対象に粉乳の無料支給を行い、乳児の心身の健全育成に努めた。

非常勤新生児等訪問指導員・保健師報酬等　　4,782,829円

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	2 保健活動費

主要な事務・事業の説明

妊婦健康診査業務委託料	199,468,130円
妊婦健康診査県外受診者助成金	5,288,573円
産婦健康診査業務委託料	17,475,000円
産婦健康診査県外受診者助成金	936,650円
新生児聴覚検査業務委託料	6,557,750円
新生児聴覚検査県外受診者助成金	255,680円
産後ケア事業業務委託料	554,000円
乳幼児栄養食品支給	230,873円
その他の経費（臨時補助員賃金、報償金、消耗品、郵便料、印刷製本費等）	5,834,054円

妊婦健康診査実施状況（県内）

区　分	延受診者	委託料
初　回	1,932人	35,780,640円
2回目	1,818人	10,471,680円
3回目	1,841人	19,404,140円
4回目	1,773人	10,212,480円
5回目	1,828人	10,529,280円
6回目	1,850人	9,897,500円
7回目	1,864人	19,646,560円
8回目	1,844人	13,811,560円
9回目	1,720人	9,907,200円
10回目	1,751人	21,432,240円
11回目	1,693人	9,226,850円
12回目	1,544人	8,893,440円
13回目	1,323人	7,620,480円
14回目	944人	5,437,440円
子宮頸がん	1,914人	7,196,640円
計	25,639人	199,468,130円

妊婦健康診査実施状況（県外）

延受診者	助成金
968人	5,288,573円

産婦健康診査実施状況（県内）

区　分	延受診者	委託料
1回目	1,665人	8,325,000円
2回目	1,830人	9,150,000円
計	3,495人	17,475,000円

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	2 保健活動費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

産婦健康診査実施状況（県外）

延受診者	助成金
222 人	936,650 円

新生児聴覚検査実施状況（県内）

延受診者	委託料
1,317 人	6,557,750 円

新生児聴覚検査実施状況（県外）

延受診者	助成金
55 人	255,680 円

産後ケア事業実施状況

利用実人員	利用延人数	委託料（助産師２名）
47 人	108 人	554,000 円

乳幼児栄養食品支給実績

支給実人員	支給金額
21 人	230,873 円

教室・相談実施状況

区 分	実施回数	参加人員
母親教室	14 回	652 人
子育て相談	91 回	1,020 人

(2) 乳幼児総合診査事業　4,758,215 円

乳幼児期における心身の発達に問題や不安を持つ児について、専門医や精神発達専門員等により専門的、総合的に診査し、疾病や障がいの早期発見、早期療育に向けた適切な指導支援を実施するとともに、親子教室や個別相談を実施した。

総合診査事業従事者（医師等）報償金等　4,559,770 円

その他の経費（消耗品、郵便料、印刷製本費等）　198,445 円

乳幼児総合診査実施状況

健診受診児（実人数）	結果	
	問題あり	
127 人	127 人	

親子教室参加児（延べ）
443 人

初診児の把握時内訳（延べ）

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	2 保健活動費

主要な事務・事業の説明

言語の遅れ	90件
情緒・行動上の問題	87件
精神発達の遅れ	22件
運動発達の遅れ	5件
養育環境の問題	8件
身体的問題	3件
その他	0件

(3) 母子歯科保健事業　19,876,830円

妊産婦の歯周疾患健診や幼児に対して、口腔内の健診と、むし歯の予防の歯科保健指導、永久歯の保護育成の予防措置を実施した。

歯科健康診査委託料　18,986,540円

その他の経費（郵便料、印刷製本費等）　890,290円

妊産婦歯科健康診査実施状況

区　分	受診者	委託料
妊　婦	597人	1,396,980円
産　婦	43人	100,620円

幼児歯科健康診査実施状況

区　分	受診者	委託料
1歳児	1,575人	3,874,500円
2歳児	1,697人	4,174,620円
4歳児	1,221人	3,003,660円
5歳児	1,731人	4,258,260円
シーラント予防充填	1,502本	2,177,900円
計		17,488,940円

(4) 乳幼児健康診査事業　97,529,134円

乳幼児期における健康の保持増進を図り、疾病や発育、発達及び育児環境上の問題を早期に発見し、適切な支援を行うことを目的に、月齢を区切り、個別あるいは集団方式での健康診査を実施し、保健及び栄養指導を行った。

非常勤精神発達専門員報酬等　2,803,482円

幼児集団健康診査等従事者（医師等）報償金　8,628,570円

乳幼児個別健康診査等委託料　83,681,686円

その他の経費（消耗品、郵便料、印刷製本費等）　2,415,396円

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	2 保健活動費

主要な事務・事業の説明

乳幼児健康診査実施状況（個別受診）

区分	受診者	委託料
1～2か月児	1,863人	10,656,360円
3～4か月児	1,964人	11,234,080円
6～7か月児	1,984人	11,348,480円
9～10か月児	1,941人	11,102,520円
1歳児	1,949人	11,148,280円
1歳6か月児	1,908人	7,002,360円
1歳6か月児（精密）	0人	0円
2歳児（小児科）	1,871人	10,702,120円
2歳児（耳鼻科）	0人	0円
3歳児	1,957人	7,691,010円
3歳児（精密）	119人	170,666円
計	15,556人	81,055,876円

(5) 小児慢性特定疾病対策事業　94,942,604円

小児慢性特定疾病で治療、療養している18歳未満（継続の場合は20歳未満）の児童を対象に、医療費の一部助成や日常生活用具を支給することにより、経済的負担軽減を図った。

また、在宅の人工呼吸器等装着児を医療機関で一時的に預かり、家族の介護負担軽減を図る小児慢性特定疾病児童等療養生活支援事業（一時預かり事業）を実施した。

診療報酬　92,403,979円

日常生活用具給付　57,460円

その他の経費（消耗品、郵便料、印刷製本費、機械器具借上料等）　2,481,165円

疾患群別給付状況

区分	入院	通院
悪性新生物	15人	35人
慢性腎疾患	11人	35人
慢性呼吸器疾患	11人	4人
慢性心疾患	27人	52人
内分泌疾患	3人	81人
膠原病	4人	19人
糖尿病	3人	20人
その他	38人	50人
給付実人員	112人	296人

計　408人

日常生活用具給付

給付件数	給付額
1件	57,460円

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	2 保健活動費

主要な事務・事業の説明

(6) 未熟児養育医療費給付事業　21,296,283円

出生体重が2,000グラム以下、または医師が治療を必要と認めた未熟児が、指定医療機関において入院治療する場合、医療費の一部を公費で負担することにより、経済的負担軽減を図った。

診療報酬　20,941,797円

その他の経費（消耗品、郵便料等）　354,486円

医療費給付状況

給付実人員	給付延件数	給付延日数
74人	210件	3,897日

(7) 育成医療費給付事業　3,403,545円

身体に障がいがあり、手術等により治療または軽快する見込がある18歳未満の児童を対象に、指定医療機関での医療費の一部や補そう具代金を公費で負担することにより、経済的負担軽減を図った。

診療報酬　3,267,126円

治療材料費　102,348円

その他の経費（消耗品、郵便料等）　34,071円

障害区分別支払決定実人数

区分	入院	通院
視覚障害	0人	0人
聴覚・平衡機能障害	2人	0人
音声・言語・そしゃく機能障害	4人	22人
肢体不自由	3人	0人
内臓障害	6人	2人
免疫障害	0人	0人
計	15人	24人

(8) 不妊に悩む方への特定治療支援事業　38,868,236円

子どもを希望しているものの、子どもに恵まれないため医療保険が適用されない特定不妊治療（体外受精、顕微授精）を受けた夫婦を対象に、治療費の一部を助成することにより、経済的負担軽減を図った。

不妊に悩む方への特定治療支援事業費補助金　38,395,968円

その他の経費（消耗品、郵便料、機械器具借上料等）　472,268円

助成実績件数

実件数（組）	延件数
130組	213件

○ 子育て世代包括支援センター　決算額　8,713,057円

1 母子保健事業　8,713,057円

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	2 保健活動費

主要な事務・事業の説明

(1) 母子保健事業　1,050,084円

出生から就学前までの育児に関する情報を集約したもりおか子育てぶっくを作成し、出生届を提出した保護者及び転入者に配布した。

また、母親教室参加者にマタニティブックを配布した。

(2) 周産期保健相談強化事業　1,901,951円

母子保健に関する適切な情報を提供するため、妊産婦や子育て中の保護者などを対象に電話相談（ママの安心テレホン）を実施し、延べ838人の相談を受けた。

ママの安心テレホン電話相談従事者報償金　1,896,000円

消耗品費　5,951円

(3) 絵本の読みきかせ事業　198,000円

親子が絵本を読む楽しさを知り、ふれあいを深めることで育児不安を軽減することを目的として、1歳6か月健診の待ち時間を利用し、読みきかせボランティアによる「絵本の読みきかせ」を行った。開催回数64回、読み聞かせ人数1,908人に対して実施した。

読みきかせ従事者（ボランティア）報償金　189,000円

消耗品費　9,000円

(4) 乳児家庭全戸訪問等事業　5,563,022円

市内に居住するすべての生後4か月未満の乳児のいる家庭に専門職の訪問員が訪問し、乳児及び養育者の心身状況や養育環境を把握し、適切な指導助言を行うとともに子育てに関する情報提供などの支援を実施した。

非常勤訪問員報酬等　2,944,054円

在宅訪問員委託料　2,474,320円

その他の経費（消耗品等）　144,648円

対象数	訪問数
2,000件	1,942件

○ 健康福祉課　決算額　24,355,799円

1 母子保健事業　1,104,538円

(1) 母子保健事業　366,570円

母子の健全な育成を図るため、新生児・妊産婦訪問指導、幼児健康教育、子育て相談等を実施した。また、小中学生に生命の大切さや父性・母性を育むことと、性感染症についての普及・啓発を目的に、学校と連携を図りふれあい体験学習と思春期保健講座を実施した。

報償費　152,420円

その他の経費（消耗品等、自動車関係費など）　214,150円

区　分	開催回数等（組）	参加延人数（人）
思春期保健講座	8	218
子育て相談	11	75

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	2 保健活動費

主要な事務・事業の説明

区分	開催回数等（組）	参加延人数（人）
ふれあい体験学習	2	36
幼児健康教育	10	84
新生児訪問指導	随時	43
乳幼児訪問指導	随時	64
妊産婦訪問指導	随時	73

(2) 乳幼児健康診査事業　737,968円

幼児の健康の保持及び増進を図ることを目的に、一般健康診査、歯科健康診査を行い、心身の発達異常、疾病等の疑いがある幼児を早期に発見し、適切な指導に努めるとともに、保健・栄養指導を行った。

報償費　659,670円

その他の経費（消耗品費、医薬材料費など）　78,298円

区分	受診児数（人）
1歳6か月児	48
3歳児	75

2 成人保健事業　12,048,806円

(1) 健康教育事業　453,975円

健康づくりに関する正しい知識の普及を図り、適切な指導や支援を行い、自らの健康に対する認識と自覚を高め、壮年期からの健康増進を図ることを目的に、健康教育を行った。

報償費　367,970円

その他の経費（消耗品費など）　86,005円

区分	開催回数（回）	参加延人数（人）
一般	90	1,054
歯周疾患	8	90
ロコモティブシンドローム	26	714
慢性閉塞性肺疾患	0	0
病態別	3	174
薬	0	0
計	127	2,032

(2) 健康相談事業　221,934円

40歳以上の者、またその家族を対象に心身の健康に関する一般的事項についての健康相談を地域の公民館等で実施した。

需要費（消耗品費、自動車関係費など）　213,134円

その他の経費（自動車重量税）　8,800円

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	2 保健活動費

主要な事務・事業の説明

区分	項目	開催数（回）	参加延人員（人）
健康相談	重点健康相談・総合健康相談	106	1,084

(3) 成人健康診査事業　10,418,657円

生活習慣病の発症予防やがんの早期発見、がんによる死亡の減少、要介護状態の早期発見を目的に、各種成人検診を実施した。

報償費　300,200円

委託料　10,101,754円

その他の経費（消耗品費）　16,703円

区分		受診者数（人）
子宮頸がん検診	(20歳以上)	469
乳がん検診	(40歳～64歳以下）マンモ2方向	149
	(65歳以上）マンモ1方向	165
胃がん検診	(40歳以上)	457
大腸がん検診	(40歳以上)	653
肺がん検診	(40歳以上）胸部X線撮影のみ	618
	(41歳以上）胸部X線撮影と喀痰検査	17
前立腺がん検診	(55歳以上)	207
女性健康診査	(18歳～39歳)	22
肝炎ウィルス検査	(40歳以上)	29

(4) 訪問指導事業　954,240円

心身の状況や、置かれている環境等に照らして療養上の保健指導が必要と認められる場合、保健師等が家庭を訪問し、相談に応じ、適切な指導や支援を行い、健康の保持増進を図った。

賃金　865,720円

その他の経費（自動車関係費など）　88,520円

区分	実人数（人）	延人員（人）
要指導者	8	8
閉じこもり予防	255	335
介護家族者	4	4
寝たきり者・認知症高齢者	2	4
その他	12	12
合計	281	363

3 患者輸送事業　11,202,455円

(1) 患者輸送事業　11,202,455円

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	2 保健活動費

主要な事務・事業の説明

山間部の無医地区及び公共交通機関の無い地域を対象に、患者輸送バス（29人乗り3台）を委託運行し、地域住民の医療と健康の確保を図った。

委託料　10,444,320円

その他の経費（自動車関係など）　758,135円

地区	コース数	運行延日数（日）	輸送人員（人）
玉山地区	3コース	149	1,238
巻堀・渋民地区	6コース	301	3,337
薮川地区	3コース	147	1,350
計	12コース	597	5,925

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	3 予防費

主要な事務・事業の説明

○ 税務住民課　決算額　368,081円

1 感染症予防事業　238,140円

(1) 感染症予防事業　238,140円

玉山地域の環境衛生の向上を図るため、防疫薬剤の共同散布を実施する4自治会に対し防疫薬剤を配布した。

2 動物愛護事業　129,941円

(1) 動物愛護事業　129,941円

狂犬病予防法に基づき犬の登録等に係る事務を行った。

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境整備費

主要な事務・事業の説明

○ 都南総合支所　決算額　180,000円

1 環境整備推進事業　180,000円

(1) 環境整備推進事業　180,000円

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境整備費

主要な事務・事業の説明

飯岡山ハイキングコース、黒森山登山道及び朝島山登山道の環境整備に係る経費を助成した。

・飯岡山ハイキングコース管理事業費補助金　48,000円

・黒森山登山道管理事業費補助金　84,000円

・朝島山登山道管理事業費補助金　48,000円

○ 環境企画課　決算額　87,672,528円

1 自然環境等保全事業　4,143,915円

(1) 自然環境等保全事業　1,024,174円

条例に基づき指定した環境保護地区、県立自然公園等の巡視を行い、自然環境保全に努めた。

① 環境審議会自然・歴史環境部会委員報酬　67,200円

② 自然保護管理員研修会旅費　25,140円

③ 消耗品費　41,900円

④ 保護庭園賠償保険料　15,560円

⑤ 自然公園保護管理委託　599,280円

⑥ 野生鳥獣保護業務委託　59,240円

⑦ 近郊自然歩道草刈等業務委託　192,930円

⑧ 日本自然保護協会団体会費　15,000円

⑨ 複写機使用料　7,924円

(2) 環境保全地区等整備事業

条例に基づき指定した地区等に対し指導・援助等を行い、適正な維持管理に努めた。

① 近郊自然歩道標識等修繕　97,900円

② 自動車関係　68,177円

③ 松園子ども自然観察園草刈等業務委託　81,750円

④ 近郊自然歩道標識整備業務委託　162,000円

⑤ 保護庭園「一ノ倉邸」樹木剪定・伐採委託　378,000円

⑥ その他の経費（消耗品費、複写機使用料）　47,504円

(3) 歴史的環境保全事業　2,284,410円

保護庭園「一ノ倉邸」の維持管理及び城下盛岡町名由来板の整備を行った。

① 保護庭園「一ノ倉邸」の維持管理

・管理委託　1,902,000円

・警備委託　91,560円

② 保護庭園「一ノ倉邸」パンフレットの印刷　192,240円

③ 城下盛岡町名由来板・保護庭園「一ノ倉邸」看板等修繕　98,610円

2 公害防止対策事業　22,542,577円

(1) 公害防止対策事業　22,542,577円

盛岡市の良好な環境を維持するために、各種法令に基づき大気・水質・騒音・振動・ダイオキシン類等環境

主要な事務・事業の説明

の監視を行い、結果を公表するとともに関係機関に対し、環境基準の遵守を要請した。

また、公害発生の原因者に対し指導し、あるいは協力を求め、関係者の調整を図ったほか特定施設設置や特定建設作業等の届出の受理及び立入調査を行った。

① 大気汚染防止対策　12,482,350円

大気汚染防止法に基づき、大気の常時監視（市内２局）、ばい煙発生施設に対する監視･指導、規制対象物質の濃度測定を行い、大気汚染の防止に努めた。

ア ばい煙発生施設届出状況　243事業所　452施設

イ ばい煙発生施設立入調査　６事業所（うちばい煙量等測定１事業所）

ウ 特定粉じん排出作業立入調査　27件

② 水質汚濁防止対策　5,285,551円

水質汚濁防止法に基づき、市内都市河川、主要河川、湖沼等の水質調査を行うとともに、水質汚濁特定事業場の監視・指導を行った。

ア 調査河川　17都市河川（18地点）・６主要河川（７地点）

イ 調査湖沼　高松の池（３地点）・岩洞ダム（２地点、各３深度）・網取ダム（１地点、３深度）

ウ 調査井戸 25地点

エ 特定事業場数　497事業場（うち立入調査対象37事業場）

オ 水質異常事故への対応　38件（うち油事故34件）

③ 騒音・振動防止対策　2,099,998円

騒音規制法、振動規制法及び県生活環境保全条例に基づき、工場、事業所、建設作業等に対する指導を行った。また、自動車交通騒音・振動、新幹線騒音及び各種騒音の測定を実施した。

ア 事業所の指導、届出の受理（令和２年３月31日現在）

・騒音特定施設、騒音発生施設届出状況

事業所数　712事業所　{騒音特定施設（法）　294　騒音発生施設（県）　570}（重複あり）

施設数 5,629施設　{騒音特定施設（法）1,539　騒音発生施設（県）4,090}

振動特定施設届出状況　132事業所　396施設

特定建設作業届出状況　騒音　51件　振動　26件

イ 自動車騒音測定

バイパス等主要幹線道路　19地点の騒音測定を実施（１年11月～２年１月）

ウ 道路交通振動測定

バイパス等主要幹線道路　19地点の振動測定を実施（１年11月～２年１月）

エ 東北自動車道騒音測定

東北縦貫自動車道沿線地域　６地点の騒音測定を実施（２年１月）

オ 東北新幹線鉄道騒音測定

新幹線沿線地域　５地点の騒音、振動測定を実施（１年５月～６月）

カ 一般環境騒音測定

15地点を調査（２年２月～３月）

④ ダイオキシン類防止対策　1,864,240円

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境整備費

主要な事務・事業の説明

ダイオキシン類対策特別措置法に基づき、大気・公共用水域・地下水・土壌等のダイオキシン類の調査を行うとともに、特定施設の監視・指導を行った。

ア　大気調査　一般環境１地点、発生源周辺１地点

イ　公共用水域調査　４河川（水質４地点、底質４地点）

ウ　土壌調査　一般環境１地点、発生源周辺９地点

エ　地下水調査　一般環境１地点

オ　排出ガス測定立入調査　１事業所

⑤　その他　810,438円

市民から寄せられた公害苦情処理にあたった。

・公害苦情取扱件数

総数57件 { 騒音関係…31件　大気汚染…７件　悪臭関係…13件 / 水質関係…５件　振動関係…０件　その他……１件 }

3　環境啓発事業　5,863,817円

(1)　地球環境啓発事業　5,863,817円

①　第57回「きれいな街づくり運動」図画コンクール開催負担金　247,028円

きれいな街づくり運動に対する小学生の理解と関心を深めるため、「花や緑の絵の部」「きれいな街の絵の部」の２部門に分けて作品を募集し、優秀作品を表彰した。

表彰式：令和元年11月21日（盛岡市民文化ホール小ホール）

展示会：令和元年11月16日～21日（マリオス20階展望室）

令和元年11月23日～26日（都南公民館２階第３研修室）

ア　応募総数　6,777点

イ　入賞　73点

ウ　入選　645点

②　もりおかエコライフ推進イベントの開催　1,000,000円

盛岡市環境基本計画（第二次）において市が目指す環境像として設定している「資源を大切にし地球環境の保全に貢献するまち」及び「持続可能な地域社会の実現に取組む市民のまち」を実現するため、「衣」、「食」、「住」、「復興応援」の４つをテーマに、環境に配慮したライフスタイルへの変革を図るイベントを開催した。

開催日　令和元年11月９（土）・10日（日）

開催場所　イオンモール盛岡

内　容　環境に関する講演・ショー、エコ工作（バルーンアート）体験コーナー、その他の内容（企業などの取組発表や展示ブース）

③　環境部ウェブサイト（ecoもりおか）の運営　507,100円

市が行っている環境に関する取組に係る情報をより積極的かつ効果的に発信するため、環境部ウェブサイトの保守・運用を行った。

④　環境学習広場の指定管理　1,345,445円

⑤　環境学習指導員の委員報酬及び共済費　2,342,150円

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境整備費

主要な事務・事業の説明

⑥ 環境学習講座に係る講師謝金（延べ13名分） 98,000円

⑦ 環境保全運営費補助金 176,000円

御所湖の清流を守る会及び綱取ダムの環境と清流を守る会の運営費に対し、補助金を交付した。

⑧ その他の経費（需要費、使用料及び賃貸料、原材料費） 148,094円

⑨ 地球温暖化防止環境パネル展の開催 0円

地球温暖化問題に対する市民意識の啓発を図るため、図書館等5施設において、環境パネル展を49日間開催した。

⑩ 冷暖房運転適正化、クールビズ、ウォームビズの実施 0円

盛岡市エコオフィスプランに基づく取組のひとつとして、冷暖房運転の適正化、クールビズ、ウォームビズを実施し、率先して地球温暖化防止対策の取組を行った。

4 環境基本計画等管理事業 16,733,022円

(1) 環境基本計画管理事務 599,654円

「盛岡市環境基本計画（第二次）」及び「盛岡市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」並びに「盛岡市エコオフィスプラン」の進行管理を行い、環境基本条例に基づいて年次報告書を作成し、「令和元年度版もりおかの環境」においてその内容を公表した。

(2) 地球温暖化対策実行計画推進事業 16,133,368円

市域全体の温室効果ガス削減の取組として、地球温暖化対策実行計画推進基金を活用し、再生可能エネルギー利用の普及や資源循環の促進に関する事業等に充当した。

① 住宅用太陽光発電システム等設置費補助金の交付 8,690,000円

交付件数 108件

② ペレットストーブの維持管理 110,280円

③ 電気自動車の賃借料等 319,152円

④ 地球温暖化対策実行計画推進基金積立金 6,951,316円

⑤ その他の経費（普通旅費、手数料、複写機使用料、負担金） 62,620円

5 生出地域エコタウン事業 497,040円

(1) 生出地域エコタウン事業 497,040円

地域循環型社会のモデルを構築する条件が整っている生出地域を中心とした地域において、エコタウンの創生を進めるため環境関連施設の啓発事業を展開した。

電気自動車賃借料等（普通自動車1台・ユートランド姫神） 497,040円

6 飲用井戸等整備補助事業 14,463,462円

(1) 飲用井戸等整備補助事業 14,463,462円

盛岡市・玉山村新市建設計画における水道未普及地域解消事業の対象9地区の飲用水の安定的確保を図るため、飲用井戸等の整備に要する経費に対し要綱に基づき補助を行った。

盛岡市飲用井戸等整備事業補助金の交付 10件 14,463,462円

内訳

対象地区	件数	補助金交付額
桑畑	0	0円
永井沢	1	1,235,520円
好摩沢	1	2,400,000円
沢目	1	1,119,744円
二子沢	0	0円
城内	2	2,799,339円
山谷川目	1	1,754,240円
上日戸	0	0円
釘の平	4	5,154,619円
合計	10	14,463,462円

7 飲用水確保対策事業 23,428,695円

(1) 飲用水確保対策事業 23,428,695円

盛岡市水道事業給水区域の区域外に居住し、現に飲用水の確保に困窮している世帯が、安定的に安全な飲用水を確保し、生活環境の機能維持を図るために飲用井戸等の整備に要する経費に対して要綱に基づき補助を行った。

盛岡市飲用水確保対策事業補助金の交付 19件 23,428,695円

内訳

対象地区	件数	補助金交付額
上大ケ生	8	7,761,406円
その他	11	15,667,289円
合計	19	23,428,695円

○ 税務住民課 決算額 25,900円

1 公害防止対策事業 25,900円

(1) 公害防止対策事業 25,900円

盛岡市の良好な環境を維持するために、各種法令に基づき、大気・水質・騒音・振動・ダイオキシン類等環境の監視を行った。

・振動レベル計検定手数料 25,900円

○ 産業振興課 決算額 2,104,511円

1 自然環境等保全事業 1,025,411円

(1) 自然環境等保全事業 1,025,411円

県立自然公園内の施設の保全管理事業として姫神山登山道及び一本杉園地施設の維持管理を実施した。

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境整備費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

需用費	54,376円
役務費	26,480円
委託料	885,600円
使用料及び賃借料	58,955円
2 生出地域エコタウン事業	1,079,100円
(1) 生出地域エコタウン事業	1,079,100円

事業の中心施設であるユートランド姫神における館内省エネ事業として館内照明のＬＥＤ化を実施した。

使用料及び賃借料	1,079,100円

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 火葬場費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 市民登録課　　決算額 163,493,588円

1 火葬場管理運営事業　　163,493,588円

(1) 火葬場管理運営事業　　163,493,588円

㈱不来方やすらぎの丘を指定管理者とし、盛岡市斎場やすらぎの丘の円滑な火葬業務の遂行及び管理運営を実施した。

【月別火葬取扱件数】

（単位：件）

月	市内			市外			合計
	死体	死胎	その他	死体	死胎	その他	
4月	255	6	18	36	0	0	315
5月	257	5	7	38	2	0	309
6月	170	4	15	29	1	0	219
7月	246	3	13	34	1	0	297
8月	216	3	12	29	0	0	260
9月	210	7	15	38	4	0	274
10月	229	5	5	41	2	2	284
11月	261	3	6	46	1	3	320
12月	267	2	3	34	1	7	314
1月	283	2	3	43	1	4	336
2月	226	0	3	37	1	4	271

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 火葬場費

主要な事務・事業の説明

（単位：件）

月	市内			市外			合計
	死体	死胎	その他	死体	死胎	その他	
3月	262	1	3	53	0	1	320
合計	2,882	41	103	458	14	21	3,519

○ 税務住民課　　決算額 10,278,000円

1 火葬場管理運営事業　　10,278,000円

(1) 火葬場管理運営事業　　10,278,000円

岩手・玉山環境組合火葬場の運営に係る経費を負担した。

・岩手・玉山環境組合負担金（火葬場費）　　10,278,000円

利用実績（H31.4.1～R2.3.31）

玉山地域 129件、岩手町 237件、その他 24件　　計390件

基準人口（H30.11.30）

玉山地域 11,858人、岩手町 13,475人　　計25,333人

H31年度負担金

盛岡市 10,278千円、岩手町 14,074千円　　計24,352千円

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	6 墓園費

主要な事務・事業の説明

○ 税務住民課　　決算額 43,560円

1 墓園管理運営事業　　43,560円

(1) 墓園管理運営事業　　43,560円

古川墓園の駐車場等の敷砂利を購入した。

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	7 飲料水供給施設管理費

主要な事務・事業の説明

○ 環境企画課　　決算額 3,049,061円

1 飲料水供給施設管理運営事業　　3,049,061円

(1) 飲料水供給施設管理運営事業　　3,049,061円

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	7 飲料水供給施設管理費

主要な事務・事業の説明

① 一本松、川目飲料水供給施設管理費用　2,957,061円

水質検査計画に基づき、毎月の水質検査及び施設の維持管理等を実施し、飲料水の安全供給に万全を期した。

② 佐倉地区簡易給水施設利用組合運営事業費補助金　92,000円

下米内字佐倉地区の飲料水の安全安定供給のために、同地区の簡易給水施設の維持管理費用について補助金を交付した。

款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	1 清掃総務費

主要な事務・事業の説明

○ 廃棄物対策課　決算額 1,281,537,706円

1 総務事務　119,911,562円

(1) 総務事務　107,362,407円

当市の清掃事業を適正かつ円滑に行うための事務を行った。

ア 廃棄物適正処理指導員　2,095,320円

不法投棄の監視及び啓発並びに廃棄物の適正処理指導等を行うために、指導員を1名配置した。

イ 盛岡市廃棄物対策審議会　316,800円

一般廃棄物の減量及び適正な処理並びに生活環境の清潔の保持に関する重要事項を審議するために設置している「盛岡市廃棄物対策審議会」を2回開催した。委員は、学識経験者及び関係団体の役職員など20人で構成している。

ウ ばい煙汚染負荷量賦課金　893,400円

「公害健康被害の補償等に関する法律」に基づき、旧三ツ割清掃工場（ごみ焼却施設）及び旧門清掃工場（ごみ焼却施設、し尿処理施設及び余剰汚泥処理施設）から過去に排出された硫黄酸化物の量に応じた汚染負荷量賦課金（過去分）を支出した。

施設名	ばい煙汚染負荷量賦課金
ごみ焼却施設分	765,600円
し尿処理施設分	19,500円
余剰汚泥処理施設分	108,300円

エ 給与・職員手当等　104,056,887円

(2) 産業廃棄物等対策事務　12,500,055円

産業廃棄物処理業の業許可及び産業廃棄物処理施設の設置許可並びにこれらに関する指導監督を行うとともに、産業廃棄物の不法投棄防止及び適正処理の推進についての指導・啓発を行った。

ア 廃棄物適正処理指導員　4,259,952円

廃棄物の不適正処理事案及び不法投棄を未然に防止するために、廃棄物適正処理指導員を2名配置した。

款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	1 清掃総務費

主要な事務・事業の説明

イ　産業廃棄物処理実績報告書等入力集計等業務委託　1,650,000円

盛岡市における産業廃棄物の排出量及び処理量等の統計資料を得るため、産業廃棄物処理業及び排出事業者から提出される産業廃棄物処理実績報告書等の入力及び集計業務を行った。

ウ　ＰＣＢ使用安定器の保有に関する調査業務委託　3,102,000円

昭和52年度以前に建てられた事業用建物を対象とし、ＰＣＢ使用安定器の保有に関する調査を行った。

エ　産業廃棄物等情報管理システム機器の借上げ　1,101,966円

オ　臨時補助員賃金等　2,386,137円

(3)　自動車リサイクル推進事務　49,100円

自動車リサイクル法に基づく許可申請処理事務及び使用済自動車の適正処理が確保されるよう指導監督等を行った。

2　一部事務組合負担金　1,151,843,201円

(1)　一部事務組合負担金　1,151,843,201円

当市が構成団体となっている一部事務組合の運営経費を負担した。

一部事務組合名	負担金
盛岡地区衛生処理組合	318,879,000円
盛岡・紫波地区環境施設組合	657,406,201円
岩手・玉山環境組合	129,273,000円
盛岡北部行政事務組合	46,285,000円
合　計	1,151,843,201円

3　きれいなまち推進・啓発事業　692,365円

(1)　不法投棄防止事業　692,365円

不法投棄の未然防止及び早期発見のための監視等を行った。

ア　不法投棄監視員　319,200円

不法投棄防止の啓発及び不法投棄された廃棄物の適正処理、指導を行うために、不法投棄監視員を14名配置した。

イ　その他の自動車関係費等　373,165円

4　東部山間地域し尿収集運搬補助事業　759,829円

(1)　東部山間地域し尿収集運搬補助事業　759,829円

東部山間地域における地理的事情に起因するし尿の収集運搬効率を考慮し、当該地域の収集運搬に要する経費に対して補助を行った。

5　し尿等収集運搬補助事業　8,330,749円

(1)　し尿等収集運搬補助事業　8,330,749円

平成30年4月1日から都南地域のし尿等の処理体制を盛岡地域に統一することに合わせて、都南地域の処

款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	1 清掃総務費

主要な事務・事業の説明

理料金を平成30年度から3年間をかけて段階的に調整することとしたものであるが、調整期間においては、盛岡、都南両地域のし尿等収集運搬業者間に収入格差が生じることから、当該格差を解消するため、都南地域のし尿等収集運搬業者に対して収入補てん補助を行った。

○ ごみ処理広域化推進室　17,487,431円

1 県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進事業　17,487,431円

(1) 県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進事業　17,487,431円

県央ブロックごみ・し尿処理広域化基本構想に基づき，県央ブロックにおいてごみ処理及びし尿処理の広域化を進めるため，協議会の運営に係る費用を負担した。

ア 複写機使用料　174,431円

イ 県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会負担金　17,313,000円

○ 資源循環推進課　決算額　151,448,706円

1 総務事務　69,571,847円

(1) 総務事務　69,280,683円

盛岡地域に係る可燃ごみ、不燃ごみ及び資源物等の一般廃棄物収集に関し、収集センター、リサイクルセンター、玉山廃棄物処分場並びに委託業者間の連絡調整を行い収集業務を実施するとともに、ごみ減量に関する事務を行った。

① ごみ減量資源再利用推進会議

ごみ減量・資源再利用について、広く市民の意見を聴き、清掃行政に反映するため設置。委員は、市民団体や企業の代表者、公募委員など20人。

・委員謝金（年2回開催）　249,600円

② 人件費等

・職員給与費（10人）　49,825,446円

・委員等報酬（資源循環推進指導員　3名）　6,036,840円

・社会保険料等　12,097,799円

③ 旧三ツ割収集センター低濃度PCB廃棄物処理委託　268,272円

④ その他の経費（自動車関係費等）　802,726円

(2) 安全衛生管理事業　291,164円

労働安全衛生法等関係法令の規定に基づき、業務上必要な知識や技能を修得することにより災害防止及び健康管理等を図った。

2 資源ごみ分別収集推進事業　5,759,003円

(1) 容器包装リサイクル推進事業　5,672,108円

① 容器包装リサイクル法に係る再商品化委託料　2,367,170円

「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律」に基づいて、分別収集した容器包装について、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会に再商品化業務委託を実施した。

款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	1 清掃総務費

主要な事務・事業の説明

区分	びん（無色）	びん（茶色）	びん（その他）	ペットボトル	紙製容器包装	プラ製容器包装	合計
重量（t）	281	463	797	815	42	1,427	3,825
委託料（円）	52,678	484,545	1,109,074	-	5,543	715,330	2,367,170

② 人件費等

・委員等報酬（資源循環推進指導員　1名）　1,972,800円

・臨時補助員賃金（114日×1名）　858,400円

・社会保険料等　418,766円

③ その他の経費（消耗品費等）　54,972円

(2) 家電リサイクル推進事業　86,895円

ごみ集積場所等に不法に投棄され、市が違反ごみとして回収した家電（エアコン、テレビ（ブラウン管式、液晶・プラズマ式）、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機）について，家電リサイクル法に基づき処理を行った。

・家電リサイクル料金（処理台数29台）　86,895円

3 ごみ減量等推進事業　45,598,715円

(1) ごみ減量等市民運動支援事業　2,909,990円

「ごみ減量・資源再利用市民運動」を推進するため、市民団体等が行う事業を支援した。

① 資源集団回収活動優良団体表彰

資源集団回収の実績が特に優秀な6団体に対し、「盛岡市ごみ減量資源再利用市民のつどい」の中で表彰を行った。

・事業費（賞賜金、筆耕翻訳料）　71,034円

② 盛岡市ごみ減量資源再利用市民運動促進事業費補助

盛岡市町内会連合会等が行う「ごみ減量資源再利用の市民運動」を促進するため、その事業費の一部を補助した。

・補助金額　830,000円

③ 管理システム改修費用（新元号対応及びWindows 10対応）　1,779,820円

④ その他の経費（物品修繕料、機械器具借上料等）　229,136円

(2) ごみ減量等啓発事業　9,694,214円

① 環境イベント（もりおかエコライフ2019）

場所	イオンモール盛岡
内容	衣・食・住・復興応援の4つのテーマで環境に配慮したエコライフへの意識変革の契機となる事例や取組紹介等
衣イベント	古着のファッションショー「もりおかフルコレ」
食イベント	エコなクッキング実演
住イベント	講演会，企業のエコな取組紹介「エコライフひろば」
復興応援イベント	盛岡市立山岸小学校合唱クラブ・宮古市立宮古小学校合唱団による合唱コンサート

主要な事務・事業の説明

・負担金　1,237,000円

② 盛岡市ごみ減量資源再利用市民のつどい

場所	いわて県民情報交流センター　アイーナ
内容	資源集団回収優良団体表彰，企業発表（大富工業株式会社），基調講演（九州大学教授　磯辺篤彦氏），フードドライブ・小型家電回収

・負担金　598,000円

③ 廃棄物組成分析業務委託（年２回）　696,510円

④ ごみの分け方・出し方収集カレンダー等の作成　2,919,664円

ごみの適正処理啓発のため、ごみの分別及び排出のルールを示した資源とごみの分け方・出し方カレンダーを作成し、各家庭に配布したほか、窓口等で転入者等に配布する資源とごみの収集カレンダーを作成した。

なお、都南地域においては盛岡・紫波地区環境施設組合、玉山地域においては税務住民課がそれぞれカレンダーを作成している。

・作成部数　ごみの分け方・出し方カレンダー

家庭用（盛岡地域）　150,000部　2,574,000円

資源とごみの収集カレンダー　14,000部　201,300円

・配達業務委託　144,364円

⑤ 社会科補助教材（小学校３・４年生用）の作成

児童のごみに対する関心を高めるとともに理解を深めるため、補助教材「ごみとわたしたち」の冊子を作成した。

・作成部数　3,000部　374,000円

⑥ 盛岡地域版ごみ分別辞典の増刷

・作成部数　20,000部　2,475,000円

⑦ その他の経費（消耗品費、郵便料、複写機使用料等）　1,394,040円

(3) 事業系ごみ減量等推進事業　2,513,247円

① 盛岡地域版事業者向けごみ分別辞典の作成

・作成部数　10,000部　1,452,000円

② 事業系古紙類の搬入規制開始に伴う啓発物の作成

・作成部数　10,000部　99,998円

③ 搬入規制開始周知に係る広報もりおか記事掲載　284,245円

④ 粗大ごみ処理施設における監視カメラの設置（２台）　522,500円

未分別の事業系ごみ（産業廃棄物）の搬入を防止するため設置した。

⑤ その他の経費（消耗品費、郵便料、複写機使用料等）　154,504円

(4) 資源集団回収報奨金交付事業　29,479,470円

① 資源集団回収事業報奨金の交付

年３回以上資源集団回収を行う町内会・子ども会等に、報奨金を交付した。報奨金の額は１回ごと500円（6,000円限度）の回数割と、回収重量１kgにつき4.5円の実績割の合計額。

ア 報奨金の支払状況

・交付団体数　450団体

・実施回数　2,465回

・交付金額　24,777,556円

イ　実施団体内訳　（単位：団体）

町内会	子ども会	老人クラブ	その他	合計
155	248	22	25	450

ウ　品目別内訳

品目	回収量（t）				構成比（%）
	盛岡地域	都南地域	玉山地域	合計	
紙類	3,705	855	68	4,628	88.3
びん	237	28	9	274	5.2
金属類	258	46	7	311	5.9
繊維類	18	6	1	25	0.5
その他	1	2	1	4	0.1
合計	4,219	937	86	5,242	100.0

②　資源集団回収推進事業補助

資源集団回収で回収された資源物を、市場価格の変動に影響されずに資源回収業者が安定的に引き受ける体制を維持するため、協同組合盛岡リサイクルセンターの事業費の一部を補助した。

・補助金額　4,700,000円

③　その他の経費（消耗品費）　1,914円

(5)　地域循環型生ごみ処理推進事業　1,001,794円

仙北西地区、北厨川地区及び杜山地区に設置している大型生ごみ処理機により資源化されたたい肥を地域で活用する等、資源化のモデル事業を行った。

・保守点検委託料、光熱水費等　1,001,794円

4　きれいなまち推進・啓発事業　30,519,141円

(1)　きれいなまち推進事業　30,519,141円

①　きれいなまち推進員制度

ごみ集積場所の管理指導や分別排出の指導、市との連絡調整を行うため、きれいなまち推進員を市の非常勤職員として配置し、一般家庭から出される廃棄物の適正処理等を推進した。

・令和元年度人数　436名

・令和元年度報酬　22,879,000円

②　清掃週間の実施

春、秋の清掃週間を定め、盛岡市町内会連合会、玉山地域自治会連絡協議会及び盛岡市きれいなまち推進協議会の協力の下に、住民総参加で日ごろ手の行き届かない場所や公共の場所などの清掃及び環境美化活動を行った。

③　側溝汚泥収集運搬業務委託

清掃週間の実施時期等に盛岡地域の各町内会が側溝からしゅんせつした汚泥について、その収集運搬業務

を委託した。

・収集量　23,450kg

・委託料　235,105円

④ ごみ集積場所等整備事業費補助

ごみ集積場所を衛生的に管理するため、また、資源集団回収を推進するために、ごみ集積場所や資源一時保管場所（ストックヤード）を設置した町内会等に事業費の一部を補助した。

・補助金額　ごみ集積場所　115件　4,705,000円

ストックヤード　6件　468,000円

合計　121件　5,173,000円

⑤ 盛岡市きれいなまち推進協議会運営費補助

きれいなまち推進員で構成する盛岡市きれいなまち推進協議会が行う事業に対して運営費を補助した。

・盛岡市きれいなまち推進協議会　921,000円

⑥ 廃タイヤ

市が回収した不法投棄等の廃タイヤについて、運搬と処分をそれぞれ民間業者に委託した。

区　分	収集・引渡回数（回）	収集・引渡量	委託料（円）
運　搬	1	320（kg）	33,000
処　分	1	320（kg）	11,000
ホイール外し	1	43（本）	23,650

67,650円

⑦ その他の経費（消耗品、印刷製本費、郵便料等）　1,243,386円

○ 税務住民課　決算額　543,912円

1 総務事務　138,359円

(1) 総務事務　138,359円

清掃事業全般に係る諸経費

2 きれいなまち推進・啓発事業　405,553円

(1) 清掃思想啓発事業　405,553円

清掃思想の啓発を市民と協働で取り組むなど、玉山地域の環境美化・環境衛生の向上を図った。

・資源とごみの分け方、出し方収集カレンダーの作成　280,500円

・不法投棄物処分手数料　28,732円

・消耗品費、自動車関係費等　96,321円

○ 上下水道部総務課　決算額　8,821,000円

1 総務事務　8,821,000円

(1) 総務事務　8,821,000円

上下水道事業管理者に対する委任事務に係る職員給与等経費

款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	1 清掃総務費

主要な事務・事業の説明

・下水道事業会計への委託料　8,821,000円

○ 給排水課　決算額 15,969,129円

1 浄化槽整備事業　15,928,522円

(1) 浄化槽設置整備補助事業　15,928,522円

公共下水道事業計画区域及び農業集落排水事業採択区域を除く全市域を対象として、合併処理浄化槽の設置工事費に対して補助金を交付し、公衆衛生の向上や水質汚濁の防止を図った。

浄化槽設置整備事業補助金　15,833,000円

岩手県浄化槽推進協議会会費　31,000円

全国浄化槽推進市町村協議会負担金　4,925円

その他の経費（旅費、消耗品費、公用車燃料費等）　59,597円

2 浄化槽法監理事務　40,607円

(1) 浄化槽法監理事務　40,607円

浄化槽法及び条例に基づき、浄化槽設置届の受理及び審査、浄化槽保守点検業者の登録並びに浄化槽管理者への水質検査受検指導等を行った。

事務費（旅費、消耗品費、ソフトウェア使用料等）　40,607円

○ 上下水道部玉山事務所　決算額 2,604,000円

1 公設浄化槽事業費特別会計への繰出金　2,330,000円

(1) 公設浄化槽事業費特別会計への繰出金　2,330,000円

・市債管理基金からの取崩し

2 公設浄化槽事業債償還基金管理事務　274,000円

(1) 公設浄化槽事業債償還基金管理事務　274,000円

公設浄化槽事業費特別会計からの繰入金を市債管理基金に積み立てた。

款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費

主要な事務・事業の説明

○ 収集センター　決算額 791,250,429円

廃棄物収集運搬業務従事職員の内訳　単位:人

運転技士			環境衛生員等			合計
正職員	再任用職員	非常勤職員	正職員	再任用職員	非常勤職員	
4	1	0	8	3	2	18

款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費

主要な事務・事業の説明

車両保有台数

車種	機械車	ダンプ車		軽貨物車	貨物車	ガス貨物車	軽乗用車
最大積載量（t）	2	3	2	0.35	1.15	0.95	
台数（台）	5	2	1	1	1	1	1

1　塵芥処理事業　791,250,429円

(1)　塵芥処理事業　152,934,289円

盛岡地域の一般家庭から排出されるごみについて、市直営車両により収集を行った。

①　ごみ出しサポート事業収集

盛岡地域内の世帯で、ごみ等をごみ集積場所に自ら排出することが困難な高齢者や障がい者の世帯から、ごみを戸別収集した。

登録世帯数	収集日数（日）	収集量（kg）
521 （内、新規130）	240	122,320

②　粗大ごみ収集

一般家庭から排出される粗大ごみについて、戸別申込により収集した。

申込件数	収集個数	収集量（kg）
5,016	8,105	204,140

人件費（報酬・社会保険料を含む。）　141,942,901円

車両関係費（自動車関係、自賠責、重量税）　6,203,581円

その他（光熱水費、役務費等）　4,787,807円

(2)　塵芥収集運搬委託事業（盛岡地域）　638,316,140円

①　家庭系廃棄物地区別収集運搬委託　619,848,120円

一般家庭から排出される家庭系廃棄物地区別収集の業務を、民間6業者に委託した。

区分		収集回数（回）	収集量（kg）	委託料（円）
可燃		18,390	37,353,110	619,848,120
不燃		3,252	3,325,680	
古紙	新聞	640	945,930	
	雑誌	714	1,090,780	
	段ボール	780	634,060	
資源	びん	1,752	1,408,010	
	缶	1,780	405,530	
	ペットボトル	1,833	651,830	
	プラスチック製	2,344	1,527,780	

款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費

主要な事務・事業の説明

② 容器包装収集運搬委託　8,428,440円

一般家庭から排出される紙製容器包装の収集運搬業務を民間1業者に委託した。

区分	収集回数（回）	収集量（kg）	委託料（円）
紙製	310	52,390	8,349,240

容器包装の焼却残灰の運搬業務を民間1業者に委託した。

区分	収集回数（回）	収集量（kg）	委託料（円）
焼却残灰	3	11,390	79,200

③ 使用済乾電池・蛍光管・小型家電収集運搬委託　5,493,600円

一般家庭から排出される使用済乾電池・蛍光管・小型家電を店舗や公共施設等で拠点回収を行い、拠点からの収集運搬業務を民間1業者に委託した。

区分	収集回数（回）	収集量（kg）	委託料（円）
乾電池	104	60,420	5,493,600
蛍光管	104	16,210	
小型家電	104	8,990	

④ 犬猫等動物死体収集処理委託　4,545,980円

路上の犬猫等の死体の収集運搬について民間1業者に委託した。（単価契約）

区分	犬	猫	その他	合計	委託料（円）
委託体数	1	229	217	447	3,407,460

収集センターに持ち込まれた犬猫等の死体の処理について、民間1業者に委託した。（単価契約）

区分	犬	猫	その他	合計	委託料（円）
委託体数	49	101	10	160	1,134,120

路上の大型動物死体に係る解体について、（公財）盛岡市動物公園公社に委託した。（総価契約）

区分	大型動物	委託料（円）
委託体数	2	4,400

○ 税務住民課　決算額　39,265,000円

1 塵芥処理事業　39,265,000円

(1) 塵芥収集運搬委託事業　39,265,000円

玉山地域の一般家庭より排出される一般廃棄物の収集運搬業務を業者に委託した。また、玉山地域のプラスチック製容器包装混入物焼却残灰の玉山廃棄物処分場への運搬を委託した。

・玉山地域分容器包装焼却残灰運搬業務委託　25,000円

款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費

主要な事務・事業の説明

・玉山地域一般廃棄物収集運搬業務委託　39,240,000円

委託収集品目及び区分

燃えるごみ、燃えないごみ、危険ごみ、粗大ごみ

資源（びん、缶、ペットボトル、新聞類、雑誌類、段ボール、紙パック、白色トレイ、雑がみ、プラスチック製容器包装）

収集回数

燃えるごみ	週2回
燃えないごみ	月1回
粗大ごみ	年4回
危険ごみ	月1回
資源	プラスチック製容器包装　週1回
	その他の資源　月1～2回

玉山地域ごみ集積所217箇所

（自治会設置数194箇所、公共施設等23箇所）

款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	3 ごみ処理施設費

主要な事務・事業の説明

○ 廃棄物対策課　決算額　130,796,900円

（うち明許繰越分：20,875,420円）

1 リサイクルセンター施設整備事業　112,898,300円

（うち明許繰越分：7,915,420円）

(1) リサイクルセンター施設整備事業　112,898,300円

（うち明許繰越分：7,915,420円）

最終処分場第一区画の埋立完了に伴う被覆工事並びに第二区画における浸出水処理施設への雨水対策工事及び埋立地からの廃棄物の流出防止のための築堤工事を行った。

工事請負費

件名	請負業者	金額
盛岡市最終処分場第一区画被覆工事及び第二区画仮排水路設置工事	中亀建設㈱	102,265,700円 （うち明許繰越分：7,915,420円）
盛岡市最終処分場第二区画堰堤築造等工事	吉田建設㈱	10,632,600円
合計		112,898,300円 （うち明許繰越分：7,915,420円）

款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	3 ごみ処理施設費

主要な事務・事業の説明

2 旧清掃工場施設解体事業　17,898,600円

（うち明許繰越分：12,960,000円）

(1) 旧清掃工場施設解体事業　17,898,600円

（うち明許繰越分：12,960,000円）

旧三ツ割清掃工場の管理棟・車庫・廃棄物積替場の解体に係る実施設計業務委託、旧三ツ割清掃工場に係るダイオキシン類のモニタリング調査及び旧清掃工場の解体に向けた計画の策定を行った。

委託料

件名	請負業者	金額
旧三ツ割清掃工場管理棟・車庫・廃棄物積替場解体工事に係る実施設計業務委託	㈱渡辺設計事務所	4,773,600円
旧三ツ割清掃工場ダイオキシン類モニタリング調査業務委託	㈱大東環境科学	165,000円
旧清掃工場解体工事設計業務委託	㈱建設技術研究所盛岡事務所	12,960,000円 （うち明許繰越分：12,960,000円）
合計		17,898,600円 （うち明許繰越分：12,960,000円）

○ 資源循環推進課　決算額 3,124,490円

1 使用済乾電池等処理事業　3,124,490円

(1) 使用済蛍光管処理事業　3,124,490円

一般家庭から排出される使用済みの蛍光管を店舗や公共施設等で拠点回収を行い、集められた蛍光管のリサイクル処理を専門業者に委託した。

区分	収集回数（回）	量（kg）	委託料（円）	
処理	4	13,960	3,113,916	3,113,916円

・その他の経費（消耗品費）　10,574円

○ リサイクルセンター　決算額 229,998,390円

1 廃棄物処分場管理運営事業　184,897,886円

(1) 廃棄物処分場管理運営事業　184,897,886円

粗大ごみ等を粗大ごみ処理施設において破砕して、一部を焼却もしくは資源物に分別し、ごみの減量化に努め、最終処分場の延命化を図るとともに、浸出水は、浸出水処理施設で適正に処理し、公害防止に努めた。

① 搬入実績及び処理実績

ア 搬入量

搬入量（t）					
委託業者	許可業者	一般	その他	焼却残灰①	合計（t）
5,791	1,877	1,630	739	9,027	19,064

イ 処理量

款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	3 ごみ処理施設費

主要な事務・事業の説明

粗大ごみ処理施設処理量（t）					業務委託処理量（t）		
可燃物焼却	磁性物売却	不燃物埋立②	選別アルミ等	合計	廃タイヤ	使用済乾電池	使用済蛍光管
4,093	1,081	1,387	14	6,575	0.3	0	18

資源ごみ分別作業所処理量（t）						
びん	缶	ペットボトル	ペットボトルキャップ	可燃物焼却	資源残渣③	合計
1,467	432	784	4	162	400	3,249

直接埋立（汚泥含み）（t）④
345

埋立総量（t）①～④の合計
11,159

② 廃棄物処分場管理運営事業に係る人件費等　86,537,636円

職員給与費（11人）　61,164,752円

委員等報酬　9,154,132円

共済費　15,916,472円

人夫等賃金　297,480円

その他の経費（旅費）　4,800円

③ 施設維持管理費　25,116,816円

光熱水費　10,966,810円

自動車関係　6,509,087円

消耗品費　5,246,695円

その他の経費（燃料費、印刷製本費、物品修繕料、被服費、郵便料等）　2,394,224円

④ 施設維持管理業務委託料　17,758,954円

⑤ 施設修繕料　48,884,480円

リサイクルセンターの施設維持管理を図るため、次の修繕を実施した。

件名	金額（円）
粗大ごみ処理施設供給コンベア交換修繕	36,190,000
磁性物貯留ホッパー油圧シリンダー等交換修繕	2,538,000
砂ろ過塔集水板及びろ材交換修繕	5,832,000
令和元年度破砕機肉盛修繕	1,036,800
構内架空線不良個所緊急修繕	207,680
令和元年度浸出水処理施設機器交換等修繕	3,080,000
合計	48,884,480

⑥ 油圧ショベルの購入　6,600,000円

平成12年度に購入した油圧ショベル（中古）が経年劣化による故障により修理不能となったため、油圧ショベル（中古・平成29年式）を購入した。

2 使用済乾電池等処理事業　0円

款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	3 ごみ処理施設費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

(1) 使用済乾電池等処理事業　　0円

毎年度、搬入された使用済乾電池について、全国都市清掃会議による「使用済み乾電池等の広域回収・処理計画」に基づき専門業者に委託し、リサイクル処理を行っているところである。

令和元年度は、廃棄物処分場管理運営事業において施設維持に係る重要な修繕を実施する必要があったことから、当該事業は未執行となった。

委託料　　0円

その他の経費（運搬料・負担金）　　0円

3 資源ごみ分別作業所管理運営事業　　45,100,504円

(1) 資源ごみ分別作業所管理運営事業　　44,453,584円

分別収集したびん・缶・ペットボトルを資源ごみ分別作業所において、機械及び手選別により分別基準適合物に選別し、資源化を推進した。

① 処理実績（再掲）

資源ごみ分別作業所処理量（t）						
びん	缶	ペットボトル	ペットボトルキャップ	可燃物焼却	資源残渣③	合計
1,467	432	784	4	162	400	3,249

② 資源ごみ分別作業所管理運営事業に係る人件費等　　39,247,593円

委員等報酬　　6,441,840円

臨時補助員賃金　　27,139,461円

社会保険料　　5,666,292円

③ 施設維持管理費　　5,205,991円

自動車関係　　2,817,379円

その他の経費（消耗品費、燃料費、被服費、電報電話料等）　　2,388,612円

④ 施設維持管理業務委託料　　646,920円

○ 玉山廃棄物処分場　　決算額　14,055,330円

1 廃棄物処分場管理運営事業　　14,055,330円

(1) 廃棄物処分場管理運営事業　　14,055,330円

岩手町及び玉山地域で排出される一般廃棄物について、岩手・玉山環境組合で処理を行い、焼却灰・不燃残渣を、岩手町及び玉山地域でそれぞれ埋立処分した。

また、同廃棄物処分場から排出される浸出水を、浸出水処理施設で適正処理し公害防止に努めた。

① 搬入実績

搬入量

搬入量（t）					
焼却残渣	灰固化物	不燃物残渣	し尿残渣	災害ごみ	合計
266	72	98	16	0	452

款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	3 ごみ処理施設費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

② 廃棄物処分場管理運営事業に係る人件費等 7,485,270円

職員給与費（1人） 5,998,454円

共済費 1,486,816円

③ 施設維持管理費（燃料費、光熱水費、施設修繕料、自動車関係） 1,555,696円

④ 施設維持管理業務委託料 4,619,944円

⑤ その他の経費（消耗品費，電報電話料等） 394,420円

○ クリーンセンター 決算額 990,180,914円

1 ごみ焼却事業 990,180,914円

・ごみ焼却施設概要

処理方式	全連続燃焼式焼却炉 135 t／日×3基
発電設備	蒸気タービン発電機 1,570kW×1基

・令和元年度ごみ搬入実績

	搬入量(t)					
区分	市(直営・委託)	許可業者	一般	破砕可燃物等	合計	資源化
	37,587.77	24,920.97	4,291.82	4,294.76	71,095.32	298.14
月平均	3,132.31	2,076.75	357.65	357.90	5,924.61	24.85

・廃棄物処理手数料調定額 273,552,750円

・電気売払収入調定額 33,884,390円

発電した電気を施設内で使用するとともに、余剰電力を電力会社に売却した。

(1) ごみ焼却事業 723,311,317円

盛岡地域から排出される可燃ごみの適正な焼却処理及び施設の維持管理等を行った。

① 委託料 372,126,694円

・焼却設備定期点検整備業務 182,096,800円

・ごみ焼却運転管理業務 127,969,789円

・焼却残灰等運搬業務 20,710,000円

・建築設備等保守点検業務等（16件） 25,849,305円

・環境モニタリング調査業務等（8件） 15,500,800円

② 薬剤等消耗品、光熱水費、施設修繕料等 125,926,584円

③ ごみ焼却事業に係る人件費 220,949,360円

④ クリーンセンター公害防止対策協議会運営事業費補助金 540,000円

⑤ その他施設管理等に係る経費（手数料、電報電話料等） 3,768,679円

(2) クリーンセンター設備改修事業 264,770,000円

ごみ焼却設備の適正な維持管理のため改修工事を行った。

① プラント設備改修工事 264,770,000円

款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	3 ごみ処理施設費

主要な事務・事業の説明

(3) 安全衛生管理事業　2,099,597円

労働安全衛生法等の規定に基づき、職場環境の適正管理、保護具の整備を行い、職員の技能取得に係る講習を受講した。

① 作業環境測定業務委託　759,000円

② 安全衛生消耗品等　976,977円

③ その他技能講習受講料等　363,620円

款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	4 余熱利用施設費

主要な事務・事業の説明

○ クリーンセンター　決算額　76,585,134円

1 余熱利用健康増進センター管理運営事業　76,585,134円

・余熱利用施設概要

施設名称	盛岡市余熱利用健康増進センター「ゆぴあす」
供用開始	平成14年3月
施設内容	プール、浴場、会議室、軽運動室、アリーナ
運営	ＮＰＯ法人　盛岡市水泳協会（指定管理者）

・令和元年度利用者数

プール	浴場	その他	合計
141,501人	95,154人	19,764人	256,419人

(1) 余熱利用健康増進センター管理運営事業　76,585,134円

施設を指定管理により運営し、設備の修繕等適正な維持管理を行った。

① 余熱利用健康増進センター指定管理料　70,633,514円

② 施設修繕料　5,840,220円

③ 防火設備点検業務委託料　86,400円

④ その他の経費（負担金）　25,000円

款	4 衛生費	項	3 保健所費	目	1 保健所総務費

主要な事務・事業の説明

○ 企画総務課　　決算額　540,707,478円

1 総務事務　　494,496,897円

(1) 総務事務　　467,620,013円

①保健衛生推進事業

健康で明るく活力に満ちた、快適な住みよい社会を目指し、保健推進員（422人）の協力を得て保健衛生の実践と意識の啓発に努めた。

・保健推進員報酬　　12,590,000円

・保健推進員地区長報酬　　390,000円

・保健推進員地区報償費　　398,050円

・保健推進員協議会運営費補助金　　919,000円

②献血推進事業

医療技術の進歩に伴い、使用される血液製剤が多種にわたるとともに需要もますます増大しているため、保健推進員の積極的な働きかけにより、地域住民や各事業所に献血の協力を得ながら献血事業の推進を図った。

・献血推進協議会運営費補助金　　620,000円

・献血活動実績（街頭、職場、高校等での献血実績）

400ｍｌ献血者4,905人、200ｍｌ献血者203人、合計5,108人

③墓埋法９条による火葬等業務委託　　536,104円

引き取り手のない遺体について、墓埋法９条による火葬を行った。(6件)

④人件費（68人）

・給料　　237,831,427円

・職員手当　　118,983,106円

・共済費　　79,451,453円

⑤非常勤職員人件費（5人）

・報酬　　12,459,000円

・社会保険料等　　1,320,565円

⑥その他の経費（旅費、消耗品費、郵便料、機械器具借上料、負担金等）　　2,121,308円

(2) 医師等養成事業　　26,876,884円

県立病院及び市町村立病院等の公立病院に従事しようとする医学生に対して、市町村医師養成修学資金を貸付けることにより、これらの者の修学を容易にし、県内における医師の確保に努めたほか、市医師会附属看護学院の看護師等の育成に努めた。

修学生の状況（当該年度貸付者数）

平成16年度～19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
31人	8人	13人	9人	12人	7人	9人

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	計
6人	6人	9人	14人	13人	6人	143人

款	4 衛生費	項	3 保健所費	目	1 保健所総務費

主要な事務・事業の説明

2 保健所管理運営事業 41,523,813円

(1) 保健所管理運営事業 41,523,813円

盛岡市保健所（都南地区保健センター・飯岡地区保健センター・高松地区保健センターを含む）の維持管理等を業務委託により実施した。

3 衛生統計調査事業 1,907,554円

(1) 衛生統計調査事業 1,907,554円

厚生労働行政をはじめとする国の政策立案を支援するため、厚生労働省所管の人口動態調査ほか8調査について国から委託費の交付を受けて、厚生労働統計調査（保健関係）を実施した。

①統計調査員報酬（延べ20人） 919,245円

②統計調査記入者謝金及び対象者謝礼品 93,069円

③消耗品費 316,000円

④郵便料 413,000円

⑤その他経費（旅費、複写機使用料） 166,240円

4 医務薬務指導事業 600,978円

(1) 医務薬務指導事業 600,978円

医療施設の開設等の許可、届出の受理及び立入検査、医療従事者の免許に関する業務、薬局・店舗販売業の許可、毒物・劇物販売業の登録、届出の受理及び立入検査に関する業務を実施した。

5 公共施設最適化・長寿命化計画事業 2,178,236円

(1) 飯岡地区保健センター長寿命化修繕事業 2,178,236円

飯岡地区保健センター長寿命化修繕工事（外壁修繕）を実施した。

○ 保健予防課 決算額 515,754円

1 栄養改善事業 515,754円

(1) 栄養改善事業 515,754円

健康増進法、食品表示法、栄養士法及び調理師法に基づき、特定給食施設等の管理、食品の栄養表示基準等の管理及び栄養士・管理栄養士・調理師の免許管理事務を行った。

ア 特定給食施設等指導関係

(ア) 個別指導件数 （単位:件）

区分	学校	病院	介護老人保健施設	老人福祉施設	児童福祉施設	社会福祉施設	矯正施設	寄宿舎	一般給食センター	計
特定給食施設	19	21	1	4	15	0	0	3	1	64
その他の給食施設	3	6	0	5	18	0	0	0	0	32

（イ）集団指導件数

開催回数	参加者数
6回	334人

イ　栄養士等免許関係

（ア）栄養士免許申請　（単位:件）

新規	訂正・書換	再交付	計
4	3	2	9

（イ）管理栄養士免許申請　（単位:件）

新規	訂正・書換	再交付	計
18	23	1	42

（ウ）調理師免許申請　（単位:件）

新規	訂正・書換	再交付	計
30	17	15	62

ウ　国民健康・栄養調査

令和元年度　実績なし

○　生活衛生課　　決算額　16,462,536円

1　衛生指導事業　　16,462,536円

(1)　食品衛生指導事業　　6,483,097円

食品衛生法に基づく営業許可・監視指導、と畜場法に基づく設置許可・と畜検査等、化製場等に関する法律に基づく設置許可・監視指導及び食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律に基づく設置許可・監視指導を実施した。

ア　食品衛生指導監視事業

飲食に起因する衛生上の危害の発生を未然に防止するため、盛岡市食品衛生監視指導計画に基づき、飲食店、食品製造業及び販売業等の食品関係営業施設に対する立入り検査及び食品等の収去検査などを実施した。

・食品衛生法に基づく許可施設数　（単位:件）

区分	施設総数	令和元年度許可件数		
		新規許可数	更新許可数	許可数計
飲食店営業	3,260	272	298	570
その他	2,207	151	239	390
合計	5,467	423	537	960

・許可施設に対する監視指導状況　（単位:件）

区分	監視延施設数	指導延施設数	行政処分件数
飲食店営業	1,379	875	1

款	4 衛生費	項	3 保健所費	目	1 保健所総務費

主要な事務・事業の説明

区分	監視延施設数	指導延施設数	行政処分件数
その他	1,674	362	0
合計	3,053	1,237	1

イ 食品検査事業

市内の食品製造施設で製造される食品及び食品の流通拠点である市場、スーパーマーケット等で流通する食品等を収去し、残留農薬、残留動物用医薬品、添加物、微生物、その他必要な検査を実施することにより、違反食品を排除し食品の安全性を確保している。

・食品の収去検査状況

残留動物用医薬品	理化学	微生物	遺伝子組換え食品	検査検体数
7	9	134	0	190
添加物	残留農薬	シアン	アレルギー物質	不良検体数
15	21	2	2	9

※収去検体数
179
※検査項目数
3,133

・と畜検査頭数

と畜検査頭数	廃棄及び一部廃棄		
	一部廃棄	全部廃棄	禁止
8	0	0	0

・食鳥処理羽数

大規模食鳥処理場数	1
認定小規模食鳥処理場数	0
監視指導件数	2
処理羽数	10,539,569
適合羽数	10,067,907
適合羽数／処理羽数（%表示）	95.52%

(2) 生活衛生指導事業 803,552円

旅館業法、公衆浴場法、興行場法、理容師法、美容師法、クリーニング業法、温泉法、水道法、建築物における衛生的環境の確保に関する法律、有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律に基づき、営業許可、監視指導等を実施した。また、飲用水として使用される井戸水等の水質検査を行った。

・許可等件数及び監視件数

区分	旅館業	公衆浴場	興行場	理容	美容
新規件数	3	2	0	10	38
廃止件数	2	2	1	50	50
監視件数	52(47)	26(20)	3(3)	73(73)	149(146)
書類監視件数	81	25	0	0	0
施設総数	134	33	19	367	730

款	4 衛生費	項	3 保健所費	目	1 保健所総務費

主要な事務・事業の説明

区分	特定建築物	水道施設（専用水道）	水道施設（簡易専用水道）	クリーニング	温泉
新規件数	1	1	3	4	5
廃止件数	1	0	2	4	0
立入件数	28(26)	10(9)	26(24)	25(25)	57(50)
書類監視件数	0	0	503	0	0
利用許可総数	175	26	872	368	125

※立入件数：延べ立入件数（括弧内は立入施設数）

例 1施設を2回監視した場合の表記「2(1)」

書類監視：施設に立入せずに法定検査結果等の書類確認を行った件数

・飲用水用井戸水等の水質検査件数

区分	理化学検査	細菌検査
簡易検査件数	76	77
一般検査件数	8	8

(3) 試験検査事業 9,175,887円

食品衛生法に基づく収去検査、飲用水検査等を行うほか、感染症や食中毒発生時には原因特定のための検査を実施した。

検査件数	食品衛生	生活衛生	感染症	その他
微生物検査	215	90	1,174	0
理化学検査	11	85	0	0

款	4 衛生費	項	3 保健所費	目	2 保健活動費

主要な事務・事業の説明

○ 企画総務課 決算額 78,480,247円

1 患者輸送事業 5,966,878円

(1) 患者輸送事業 5,966,878円

近隣に医療機関がなく、交通手段に恵まれない地域を対象に、患者輸送バス等を毎週あるいは隔週で運行したほか、都南地域の大ケ生・大沢地区には保健バスを毎週運行し、地域住民の医療の確保を図った。

款	4 衛生費	項	3 保健所費	目	2 保健活動費

主要な事務・事業の説明

区分	簗川・蜂ケ沢（隔週）	根田茂	大志田	銭掛・大葛	砂子沢	大ケ生・大沢	上米内白石（隔週）	計
運行回数	26回	52回	50回	51回	51回	52回	26回	308回
輸送人員	351人	230人	432人	358人	432人	328人	67人	2,198人

※中津川地区の運行については、利用者がいないため平成27年10月から休止している。
利用の希望があった場合は再開する予定。

2 救急医療対策事業 72,513,369円

(1) 第二次救急医療事業 44,054,021円

①病院群輪番制病院運営事業 25,858,560円

休日又は夜間における入院治療を必要とする重症救急患者の医療を確保するため、12か所の二次救急病院が輪番制により診療に当たり、これに対し補助金を交付した。

診療体制は一日2病院。

病院名	当番日数	補助金額	病院名	当番日数	補助金額
盛岡市立病院	48日/6日	1,811,520円	高松病院	50日/7日	1,900,320円
盛岡赤十字病院	97日/11日	4,138,080円	盛岡つなぎ温泉病院	50日/5日	1,864,800円
岩手医大附属病院	171日/19日	6,979,680円	盛岡友愛病院	49日/5日	1,829,280円
遠山病院	46日/6日	1,740,480円	川久保病院	49日/4日	1,811,520円
栃内病院	50日/6日	1,882,560円	八角病院	51日/5日	1,900,320円
			計	661日/74日	25,858,560円

※国立病院機構盛岡医療センター、県立中央病院は補助対象外
※当番日数の左欄は休日・夜間の日数、右欄は土曜日半日の日数

② 盛岡地区二次救急医療対策委員会運営事業 4,405,175円

盛岡地区二次救急医療事業の運営主体である盛岡地区二次救急医療対策委員会に対し運営費を助成した。

③ 病院群輪番制病院設備整備事業 5,808,000円

病院群輪番制病院が二次救急医療施設として必要な医療機器等の整備に要する経費に対し補助金を交付した。

・川久保病院（超音波診断装置）

④ 救急告示病院救急専用病床に対する補助 7,767,900円

救急専用病床を有する公的病院等に対して運営費補助を実施した。

・岩手医科大学附属病院（専用病床2床） 3,629,400円

・盛岡赤十字病院（専用病床5床） 4,138,500円

⑤ その他の経費（消耗品、郵便料、複写機使用料等） 214,386円

(2) 在宅当番医制事業 8,338,068円

① 在宅当番・救急医療事業 6,356,345円

款	4 衛生費	項	3 保健所費	目	2 保健活動費

主要な事務・事業の説明

休日等の日中における初期救急医療を確保するため、盛岡市医師会に対し業務委託をした。

診療体制は、内科２、外科・整形外科１、小児科１。

② 歯科在宅当番医制事業 1,981,723円

休日等の日中における歯科救急医療を確保するため、盛岡市歯科医師会に対し業務委託をした。

(3) 小児救急輪番制病院事業 20,121,280円

① 小児救急医療支援事業費補助金 9,791,320円

休日又は夜間における入院治療を必要とする小児の重症救急患者の医療を確保するため、５か所の小児救急病院が１日１病院の輪番制により診療に当たり、これに対し補助金を交付した。

② 小児救急医療受入態勢整備事業費補助金 3,609,760円

休日又は夜間の診療当番日において、他の保健医療圏からの重症小児救急患者受入れの空床の確保を実施した病院に補助金を交付した。

補助金交付額

病院名	当番日数	医療支援事業	医療受入態勢整備
盛岡赤十字病院	13／47日	1,907,400円	703,200円
岩手医大附属病院	53／136日	6,008,310円	2,215,080円
国立病院機構盛岡医療センター	0／18日	572,220円	210,960円
川久保病院	3／38日	1,303,390円	480,520円
計	69／239日	9,791,320円	3,609,760円

※県立中央病院は補助対象外
※当番日数の左欄は日直の日数、右欄は当直の日数

③ 小児科専用病床に対する補助 4,806,000円

小児科専用病床を有する公的病院へ補助を実施した。

・盛岡赤十字病院（専用病床12床） 1,281,600円

・岩手医大附属病院（専用病床33床） 3,524,400円

④ 小児救急医療提供病院に対する補助 1,914,200円

小児救急医療を提供する公的病院へ補助を実施した。

・盛岡赤十字病院 957,100円

・岩手医大附属病院 957,100円

○ 保健予防課 決算額 4,155,918円

1 精神保健福祉事業 3,776,319円

(1) 精神保健福祉事業 3,776,319円

精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づき、精神障がい者の早期治療の促進及び住民の精神保健の向上、自殺対策強化事業を実施した。

ア 医師による精神保健福祉相談（月１回開催）

相談者数：延べ24人

款	4 衛生費	項	3 保健所費	目	2 保健活動費

主要な事務・事業の説明

イ　随時相談

相談方法	電話相談	来所相談	家庭訪問
延べ人数	2,959 人	199 人	217 人

ウ　講演会・研修会等

事業内容	開催回数	参加延べ人数
こころの健康フォーラム 2019	1 回	163 人
地区こころの健康づくり講座	11 回	614 人
自殺対策ゲートキーパー研修会	7 回	260 人
健康づくり講座（若年層対象・自殺対策）	13 回	1,453 人

エ　相談窓口のポスター・チラシの作成、配布（関係機関、医療機関等）

オ　相談窓口紹介リーフレットの配布（関係機関・研修会等受講者）

カ　成人のつどいにおいて新成人へメッセージリーフレット及びこころの相談カードの配布

キ　事業所への訪問による啓発　（19 カ所）

2　在宅難病支援事業　379,599 円

(1)　在宅難病支援事業　379,599 円

地域の医療機関や関係機関とケア会議等を開催し、支援体制の連携強化を図るとともに、難病特別対策推進事業実施要綱等に基づき、在宅難病患者の療養支援を実施した。

ア　療養相談会（2 回）

参加延べ人数：69 人

イ　難病患者等居宅生活支援事業

在宅酸素療法患者酸素濃縮器使用助成

10 件（199,500 円）

○　健康増進課　決算額　514,464,945 円

1　保健活動事業　11,366,792 円

(1)　保健活動事業　11,189,792 円

市民が健康で明るい生活を送るため、単に疾病の予防にとどまらず生涯にわたる健康の保持増進を目指し、健康づくりの普及啓発に努めた。

・非常勤保健師報酬等　1,899,774 円

・次世代健康管理システム移行作業委託料　2,533,032 円

・次世代健康管理システム賃貸借料　5,678,812 円

・その他の経費（郵便料、消耗品費、普通旅費等）　1,078,174 円

(2)　被災者健康支援事業　177,000 円

盛岡市内に居住する東日本大震災の被災者を対象に、保健師等による家庭訪問を実施した。

款	4 衛生費	項	3 保健所費	目	2 保健活動費

主要な事務・事業の説明

・家庭訪問従事者報償金　158,000円

・その他の経費（消耗品費、郵便料等）　19,000円

2 成人保健事業　503,098,153円

(1) 健康教育事業　1,318,203円

生活習慣病予防や介護予防、その他健康づくりに関する正しい知識の普及を図るとともに、適切な指導や支援を行うことにより、「自分の健康は自分で守る」という認識と自覚を高め、壮年期からの健康の保持増進を図った。

・健康教室等従事者（講師）報償金　451,130円

・需用費（消耗品費、物品修繕料）　405,109円

・その他の経費（郵便料、複写機使用料等）　461,964円

区分	開催回数（回）	参加人員（人）
個別健康教育	1	9
集団健康教育	294	6,254

(2) 健康相談事業　441,834円

保健所や地区活動センター等拠点となる会場で行う「定期健康相談会」や、町内会等からの要望により随時行う「地区健康相談会」を開催し、保健指導を行うとともに、健康づくりの意識啓発を図った。

・需用費（医薬材料費等）　343,153円

・その他の経費（郵便料等）　98,681円

健康相談実施状況

区分	開催回数（回）	参加人員（人）
総合健康相談	20	344
重点健康相談	176	2,458

(3) 成人健康診査事業　480,887,179円

健康増進法及びがん対策基本法に基づき、市民の生活習慣病予防やがんの早期発見、早期治療に資するため、各種検診を実施した。

・検診票等印刷製本費　2,577,590円

・受診券発送郵便料等　9,346,499円

・検診等委託料　468,757,090円

・その他の経費（消耗品費等）　206,000円

成人健康診査実施状況（個別受診、全市）

区分	受診者（人）	委託料（円）
健康診査	533	5,165,600
女性健康診査	1,043	5,350,080

款	4 衛生費	項	3 保健所費	目	2 保健活動費

主要な事務・事業の説明

区分	受診者（人）	委託料（円）
肺がん検診	28,333	117,218,916
胃がん検診	10,145	124,514,190
大腸がん検診	15,911	66,636,290
乳がん検診	5,966	42,069,440
子宮頸がん検診	8,988	54,343,980
前立腺がん検診	7,111	21,142,790
肝炎ウイルス検診	3,120	11,326,640
計	81,150	447,767,926

成人健康診査実施状況

（集団検診。胃がん検診は玉山地域を除く。骨粗しょう症予防検診は全市）

区分	受診者（人）	委託料（円）
胃がん検診	2,073	10,938,800
骨粗しょう症予防検診	165	358,480
計	2,238	11,297,280

(4) 機能訓練事業　2,870,526円

介護予防の観点から身体機能訓練が必要と認められる者を対象に、家庭での療養方法に関する指導や保健、医療、福祉サービスなどの情報提供を実施し、在宅で自立した生活が送られるよう支援した。

・非常勤作業療法士報酬等　2,845,782円

・その他の経費（消耗品費）　24,744円

(5) 訪問指導事業　10,909,097円

生活習慣病等の疾病予防の観点から保健指導が必要と認められる者を対象に、保健師等が家庭訪問を行い、自らの健康管理、家庭での療養方法に関する指導や保健、医療、福祉サービスなどの情報を提供した。

・非常勤保健師報酬等　10,870,233円

・その他の経費（自動車関係等）　38,864円

訪問指導事業実施状況（上段：初回訪問人員、下段：延訪問人員）（人）

健診後の要指導者	個別健康教育	閉じこもり予防	介護家族者	寝たきり者	認知症の者	精神保健	その他	合計
662	0	0	0	0	0	0	103	765
663	0	0	0	0	0	0	105	768

(6) 成人歯科保健事業　5,464,060円

40歳以上の市民（社保本人を除く）を対象に個別健診方式により歯周疾患健診を実施するとともに、70歳以上の受診者に対し口腔機能検査（摂食嚥下機能テスト）を実施した。

・成人歯科健康診査委託料　5,411,140円

款	4 衛生費	項	3 保健所費	目	2 保健活動費

主要な事務・事業の説明

・その他の経費（印刷製本費） 52,920円

成人歯科健康診査委託料

区分	受診者（人）	委託料（円）
成人	1,094	2,144,240
介護予防	1,230	2,669,100
業務委託料	—	597,800
計	2,324	5,411,140

(7) 食育事業 1,150,934円

地域で、食生活改善を基本とした健康づくり活動を自主的に行う食生活改善推進員を養成するとともに、食生活改善推進員の食育等地域のニーズに合わせた地域活動を支援した。また、早期からの健康づくりの観点から若い世代を対象に教室を開催し食育を推進した。

・栄養教室講師謝金 209,741円

・食生活改善推進員協議会業務委託料 722,000円

・栄養教室材料費等 201,000円

・その他の経費（医薬材料費、郵便料） 18,193円

食育事業実施状況

区分	開催回数	参加人員
食生活改善推進員養成教室	1コース（7回）	205人
食生活改善推進員育成教室	4回	102人
MORIOKA☆ユース食堂	3回	33人

(8) もりおか健康得とくポイント事業 56,320円

健康教室、禁煙チャレンジ等の参加者に対しMORIO－Jカードにポイントを付与し、健康づくりへの意識啓発に努めた。

・ポイント手数料 35,788円

・その他の経費（消耗品費、機械器具借上料） 20,532円

款	4 衛生費	項	3 保健所費	目	3 予防費

主要な事務・事業の説明

○ 保健予防課 決算額 851,858,754円

1 感染症予防事業 52,054,201円

(1) 感染症予防事業 52,054,201円

款	4 衛生費	項	3 保健所費	目	3 予防費

主要な事務・事業の説明

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、結核、エイズ、肝炎、性感染症、新型インフルエンザ、その他の感染症等の予防と早期発見、まん延予防に努めた。

ア　感染症発生動向調査事業

感染症患者届出数　105件

指定届出機関からの感染症発生動向報告　　医療機関数18ヶ所

調査に基づき実施した検査件数　793件（委託：286件、所内：507件）

イ　感染症診査協議会の開催

実施回数　29回

内容　　結核、感染症の患者の医療に係る診査

ウ　結核医療費公費負担事業（平成30年3月から平成31年2月までの診療分に係る）

入院医療費		通院医療費	
公費負担件数	公費負担額	公費負担件数	公費負担額
27件	2,647,089円	335件	444,417円

エ　結核登録者精密検査及び接触者健康診断実施件数

区　分	結核登録者精密検査	接触者健康診断
所　内	—	延べ 89件
委　託	48件	延べ 14件

オ　結核患者家庭訪問指導

訪問件数　　延べ330件

カ　定期結核健康診断対象者：65歳以上の市民

実施日数	会場数	受診者数
36日	延べ160会場	2,125人

キ　エイズ・肝炎対策事業

区　分	実施回数	検査受診者数	相談件数
エイズ検査・相談	51回	471人	191件
肝炎検査・相談	47回	192人	206件
性器クラミジア検査・相談		356人	
梅毒検査・相談		387人	

※　性器クラミジア検査、梅毒検査は平成30年5月から事業開始。

ク　啓発事業

区　分	実施回数	人　数	内　容
エイズ	8回	7,107人	パネル展示、グッズ配布、健康教育等
結核	1回	53人	パンフレット配布、健康教育
その他感染症	16回	969人	パネル展示、パンフレット配布、健康教育

款	4 衛生費	項	3 保健所費	目	3 予防費

主要な事務・事業の説明

2 予防接種事業　799,804,553円

(1) 予防接種事業　799,804,553円

予防接種法等に基づき、乳幼児、児童、生徒及び成人男性または高齢者の疾病予防を目的として、各種予防接種を実施した。また、生後6月から中学生までのインフルエンザ予防接種に対し、補助を行った。

・予防接種実施状況　（単位：件）

区分	二種混合（児童）	四種混合	不活化ポリオ	麻しん風しん1期
件数	2,125	8,174	6	1,964

区分	麻しん風しん2期	日本脳炎	BCG	ヒブワクチン
件数	2,221	10,884	2,047	7,800

区分	小児用肺炎球菌ワクチン	子宮頸がん予防ワクチン	水痘	B型肝炎
件数	8,041	144	3,854	6,044

区分	風しん第5期	高齢者インフルエンザ	高齢者肺炎球菌ワクチン	幼児等インフルエンザ予防接種補助
件数	614	43,447	3,239	37,163

○ 生活衛生課　決算額　8,550,586円

1 動物愛護事業　8,550,586円

(1) 動物愛護事業　8,550,586円

動物の愛護及び管理に関する法律に基づく動物取扱業の登録・適正飼育に関する啓発活動、狂犬病予防法に基づく飼犬の登録・狂犬病予防注射の実施・犬の抑留等の業務を実施した。

また、市民による地域ねこ活動を支援し、所有者不明猫対策を行った。

・犬の登録及び狂犬病予防業務状況（頭数）

年度	新規登録数	注射済票交付数	死亡届出数	年度末登録数
H 27	993	11,934	1,108	13,411
H 28	1,001	11,684	964	13,429
H 29	925	11,391	985	13,215
H 30	891	11,107	967	12,977
R 01	922	10,835	1,011	12,806

・動物の保護状況（頭数）

区分	捕獲抑留頭数	捕獲抑留犬返還数	飼主からの引取り数	負傷動物の収容数	譲渡数
犬	18	16	3	1	6
猫	−	−	53	33	80
計	18	16	56	34	86

款	4 衛生費	項	3 保健所費	目	3 予防費

主要な事務・事業の説明

・動物取扱業登録状況（施設数）

区分	総施設数	業種別内訳						計
		販売	保管	貸出し	訓練	展示	譲受飼養	
件数	92	45	59	2	8	10	1	125

款	4 衛生費	項	3 保健所費	目	4 墓園費

主要な事務・事業の説明

○ 企画総務課　　決算額 20,018,643円

1 墓園管理運営事業　　20,018,643円

(1) 墓園管理運営事業　　20,018,643円

拡張区画等の新規募集を実施するとともに、園内清掃や施設の維持管理など円滑な管理運営に努めた。

① 令和元年度分墓地使用状況

	新規許可（件）	返還（件）	使用区画	残区画
新庄	86	46	6,677	821
青山	5	4	1,000	2

② 非常勤職員人件費（4人）　　9,560,770円

・報酬　　8,290,629円

・共済費　　1,270,141円

③ 人夫等賃金等　　1,549,124円

・人夫等賃金　　1,526,716円

・労働保険料　　22,408円

④ 委託料　　1,644,408円

・新庄墓園除排雪業務委託　　817,465円

・新庄墓園揚水機及び貯水槽保守点検業務委託　　345,530円

・新庄墓園一般用電気工作物点検業務委託　　64,353円

・新庄・青山墓園使用料口座振替に係るデータ処理業務委託　　109,692円

・新庄墓園法面刈払業務委託　　144,720円

・新庄墓園給水作業業務委託　　120,528円

・新元号施行対応システム改修業務委託　　42,120円

⑤ 需用費　　6,483,225円

・消耗品費　　363,039円

・光熱水費　　699,005円

款	4 衛生費	項	3 保健所費	目	4 墓園費

主要な事務・事業の説明

・施設修繕料	4,455,413円
・その他	965,768円
⑥ その他の経費（旅費、郵便料、電報電話料、手数料等）	781,116円

款	4 衛生費	項	3 保健所費	目	5 夜間急患診療所費

主要な事務・事業の説明

○ 企画総務課　　決算額 72,503,777円

1 夜間急患診療所管理運営事業　　72,503,777円

(1) 夜間急患診療所管理運営事業　　72,503,777円

夜間の急病患者に対し年間無休で初期救急医療の確保を図った。

診療時間は19時00分から23時30分まで。

診療科は内科と小児科。

① 診療科別利用状況

（人）

内科	小児科	計
2,587	4,400	6,987

② 年齢別利用状況

（人）

区分（歳）	0～	1～5	6～12	13～15	16～24	25～34	35～44	45～54	55～64	65～74	75～	計
患者数	438	2,423	1,278	296	582	644	550	330	204	128	114	6,987

③ 人件費等（医師137人，薬剤師27人，看護師6人）	50,654,158円
・報酬	49,837,870円
・共済費	816,288円
④ 医薬材料費	7,021,487円
⑤ 需用費（医薬材料費を除く）	1,567,734円
⑥ 役務費	387,304円
⑦ 委託料	8,668,452円
⑧ 自動車借上料	563,760円
⑨ 機械器具借上料	1,253,064円
⑩ 使用料及び賃借料（自動車借上料，機械器具借上料を除く）	168,486円
⑪ 備品購入費	2,117,772円
・ＣＲＰ測定装置	1,900,800円
・パルスオキシメーター	216,972円
⑫ その他の経費（報償費、旅費）	101,560円

款	5 労働費	項	1 労働諸費	目	1 労政費

主要な事務・事業の説明

○ 経済企画課　　決算額　129,584,830円

1 総務事務　　35,756,492円

(1) 総務事務　　35,756,492円

人件費及び事務を円滑に進めるための庶務的経費

2 勤労者対策事業　　74,824,086円

(1) 勤労者対策事業　　74,529,000円

ア 勤労者融資に係る預託金　　55,000,000円

勤労者の福祉向上と生活安定を図るため、東北労働金庫を取扱金融機関として、市内在住の勤労者に対し勤労者教育資金、自動車購入資金、生活資金、育児休業生活資金の融資を行った。

イ 補助金　　19,513,000円

労働環境の向上を目指す団体や勤労者福祉サービスセンターへ運営費補助を行った。

・(一財) 盛岡市勤労者福祉サービスセンター運営費補助金　　9,700,000円

・盛岡地区勤労者協議会事業費補助金　　445,000円

・都南労務改善協議会事業費補助金　　88,000円

・(公社) 盛岡市シルバー人材センター事業費補助金　　9,280,000円

ウ その他の経費 (消耗品費)　　16,000円

(2) 技能功労者表彰事業　　295,086円

技能尊重の気運を高めるとともに、技能者の地位の向上を図るため、優れた技能をもって市の産業発展に功労のあった技能者5人を表彰した。

ア 報償費 (選考委員謝金、技能功労者章等)　　153,517円

イ 食糧費 (盛岡市技能功労者表彰懇話会飲食代)　　70,300円

ウ 会場借上料　　34,606円

エ その他の経費 (消耗品費等)　　36,663円

3 雇用対策推進事業　　19,004,252円

(1) 雇用対策推進事業　　1,915,254円

ア 就職機会提供事業　　40,249円

盛岡公共職業安定所等との共催により新規学卒予定者等と企業の情報交換の場となる、「もりおか就職ガイダンス」の開催を3月に予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となり、会場キャンセル料を支出した。

イ 盛岡地域雇用開発協会負担金　　1,121,000円

ウ 移住支援金　　600,000円

東京23区に5年以上在住していた者が、市内に移住し、移住支援金の支給対象となる事業所に就職をしたことから、その者に対し、移住支援金を支給した。(単身者1名)

エ その他の経費 (旅費、複写機使用料等)　　154,005円

款	5 労働費	項	1 労働諸費	目	1 労政費

主要な事務・事業の説明

(2) 若者の就業支援事業　17,088,998円

ア 高校生スキルアップ支援事業　67,000円

就職を希望する高校３年生を対象に、職業観の形成や地元定着の意識付けを図るために、職業講話、模擬面接等を行った。２年生を対象とした事業を３月に予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。

イ ジョブカフェいわて運営業務委託　5,011,111円

若年者（概ね35歳未満の者）に対し就職相談や職業意識の啓発を行うとともに、就職に関する情報提供を行うため、岩手県が設置する「ジョブカフェいわて」において、カウンセリング等による支援を行った。

ウ 盛岡地域若者サポートステーション運営業務委託　4,620,000円

若年無業者（概ね40歳未満の者）の自立を支援するため、厚生労働省が設置する「もりおか若者サポートステーション」と連携し、カウンセリングやボランティア体験の場の提供等を行った。

エ 新社会人就職定着支援事業　1,974,500円

就職後３年目までの若手社員を対象に、職場への定着を支援するため、コミュニケーションスキル向上、キャリア開発等を図る研修を行った。

オ 高校生等地元就職フォローアップ事業　1,965,700円

若者の地元定着を図るため、地元企業で働く若手社員の仕事の様子や仕事を選んだきっかけなどを紹介し、地元で働き生活することをイメージしやすくする冊子「盛岡市地元就職応援マガジンＭＯＲＩＯＫＡシゴトカメラ」を作製し、盛岡広域管内の高校１年生に配布した。

カ 若者等地元定着強化事業　3,399,000円

企業の新卒採用が年々困難となる中、地元中小企業の人材確保を支援するため、企業の採用力向上を図るための研修会を開催した。

キ その他の経費（事務費）　51,687円

款	5 労働費	項	1 労働諸費	目	2 労働諸費

主要な事務・事業の説明

○ 経済企画課　決算額　158,000円

1 職業訓練対策事業　158,000円

(1) 職業訓練対策事業　158,000円

盛岡地域職業訓練センターとの共催により、技能向上、生涯職業教育、就労支援に資する市民向けの各種講座を開催した。

款	5 労働費	項	1 労働諸費	目	3 勤労者福祉施設費

主要な事務・事業の説明

○ 経済企画課　　決算額　576,254,389円

1 管理運営事業　　344,271,304円

(1) 管理運営事業　　344,271,304円

ア 都南勤労福祉会館管理運営事業　　1,157,817円

盛岡市都南勤労福祉会館の施設管理運営を行い、勤労者の福祉の増進を図った。大規模改修工事を行うため、令和元年5月をもって閉館した。

・委託料（指定管理料）　　1,157,817円

・令和元年度利用者数：1,738人

イ 勤労福祉会館管理運営事業　　22,276,013円

盛岡市勤労福祉会館の施設管理運営を行い、勤労者の福祉の増進を図った。

・施設修繕料（揚水ポンプ1台の交換）　　1,048,410円

・委託料（指定管理料）　　21,227,603円

・令和元年度利用者数：79,987人

ウ サンライフ盛岡管理運営事業　　14,686,424円

サンライフ盛岡の施設管理運営を行い、勤労者の福祉の増進を図った。

・報償金（指定管理者選定審査委員）　　28,800円

・施設修繕料（敷地内側溝蓋の交換）　　198,000円

・火災保険料等（建物総合損害共済基金負担金）　　34,674円

・委託料（指定管理料）　　14,424,950円

・令和元年度利用者数（平成31年4月～令和2年1月）：337人（利用に関する問合せ）

・令和元年度利用者数（令和2年2月～3月）：4,755人

エ サンライフ盛岡大規模改修事業　　295,162,010円

サンライフ盛岡の大規模改修工事を実施した。

・消耗品費（椅子、テーブル）　　1,864,280円

・手数料（ピアノの調律）　　26,400円

・運搬料　　1,396,200円

・委託料（工事監理業務）　　3,240,000円

・委託料（廃棄物処理業務）　　185,130円

・工事請負費（大規模改修工事）　　288,252,000円

・備品購入費（コインロッカー）　　198,000円

オ 盛岡市有公共施設トイレ環境整備事業　　10,989,040円

盛岡市有公共施設トイレ環境整備計画に基づき、盛岡市勤労福祉会館の和式便器の洋式化、オストメイトの設置、洗浄便座の設置等の整備を実施した。

・施設修繕料　　10,989,040円

2 公共施設最適化・長寿命化計画事業　　231,983,085円

(1) 都南勤労福祉会館大規模改修事業　　231,983,085円

款	5 労働費	項	1 労働諸費	目	3 勤労者福祉施設費

主要な事務・事業の説明

都南勤労福祉会館の大規模改修工事を実施した。

・消耗品費（椅子、テーブル） 539,550円

・火災保険料等（建物総合損害共済基金負担金） 443円

・運搬料 736,000円

・委託料（工事監理業務） 3,713,600円

・委託料（廃棄物処理業務） 157,850円

・委託料（自家用電気工作物（キュービクル）保安管理業務） 28,842円

・工事請負費（大規模改修工事） 226,806,800円

○ 勤労者研修センター 決算額 1,440,596円

1 管理運営事業 1,440,596円

(1) 管理運営事業 1,440,596円

渋民勤労者研修センターの維持管理（清掃、警備、管理巡回、保守点検等）を行った。

利用者数 延べ5,336人

委託料 1,108,519円

その他の経費（光熱水費、燃料費等） 332,077円

款	5 労働費	項	1 労働諸費	目	4 サイクリングターミナル費

主要な事務・事業の説明

○ 経済企画課 決算額 27,756,203円

1 管理運営事業 27,756,203円

(1) 管理運営事業 27,756,203円

盛岡市都南サイクリングターミナルの管理運営を行い、青少年の健全育成とスポーツの振興を図った。

・委託料（指定管理料） 27,756,203円

・令和元年度利用者数：6,746人

款	6 農林費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費

主要な事務・事業の説明

○ 農業委員会事務局　　決算額　125,343,939円

1 総務事務　　118,757,743円

(1) 総務事務　　118,757,743円

農業委員会の円滑な運営に努めたほか、農地利用最適化の推進に取り組んだ。

ア 総会

農業委員　19人

開催回数　12回

議案数　455件

イ 農地利用最適化の推進

農業委員19人及び農地利用最適化推進委員26人により、担い手への農地集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消の活動を行った。

ウ 盛岡市農業委員会視察研修会の実施

秋田県秋田市・大潟村（令和2年1月21日～令和2年1月22日）

参加人数　15人

2 農地関係事業　　5,391,648円

(1) 農地調整事務　　5,391,648円

農地等の権利の移動、設定及び農地転用に関する事務等を行った。

ア 農地法等に係る事務

農地法第3条案件処理状況（農地の売買・貸借）

処理状況		件数	面積（㎡）
所有権の移転		42	207,634
	有償	(30)	(116,988)
	無償	(12)	(90,646)
使用貸借権の設定		1	3,909
賃貸借権の設定		12	181,560
計		55	393,103

農地法第18条案件処理状況（貸借の合意解約等）

処理状況	件数	面積（㎡）
耕作目的	42	148,787
転用目的	11	17,911
計	53	166,698

農地法の適用外証明処理状況

件数	面積（㎡）
15	6,773

款	6 農林費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費

主要な事務・事業の説明

農地改良届出処理状況

件数	面積（㎡）
29	96,023

農地法第４条・第５条案件処理状況（農地転用）　　面積（単位：㎡）

転用目的	第4条 許可		第4条 届出		第5条 許可		第5条 届出		計	
	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積
農家住宅	1	403							1	403
一般個人住宅			23	8,220	9	2,967	83	24,229	115	35,416
農業用施設用地	2	1,025			2	2,814			4	3,839
鉱工業用地					5	125,957			5	125,957
道路・水路用地	1	32	2	58	7	4,831	3	24	13	4,945
商業・サービス業			2	2,844	4	5,389	2	2,572	8	10,805
植林									0	0
公共施設・病院					3	4,238			3	4,238
上記以外の施設用地	2	282	30	21,995	5	6,135	75	92,599	112	121,011
計	6	1,742	57	33,117	35	152,331	163	119,424	261	306,614

イ　利用権設定等に係る事務処理

利用権設定等処理状況（農地の売買・貸借）

権利の種類	件数	面積（㎡）
利用権設定	230	1,362,956
所有権移転	33	188,777
合計	263	1,551,733

ウ　農地台帳整備に係る事務

農地台帳の各種データの更新及び農業者の経営状況等の調査を行った。

農家戸数　　5,593戸（令和２年３月31日）

耕地面積　　73,515,766㎡（令和２年３月31日）

3　農政・農業振興関係事業　　1,194,548円

(1)　農業者年金事務　　579,548円

農業者年金への加入促進及び年金受給等の指導を行った。

ア　被保険者数　　49人（新規加入者５人）

イ　受給者数　　550人

款	6 農林費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費

主要な事務・事業の説明

(2) 農政・農業振興関係事務　615,000円

農業施策に対する意見・要望等を行った。また、農業後継者対策事業等の農業振興事業を行った。

ア 会議開催状況

(ア) 農業労賃参考額設定検討会

農業労賃の参考とするため、検討会を開催した。

(イ) 農業者と農業委員会との意見交換会

農政への農業者の意見を聞くため、意見交換会を行った。

イ 意見・要望

農政懇談会を開催し、盛岡市の農業施策に対する意見・要望を行った。

ウ 農業後継者対策事業

(ア) 結婚相談員の設置

結婚相談員　13人

結婚相談員会議　1回開催

(イ) 農業後継者事業

結婚相談員の支援力向上のための研修を行った。

農業後継者結婚支援セミナー　1回開催

款	6 農林費	項	1 農業費	目	2 農業総務費

主要な事務・事業の説明

○ 農政課　　決算額　223,853,643円

1 総務事務　　222,685,763円

(1) 総務事務　　222,685,763円

農業行政を円滑に進めるための事務を行った。

2 農政推進員事務　　1,167,880円

(1) 農政推進員事務　　1,167,880円

盛岡市農政推進員規則に基づき設置されている農政推進員（147名）に対し、事務連絡・諸調査を依頼し農業行政の円滑な推進を図った。

・農政推進員報酬　　1,167,880円

○ 林政課　　決算額　26,458,404円

1 総務事務　　26,458,404円

(1) 総務事務　　26,458,404円

国土調査を円滑に進めるための事務を行った。

給与等（4人）　　26,458,404円

○ 産業振興課　　決算額　96,234,260円

1 総務事務　　96,234,260円

(1) 総務事務　　96,234,260円

農業行政を円滑に進めるための事務を行った。

職員給与費（15人）　　76,857,750円

共済費　　18,073,973円

その他の経費（旅費、需用費等）　　1,302,537円

○ 上下水道部総務課　　決算額　14,347,000円

1 総務事務　　14,347,000円

(1) 総務事務　　14,347,000円

上下水道事業管理者に対する委任事務に係る職員給与等経費

・下水道事業会計への委託料　　14,347,000円

款	6 農林費	項	1 農業費	目	3 農業振興費

主要な事務・事業の説明

○ 農政課　　決算額　705,647,409円

1 農業振興地域整備計画管理事業　　39,042円

(1) 農業振興地域整備計画管理事業　　39,042円

農業振興地域の整備に関する法律に基づき、盛岡農業振興地域整備計画の管理業務を行った。

・事務費（消耗品費、複写機使用料）　　39,042円

2 農業経営基盤強化促進対策事業　　27,320,793円

(1) 農業経営基盤強化促進対策事業　　2,378,418円

認定農業者に対し、農業経営改善計画の目標達成に向けた研修会、情報交換会等を開催し、意欲と技術の向上を図った。また、新規に認定農業者となり得る農業者の掘り起こしや、今後認定を受けようとする農業者に対し経営指導などを行った。

・非常勤職員人件費　　2,369,554円

・消耗品費　　8,864円

(2) 新規就農支援事業　　16,942,143円

新たな農業の担い手を確保するため、一定の要件を満たす新規就農者に対し、農業次世代人材投資資金及び親元就農給付金を交付した。また、新たに農業を始めたい者を対象に現地見学会を開催した。

・農業次世代人材投資資金（交付対象者15人）　　14,494,243円

・親元就農給付金（30年度採択3人、元年度採択1人、計4人）　　2,400,000円

・その他の経費（消耗品費、複写機使用料等）　　47,900円

(3) 農地中間管理事業　　8,000,232円

地域の農地集積を進めるため、農地中間管理機構（岩手県農業公社）から受付業務などを受託し、事業の推進を図った。また、農地中間管理機構に農地を貸した者のうち、交付要件を満たす者に対し、機構集積協力金を交付した。

・地域集積協力金（1地区）　　837,000円

・経営転換協力金（27戸）　　1,870,500円

・非常勤職員人件費　　4,676,332円

・その他の経費（複写機使用料、旅費）　　16,400円

・過年度協力金返還金（2人）　　600,000円

3 水田農業構造改革事業　　14,919,986円

(1) 水田農業構造改革事業　　14,919,986円

食料自給率の向上を図り、持続的・安定的な農業構造を構築するため、水田の有効活用として麦・大豆等振興作物の生産の定着拡大支援などを行うとともに、水田を中心とした土地利用型農業の活性化及び大規模集約農業の推進を図った。

・水田農業確立推進事業　　241,000円

転作実施面積　　924.3417ha

転作実施農家戸数　　2,515戸

款	6 農林費	項	1 農業費	目	3 農業振興費

主要な事務・事業の説明

・地域農業マスタープラン作成事業　328,688円

・経営所得安定対策等推進事業　4,934,235円

盛岡市農業再生協議会への補助　4,902,000円

盛岡市農業再生協議会複写機使用料　27,000円

平成30年度岩手県経営所得安定対策等推進事業費補助金の返還　5,235円

・需要に応じた米生産推進事業　9,416,063円

農協が行う転作推進指導等に係る経費への補助　9,416,063円

4　河川魚族育成対策事業　220,000円

(1)　河川魚族育成対策事業　220,000円

盛岡河川漁業協同組合（簗川・根田茂川）及び雫石川東部漁業協同組合（雫石川）が魚族の保護育成のために行う稚魚の放流・産卵場の造成等に対し助成した。

・補助金　220,000円

5　いわて地域農業マスタープラン実践支援事業　4,382,650円

(1)　いわて地域農業マスタープラン実践支援事業　4,382,650円

地域農業の将来像を定めた地域農業マスタープランの実行性を高めるため、農業者が行う施設整備等について、事業費の1/2相当額（補助割合：県1/3、市1/6）を補助した。

事業実施主体	金　額（円）	内　　容
組合1者	1,724,500	隔離栽培槽　588個
経営体1者	2,658,150	野菜冷蔵貯蔵庫

6　農業生産対策事業　2,524,869円

(1)　農業生産対策事業　748,439円

ア　負担金・補助金　680,339円

負担金・補助金名	金　額（円）	内　　容
農業用廃プラスチック再生処理事業費補助金	140,000	農業用使用済みプラスチック類の回収及び適正処理に要する経費のうち、運搬費の1/2を補助した。
果実病害虫防除事業費補助金	126,999	果樹園地内における定期的な害虫予察調査や周辺環境調査に必要な費用の一部を補助した。
岩手中央青果物価格安定対策協議会負担金	74,880	野菜生産者の経営安定を図り、野菜産地の育成及び消費者への野菜の安定供給に資するため、野菜価格の低落時の価格差補給に要する資金造成に対して負担した。

款	6 農林費	項	1 農業費	目	3 農業振興費

主要な事務・事業の説明

負担金・補助金名	金額（円）	内容
盛岡りんご推進事業負担金	338,460	盛岡ブランド認証を受けた「盛岡りんご」の販売拡大とブランド力向上の取組に対し費用負担した。

イ　その他の経費（手数料、消耗品費等）　68,100円

(2) 盛岡市農業まつり開催事業　1,711,000円

農業者の生産意欲の高揚と市内で生産された農産物等への市民の理解と認識を深め、今後の農業の振興を図ることを目的に開催する盛岡市農業まつりに要する経費の一部を負担した。

・農業まつり負担金　1,711,000円

(3) りんご担い手バックアップ事業　65,430円

早期多収及び省力化が図られるわい化栽培を促進するため、経営規模拡大と既存園整備に対し助成した。

・りんごわい栽培促進事業補助金　65,430円

7　農業改良普及事業　795,360円

(1) 農業改良普及事業　795,360円

ア　負担金・補助金　765,000円

負担金・補助金名	金額（円）	内容
盛岡市農業振興連絡協議会負担金	310,000	農業改良普及事業を推進するため、市内の農業関係機関及び団体で構成する盛岡市農業振興連絡協議会に対し経費の一部を負担した。
盛岡地方農業農村振興連絡協議会負担金	455,000	盛岡広域振興局管内の農業振興を図るため、農業関係機関及び団体間の連携を密にし、農業改良普及事業の推進を行う協議会の経費を負担した。

イ　各種共進会等報償金　12,960円

ウ　その他の経費（旅費、消耗品費）　17,400円

8　有害鳥獣対策事業　13,232,835円

(1) 有害鳥獣対策事業　13,232,835円

有害鳥獣による農作物被害及び人身被害防止のため、各種対策を実施した。

・矢巾総合射撃場整備事業負担金　9,314,000円

・盛岡市鳥獣被害防止対策協議会負担金　235,000円

・農作物有害鳥獣対策事業費補助金　1,000,000円

・電気柵設置事業費補助金　387,000円

款	6 農林費	項	1 農業費	目	3 農業振興費

主要な事務・事業の説明

・狩猟免許取得費補助金　15,520円

・鳥獣被害対策実施隊員報酬　795,600円

・臨時補助員人件費　1,054,080円

・その他の経費（委託料、消耗品費等）　431,635円

9　農業近代化資金等利子補給事業　1,103,568円

(1)　農業近代化資金等利子補給事業　1,103,568円

・農業近代化資金利子補給金　812,956円

農業経営の近代化に資するため、融資機関が農業者等に貸し付ける資金に対して年率0.02～0.5%の率で利子補給を行った。

・農業経営基盤強化資金利子補給金　290,612円

農業の中心となる担い手農家の育成及び農業者の効率的、安定的な農業経営に資するため、認定農業者が経営改善計画を実行していくうえで必要となる長期資金の貸し付けに対して年率0.25%～1.0%の率で利子補給を行った。

10　中山間地域等直接支払事業　13,725,524円

(1)　中山間地域等直接支払事業　13,725,524円

旧築川村や旧乙部村などの中山間地域において、耕作放棄を防止し、農業・農村の多面的機能を確保するため、継続的な農業生産活動を行う農業者や集落等の取組に対して交付金を交付した。

・交付金　13,711,524円

・その他の経費（消耗品費、複写機使用料）　14,000円

11　食育推進事業　21,898円

(1)　食育推進事業　21,898円

食育について広く周知することを目的として、市民を対象に食育関連講座を実施した。

12　中央卸売市場費特別会計への繰出金　431,264,301円

(1)　中央卸売市場費特別会計への繰出金　431,264,301円

・中央卸売市場管理運営に係る一般会計からの繰出金　431,264,301円

13　産地パワーアップ事業　182,649,000円

(1)　産地パワーアップ事業　182,649,000円

地域農業再生協議会が作成する産地パワーアップ計画に中心的な経営体として位置づけられる農業者等が実施する施設整備等に係る費用を助成した。

・産地パワーアップ事業補助金　（平成30年度繰越予算）

款	6 農林費	項	1 農業費	目	3 農業振興費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

事業実施主体	金 額（円）	内 容
経営体４者	46,656,000	生産技術高度化施設 2,430 ㎡
	77,500,000	生産技術高度化施設 4,000 ㎡、672 ㎡
	41,000,000	生産技術高度化施設 2,025 ㎡
	17,493,000	生産技術高度化施設 1,080 ㎡

14 地域おこし協力隊活用事業 13,447,583 円

(1) 地域おこし協力隊活用事業 13,447,583 円

都市地域から過疎地域等の条件不利地域に生活拠点を移した者を、「地域おこし協力隊員」として委嘱し、隊員の地域おこし活動や地域協力活動を支援した。元年度は大ケ生地域で２名、築川地域で１名の隊員がそれぞれの地区を拠点に活動した。また、１名は、鳥獣被害対策をテーマに活動した。

・人件費（委員等報酬、社会保険料） 7,764,348 円
・旅費（費用弁償） 367,320 円
・需用費（消耗品費、燃料費、自動車関係、被服費） 459,375 円
・役務費（電報電話料、自動車損害保険料、火災保険料等、手数料） 424,663 円
・自動車借上料 1,398,920 円
・機械器具借上料 130,568 円
・住宅借上料 1,950,232 円
・原材料費 402,000 円
・機械器具購入費 70,000 円
・その他の経費（負担金等） 480,157 円

○ 食と農の連携推進室 決算額 28,714,208 円

1 盛岡の食材プロモーション事業 2,316,000 円

(1) 盛岡の食材プロモーション事業 2,316,000 円

生産者と飲食店等の実需者との交流・商談を目的とした商談会や、シェフ等が参加する産地訪問見学会を実施し、生産者のビジネスマッチングを支援した。また、盛岡特産の農畜産物を使ったオリジナル商品・メニューを継続して提供している飲食店等を「盛岡の美味いもんアンバサダー」として認定し周知を図った。そのほか、ホストタウンとして来盛された選手の方等に、盛岡特産の食材によるおもてなしを行った。

・盛岡市農業振興連絡協議会への負担金 2,316,000 円

2 食と農のバリューアップ推進事業 26,398,208 円

(1) 食と農のバリューアップ推進事業 26,398,208 円

盛岡産農畜産物の高付加価値化と販路拡大を図るため、本市の「食と農」の基盤強化、魅力発信及び流通体制の構築に係る事業を複数展開した。また、台湾花連市との友好都市提携に合わせて盛岡りんごが輸出されることから、現地販売店で盛岡りんごフェア・イン・花連を実施し、盛岡りんごのトップセールスを行った。

款	6 農林費	項	1 農業費	目	3 農業振興費

主要な事務・事業の説明

・報償費　127,600円
・普通旅費　838,560円
・日額旅費　19,200円
・消耗品費　18,546円
・食糧費　12,000円
・委託料　21,223,570円
・複写機使用料　79,732円
・補助金（6次産業化等スタートアップ支援事業）　4,079,000円

○ 産業振興課　決算額 115,404,189円

1 農業経営基盤強化促進対策事業　23,914,899円

(1) 農業経営基盤強化促進対策事業　269,571円

認定農業者に対し、農業経営改善計画の目標達成に向けた研修会、情報交換会等を開催し、意欲と技術の向上を図った。また、新規に認定農業者となり得る農業者の掘り起こしや、今後認定を受けようとする農業者に対し経営指導などを行った。

共済費　24,724円
賃金　143,439円
需用費　1,408円
負担金、補助及び交付金　100,000円

(2) 新規就農支援事業　50,000円

後継者不足などによる農業の衰退や地域の荒廃化が進む中、新たな農業の担い手を確保するため、一定の要件を満たす新規就農者に対し、農業次世代人材投資資金を交付し、就農初期における安定経営を図るため支援する。（令和元年度は補助実績なし）

需用費　14,000円
使用料及び賃借料　36,000円

(3) 経営体育成支援事業　22,336,000円

地域農業マスタープランに位置づけられた地域農業の担い手が、経営規模拡大に取り組むため融資を受けコンバイン等農業用機械を導入する際に補助金を交付した。

事業費（現年度予算）　7,013,000円
負担金、補助及び交付金（3経営体）　7,013,000円
事業費（繰越明許費予算）　15,323,000円
負担金、補助及び交付金（2経営体）　15,323,000円

(4) 農地中間管理事業　1,259,328円

地域の農地集積を進めるため、農地中間管理機構（岩手県農業公社）から受付業務などを受託し、事業の推進を図った。また、農地中間管理機構に農地を貸した者のうち、交付要件を満たす者に対し、機構集積協力金を交付した。

経営転換協力金（3人）　917,000円

款	6 農林費	項	1 農業費	目	3 農業振興費

主要な事務・事業の説明

非常勤職員人件費　164,599円

その他の経費（消耗品費、複写機使用料）　177,729円

2　水田農業構造改革事業　8,198,000円

(1)　水田農業構造改革事業　8,198,000円

食料自給率の向上を図り、持続的・安定的な農業構造を構築するため、水田の有効活用として麦・大豆等振興作物の生産の定着拡大支援などを行うとともに、水田を中心とした土地利用型農業の活性化及び大規模集約農業の推進を図った。

事業名	内容	金額（円）
経営所得安定対策等推進事業	盛岡市玉山地域農業再生協議会への補助	3,429,000
水田営農特別対策事業	新岩手農業協同組合が行う転作推進指導等に係る経費への補助	4,500,000
水田農業確立推進事業	盛岡市玉山地域農業再生協議会への補助	154,000
地域農業マスタープラン作成事業	事務費（消耗品費、複写機使用料）	115,000

3　農業生産対策事業　677,907円

(1)　農業生産対策事業　677,907円

補助金名	内容	金額（円）
農業用廃プラスチック適正処理対策事業費補助金	農業者等の組織する団体が玉山地域内の農畜産業によって生じる農業用廃プラスチックの回収処理事業を行う場合に要する経費に対する補助	415,000
野菜価格対策事業費補助金	新岩手農業協同組合が野菜の価格補償事業を行う場合に要する経費に対する補助	11,707
農産物生産振興対策事業費補助金	新岩手農業協同組合が農産物のトレーサビリティー対策等を行う場合に要する経費に対する補助	194,000
令和元年度りんどう優良品種緊急新植事業費補助金	りんどう優良品種の新植に係る管理経費に対する補助	57,200

4　有害鳥獣対策事業　240,000円

(1)　有害鳥獣対策事業　240,000円

カラス・カルガモ・ツキノワグマ・ニホンジカ等による農作物・造林地・人畜の被害を防ぐため、捕獲・駆除を実施した。

農作物有害鳥獣対策事業補助金　200,000円

消耗品費　40,000円

款	6 農林費	項	1 農業費	目	3 農業振興費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

5 中山間地域等直接支払事業 40,672,470円

(1) 中山間地域等直接支払事業 40,672,470円

中山間地域において、耕作放棄を防止し、農業・農村の多面的機能を確保するため、継続的な農業生産活動を行う農業者や集落等の取組に対して交付金を交付した。

交付金（27集落協定、２個別協定） 40,663,470円

消耗品費 9,000円

6 産地パワーアップ事業 27,409,000円

(1) 産地パワーアップ事業 27,409,000円

産地パワーアップ計画の中心的な経営体として位置付けられる農業者等が、農業設備及び生産資材の導入に要する経費に対して助成を行った。

事業実施主体	内　　容	補助金額（円）
玉山地域３経営体	パイプハウス15棟、暖房機機材一式７台	27,409,000
合　　計		27,409,000

7 地域おこし協力隊活用事業 14,291,913円

(1) 地域おこし協力隊活用事業 14,291,913円

産業振興課所属の地域おこし協力隊員（玉山地域２人、薮川地域２人）が地域資源を活用した商品開発、観光施設への誘客など地域の活性化に取り組むための活動をした。

人件費 9,074,126円

報償費 118,800円

旅費 365,860円

需用費 934,872円

役務費 491,222円

使用料及び賃借料 2,856,476円

備品購入費 32,507円

負担金、補助及び交付金 418,050円

款	6 農林費	項	1 農業費	目	4 畜産業費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 農政課　　決算額　15,444,700円

1 畜産振興事業　　8,167,102円

(1) 畜産振興事業　　8,167,102円

ア 負担金・補助金　　8,005,730円

負担金・補助金名	金額（円）	内容
岩手県畜産協会等負担金	950,750	畜産農家の指導業務及び各種事業を通じて畜産経営の改善を図ることを目的とした岩手県畜産協会等の農業団体の経費の一部を負担した。 ・岩手県畜産協会　249,000円 ・いわて和牛中央育種組合　217,200円 ・岩手県短角牛振興協議会　45,550円 ・いわて牛普及推進協議会　389,000円 ・岩手県馬事振興会　50,000円
いわて中央畜産共進会負担金	148,000	家畜の改良及び飼養技術の向上を図るため、盛岡、紫波、矢巾地区の３市町等が共催する畜産共進会の開催経費の一部を負担した。
肉用牛改良増殖事業費補助金	892,980	肉用牛の改良を推進し畜産振興を図るため、研究会の開催、受精卵の移植及び優良子牛保留にかかる経費の一部を助成した。 ・岩手中央農業協同組合　208,000円 ・岩手中央酪農業協同組合　62,023円 ・盛岡市和牛改良組合　622,957円
御大堂牧野放牧促進事業補助金	990,000	御大堂牧野における肉用牛放牧事業を円滑に推進するため牧野管理費の一部を助成した。
種雄牛管理事業費補助金	910,000	盛岡市短角牛生産組合が、種雄牛の飼養管理を行うための経費に対し助成した。
短角牛生産対策事業	120,000	日本短角種の優良繁殖雌牛を保留・導入する場合の経費に対し助成した。
もりおか短角牛肥育経営安定化対策事業	3,694,000	市の区域内においてもりおか短角牛の肥育に取り組む者がもと畜を購入する経費に対して補助した。
もりおか短角牛振興事業	300,000	もりおか短角牛振興協議会が行うもりおか短角牛のＰＲ活動に関する経費に対して補助した。

イ 競馬組合営競馬・各種共進会報償費　　128,000円

ウ その他の経費（旅費、消耗品費）　　33,372円

款	6 農林費	項	1 農業費	目	4 畜産業費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

2 家畜貸付事業 934,835円

(1) 家畜貸付事業 934,835円

農業協同組合を通じて農業者に家畜を貸し付け、営農の基盤を確立し、畜産の振興に努めた。

・家畜貸付事業に係る家畜（牛）の購入 930,960円

・消耗品費 3,875円

3 家畜衛生対策事業 6,342,763円

(1) 家畜衛生対策事業 6,342,763円

家畜伝染病の発生防止、まん延防止のための法定検査の補助執行を行うとともに市が構成員となっている岩手県中央家畜衛生協議会を通じて、家畜自衛防疫の普及を図った。また、市営の区界牧野の放牧衛生管理を行い事故の防止に努めた。

・岩手県中央家畜衛生協議会負担金 216,000円

・岩手県央へい獣処理協議会負担金 110,000円

死亡家畜の適正な処理を行うため、盛岡市・雫石町及び滝沢市等で組織する岩手県央へい獣処理協議会が管理運営するへい獣保冷庫の運営費を負担した。

・岩手県央へい獣処理協議会特別負担金 4,498,000円

・ＡＳＦ侵入防止対策緊急支援事業費補助金 1,152,222円

・その他の経費（消耗品費等） 366,541円

○ 産業振興課 決算額 17,454,302円

1 畜産振興事業 2,858,659円

(1) 畜産振興事業 2,450,659円

安定的、効率的な畜産経営を実現するため、優良家畜の導入・地域内保留等の補助事業を実施し畜産振興を図った。

負担金・補助金名	内容	金額
①盛岡北部畜産共進会実行委員会負担金	家畜の改良及び飼養技術の向上を図るため、盛岡市（玉山地域）、岩手町、葛巻町の３市町の優良な家畜を一堂に集め開催する畜産共進会の開催経費の一部を負担した。	350,000円
②全国和牛登録協会負担金	畜産農家の指導業務及び各種事業を通じて畜産経営の改善を図ることを目的とした農業団体の経費の一部を負担した。	2,000円
③畜産振興推進事業費補助金	家畜改良及び飼養管理技術向上のため、日本短角種子牛共進会を開催する新岩手農業協同組合に対し経費の一部を負担した。	70,000円

款	6 農林費	項	1 農業費	目	4 畜産業費

主要な事務・事業の説明

負担金・補助金名	内容	金額
④家畜導入事業費補助金	優良な乳牛の増殖を目的として、優良乳用牛導入時経費と雌雄判別精子利用時経費の一部を農協等に対し助成した。	400,000円
⑤種雄牛馬管理事業費補助金	盛岡市玉山地域の公共牧場で供用している種雄牛馬（市、県管理以外）の冬季間飼養管理者に対し、経費の一部を助成した。	105,000円
⑥黒毛和種地域内保留対策事業費補助金	地域の産肉能力向上を目的として、玉山地域内で優良種雄牛との交配で生産された優良雌牛の保留の助成に要する新岩手農業協同組合の経費の一部を助成した。	700,000円
⑦畜産振興総合対策推進指導事業費補助金	①新岩手農業協同組合が肉用牛を導入し、農家に貸付した際に経費の一部を助成した。 ②新岩手農業協同組合が乳用牛群検定普及定着化事業、乳牛の牛群検定事業を行った際に経費の一部を助成した。	423,000円

報償費	東部地域短角生産部会玉山中央支部子牛共進会副賞	10,278円
需用費	自動車関係	289,581円
積立金	家畜導入事業資金供給事業	92,000円
公課費	自動車重量税	8,800円

(2) 肉用牛生産振興対策事業　408,000円

負担金・補助金名	内容	金額
①短角牛生産対策事業費補助金	地域の日本短角種の質の向上を目的として、玉山地域内日本短角種の優良繁殖雌牛の保留、導入に要する新岩手農業協同組合の経費の一部を助成した。	200,000円
②日本短角種振興事業費補助金	短角牛の振興を目的として、生産コストの低減を図るため公共牧場を活用した場合に経費の一部を助成した。	208,000円

2 家畜衛生対策事業　372,000円

(1) 家畜衛生対策事業　372,000円

「家畜伝染予防法」に基づく検査、予防注射の接種に係る事務処理、放牧衛生及び家畜自衛防疫を推進し、また、家畜ふん尿及びへい獣の適正処理を行うため経費の一部を助成した。

負担金	へい獣処理協議会負担金	61,600円
補助金	畜産環境保全推進事業補助金	260,000円

款	6 農林費	項	1 農業費	目	4 畜産業費

主要な事務・事業の説明

公課費	自動車重量税	50,400円

3 有機物資源活用施設管理運営事業 14,223,643円

(1) 有機物資源活用施設管理運営事業 14,223,643円

牛ふんを堆肥化し資源循環型農業を推進するため設置した有機物資源活用施設の施設管理を行った。

人件費	報酬、臨時補助員賃金、社会保険料、人夫等賃金	9,353,573円
需用費	消耗品費、燃料費、光熱水費、自動車関係等	4,209,128円
役務費	電報電話料、自賠責保険料、法定点検手数料等	309,636円
委託料	施設保守点検、消防設備点検	163,840円
貸借料	パソコン等賃貸借	51,666円
その他の経費	報償費、自動車重量税等	135,800円

款	6 農林費	項	1 農業費	目	5 農地費

主要な事務・事業の説明

○ 農政課 決算額 256,209,730円

1 農業基盤整備事業 245,143,747円

(1) 農業基盤整備事業 73,074,363円

農業者又は農業者の組織する団体が行う農業基盤整備事業に対し助成を行い、農業生産基盤整備の促進を図った。また、県営及び団体営等土地改良事業の事業負担及び助成を行った。

ア 負担金 62,481,982円

負担金の名称	金額(円)
岩手県土地改良事業団体連合会賦課金	199,000
盛岡南部地区土地改良事業促進協議会負担金	101,200
鹿妻穴堰管内水路等利用調整連絡協議会負担金	84,000
新生産調整推進排水対策特別事業浮島地区負担金	42,932
国営造成施設管理体制整備促進事業費負担金	1,893,000
岩手山麓地区国営土地改良事業推進協議会負担金	95,500

款	6 農林費	項	1 農業費	目	5 農地費

主要な事務・事業の説明

負担金の名称	金額（円）
県営経営体育成基盤整備事業武道地区負担金	11,000,000
県営かんがい排水事業手代森地区負担金	1,090,000
県営基幹水利施設ストックマネジメント事業太田第一地区負担金	1,003,750
県営農道整備事業巻堀２期地区負担金	13,056,300
県営農村災害対策整備事業岩手山麓地区負担金	17,761,570
県営かんがい排水事業太田堰地区負担金	5,614,730
県営かんがい排水事業松川大堰地区負担金	10,540,000

イ　補助金　8,780,961円

補助金の名称	金額（円）
農業用施設等維持改良事業補助金（４件）	6,499,000
農業農村整備対策費補助金（基幹水利施設管理事業）（２件）	1,709,961
農業農村整備対策費補助金（土地改良施設維持管理適正化事業）	572,000

ウ　原材料費　1,802,020円

エ　旅費　9,400円

(2)　環境保全型農業直接支払交付金事業　17,182,538円

環境負荷を低減させる取組を行う農業者に対し、国、県とともに支援を行った。

・実施面積等（８団体８取組）　18,193 a

・交付金（環境保全型農業直接支払交付金）　14,537,500円

・その他の経費（報酬、消耗品費、複写機使用料等）　2,645,038円

(3)　多面的機能支払交付金事業　154,886,846円

農地や水路等の資源の基礎的な保全管理及び農業用施設の長寿命化対策に集落ぐるみで取り組む活動組織に対し、国、県とともに支援を行った。

ア　交付金　153,789,846円

補助金の名称	活動組織（面積）	金額（円）
農地維持支払交付金	22組織（232,530a）	60,396,250
資源向上支払交付金（共同活動）	20組織（225,506a）	33,630,464
資源向上支払交付金（共同活動）（加算措置）	2組織（53,061a）	1,362,462
資源向上支払交付金（長寿命化）	20組織（227,954a）	58,400,670

イ　その他の経費（賃金、消耗品費、複写機使用料等）　1,097,000円

2　農業施設維持管理事業　11,065,983円

(1)　農業施設維持管理事業　6,633,066円

款	6 農林費	項	1 農業費	目	5 農地費

主要な事務・事業の説明

農道や排水路の維持補修及び整備済農道の除排雪を行うとともに、農業者への農業施設補修用原材料を支給した。

・人夫等賃金 79,488円
・道路賠償責任保険料 5,880円
・農道舗装補修等業務委託料 910,690円
・農道除排雪業務委託料 970,447円
・農道橋梁点検業務委託料 1,835,900円
・農道草刈等業務委託料 757,900円
・原材料費 1,607,308円
・その他の経費（需用費等） 465,453円

(2) 農業集落飲雑用水供給施設維持管理事業 4,432,917円

江柄地区農業集落飲雑用水供給施設の維持管理を行った。

・需用費（光熱水費、薬品購入等） 856,285円
・施設修繕料（計器盤記録計及び減圧弁修繕） 676,500円
・委託料（維持管理、保守点検、水質検査） 2,776,601円
・その他の経費（報償金、警報電話料） 123,531円

○ 産業振興課 決算額 82,969,165円

1 農業基盤整備事業 82,969,165円

(1) 農業基盤整備事業 12,440,000円

土地改良施設維持管理で計画的な整備補修費用に対し補助を行った。

土地改良施設維持管理適正化事業補助金 4,440,000円
積立金 8,000,000円

(2) 環境保全型農業直接支払交付金事業 421,600円

環境負荷を低減させる取組を行う農業者に対し、国及び県とともに支援を行った。

環境保全型農業直接支払交付金（1名、517a） 413,600円
その他の経費（旅費、複写機使用料） 8,000円

(3) 多面的機能支払交付金事業 70,107,565円

農地や水路等の資源の基礎的な保全管理及び農業用施設の長寿命化対策に集落ぐるみで取り組む活動組織に対し、国及び県とともに支援を行った。

農地維持支払交付金（14組織、86,275a） 24,740,600円
資源向上支払交付金（共同活動）（10組織 71,418a） 13,240,470円
資源向上支払交付金（長寿命化）（13組織 91,723a） 26,888,940円
返還金 4,693,555円
その他の経費（共済費、賃金等） 544,000円

款	6 農林費	項	1 農業費	目	5 農地費

主要な事務・事業の説明

○ 玉山総合事務所建設課　　決算額 19,269,259円

1 農業基盤整備事業　　15,358,340円

(1) 農業基盤整備事業　　15,358,340円

農業生産基盤施設の農業用用排水路を改修し、農業の生産性の向上を図った。

① 委託料　　589,740円

うち【測量登記業務委託料内訳】

No.	路線名	委託業務及び受注者	委託期間	委託金額（円）
1	尻志田地区農業用用排水路指示杏(5)	測量及び登記等業務委託（公益社団法人岩手県公共嘱託登記土地家屋調査士協会）	R 1.12.12 ～R 2. 3.19	519,405
2	尻志田地区農業用用排水路指示杏(6)	測量及び登記等業務委託（公益社団法人岩手県公共嘱託登記土地家屋調査士協会）	R 2. 2.12 ～R 2. 3.19	70,335

② 工事請負費　　14,768,600円

【内訳】

No.	工事名	施行場所	工事の概要	工事期間	受注者	事業費（円）
1	尻志田地区農業用用排水路改修工事	下田字生出地内	施工延長78ｍ 側溝工72ｍ 函渠工6ｍ	R 1.10.11 ～R 2. 2.28	㈲黒澤建設	14,768,600

2 農業施設維持管理事業　　3,910,919円

(1) 農業施設維持管理事業　　3,910,919円

農道等農業施設の維持管理を適正に行い、農業の生産性の向上を図った。

① 玉山トンネル維持管理費　　3,113,743円

② 農道除雪事業費　　344,487円

③ 農業施設維持管理費　　395,874円

区分	受注者	委託金額（円）
広域農道盛岡西部地区（盛岡玉山工区）草刈等業務委託	盛岡広域森林組合	86,400
維持補修業務委託（第１工区）	㈱梅津組	43,827
維持補修業務委託（第２工区）	ＡＣサカモト㈱	265,647
計		395,874

④ その他の経費（原材料費、保険料）　　56,815円

○ 経営企画課　　決算額 417,841,000円

1 農業集落排水事業費特別会計への繰出金　　417,841,000円

(1) 農業集落排水事業費特別会計への繰出金　　417,841,000円

款	6 農林費	項	1 農業費	目	6 構造改善センター費

主要な事務・事業の説明

○ 農政課　　決算額 34,567,144 円

1 構造改善センター管理事業　　13,607,405 円

(1) 構造改善センター管理運営事業　　13,607,405 円

・人件費（賃金、社会保険料）　　4,879,336 円

・需用費（消耗品、修繕料、光熱水費）　　7,204,018 円

・委託料（警備、消防設備点検等）　　871,071 円

・その他の経費（役務費、使用料及び賃貸料等）　　652,980 円

施設名	設置	延べ利用人数	開館日数
乙部農業構造改善センター	S 61	7,301 人	308 日
飯岡農業構造改善センター	H 6	12,258 人	308 日

2 地区振興センター等管理運営事業　　673,450 円

(1) 地区振興センター等管理運営事業　　673,450 円

・需用費（消耗品、修繕料、光熱水費）　　355,801 円

・補助金（中山間振興施設管理運営事業）　　280,000 円

・委託料（消防設備点検）　　15,179 円

・その他の経費（手数料、複写機使用料）　　22,470 円

施設名	設置	管理主体（指定管理者）
庄ケ畑地区振興センター	S 57	庄ケ畑町内会
大葛地区振興センター	S 57	大葛自治会
銭掛地区振興センター	S 59	銭掛自治会
簗川地区振興センター	S 59	簗川自治振興会
上米内地区振興センター	S 60	上米内親交会

3 生活改善センター管理運営事業　　389,196 円

(1) 生活改善センター管理運営事業　　389,196 円

・需用費（消耗品、修繕料、光熱水費）　　367,890 円

・委託料（消防設備点検）　　10,436 円

・その他の経費（手数料、負担金）　　10,870 円

施設名	設置	管理主体（指定管理者）
川目生活改善センター	S 49	福名湯親和会
砂子沢生活改善センター	S 54	砂子沢自治振興会

款	6 農林費	項	1 農業費	目	6 構造改善センター費

主要な事務・事業の説明

4 川目地区憩いの広場管理運営事業 530,378円

(1) 川目地区憩いの広場施設管理事業 530,378円

産直「てんぐの里106」に隣接し、ドライバー等の利便施設として利用されている川目地区簡易パーキングトイレの維持管理を行った。

・需用費（光熱水費） 242,397円

・委託料（浄化槽維持管理） 66,611円

・その他の経費（手数料） 221,370円

5 公共施設最適化・長寿命化計画事業 19,366,715円

(1) 飯岡農業構造改善センター長寿命化修繕事業 14,414,515円

公共施設保有最適化・長寿命化実施計画に伴い、飯岡農業構造改善センターの長寿命化修繕を実施した。

施設修繕料 14,414,515円

(2) 庄ケ畑地区振興センター大規模改修事業 2,655,400円

公共施設保有最適化・長寿命化実施計画に伴い、庄ヶ畑地区振興センターの大規模改修に係る実施設計を実施した。

委託料 2,655,400円

(3) 中津川地区振興センター解体事業 2,296,800円

公共施設保有最適化・長寿命化実施計画に伴い、令和２年度に解体する中津川地区振興センターの解体設計業務委託を実施した。

委託料 2,296,800円

○ 産業振興課 決算額 53,460,895円

1 地区振興センター等管理運営事業 549,624円

(1) 地区振興センター等管理運営事業 549,624円

姫神地区振興センター、農民研修センター及び岩洞生活改善センターを指定管理者制度により、管理運営を行った。

消防用設備保守点検業務委託 26,400円

農民研修センター指定管理料 164,075円

姫神地区振興センター指定管理料 267,315円

岩洞生活改善センター指定管理料 91,834円

2 活性化センター管理運営事業 10,351,705円

(1) 活性化センター管理運営事業 10,351,705円

農業の衰退を解消すべく地域青少年の育成の場、観光客に地域農業を理解してもらう場、都市住民との交流の場、ふれあい施設として整備した活性化施設（岩洞活性化センター・町村活性化センター）について、地元の薮川地区活性化推進協議会を指定管理者として、管理運営を行った。

岩洞活性化センター指定管理料 9,740,093円

款	6 農林費	項	1 農業費	目	6 構造改善センター費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

町村活性化センター指定管理料　230,112円

岩洞活性化センター及び岩洞湖レストハウス専用水道施設管理業務委託　381,500円

3 岩洞体験農園管理運営事業　285,000円

(1) 岩洞体験農園管理運営事業　285,000円

豊富な自然環境をアピールし、都市住民との交流を促進するため、薮川地区に整備した岩洞体験農園の管理運営の補助を行った。

4 総合交流ターミナル管理運営事業　36,408,006円

(1) 総合交流ターミナル管理運営事業　36,408,006円

都市と農村の交流や観光・物産振興施設である総合交流ターミナル（ユートランド姫神）について、たまやま振興株式会社を指定管理者として管理運営を行った。

施設修繕料　2,422,952円

委託料（指定管理料、第三者評価業務等委託費）　33,123,686円

消耗品費　327,888円

備品購入費　454,680円

公課費　78,800円

5 公共施設最適化・長寿命化計画事業　5,866,560円

(1) 玉山生活改善センター解体事業　5,866,560円

令和２年度に解体予定である玉山生活改善センターの実施設計業務委託を実施した。

委託料　5,866,560円

○ 就業改善センター　決算額　8,329,501円

1 就業改善センター管理運営事業　8,329,501円

(1) 就業改善センター管理運営事業　8,329,501円

就業改善センターの維持管理に係る経費

委託料　7,434,580円

その他の経費（光熱水費、燃料費等）　894,921円

○ 玉山生活改善センター　決算額　1,358,271円

1 生活改善センター管理運営事業　1,358,271円

(1) 生活改善センター管理運営事業　1,358,271円

生活改善センターの施設管理に係る経費

委託料　1,232,480円

その他の経費（光熱水費、消耗品費）　125,791円

款	6 農林費	項	1 農業費	目	6 構造改善センター費

主要な事務・事業の説明

○ 健康増進センター　　決算額 4,292,285円

1 健康増進センター管理運営事業　　4,292,285円

(1) 健康増進センター管理運営事業　　4,292,285円

健康増進センターの施設管理に係る経費

委託料	985,640円
トイレ修繕	2,046,944円
その他の修繕（漏水修繕）	847,000円
その他の経費（光熱水費、燃料費等）	412,701円

款	6 農林費	項	1 農業費	目	7 牧野管理費

主要な事務・事業の説明

○ 農政課　　決算額 9,323,560円

1 牧野管理運営事業　　9,323,560円

(1) 牧野管理運営事業　　9,323,560円

区界牧野では、5月から10月まで、肉用繁殖牛98頭（成牛70頭・子牛28頭）の預託放牧を行い、草地の肥培管理を実施した。

・非常勤職員人件費（報酬・社保）	2,461,805円
・看視人賃金等（賃金・社保）	2,604,112円
・肥料・資材・自動車関係費等（需用費）	1,830,282円
・草地更新事業費（委託料）	1,944,000円
・その他の経費（報償費、役務費、賃借料）	483,361円

○ 産業振興課　　決算額 26,710,476円

1 牧野管理運営事業　　26,710,476円

(1) 牧野管理運営事業　　26,710,476円

畜産振興を図るため、5月から10月まで玉山地域内の市営牧野（山谷川目牧野、姫神実験牧場、高木牧場）において、肉用繁殖牛及び乳用牛284頭（成牛235頭、子牛49頭）の預託放牧を行い、草地の肥培管理を実施した。

・牧野看視人賃金等（賃金・社保）	7,221,819円
・肥料・資材・自動車関係費等（需用費・原材料費）	7,967,653円
・種雄牛飼養管理・採草業務等（委託料）	10,166,005円
・牧野用地借上料等（賃借料）	1,165,730円
・その他の経費（公課費・役務費）	189,269円

款	6 農林費	項	2 林業費	目	1 林業総務費

主要な事務・事業の説明

○ 林政課　　決算額　136,196,271円

1 総務事務　　132,234,937円

(1) 総務事務　　132,234,937円

林業行政を円滑に進めるための事務を行った。

給与等（13人）　　89,272,321円

非常勤職員及び臨時補助員報酬等（２人）　　5,395,151円

農林業振興基金積立金（森林環境譲与税分）　　36,958,000円

その他の経費（日額旅費、消耗品費、被服費等）　　609,465円

2 林業活性化対策事業　　105,600円

(1) 林業活性化対策事業　　105,600円

総合的な林業施策の推進に関する重要事項を調査審議することを目的として設置している林業振興審議会を開催した。

委員報酬（１回）　　105,600円

3 林業関係団体育成強化事業　　774,500円

(1) 林業関係団体育成強化事業　　774,500円

市が加入している林業関係団体の運営費の一部を負担し、事業の円滑な推進を図った。

各林業関係団体負担金（７団体）　　774,500円

4 森林保全事業　　2,900,863円

(1) 森林保全事業　　2,900,863円

森林火災を未然に防止し、森林の公益的機能の保全を図るため、横断幕の設置、火防巡視人による巡視活動及び広報車による火災防止の普及啓発に努めたほか、森林保全巡視員による巡視活動を行った。

火防巡視人賃金等　　1,120,955円

山火事防止広報業務委託料　　204,768円

森林保全巡視業務委託料　　1,526,000円

その他の経費（消耗品費）　　49,140円

5 森林整備計画事務　　180,371円

(1) 森林整備計画樹立事務　　180,371円

盛岡市森林整備計画（計画期間：平成28年度～令和７年度）の変更に係る事務を行った。

事務費（消耗品費）　　180,371円

○ 産業振興課　　決算額　74,026円

1 総務事務　　74,026円

款	6 農林費	項	2 林業費	目	2 林業振興費

主要な事務・事業の説明

(1) 総務事務　74,026円

玉山地域における林業業務に係る事務を行った。

・消耗品費　15,932円

・自動車関係　58,094円

○ 林政課　決算額　150,655,466円

1 林道管理事業　23,802,396円

(1) 林道管理事業　23,802,396円

市管理林道（47路線）において砂利敷等の補修及び除雪を行い、林道の適正な管理に努めた。

林道補修等人夫賃金　3,606,792円

林道監視人報償金　294,300円

林道除雪委託料　15,978,596円

舗装補修等委託料　2,100,702円

原材料費（砕石など）　869,236円

その他の経費（社会保険料、自動車関係、複写機使用料等）　952,770円

2 林道整備事業　2,639,520円

(1) 林道橋りょう補修事業（補助）　2,639,520円

林道生産基盤及び山村集落の生活環境の機能維持を図るため、橋梁定期点検を行った。

盛岡市林道橋梁点検業務委託料（10橋）　2,639,520円

3 森林適正管理推進対策事業　6,046,969円

(1) 森林適正管理推進事業　6,046,969円

森林の公益的機能の維持及び林業の振興を図るため、再造林及び人工林の保育作業に要する経費に対し助成した。

また、林内作業道の開設改良等に要する経費に対し助成した。

森林適正管理事業費補助金（事業量　65.47ha）　5,010,934円

作業道開設等促進事業補助金（延長　606ｍ）　1,036,035円

4 林業労働対策事業　4,447,850円

(1) 林業労働対策事業　4,447,850円

学生等に林業の魅力を発信し、担い手確保に繋げるために、パンフレットの作成と林業関連事業所の見学会を実施した。

林業の魅力発信パンフレット作成業務委託料　3,955,600円

林業等事業所・現場見学会実施業務委託料　492,250円

款	6 農林費	項	2 林業費	目	2 林業振興費

主要な事務・事業の説明

5 市民植樹祭事業 1,505,343円

(1) 市民植樹祭事業 1,505,343円

市民参加による植樹活動を通して、森林・林業についての理解と森林環境保全に対する意識向上を図った。

開催日 令和元年9月28日（土）

事業地 外山森林公園（盛岡市薮川字大の平31－1）

内容 ツツジ・シラカバの植樹、大型林業機械展示・実演

参加者 203人

6 森林公園管理事業 66,497,442円

(1) 外山森林公園管理事業 18,920,645円

外山森林公園の管理運営を盛岡広域森林組合に指定管理者として委託し、公園管理の充実を図るとともに、既存施設の維持修繕等を実施した。

委託料（指定管理料） 15,881,645円

外山森林公園トイレ環境整備修繕 1,961,504円

その他修繕（遊具・展望台等） 394,813円

園内整備等人夫賃金 340,032円

その他の経費（消耗品費、原材料費等） 342,651円

(2) 都南つどいの森管理事業 47,576,797円

都南つどいの森の管理運営を公益財団法人盛岡市都南自治振興公社に指定管理者として委託し、公園管理の充実を図るとともに、既存施設の修理補修等を実施した。

委託料（指定管理料） 35,033,263円

都南つどいの森トイレ環境整備修繕 10,082,098円

その他修繕費（遊具・受変電キュービクル電灯等） 2,014,920円

その他の経費（消耗品費、補助金） 446,516円

7 カモシカ食害対策事業 1,255,955円

(1) カモシカ食害対策事業 1,255,955円

特別天然記念物ニホンカモシカによる食害を防止するため、幼齢造林木に忌避剤の散布作業を行った。

カモシカ食害防除作業委託料 1,243,000円

その他の経費（消耗品費） 12,955円

8 マツクイムシ被害防止対策事業 14,144,061円

(1) マツクイムシ被害防止対策事業 14,144,061円

アカマツを枯死させる松くい虫被害の拡大抑止のため、被害木の伐採及びくん蒸等による駆除を実施した。

松くい虫被害木駆除業務委託料（事業量 424.33㎥） 14,130,350円

その他の経費（消耗品費、郵便料等） 13,711円

款	6 農林費	項	2 林業費	目	2 林業振興費

主要な事務・事業の説明

9 平成市民の森整備事業 498,132円

(1) 平成市民の森整備事業（単独） 498,132円

平成市民の森において、保育作業及び林内歩道整備等の基盤整備を実施した。

刈払作業等人夫賃金 384,120円

その他の経費（消耗品費、火災保険料等） 114,012円

10 林業成長産業化総合対策事業 113,910円

(1) 森林整備地域活動支援事業 113,910円

林業事業体が行った森林整備のための地域活動に対し、交付金を交付した。（1事業体）

交付金（森林経営計画作成促進 72.15ha） 113,910円

11 木材需要拡大推進事業 2,014,558円

(1) 市産材利用拡大推進事業 1,239,558円

森林組合、林業関係者などで構成する盛岡市木材流通推進会議を開催し、市産材利用の促進に向けた協議を行ったほか、木製工作物等を整備する町内会等への市産材支給と岩手大学との共同研究により市産材ベンチの基本デザイン開発を行った。

また、文京区に友好都市提携一周年を記念して、石川啄木の短歌と肖像画入りの市産材ベンチを寄贈した。

委員報償金 83,600円

原材料費（市産材支給） 303,068円

原材料費（市産材ベンチ） 22,770円

負担金（共同研究） 510,000円

デザイン意匠登録申請手数料 165,380円

その他の経費（普通旅費等） 154,740円

(2) 市産材利用住宅支援事業 775,000円

市産材を一定量以上使用した住宅建築工事に対し、市産材使用量に応じた補助金を交付した。（7件に交付）

補助金 775,000円

12 森林・山村多面的機能発揮対策事業 1,358,750円

(1) 森林・山村多面的機能発揮対策事業 1,358,750円

森林の保全管理や山村地域の活性化に資する取組を行う団体に対し、事業内容や活動面積に応じた交付金を交付した。

交付金 1,358,750円

13 林地台帳システム整備事業 3,103,480円

(1) 林地台帳システム整備事業 3,103,480円

森林所有者情報等の精度を上げるための更新作業等を行った。

林地台帳更新業務委託料 3,025,000円

款	6 農林費	項	2 林業費	目	2 林業振興費

主要な事務・事業の説明

市町村森林資源管理システム等セットアップ用パソコン賃貸借料　78,480円

14 森林経営管理事業　23,227,100円

(1) 森林経営管理事業　23,227,100円

森林資源の経済ベースでの循環利用、公益的機能の高度発揮の推進に向け、森林環境譲与税を活用して市内民有林の現況調査等を行った。

森林経営管理事業基礎資料作成業務委託料　4,739,900円

森林資源航空レーザ計測及び解析等業務委託料　18,480,000円

先進地視察に係る旅費　7,200円

○ 産業振興課　決算額 1,590,040円

1 林道管理事業　1,590,040円

(1) 林道管理事業　1,590,040円

玉山地域の林道の通行安全確保に係る維持管理を行った。

報償費	林道監視人報償金（7路線、5名）	76,300円
役務費	林道賠償責任保険（30km）	14,700円
委託料	委託料（刈払、廃棄物撤去）	1,499,040円

○ 玉山総合事務所建設課　決算額 74,976円

1 林道管理事業　74,976円

(1) 林道管理事業　74,976円

市が管理する林道の内、市道同様に生活道路としての役割もある林道において除雪を行い、冬期の交通の確保を図った。

① 委託料　74,976円

・道路除排雪業務委託料　74,976円

款	6 農林費	項	2 林業費	目	3 市有林造成費

主要な事務・事業の説明

○ 林政課　　決算額 59,375,181円

1 市有林造成事業　　59,375,181円

(1) 市有林造成事業（補助）　　24,754,400円

森林経営計画に基づき、保育等の造林事業を実施した。

（現年度予算分）

市有林保育間伐作業委託料 49.81ha　　15,404,400円

森林経営計画に基づき、搬出間伐を実施した。

（繰越明許費分）

市有林搬出間伐作業委託料 20.80ha　　9,350,000円

(2) 市有林造成事業（単独）　　34,620,781円

森林経営計画に基づき、保育等の造林事業及び作業道の開設・改良等を実施した。

人夫賃金　　746,940円

森林保険料　　6,010,367円

市有林監視人、火防巡視人、看守員報償金 36名分　　766,000円

除間伐及び枝打作業委託料 26.17ha　　10,357,600円

立木調査作業委託料 33.94ha　　2,123,000円

保全巡視作業委託料 149.73ha　　536,800円

蜂毒抗体検査料　　23,496円

作業道開設・改良機械等借上料 4,205m　　9,971,600円

原材料費（砕石、ヒューム管等）　　1,013,443円

備品購入費（ハンディGPS）　　173,145円

矢櫃山造林一部事務組合負担金　　260,000円

分収契約に係る交付金　　2,449,972円

その他の経費（需用費、手数料及び共済費）　　188,418円

款	7 商工費	項	1 商工費	目	1 商工総務費

主要な事務・事業の説明

○ 経済企画課　　決算額　35,290,607円

1 総務事務　　35,290,607円

(1) 総務事務　　35,290,607円

人件費及び事務を円滑に進めるための庶務的経費

○ ものづくり推進課　　決算額　106,199,996円

1 総務事務　　106,199,996円

(1) 総務事務　　106,199,996円

人件費及び事務を円滑に進めるための庶務的経費

○ 観光交流課　　決算額　86,465,703円

1 総務事務　　86,465,703円

(1) 総務事務　　86,465,703円

人件費及び事務を円滑に進めるための庶務的経費

款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費

主要な事務・事業の説明

○ 経済企画課　　決算額　55,963,292円

1 商業振興事務　　294,553円

(1) 商業振興事務　　294,553円

各事業の横断的な連携、調整を図りながら、総合的な見地から商工振興を図った。また、大規模小売店舗立地法及び特定大規模集客施設の誘導等に関する条例に基づく事務手続きを行った。

ア 令和元年度盛岡市商業振興推進会議委員謝金　　76,000円

イ 第38回東北都市商工担当課長会出席負担金　　5,000円

ウ 盛岡市中小企業者人材育成事業補助金　　100,000円

エ その他の経費（旅費、消耗品費、複写機使用料）　　113,553円

2 商店街等指導事業　　199,420円

(1) 商店街等指導事業　　199,420円

商業環境の変化や消費者のニーズに対応した適切な指導を商店街等の団体に対して行うことにより、商店街等の近代化や連携強化、業界の活性化を図った。

ア 盛岡市商店街等魅力強化支援事業に係る講師謝金　　90,000円

款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

【開催状況】

商店街等	金 額	主な内容
盛岡市上田商店街協同組合	30,000 円	SNS を使った地域や各店舗への集客方法について
サンサン青山さん通り商店会	30,000 円	IGR の概要と沿線地域との協同の実例紹介及び当商店街とのイベント協同開催の可能性について
盛岡駅前商業研究会	30,000 円	SDGs の基礎知識及び企業や組合が取り組む場合の対応について

イ 盛岡市商店街連合会視察研修出席用務（岐阜、名古屋） 62,460 円

ウ 東北地域中心市街地活性化協議会等交流会 2019 出席用務 29,960 円

エ その他の経費（複写機使用料） 17,000 円

3 商店街振興事業 14,664,319 円

(1) 商店街活性化支援事業 14,664,319 円

ア アレ・ヴェール維持管理費 98,618 円

イ 負担金 1,829,000 円

・令和元年度「映画の街盛岡」推進事業負担金 829,000 円

・もりおか映画祭実行委員会負担金 1,000,000 円

ウ 地域共通ポイント発行事業 3,767,701 円

地域共通カード（MORIO-J カード）の付加価値を高め、カードの普及及び加盟店の拡大へつなげ、地域経済の活性化を図るため、行政サービス及びイベント参加へのポイント発行を行った。

エ 補助金 8,969,000 円

・商店街活性化事業補助金 3,420,000 円

補 助 金	支 出 先	金 額	活用団体数
商店街街路灯維持管理事業補助金	盛岡市商店街連合会	1,235,000 円	8 団体
商店街イベント事業補助金	盛岡市商店街連合会	2,185,000 円	8 団体

・商店街活性化支援事業補助金 650,000 円

補 助 金	支 出 先	金 額	活用団体数
ストリートステージ支援事業補助金	盛岡市商店街連合会	597,000 円	7 団体
フラワーコミュニケーション事業補助金	盛岡市商店街連合会	12,000 円	2 団体
商店街ベンチ等設置事業補助金	盛岡市商店街連合会	41,000 円	1 団体

・商工業振興対策費補助金 300,000 円

補 助 金	支 出 先	金 額	活用団体数
盛岡市商店街連合会情報発信事業補助金	盛岡市商店街連合会	300,000 円	4 団体

款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費

主要な事務・事業の説明

・盛岡市商店街活性化対策緊急特別事業補助金　2,408,000円

補助金	支出先	金額	活用団体数
盛岡市商店街活性化対策緊急特別事業補助金	盛岡商工会議所	2,408,000円	8事業者

・まちなか出店促進事業　2,191,000円

補助金	申請件数	金額
盛岡市空き店舗出店費補助金	8件	2,093,000円
盛岡市「食と農」・「ものづくり」の魅力ある店舗促進事業補助金	1件	98,000円

4　商業活性化事業　950,000円

(1)　タウンマネージメント機関支援事業　950,000円

「盛岡まちづくり㈱」が、中心市街地活性化促進のための調査研究（通行量調査）を実施する際の、事業費補助を行った。

5　商工団体育成事業　39,560,000円

(1)　商工団体育成事業　39,560,000円

市内各業界と密接な関係にあり、その指導機関でもある各商工団体の実施する事業に対し助成することによって商工業界の振興に努めた。

補助金	金額
盛岡商工会議所事業費補助金	36,290,000円
岩手県中小企業団体中央会事業費補助金	2,400,000円
盛岡市商店街連合会事業費補助金	350,000円
盛岡市たばこ販売協議会事業費補助金	520,000円

6　業界振興事業　295,000円

(1)　盛岡三大麺普及事業　295,000円

盛岡を代表する食文化である盛岡三大麺（わんこそば、盛岡じゃじゃ麺、盛岡冷麺）の普及拡大事業に対し負担金を支出し振興に努めた。

ア　第34回全日本わんこそば選手権事業負担金　95,000円

イ　盛岡三大麺普及協議会負担金　200,000円

款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費

主要な事務・事業の説明

○ ものづくり推進課　　決算額　490,648,472円

1 工業振興事業　　14,260,414円

(1) 工業振興事業　　13,664,922円

市内企業の事業支援や経営課題の解決を目的として企業サポーターを設置し、市内企業訪問等を行うとともに、製造業企業の生産活動を支援した。また、販路開拓を支援する国内外販路開拓支援事業を行ったほか、市有地（北飯岡一丁目）売却のための不動産鑑定評価及び渋民野球場の代替施設として門前寺地区に交流広場を整備するための測量設計業務を行った。

ア 委員等報酬　　2,846,400円

イ 社会保険料　　956,042円

ウ 臨時補助員賃金　　3,365,040円

エ 盛岡市工業振興推進会議委員謝金　　45,600円

オ 県溶接技術競技会盛岡市長記念盾代　　10,000円

カ 市有地の売却に係る不動産鑑定評価業務（北飯岡一丁目）　　484,920円

キ 盛岡テクノパーク企業団地内市有地草刈業務委託　　204,120円

ク 門前寺地区交流広場測量設計業務委託　　4,837,800円

ケ 盛岡工業クラブ会費　　50,000円

コ 製造業及び情報サービス業市場開拓等事業補助金　　800,000円

サ その他経費（消耗品費、複写機使用料）　　65,000円

(2) 盛岡テクノミュージアム設置事業　　530,000円

学生等を対象に企業情報を入手できる機会を増やすとともに、雇用の確保、地元定着を図るため、市内の工場等を盛岡テクノミュージアムに指定し、工場見学の受け入れ体制整備や企業紹介スペースの設置に係る費用の一部を助成した。

ア 盛岡テクノミュージアムステッカー印刷製本費　　64,900円

イ 盛岡テクノミュージアムＱＲコード付カード印刷製本費　　232,100円

ウ 盛岡テクノミュージアム設置事業補助金　　233,000円

(3) ものづくり人材育成事業　　65,492円

ものづくりを担う人材を育成し、地元への定着を促進するために、高校生等を対象に出前講座や工場見学会を実施するとともに、セミナーを開催した。

ア ものづくり人材育成セミナー講師等謝金　　19,600円

イ 工場見学に係るバス運行業務委託料　　45,892円

2 工場新設拡充等事業　　65,491,308円

(1) 工場新設拡充等事業　　64,394,308円

ア ＥＴロボコン2019東北地区実行委員会負担金　　90,000円

組込みソフトウェア開発分野における分析・設計モデリングと若年者及び初級エンジニア向けにものづくりの楽しさを経験する教育機会の提供を目的に行われるＥＴロボコン2019東北地区大会の開催のために組織された、ＥＴロボコン2019東北地区実行委員会の運営に係る負担金。

款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

【ＥＴロボコン 2019 東北地区大会】

日 程	会 場	参加者数
令和元年９月 21 日	いわて県民情報交流センター（アイーナ）	25 チーム

イ 岩手県企業誘致推進委員会負担金 350,000 円

岩手県の工業開発を推進するため、県、市町村、その他関係団体から組織し、首都圏での企業誘致フェアや担当職員の資質向上のための研修などを実施する岩手県企業誘致推進委員会の運営に係る負担金。

【令和元年度主な実施事業】

日 程	名称（会場）	参加者数
令和元年６月５日	令和元年度第１回企業誘致担当者研修会 （いわて県民情報交流センター（アイーナ））	67 名
令和元年 10 月４日	企業ネットワークいわて 2019in 東京 （グランドニッコー東京台場 パレロワイヤル）	426 名
令和元年 11 月 21 日	令和元年度第２回企業誘致担当者研修会 （奥州市）	52 名
令和２年１月 29 日	企業ネットワークいわて 2020in 大阪 （ホテルモントレ大阪）	120 名

ウ 盛岡市・岩手大学連携推進協議会負担金 150,000 円

産学官連携のあり方について意見交換し、共同して地域の振興を図るための事業を行う盛岡市・岩手大学連携推進協議会の運営に係る負担金。

【令和元年度実施事業】

・盛岡市・岩手大学企業成長応援プロジェクト（イノベーションマッチングラボ）の開催

日 程	会 場	参加者数
令和元年７月 24 日	盛岡市産学官連携研究センター	11 名
令和２年３月４日	盛岡市産学官連携研究センター	18 名

・岩手大学地域連携フォーラム in 盛岡 2019 の開催

日 程	会 場	参加者数
令和元年 11 月 12 日	盛岡市産学官連携研究センター	90 名

エ 工場等新設拡充奨励事業補助金 61,816,760 円

地域の産業・経済の発展向上に資するため、新設又は拡充した工場等に対し、固定資産税相当額を助成した。

固定資産税相当額助成措置 24 社

オ 企業誘致等旅費 1,953,170 円

カ その他経費（食糧費、運搬料） 34,378 円

(2) 盛岡広域企業誘致推進事業 1,097,000 円

ア 盛岡広域地域産業活性化協議会市町負担金 1,097,000 円

款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費

主要な事務・事業の説明

企業立地促進法に基づき経済産業大臣の同意を受けた盛岡広域のＩＴ・組込みシステム産業及び食品関連産業の集積に関する基本計画を推進するために組織された、盛岡広域地域産業活性化協議会の運営に係る負担金。

【令和元年度実施事業】

・企業誘致活動事業（展示会への出展）

日　程	名称（会場）	来場者数
令和元年11月20日 ～22日	ＥＴ2019（組込みシステム関連の技術展） （パシフィコ横浜）	23,035人

・盛岡広域企業立地セミナーの開催

日　程	名称（会場）	参加者数
令和２年２月14日	盛岡広域企業立地セミナー （ホテルグランドパレス）	125名

・在京盛岡広域産業人会の運営支援、総会・セミナー及び現地視察会の開催

日　程	名称（会場）	参加者数
令和元年７月18日	在京盛岡広域産業人会総会・セミナー （ホテルグランドパレス）	102名
令和元年10月３日 ～４日	在京盛岡広域産業人会現地視察会 （八幡平市、滝沢市）	21名

・盛岡広域企業誘致等担当者研修会の開催

日　程	会　場	参加者数
令和元年11月８日	盛岡地域交流センター（マリオス）	22名

3　盛岡手づくり村振興事業　41,492,746円

(1)　盛岡手づくり村振興事業　41,492,746円

盛岡手づくり村施設の維持管理を行ったほか、広域市町と連携し、まつりの開催をはじめ物産展への出展等による地場産品の普及啓発や、職人の人材育成事業等を実施した。また、（公財）盛岡地域地場産業振興センターの運営に資する事業を行った。

ア　盛岡手づくり村施設修繕料　398,200円

イ　盛岡手づくり村市有施設維持管理業務委託料　4,644,437円

ウ　（公財）盛岡地域地場産業振興センター事業費補助金（地場産業振興事業分）　34,945,109円

エ　（公財）盛岡地域地場産業振興センター事業費補助金（人材育成事業分）　1,000,000円

オ　地場産業対策事業負担金　475,000円

款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

カ　その他経費（消耗品費、複写機使用料）　30,000円

4　産業支援事業　65,562,620円

(1)　産業支援センター管理運営事業　16,425,412円

産業支援センターの管理運営について指定管理者に委託し、起業を目指す者等に対する経営支援等を実施した。

ア　産業支援センター指定管理料　16,425,412円

※産業支援センター入居者数　9事業者（令和２年３月末現在）

(2)　産業支援事業　1,726,488円

新技術の導入及び技術の高度化を図るため、市内中小企業者等が大学等との産学共同研究に係る経費の一部を助成したほか、クリエイティブ産業と他分野とが連携したプロジェクトを支援することにより、クリエイティブ産業などの都市型産業の集積と活性化を図る事業を実施した。また、中小企業の経営の近代化及び経営体質の強化を図るため、経営指導を実施した。

ア　盛岡市産学共同研究事業等審査委員会報償金　38,400円

開催日：令和２年３月11日

イ　盛岡市クリエイティブプロジェクト育成事業アドバイザリーボード会議に係る報償金　38,400円

開催日：令和元年10月２日、令和２年３月19日

ウ　経営指導に係る報償費　150,000円

エ　盛岡市産学共同研究事業補助金　990,000円

【令和元年度実績】採択件数３件

オ　盛岡市クリエイティブプロジェクト育成事業補助金　500,000円

【令和元年度実績】採択件数１件

カ　その他経費（消耗品費）　9,688円

(3)　産学官連携研究センター管理運営事業　18,261,138円

岩手大学を指定管理者とし、産学官連携研究センターの管理運営を行うとともに、同大学が持つシーズやノウハウを活用した産学共同研究の推進、新規創業支援及び研究開発型企業の誘致を推進した。

ア　インキュベーションマネージャー報酬　3,313,451円

イ　社会保険料　500,182円

ウ　費用弁償　436,370円

エ　産学官連携研究センター指定管理料　13,366,702円

オ　センター敷地借上料　644,433円

※産学官連携研究センター入居企業数　10企業（令和２年３月末現在）

(4)　新事業創出支援センター管理運営事業　8,699,582円

新事業創出支援センターの管理運営について指定管理者に委託し、新事業に進出する研究開発型企業の支援を推進した。

ア　エアコン修繕料　897,400円

款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費

主要な事務・事業の説明

イ　新事業創出支援センター指定管理料　7,802,182円

※新事業創出支援センター入居企業数　3事業者（令和2年3月末現在）

(5)　起業家支援事業　160,000円

ア　地域人材育成ネットワーク事業実行委員会負担金　160,000円

【令和元年度実施事業】

・起業家塾@もりおかの開催

項目	日程	会場	参加者数
前期（全6回）	令和元年8月22日～9月26日	盛岡市産業支援センター	16名
後期（全6回）	令和2年1月15日～2月20日	盛岡市産業支援センター	16名

・令和元年度起業家塾修了者現況調査

対象者：平成24年度前期～平成30年度後期受講者　計86名（現住所不明者を除く）

回収率：19.77%（回収数：17者、現住所不明による返戻数：5者）

(6)　成長分野拠点形成支援事業　20,290,000円

成長分野と位置付けている医療福祉機器製造業等の研究開発型企業の集積を図るため、海外展開を目指す新事業に対しての助成、ヘルスケア産業協議会の活動や企業集積の誘引力となるクラスター形成への支援を実施した。

ア　盛岡市クラスター活動支援業務委託　6,160,000円

イ　盛岡ヘルスケア産業協議会負担金　300,000円

ウ　盛岡市医療福祉機器等販路開拓支援事業補助金　13,830,000円

5　金融対策事業　213,173,944円

(1)　金融対策事業　213,127,744円

市内の中小企業者を対象に商工振興資金及び組合等振興資金の融資を行ったほか、一部の岩手県中小企業向け融資制度を利用した市内の中小企業者に保証料を補給し、中小企業の振興を支援した。

ア　商工振興資金融資原資金　137,490,000円

イ　組合等振興資金融資原資金　32,000,000円

ウ　中小企業振興資金融資保証料補給金　43,628,668円

エ　その他経費（消耗品費）　9,076円

【盛岡市商工振興資金融資実績】

項目	盛岡市商工振興資金	組合等振興資金
融資枠	687,450,000円	160,000,000円
新規融資件数	0件	0件

款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

項　目	盛岡市商工振興資金	組合等振興資金
融資実行額	0円	0円
融資残高件数	4件	0件
融資残高	9,843,500円	0円
融資利用率	1.43%	0%

【令和元年度新規融資額・保証料補給実績】

項　目		融資件数	融資実行額	保証料補給額
令和元年度新規	震災復興資金	12件	164,000,000円	1,340,197円
	その他県制度	285件	1,542,565,000円	8,679,300円
	市商工振興資金	0件	0円	0円
	合　計	297件	1,706,565,000円	10,019,497円
既存融資分保証料補給実績		938件		33,609,171円
令和元年度保証料補給実績		1,235件		43,628,668円

⑵ 特定被災地域復旧緊急支援事業　46,200円

平成25年8月9日の大雨災害により被災した中小企業者が復旧事業や経営安定化のために利用した融資に対して、保証料の補給を行った。

ア 商工振興資金保証料補給金　46,200円

6 地場・伝統産業振興事業　14,889,467円

⑴ 地場・伝統産業振興事業　14,889,467円

ア 盛岡貿易情報センター事業運営分担金　1,170,000円

貿易情報の提供、相談、取引の斡旋等の事業を実施する日本貿易振興機構（ジェトロ）盛岡貿易情報センターの運営費を負担し、貿易の拡大による地場産業の振興を図った。

イ 盛岡市産業まつり実行委員会負担金　2,185,000円

盛岡地域の地場産業や盛岡ブランドの特産品の宣伝を行い、地場産業の活性化を図るために開催する「盛岡市産業まつり」の開催経費の一部を負担した。

ウ いわての物産展等実行委員会負担金　858,000円

県産品の品質向上、新商品の開発促進、国内外における県産品の紹介宣伝及び販路の開拓より、地場産業の振興を図ることを目的とする「いわての物産展等実行委員会（公益財団法人いわて産業振興センター）」の運営費の一部を負担した。

エ 盛岡市特産品振興協議会事業費補助金　50,000円

当市物産振興の中核団体である「盛岡市特産品振興協議会」の事業及び運営指導を通じ、物産販路の拡大、開拓に努めた。また、県内外の各種物産展や催事及びセミナー等の情報を提供することにより、業界間交流と活性化に努めた。

款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費

主要な事務・事業の説明

オ　盛岡ブランド認定会議委員謝金　68,400円

平成30年度に見直しをした制度を本格開始し、認定審査会を開催、申請されたプレミアムブランド品の審査を行うなど、ブランド振興に向けて取り組んだ。

カ　盛岡手づくり村工房まつり負担金　266,000円

協同組合盛岡手づくり村が、盛岡手づくり村を会場に、工房での技に親しむためのイベントを9月・10月の2回にわたって開催することに対し、盛岡市の手仕事への関心を高めるため、運営経費の一部を負担した。

キ　岩手県伝統的工芸品月間推進協議会負担金　10,000,000円

第36回伝統的工芸品月間国民会議全国大会の開催に際して、県民の伝統的工芸品に対する関心を高め、普及を促進するとともに県内伝統的工芸品産業の一層の振興を図りながら、大会の円滑かつ効果的な開催を行うため、運営経費の一部を負担した。

ク　南部鉄器まつり開催負担金　175,000円

鉄器業界の紹介や宣伝、一般消費者や地元市民との交流促進に努め、南部鉄器業界の振興発展に資することを目的に開催する「南部鉄器まつり」の開催経費の一部を負担した。

ケ　伝統的工芸品産業振興協会賛助会費　50,000円

同協会は生活用品である伝統的工芸品の一層の普及啓蒙を図ることを主目的とする団体であり、その趣旨に賛同し、賛助会費を支出したもの。

コ　その他経費（消耗品費、複写機使用料）　67,067円

7　もりおか元気応援寄附金推進事業　69,930,034円

(1)　もりおか元気応援寄附金推進事業　69,930,034円

寄附者が寄附しやすい環境を整備することや、市の特産品等を返礼品として贈呈することを通じて、本市の魅力を全国に発信するとともに物産等の振興を図った。

ア　寄附金謝礼品カタログ印刷製本費　257,400円

イ　郵便料　182,560円

ウ　ふるさと納税支援サービス利用手数料　8,056,980円

エ　もりおか元気応援寄附金推進事業業務委託料　61,378,380円

オ　その他の経費（消耗品費、複写機使用料）　54,714円

8　ものづくり産業魅力向上事業　2,122,000円

(1)　ものづくり産業魅力向上事業　2,122,000円

盛岡地域で育まれた優れた工芸品の普及、商品力向上を図るため、青山スクエア等の工芸品を展示する施設に出展を行った。また、手仕事や職人の技を紹介する「盛岡手づくり村」に、盛岡地域で活動する工芸品事業者や商品の情報が集まる仕組を構築し、ものづくりの面白さや魅力を発信できるよう機能強化を図った。

ア　盛岡地域ものづくり産業魅力向上事業業務委託　2,122,000円

款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費

主要な事務・事業の説明

9 地域おこし協力隊活用事業 3,725,939円

(1) 地域おこし協力隊活用事業 3,725,939円

地域資源の掘り起こしや近隣の観光拠点との連携を通じ、「盛岡手づくり村」や「つなぎ温泉」への誘客促進を図り、繋地域がこれからも賑わい続けるための活動に取り組む者を地域おこし協力隊として委嘱し、隊員の地域おこし活動や地域協力活動を支援するとともに、隊員の定住化を目指した。

ア 委員等報酬 2,115,840円

イ 社会保険料 334,887円

ウ 研修旅費及び費用弁償 294,560円

エ 自動車関係費 25,864円

オ 自動車損害保険料 15,345円

カ 電報電話料 38,555円

キ Wi-Fiルーター購入費 33,912円

ク 自動車借上料 264,384円

ケ 宿舎賃借料 600,000円

コ その他の経費（消耗品費） 2,592円

○ 新産業拠点形成推進事務局 決算額 3,486,197円

1 新産業等用地整備事業費特別会計への繰出金 3,486,197円

(1) 新産業等用地整備事業費特別会計への繰出金 3,486,197円

ア 新産業等用地整備事業分 29,720円

イ 新産業等用地管理事務分 3,456,477円

款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 観光交流課　　決算額　340,890,288円

1 観光施設整備事業　　16,057,458円

(1) 観光施設整備事業　　11,272,460円

・魚族保護

中津川・米内川にサケ・アユ・ヤマメの稚魚を放流し、水産動物の増殖保護と内水面の管理を行うとともに、市民に釣り場を提供し、盛岡の河川が清流であるイメージ化に努めた。

放流場所	内容
中津川	サケ（9,000尾）　アユ（14,000尾）
中津川及び米内川	ヤマメ（8,500尾）

・啄木新婚の家及び山車資料館の管理

啄木新婚の家を（公財）盛岡観光コンベンション協会に、山車資料館を盛岡山車推進会に委託し、施設管理を行った。

啄木新婚の家入館者数	15,744人
山車資料館入館者数	2,013人

・名所、旧跡整備事業

プラザおでってほか市内観光施設の修繕を行った。

(ア) 観光施設等の修繕　7件

(イ) 市民観光案内所

（公財）盛岡観光コンベンション協会との共同により、市民観光案内所（8カ所）の運営に努めた。

・「V（ビジットジャパン）案内所」の管理運営により、外国人観光客の受入態勢整備を図った。

「V案内所」来訪外国人観光客数　6,693人

（プラザおでって観光文化情報プラザ　297人、いわて・盛岡広域観光センター　6,396人）

(2) 歴史的街並み保存活用事業　　4,784,998円

・地域との協働により歴史的街並み保存活用の周知・啓発を進めるとともに、案内業務や情報発信、住民イベントを実施しながら、大慈寺地区内への誘客及び地域の交流促進を図った。

2 観光客誘致宣伝事業　　46,178,494円

(1) 観光客誘致宣伝事業　　34,582,954円

・パンフレット等の作成

観光客の多様化したニーズに対応しながら盛岡を紹介宣伝するため、観光パンフレット・リーフレットを作成し、盛岡で開催された各種大会、会議及び各種の観光物産展において配布し、観光ＰＲに努めた。

(ア) パンフレット等の作成

観光ガイドブック、もりおかマップ、もりおか散策マップ

(イ) 宣伝媒体による観光ＰＲ

観光ポスターの展示、配布

款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費

主要な事務・事業の説明

観光ＤＶＤ（日本語・英語・中国語繁体字、簡体字・韓国語）の貸し出し

主要新聞等への広告掲載

花巻空港ターミナルビル電照広告

ホームページによるイベント等の周知

・紹介宣伝活動

各地で開催された観光物産展等各種イベントにおいて、パネル、ポスター及びパンフレット等の媒体を活用し、盛岡の魅力を広く宣伝紹介した。

また、首都圏等で開催された祭り行事や、観光物産展等のイベントに盛岡さんさ踊りを派遣し、盛岡の伝統芸能を披露しながら、観光客の誘致宣伝に努めた。

(ア) 盛岡デー・イン・東京へのさんさ踊り派遣

期日：令和元年７月５日～７日、場所：板橋区イオンスタイル板橋、東久留米市イオン東久留米店

(イ) うえの夏まつり参加

期日：令和元年７月 20 日～ 21 日、場所：台東区上野

(ウ) 盛岡デー・イン・沖縄へのさんさ踊り派遣

期日：令和元年 11 月 16 日～ 17 日、場所：うるま市イオン具志川店

(エ) みちのく盛岡の名品と観光展（さっぽろ東急展）へのさんさ踊り派遣

期日：令和２年１月 11 日～ 12 日、場所：札幌市東急百貨店さっぽろ店

(オ) みちのく盛岡の名品と観光展（熊谷八木橋展）へのさんさ踊り派遣

期日：令和２年２月 29 日～３月１日、場所：熊谷市八木橋百貨店

・盛岡デー開催事業

東京都及び沖縄県において、盛岡及び盛岡ブランドの知名度向上と観光客誘致を図るため、盛岡ブランド認証商品を中心とした特産品フェア及び観光展を開催した。

(ア) 盛岡デー・イン・東京

期日：令和元年７月４日（木）～７月８日（月）

場所：イオンスタイル板橋（板橋区）ほか

主催：盛岡デー実行委員会（会長：商工観光部長）、盛岡市、イオンリテール株式会社

売上：12,285 千円　　出展者：８社

(イ) 盛岡デー・イン・沖縄

期日：令和元年 11 月 14 日（木）～ 11 月 18 日（月）

場所：イオン具志川店（うるま市）ほか

主催：盛岡デー実行委員会（会長：商工観光部長）、盛岡市、イオン琉球株式会社

売上：24,040 千円　　出展者：２社

・盛岡市の物産と観光展開催事業

首都圏及び北海道エリアに盛岡の特産品と観光を広くＰＲし、地場産品の販路開拓・拡大及び観光客の誘致宣伝を図ることを目的として、観光物産展を開催した。

(ア) みちのく盛岡の名品と観光展（さっぽろ東急展）

期日：令和２年１月８日（水）～１月 14 日（火）

款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費

主要な事務・事業の説明

場所：東急百貨店さっぽろ店（札幌市）

主催：盛岡市の物産と観光展実行委員会（会長：盛岡市長）

売上：34,885千円　　出展者：35社

(イ) みちのく盛岡の名品と観光展（熊谷八木橋展）

期日：令和２年２月26日（水）～３月２日（月）

場所：八木橋百貨店（熊谷市）

主催：盛岡市の物産と観光展実行委員会（会長：盛岡市長）

売上：22,368千円　　出展者：39社

・関係団体との連携

観光客の多様なニーズ、観光事業の広域化に対応するため、各種関係団体の連携強化を図り、施策の展開、事業の実施に努めた。

＜関係団体・事業＞

（公財）盛岡観光コンベンション協会、盛岡広域フィルムコミッション、盛岡さんさ踊り実行委員会、おもてなし推進協議会、いわて観光キャンペーン推進協議会

(ア) 盛岡山車をきっかけとする台湾花蓮縣との相互交流

誘客の促進を目的に花蓮縣政府及び花蓮市公所関係者並びに観光関連事業者を盛岡秋まつり期間中に招聘した。

(イ) 花蓮縣花蓮市と友好交流協定の締結（令和元年11月24日友好都市提携）

盛岡山車花蓮縣派遣（盛岡市長、市議会議長並びに市議会議員団、盛岡山車推進会長、盛岡市消防団長、観光コンベンション協会理事長ほかが参加）し、「太平洋温泉花車嘉年華」パレードに盛岡山車及び盛岡さんさ踊りが参加した。

(2) 岩手県観光協会負担金事業　　3,609,000円

（公財）岩手県観光協会と共同でキャンペーン及び修学旅行誘致活動を展開し、観光客等の誘致宣伝に努めた。

(3) 大型観光キャンペーン事業　　7,986,540円

福島市で開催された東北絆まつり（令和元年６月１日～２日）に盛岡さんさ踊りを派遣するため、盛岡さんさ踊り実行委員会に負担金を支出した。

また、宣伝誘客の取り組みや魅力ある観光地づくりの推進のために、岩手観光キャンペーン推進協議会に負担金を支出した。

3 観光団体育成強化事業　　47,912,380円

(1) 観光団体育成強化事業　　47,912,380円

・観光の広域化や観光ニーズの多様化に対応するため、各種観光団体の育成強化を図り、施策の展開や、事業の実施に努めた。

＜観光団体＞

（公財）盛岡観光コンベンション協会、つなぎ温泉観光協会、盛岡さんさ踊り振興協議会、盛岡神輿振興協議会、チャグチャグ馬コ同好会盛岡支部

款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

4 まつり・イベント振興事業　49,574,820円

(1) まつり・イベント振興事業　49,574,820円

・観光行事の開催、育成

チャグチャグ馬コ行事、盛岡さんさ踊り、盛岡秋まつり山車ほか、各種祭り行事の開催や支援により、その育成振興を図った。

行事名	実施期間	行事名	実施期間
盛岡さくらまつり	4月13日～30日	盛岡花火の祭典	8月11日
チャグチャグ馬コ前祝祭	6月 2日	全国高校生短歌大会	8月16日～18日
チャグチャグ馬コ	6月 8日	盛岡舟っこ流し	8月17日
大盛岡神輿祭	6月16日	盛岡秋まつり・山車	9月14日～16日
御所湖まつり	7月28日	いわて雪まつり	2月 7日～11日
盛岡さんさ踊り	8月 1日～ 4日	もりおか雪あかり	2月 6日～ 8日

5 広域観光推進事業　11,211,000円

(1) 広域観光推進事業　11,211,000円

・観光事業の広域化に対応するため、他自治体との情報交換や連携を図りながら観光施策の推進を図ったほか、関係団体への支援により、各種広域連携事業を推進した。

＜広域観光団体等＞

八幡平国立公園協会、外山早坂高原県立自然公園協会、北東北三県観光立県推進協議会国際観光部会、いわてウィンターリゾート協議会、盛岡・八幡平広域観光推進協議会

・盛岡駅観光案内所（いわて・盛岡広域観光センター）の管理運営

観光総合情報センターとして盛岡駅舎内に設置した「いわて・盛岡広域観光センター」への運営補助を行うとともに、観光客への情報提供、宿泊案内業務等についての運営指導を行った。

来訪	問合せ件数	送客数	計	うち外国人
37,645回	26,844件	1,183件	65,672件	6,396件

6 教育旅行誘致事業　697,870円

(1) 教育旅行誘致事業　697,870円

盛岡への教育旅行を誘致するため、修学旅行用ガイドブックを作成した。

7 プラザおでって管理運営事業　91,064,836円

(1) プラザおでって管理運営事業　91,064,836円

款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費

主要な事務・事業の説明

市の活性化の拠点として、街に賑わいを、市民に交流機会の場を提供するとともに、地域の連携や交流を促進し、盛岡の産業・経済・情報発信など都市機能の充実に大きく寄与するため、プラザおでっての管理運営を行った。

(ア) 観光文化情報プラザ

修学旅行生を含む観光客に対する総合的な観光案内、観光情報の発信及び提供を行った。

来訪	問合せ件数	計	うち外国人
36,327回	20,144件	56,471件	297件

(イ) 令和元年度利用状況

	開館日数（日）	利用率（%）	利用人数（人）
ホール	348	45.5	18,493
ギャラリー	348	38.4	11,557
大会議室	348	55.4	11,872
特別会議室	348	33.1	4,089
第1会議室	348	42.2	3,865
第2会議室	348	37.0	1,506
リハーサル室	348	53.7	3,865
広場	348	19.5	13,264
合計		40.6	68,511

(ウ) ホール・ギャラリー

	事業内容	入場者数
ホール事業	おでって芸能館　ほか　全4事業	400人
共催企画	中津川べりフォークジャンボリー　全1事業	501人

8　もりおか啄木・賢治青春館管理運営事業　27,315,056円

(1)　もりおか啄木・賢治青春館管理運営事業　27,315,056円

歩いて楽しむ観光空間づくりの拠点機能と、プラザおでっての補完機能を持つ施設として、石川啄木と宮沢賢治をテーマにしたもりおか啄木・賢治青春館の管理運営を行った。

・令和元年度入館者数　40,112人（うち、企画展・コンサート入館者数19,788人）

9　もりおか町家物語館管理運営事業　35,250,174円

(1)　もりおか町家物語館管理運営事業　35,250,174円

鉈屋町歴史的建造物等活用基本計画に基づき、地域資源を活用し地域の活性化を図るとともに、市民及び地域住民の交流の場を提供する施設として旧岩手川鉈屋町工場を改修した「もりおか町家物語館」の管理運営を行った。

款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

・令和元年度来館者数　61,040人（うち指定管理者自主企画事業入場者数　22,096人）

	事業内容	入場者数
ホール事業	田上パル「Q学」ほか　全6事業	454人
その他企画事業	町家のお化け屋敷ほか　全17事業	21,642人

10　ＭＩＣＥ（マイス）誘致推進事業　14,045,000円

(1)　ＭＩＣＥ（マイス）推進事業　14,045,000円

市内における交流人口の拡大と地域経済の活性化を目的とし、ＭＩＣＥ開催に係る助成支援を行い、誘致を促進した。

※ＭＩＣＥ：以下の頭文字をとったもので、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベント。

Meeting（会議・研修・セミナー）

Incentive tour（報奨・招待旅行）

Convention または Conference（大会・学会・国際会議）

Exhibition（展示会）

・令和元年度助成実績　申請数31件（うち交付22件）、助成金額14,045,000円

11　盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業　1,000,000円

(1)　もりおか芸妓育成事業　1,000,000円

盛岡の暮らし文化に根ざした伝統芸能であり、おもてなしの原点ともいえる盛岡芸妓を後世に継承するため、若手芸妓及び芸妓見習い「ひよ妓」を育成し、高度な演舞を習得、継承させるとともに、市民講座等の開催により広く盛岡芸妓の周知を図り、市民及び観光客等へのニーズに対応した演舞披露や体験メニュー事業の創出を目的とし、盛岡芸妓後援会が行う事業を支援した。

12　東北観光復興対策交付金事業　583,200円

(1)　外国人観光客誘致推進事業　583,200円

本市において入込数が最も多く、岩手県においても最重点市場として位置付けている台湾で、岩手県や盛岡広域市町等の連携による受入態勢の整備や、情報発信の強化を行った。

・台中国際旅行展覧会出展業務委託

台中国際旅行展覧会において、岩手県（盛岡広域振興局）、八幡平市、雫石町と合同のキャンペーンブースを設置し、盛岡広域への誘客プロモーションを行った。

○　産業振興課　決算額　22,207,573円

1　観光施設整備事業　13,592,693円

(1)　観光施設整備事業　13,592,693円

岩洞湖家族旅行村など観光施設の維持管理を行い、観光客の利便性の向上を図った。

款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費

主要な事務・事業の説明

岩洞家族旅行村管理費	8,009,570円
サクラパーク姫神管理費	2,153,000円
岩手路中継トイレ管理費	2,894,239円
啄木記念館トイレ・緑地管理費	535,884円

2 観光客誘致宣伝事業 99,000円

(1) 観光客誘致宣伝事業 99,000円

観光客の誘致拡大と利便を図るため、玉山地域内の観光施設・観光地パンフレットを増刷した。

3 まつり・イベント振興事業 7,602,880円

(1) まつり・イベント振興事業 7,602,880円

オオヤマザクラまつり、玉山夏まつり及び岩洞湖まつりの開催費用に助成を行ったほか、盛岡市・文京区友好都市提携記念事業（文の京講座ツアー）を実施した。

オオヤマザクラまつり（5月4日）	472,880円
玉山夏まつり（8月10日）	4,130,000円
岩洞湖まつり（9月15日）	1,000,000円
盛岡市・文京区友好都市提携記念事業（7月5日から7月6日）	2,000,000円

4 地方創生応援税制活用事業 913,000円

(1) 地方創生応援税制活用事業 913,000円

企業版ふるさと納税を活用し、サクラパーク姫神の1万本のオオヤマザクラの成育促進のため間伐を行った。

サクラパーク姫神間伐作業業務委託	913,000円

款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	1 土木総務費

主要な事務・事業の説明

○ 道路管理課　　決算額　92,334,774円

1 総務事務　　92,334,774円

(1) 総務事務　　92,334,774円

【事業費内訳】

事業費（円）	委託料（円）	その他の事務費等（円）
92,334,774	18,747,402	73,587,372

次の占用等を処理した。

① 道路占用許可件数　　(件)

水道	下水道	電話	電力	ガス	一般	合計
462	216	227	171	190	533	1,799

② その他道路に関する許可及び証明等件数　　(件)

通行制限	占用物件移設	通行許可等	市道幅員証明	市道認定証明	建築確認	合計
5	0	517	18	3	0	543

③ 道路占用物件調査委託実績

履行区域	委託金額（円）	業務期間	受注業者
盛岡市中ノ橋通一丁目外地内	1,442,916	R1.10.10 ～R2. 3.19	㈱盛測

【その他の業務委託実績】

業務委託名	契約額（円）
平成31年度盛岡駅前広場電気料金支払等業務委託	130,800
平成31年度盛岡駅地下自由通路及び盛岡駅東西自由通路自動ドア設備保守点検業務委託	125,350
平成31年度盛岡駅地下自由通路車椅子用小階段昇降機保守点検業務委託	198,680
平成31年度盛岡駅地下自由通路除湿機点検業務委託	174,400
平成31年度盛岡駅地下自由通路清掃業務委託	1,425,720
平成31年度市営施設警備業務委託（盛岡駅地下自由通路）	479,600
仙北町駅自由通路等昇降機保守点検業務委託（盛岡駅西口地区人工地盤分）	3,348,480
平成31年度盛岡駅西口地区人工地盤等清掃業務委託	1,886,136
平成31年度盛岡駅東西自由通路等清掃業務委託	981,000
厨川駅地下自由通路等昇降機保守点検業務委託（盛岡駅東西自由通路分）	3,518,520
平成31年度盛岡駅西口地区人工地盤エスカレーター保守点検業務委託	2,903,760
平成31年度盛岡駅西口地区及び盛岡駅東西自由通路防犯設備機器保守点検業務	1,874,800
平成31年度市道盛岡駅前通線交通安全施設メンテナンス管理業務委託	130,800
仙北町駅東西自由通路エレベーター入口自動ドア設備保守点検業務委託	126,440
計	17,304,486

款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	1 土木総務費

主要な事務・事業の説明

○ 用地課　　決算額 130,500,361円

1 総務事務　　130,500,361円

(1) 総務事務　　130,500,361円

職員給与費　　126,825,016円

社会保険料　　309,365円

その他事務費（賃金、旅費等）　　3,365,980円

① 市施工の公共事業に伴う用地の取得について、22事業箇所の用地買収・補償事務を行い、事業の促進に努めた。

事業区分（事業数）		関係者（人）		用地取得面積（㎡）
		用地	補償	
都市計画街路事業	(0)	0	0	0
道路改良等事業	(19)	46	33	13,465
河川事業	(0)	0	0	0
公園事業	(2)	7	5	9,077
その他事業	(1)	1	0	1,600
合計	(22)	54	38	24,142

② 用地買収、市道認定に伴う道路用地寄付、開発行為に伴う公共施設用地の帰属等に係る登記事務を行った。

区分	所有権移転登記		分筆等登記	
	件数	筆数	件数	筆数
都市計画街路事業	0	0	0	0
道路改良等事業	46	102	64	90
河川事業	0	0	0	0
公園事業	6	16	2	4
その他事業	4	15	2	5
市道認定等	100	150	20	29
開発行為	12	19	0	0
法定外公共物関連	0	0	19	37
合計	168	302	107	165

③ 土地所有者等からの申請を受け、市道、法定外道路、水路等と申請土地との境界を確認するとともに、法定外道路の占用許可等の事務を行った。

ア 境界協議立会申請件数　　625件

イ 法定外道路占用許可件数（新規分）

水道	下水道	電話	電力	ガス	一般	計
14件	8件	3件	1件	1件	12件	39件

款	8 土木費	項	2 道路橋りょう費	目	1 道路橋りょう総務費

主要な事務・事業の説明

○ 道路管理課　　決算額 263,336,423円

1 総務事務　　263,336,423円

(1) 総務事務　　229,975,980円

(2) 私道等整備促進事業　　33,360,443円

① 私道等整備事業費補助金交付事業

市民の生活環境の向上を図るため、私道等の舗装やそれに伴い側溝の新設を行う場合に要する経費を助成した。

補助件数	3件
補助金額	3,634,580円

② 市道路線認定事務費補助金交付事業

市道路線認定事務の円滑な実施を図るため、当該事務（測量・求積図作成）に要する経費に対して助成し、市道路線認定の促進に努めた。

補助件数	2件
補助金額	2,459,870円

③ 市道路線認定促進事業費補助金交付事業

私道の市道路線認定要件を充足するために、私道の拡幅等を行う場合に要する経費に対して助成し、市道路線認定の促進に努めた。

補助件数	4件
補助金額	2,161,600円

④ 狭あい市道整備促進事業

幅員4m未満の狭あい市道について、拡幅用地に係る物件の移設、用地測量、隅切用地の取得等の経費に対して助成し、狭あい市道の拡幅整備促進に努めた。

また、建築基準法に基づく後退用地について、市に寄付する場合の測量、分筆登記費用に対して補助を行った。

補助件数	4件
補助金額	16,375,408円
測量登記委託料（11件）	4,104,252円

⑤ その他の経費（原材料費、委託料等）　　4,624,733円

○ 玉山総合事務所建設課　　決算額 76,105,002円

1 総務事務　　76,105,002円

(1) 総務事務　　76,105,002円

道路橋りょう事務等に要する事務費

① 人件費　　75,246,157円

② その他の経費（需用費、使用料及び賃貸料等）　　858,845円

款	8 土木費	項	2 道路橋りょう費	目	2 道路維持費

主要な事務・事業の説明

○ 道路管理課　　決算額 1,362,800,297円

1 道路維持補修事業　　1,362,800,297円

(1) 道路橋りょう維持管理事業　　585,172,322円

市道総延長（玉山地区分を除く。）1,770kmの維持管理について、道路パトロールを定期的に行い、道路を良好な状態に保ち、通行の安全を図り、道路管理に瑕疵のないよう努めた。

① 道路維持委託業務実績

整理番号	施設区分	履行箇所	業務概要	委託金額（円）	業務期間	受注者
1	交通安全施設	市内一円（玉山地域を除く）	施設補修	9,509,216	31. 4. 1 ～2. 3.31	岩手道路開発㈱
2	道路清掃	市内一円（玉山地域を除く）	道路清掃	21,893,652	31. 4. 1 ～2. 3.31	㈱山崎組
3	道路側溝	市内一円（玉山地域を除く）	側溝清掃	9,509,973	31. 4. 1 ～2. 3.31	㈱東北ターボ工業
4	道路樹木伐採等	市内一円（玉山地域を除く）	樹木伐採	10,947,627	31. 4. 1 ～2. 3.31	㈱上の畠
5	夜間休日等緊急処理	市内一円（玉山地域を除く）	緊急処理	3,325,893	31. 4. 1 ～2. 3.31	㈱山崎組
6	公共地下道	盛岡市公共地下道等17カ所	地下道等清掃	1,605,367	31. 4. 1 ～2. 3.31	(公社)盛岡市シルバー人材センター
7	公共地下道	加賀野二丁目地内	地下道等清掃	90,000	31. 4. 1 ～2. 3.31	加賀野二丁目会
8	公共地下道	加賀野四丁目地内	地下道等清掃	39,600	31. 4. 1 ～2. 3.31	加賀野四丁目町内会
9	四十四田松園1号線外22路線	下厨川字四十四田外地内	道路除草 55,910㎡	11,880,000	1. 6. 6 ～1. 9.30	㈱山崎組
10	西部線外11路線	湯沢1地割外地内	道路除草 13,450㎡	2,646,000	1. 6. 6 ～1. 7.31	佐野峯建設
11	浅岸10号線外17路線	浅岸字貝田外地内	道路除草 34,634㎡	1,620,000	1. 6.28 ～1. 9.30	(公社)盛岡市シルバー人材センター
12	湯沢団地南線外2路線	湯沢東三丁目外地内	道路除草 7,000㎡	287,000	1. 6. 1 ～1. 9.30	湯つぼ会
13	大沢田線外3路線	乙部11地割外地内	道路除草 2,800㎡	115,000	1. 6. 1 ～1. 7.31	沢川目自治会
14	大沢馬場線	黒川2地割外地内	道路除草 1,450㎡	61,000	1. 6. 7 ～1. 7.31	大沢公民館
15	草志田線	乙部24地割外地内	道路除草 1,500㎡	65,000	1. 6.28 ～1. 7.31	上乙部自治公民館
16	上米内27号線外1路線	上米内字白石地内	道路除草 2,300㎡	95,000	1. 6. 1 ～1. 7.31	白石部落会
17	雷田上乙部線	乙部16地割外地内	道路除草 800㎡	35,000	1. 6. 1 ～1. 9.30	乙部川上流河川愛護会

款	8 土木費	項	2 道路橋りょう費	目	2 道路維持費

主要な事務・事業の説明

整理番号	施設区分	履行箇所	業務概要	委託金額（円）	業務期間	受注者
18	上鹿妻６号線	上鹿妻字野中地内	道路除草 900㎡	38,000	1. 6.28 ～1. 9.30	上鹿妻道路管理組合
19	上米内48号線外４路線	桜台二丁目外地内	道路除草 2,000㎡	88,000	1. 6.28 ～1. 9.30	松ノ木平町内会
20	東黒石野東松園四丁目線外30路線	松園三丁目外地内	道路除草 16,600㎡	664,000	1. 6. 1 ～1.10.31	松園地区自治協議会
21	川目45号線外１路線	川目１地割地内	道路除草 2,000㎡	88,000	1. 6.29 ～1.10.31	宇曽沢自治会
22	川目12号線外２路線	川目４地割地内	道路除草 4,200㎡	165,000	1. 7.11 ～1.10.31	川目上踏進会
23	融雪施設（ヒートポンプ）	盛岡駅前通外地内	保守点検	3,817,000	1.10.26 ～2. 3.31	㈱前川製作所
24	融雪施設（ガスボイラー）	長田町外地内	保守点検	770,000	1.10.24 ～2. 3.31	オヤマダエンジニアリング㈱
25	融雪施設（ガス熱源）	中央通一丁目外地内	保守点検	1,584,000	1.10.25 ～2. 3.31	盛岡ガス㈱
26	定置式凍結防止剤自動散布装置	下厨川字四十四田地内	保守点検	49,500	1.10.26 ～2. 3.31	㈲丸山銃砲火薬店青森支店
27	繋地区融雪施設	繋字舘市60-1地内	保守点検	330,000	1.11.26 ～2. 3.31	オヤマダエンジニアリング㈱
28	無散水消雪施設	盛岡駅前通外地内	保守点検	4,730,000	1.10.26 ～2. 3.31	日本地下水㈱
29	道路排水施設、ロードヒーティング等	氏子橋外23カ所	自家用電気工作物保安管理	2,551,663	31. 4. 1 ～2. 3.31	(一財)東北電気保安協会
30	道路排水（ポンプ場）施設	氏子橋外19カ所	保守点検	3,486,413	31. 4. 1 ～2. 3.31	㈱富士電業社
31	地下道昇降機	盛岡駅前通地内	保守点検	3,368,100	31. 4. 1 ～2. 3.31	フジテック㈱
32	地下道昇降機	厨川一丁目地内	保守点検	1,530,360	31. 4. 1 ～2. 3.31	三菱電機ビルテクノサービス㈱
33	地下道昇降機	仙北二丁目地内	保守点検	1,831,200	31. 4. 1 ～2. 3.31	東芝エレベータ㈱
34	融雪施設地下ピット内調査業務委託	東新庄二丁目35地内	調査	1,540,000	2. 3.14 ～2. 3.31	オヤマダエンジニアリング㈱
35	地質調査等業務委託	新庄町外地内	調査	6,452,600	2. 1.15 ～2. 3.17	㈱北社地質センター
計				106,809,164		

款	8 土木費	項	2 道路橋りょう費	目	2 道路維持費

主要な事務・事業の説明

② 舗装補修事業実績

（舗装補修委託期間　平成31年4月1日～令和2年3月31日）

整理番号	履行区域 第1工区～第9工区及び土木第1工区～土木第4工区	委託金額（円）	受注業者
1	第1工区（松園、緑が丘等）	10,472,825	㈱岩手サンロード
2	第2工区（三ツ割、高松等）	18,337,940	盛岡舗道㈱
3	第3工区（中野、新庄等）	32,822,863	みちのく工業㈱
4	第4工区（永井、乙部等）	9,653,111	鹿島道路㈱盛岡営業所
5	第5工区（羽場、湯沢等）	12,088,390	盛岡舗道㈱
6	第6工区（本宮、下太田等）	6,550,353	岩手建工㈱
7	第7工区（上太田、繋等）	12,557,943	盛岡舗道㈱
8	第8工区（天昌寺町、前潟等）	9,850,488	㈱グリーンロード岩手
9	第9工区（青山、厨川等）	5,383,190	岩手建工㈱
10	土木第1工区（大通、松園等）	36,835,448	みちのく工業㈱
11	土木第2工区（茶畑、津志田等）	12,282,825	㈱山崎組
12	土木第3工区（本宮、湯沢等）	119,889,503	㈱エスイーシー
13	土木第4工区（青山、厨川等）	14,147,103	日本ハイウェイ・サービス㈱
合計		407,681,146	

③ その他の経費（原材料費、需用費等）　177,491,176円

(2) 市道用地取得事業　3,344,646円

市道認定済路線の通路敷地において、市の所有権移転登記がなされないまま放置されている未処理用地について、所有権を取得するために測量調査を行った。

① 道路用地測量調査業務委託実績

整理番号	路線名	業務概要（測量面積）	委託金額（円）	業務期間	受注業者
1	月が丘三丁目28号線	2.24㎡	339,185	1. 7. 1 ～1. 7.18	（公社）岩手県公共嘱託登記土地家屋調査士協会
2	上堂四丁目3号線	16㎡	337,219	1. 7. 1 ～1. 8.28	〃
3	中野二丁目2号線	123㎡	277,477	1. 7. 1 ～1.10.29	〃
4	加賀野一丁目11号線	（地図訂正）	712,876	1. 8.29 ～1. 9.13	〃
5	観音堂線	78㎡	954,460	1. 9.12 ～1. 9.26	〃
6	前九年二丁目17号線	2㎡	79,666	1.11. 1 ～1.12.11	〃
7	高松二丁目5号線	（境界標埋設）	32,007	1.12.23 ～2. 3.26	〃

款	8 土木費	項	2 道路橋りょう費	目	2 道路維持費

主要な事務・事業の説明

整理番号	路線名	業務概要（測量面積）	委託金額（円）	業務期間	受注業者
8	緑ヶ丘一丁目４号線	（地図訂正）	262,731	2. 1. 8 ～2. 3.26	（公社）岩手県公共嘱託登記土地家屋調査士協会
9	松尾町９号線	25㎡	321,118	2. 1.22 ～2. 3.26	〃
計			3,316,739		

② その他の経費（原材料費） 27,907円

(3) 道路除排雪事業 622,134,982円

冬期間の交通を確保し、市民生活の安全を図るため、バス路線及び通学路等の除排雪並びに主要交差点及び急坂部への凍結防止剤の散布を行った。

① 除排雪事業実績

（除排雪委託期間　令和元年12月１日～令和２年３月31日）

整理番号	委託金額（円）	受注業者	整理番号	委託金額（円）	受注業者
1	4,774,837	㈱熊谷砂利店	23	47,425,017	㈱山崎組
2	3,944,594	高清建設㈱	24	69,095	吉田建設㈱
3	6,834,471	樋下建設㈱	25	1,034,603	菱和建設㈱
4	11,186,102	岩手建工㈱	26	1,538,195	中坪　光雄
5	8,522,069	盛岡舗道㈱	27	60,456	㈲沢口砂利店
6	1,733,510	鹿島道路㈱盛岡営業所	28	5,570,005	㈱石名坂
7	8,063,588	日本道路㈱岩手営業所	29	694,303	佐野峯建設
8	39,932,137	日本ハイウェイサービス㈱盛岡営業所	30	1,312,752	㈱下河原組
9	433,202	㈲岩手ハツリ工業	31	805,391	沼田　紘一
10	1,350,845	㈱上の島	32	3,628,061	南野　エツ子
11	145,629	㈲久保田工務店	33	463,871	瀬川　与一
12	255,392	㈱熊谷工務店	34	2,408,737	佐々木　修一
13	1,139,662	三陸土建㈱	35	954,265	㈱浅沼工務店
14	755,408	篠村建設㈱	36	3,501,868	佐々木建設㈱
15	407,680	㈱菅七工務店	37	659,901	熊谷　栄
16	2,993,790	大伸工業㈱	38	6,639,662	澤田土木コンサルタント
17	991,813	㈱司組	39	445,477	梨子建設㈱
18	2,334,960	㈱東北ターボ工業	40	2,045,137	㈱佐藤興産
19	2,371,052	戸張建設㈱	41	10,816,083	㈲上中屋敷重機
20	932,661	中亀建設㈱	42	3,135,232	㈲東北農林建設
21	420,077	東野建設工業㈱	43	292,512	㈲宮田屋
22	18,520,308	盛舗建設㈲	44	1,263,430	筒治　丹平

款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	1 教育委員会費

主要な事務・事業の説明

○ 総務課　　決算額 4,975,760円

1 委員会事務　　4,975,760円

(1) 委員会事務　　4,975,760円

教育行政の基本的組織、管理等に要する経費であり、教育委員長及び教育委員の報酬、交際費等が主なものである。定例・臨時の教育委員会議において、議案その他の案件を審議し、円滑な教育委員会の運営に努めた。

区分	項目	決算額（円）	内容
1 報酬	委員報酬	4,550,400	4人
9 旅費	普通旅費、費用弁償	301,640	委員研修会等
10 交際費	教育委員会交際費	108,500	
11 需用費	消耗品費	2,220	
19 負担金、補助及び交付金	負担金	13,000	会議等出席負担金
計		4,975,760	

款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費

主要な事務・事業の説明

○ 総務課　　決算額 419,594,431円

1 総務事務　　419,594,431円

(1) 総務事務　　324,453,552円

教育長、教育部長及び教育次長並びに総務課の職員給与費、事務費等が主なものであり、円滑な教育行政の推進に努めた。

区分	項目	決算額（円）	内容
1 報酬	報酬	10,693,370	非常勤職員
2 給料 3 職員手当等	職員給与費	236,437,816	教育長、教育部長、教育次長、総務課
4 共済費	市町村職員共済組合等負担金、市町村職員健康福利機構負担金、社会保険料	38,898,693	
7 賃金	賃金	13,132,757	臨時補助員、病休産休等補充員
19 負担金、補助及び交付金	負担金	6,358,100	各種協議会、会議出席負担金
25 積立金	積立金	11,574,332	基金積立金
その他	一般管理費	7,358,484	報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料
計		324,453,552	

款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費

主要な事務・事業の説明

(2) 教育委員会グループウェア運営事業　3,501,948円

事務の効率化を図るため小中学校等の事務職員用として賃貸借により配備しているパソコン及びプリンタの運用を継続実施した。

区分	項目	決算額（円）	内容
14 使用料及び賃借料	機械器具借上料	3,501,948	グループウェアクライアント、関連機器、ソフト賃借料

(3) 学校情報化推進事業　91,638,931円

校務効率化とセキュリティ強化のため、平成27年度から賃貸借により運用を開始している学校情報システムについて、整備済みの小学校20校及び中学校24校の運用を継続するとともに、未整備の小学校21校へのネットワーク整備及びパソコン等の機器配備を実施した。

区分	項目	決算額（円）	内容
12 役務費	電報電話料	9,080,587	ネットワーク回線利用料
14 使用料及び賃借料	機械器具借上料	82,558,344	パソコン、プリンタ、ソフト等の賃借料及び保守・サポート費用
計		91,638,931	

○ 学務教職員課　決算額　138,081,427円

1 総務事務　138,081,427円

(1) 総務事務　136,756,627円

学務教職員課の職員人件費、庶務経費等が主なものであり、市立学校等に関わる各事業を円滑に進めるための事務を行った。

区分	項目	内容	決算額（円）
1 報酬	報酬	非常勤職員1人	1,998,000
2 給料 3 職員手当等	職員給与費	学務教職員課19人	103,629,243
4 共済費	社会保険料等	学務教職員課19人、非常勤職員1人 臨時栄養士1人、臨時補助員2人	24,325,035
7 賃金	賃金	臨時栄養士1人、臨時補助員2人	4,406,169
8 報償費	賞賜金	卒業証書入れ角筒の購入	554,647
9 旅費	旅費	会議等出席に係る普通旅費	182,880
11 需用費	需用費	消耗品費、食糧費、印刷製本費、自動車関係	378,306
12 役務費	郵便料	切手購入	3,000
	電報電話料	ファックス回線使用料	35,425
	筆耕翻訳料	退職校長感謝状文筆耕	7,700
13 委託料	委託料	学齢簿システム用機器アップグレード	11,000

款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費

主要な事務・事業の説明

区分	項目	内容	決算額（円）
14 使用料及び賃借料	使用料	複写機使用料	256,532
	賃借料	児童生徒連合音楽会にかかるバス、学齢簿管理システム	962,690
19 負担金、補助及び交付金	負担金	県内都市学校主管課長会議出席負担金	6,000
計			136,756,627

(2) 教職員の働き方改革推進事業　1,324,800円

中学校の教員の多忙解消を図るとともに、専門性の高い指導を受けることによる部活動内容の充実と効率化を図った。

区分	項目	内容	決算額（円）
1 報酬	委員等報酬	部活動指導員５人	1,324,800
計			1,324,800

款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	3 教育研究所費

主要な事務・事業の説明

○ 教育研究所　決算額 66,035,591円

1 総務事務　54,711,571円

(1) 総務事務　54,711,571円

教育の改善、向上を図るため設置している、教育研究所、教育相談室に12名の非常勤職員を配置し、教育実践に結びついた調査研究、成果の普及、教職員の資質向上を図る研修会の開催、いじめ、しつけ、非行、進路等の教育相談を行った。

2 教育研究事業　1,464,077円

(1) 教育研究事業　1,464,077円

研究所所属の研究員及び委託による教育研究の成果を編集した「研究紀要」を刊行し、研究資料として関係教育機関等へ配布した。また、学力向上対策、特別支援教育、先人教育等を載せた「所報こずかた」を年３回発行した。

款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	3 教育研究所費

主要な事務・事業の説明

3 教育研修事業　9,362,914円

(1) 教育研修事業　9,362,914円

教職員の資質向上のために研修を行い、教員の質的向上を図った。

・初任者研修等各種研修、授業力向上研修、公開講座、研究発表会　延べ 1,318人

4 適応指導教室事業　497,029円

(1) 適応指導教室事業　497,029円

学校不適応児童生徒の学習面、心理面での不安を解消し、適応力を身につけさせることを目的に事業を展開している。教室は、青山地区活動センター及び仙北地区活動センター内2か所に開設し、児童生徒の指導に当たった。

款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	4 教育指導費

主要な事務・事業の説明

○ 学校教育課　決算額 244,693,282円

1 総務事務　134,370,293円

(1) 総務事務　134,370,293円

学校教育課教育指導事業に係る庶務経費及び教育指導に係る各団体に対して補助金の交付等支援を行った。

2 学校訪問指導事業　146,600円

(1) 学校訪問指導事業　146,600円

市立幼稚園・小学校・中学校の校内授業研究会に指導法改善などのため講師を派遣した。

3 研究指定校事業　1,200,000円

(1) 研究指定校事業　1,200,000円

教育課程に係る実践的研究を行う学校を指定し、その成果を他校にも普及させることで、授業改善を図り、児童生徒の学力向上を図った。

＊研究指定校：厨川小、土淵小、土淵中、中野小、下小路中、河南中、仁王小、緑が丘小、大宮中、本宮小、太田小、太田東小

款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	4 教育指導費

主要な事務・事業の説明

4 特別支援教育事業 1,639,040円

(1) 特別支援教育事業 1,639,040円

特別支援教育（特別支援教育・障がい児就学指導及び特別支援学級の指導）を円滑に進めるための助成等を行うとともに、通常の学級に在籍する発達障がいの児童生徒に対する巡回相談等を実施した。

5 教育振興運動事業 1,672,741円

(1) 教育振興運動事業 1,672,741円

児童生徒、家庭、地域社会、学校、行政の５者が連携し、青少年健全育成のための活動を行った。

・盛岡市教育振興推進委員会総会（５/24）

・地区別集会の開催（全７地区９/21～11/17）

・教育振興運動実践発表大会の開催（２/１）

6 国際交流関係事業 41,253,449円

(1) 国際交流関係事業 1,962,000円

国際化に対応した人材育成を図るため、米国アーラム大学からの留学生の受入れを行った。また、10月に当市からの研修生を同大学へ派遣した。

（盛岡－インディアナ州交流派遣事業）

(2) 外国人英語指導講師招へい事業 39,291,449円

児童生徒の英語力の向上及び国際化に対応した人材育成を図るため、外国人英語指導講師９名を雇用し、市内小中学校へ配属した。

7 生徒指導強化推進事業 55,049,500円

(1) 生徒指導強化推進事業 1,023,000円

関係機関、学校、地域各団体が連携しながら、非行防止、いじめ、不登校の解消に取り組んだ。また、市内各校の生徒指導の取組を援助した。

(2) 地域ぐるみの学校安全推進事業 1,965,500円

地域のボランティアを活用し、地域社会全体で学校安全に取り組む体制を整備するとともに、安全で安心できる学校が確立されるよう各種取組を行った。

※スクールガードリーダー５人

(3) 不登校生徒等対策事業 9,883,000円

中学校に相談員を配置し、不登校生徒に対して、学級担任等と家庭訪問を実施するとともに、生徒の居場所づくりを進め、不登校生徒の学校適応を図った。（配置人数15名）

(4) スクールサポート事業 42,178,000円

発達障がい等により、個別に配慮が必要な児童生徒に対し、通常の学習活動に参加できるよう、担任の補助を行う支援員（スクールアシスタント）66名を小中学校等に配置した。

款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	4 教育指導費

主要な事務・事業の説明

8 善行表彰事業 21,661円

(1) 善行表彰事業 21,661円

平成16年度から実施している事業である。

児童生徒の健全育成と学校教育の充実に資するため、児童生徒等の規範になる行為又は活動を表彰した。

表彰実績：1団体（つなぎ子どもさんさの会）

9 先人教育推進事業 469,450円

(1) 先人教育推進事業 469,450円

実践事例集や研修資料を作成し、教職員へ先人教育を啓発したほか、先人の業績などを盛り込んだ「先人カレンダー」を作成し、市内の小中学校や教育機関、市の施設等に配布するなど、先人教育の普及・推進に努めた。

10 学校図書館活用推進事業 8,870,548円

(1) 学校図書館活用推進事業 8,870,548円

学校図書館の一層の活用に向けて、児童生徒の学力の向上、読書習慣の定着、教員のサポート機能強化等に資する学校司書11名を雇用し、学校図書館の環境整備に努めた。

款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	5 恩給及び退職年金費

主要な事務・事業の説明

○ 総務課 決算額 902,860円

1 恩給及び退職年金事務 902,860円

(1) 恩給及び退職年金事務 902,860円

盛岡市職員恩給条例等の規定に基づき通算退職年金を支給した。

・退職通算年金 1人 902,860円

款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	6 教育諸費

主要な事務・事業の説明

○ 学務教職員課　　決算額 12,935,000円

1 総務事務　　12,935,000円

(1) 私立学校振興補助事業　　12,740,000円

私立幼稚園・認定こども園及び私立小・中・高等学校に対し、運営費の補助を実施し、私学教育の振興を図った。

区分	項目	内容	補助金額（円）
19 負担金、補助及び交付金	補助金	小学校（1校）	74,000
		中学校（3校）	187,000
		高等学校（8校）	2,992,000
		幼稚園・認定こども園（35園）	9,487,000
計			12,740,000

(2) 岩手育英会助成事業　　195,000円

（公財）岩手育英会の運営に要する経費に対し補助を行った。

区分	項目	内容	補助金額（円）
19 負担金、補助及び交付金	補助金	岩手育英会運営補助費	195,000

款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費

主要な事務・事業の説明

○ 総務課　　決算額 1,397,980,240円

1 学校管理事務　　1,310,261,265円

(1) 学校管理事務　　1,310,261,265円

学校教育活動を円滑にするため、各学校に共通する管理運営費について集中管理し、効率化を図った。

区分	項目	決算額（円）	内容
11 需用費	消耗品費	2,796,907	カーテン、暖房修理部品、ガス機器等
	燃料費	51,283,521	灯油、重油、プロパンガス
	光熱水費	249,357,574	電気、水道、都市ガス
	物品修繕料	1,140,645	暖房修理
	被服費	2,491,978	作業服等
	計	307,070,625	

款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費

主要な事務・事業の説明

区分	項目	決算額（円）	内容
12 役務費	電報電話料	10,732,151	
	手数料	1,535,351	検査、し尿汲取り等
	計	12,267,502	
13 委託料	機械警備委託料	4,529,604	
	自家用電気工作物保安委託料	6,357,262	
	消防用設備保守点検委託料	1,365,567	
	防火設備定期点検委託料	2,946,605	
	エレベーター設備保守点検委託料	2,432,880	
	給食用リフト設備点検委託料	1,697,092	
	浄化槽保守点検委託料	468,095	
	浄化槽維持管理委託料	280,939	
	受入槽及び高置水槽清掃委託料	1,851,980	
	飲料水施設点検委託料	35,608	
	暖房用ボイラー保守点検委託料	4,644,872	
	地下タンク貯蔵所等清掃及び定期点検委託料	468,270	
	ボイラーばい煙測定委託料	356,400	
	プール浄化装置保守点検委託料	430,214	
	廃棄物処理委託料	3,632,223	
	産業廃棄物収集運搬処分委託料	1,484,429	
	ポリ塩化ビフェニル廃棄物（特別管理産業廃棄物）処理委託料	12,247,200	
	ポリ塩化ビフェニル廃棄物収集運搬委託料	302,400	
	立木病虫害防除委託料	23,422	
	窓ガラス清掃委託料	1,926,719	
	遊具保守点検委託料	505,139	
	樹木整備委託料	1,803,803	
	計	49,790,723	
14 使用料及び賃借料	その他	1,864,668	農業集落排水施設使用料、放送受信料
18 備品購入費	機械器具購入費	1,854,776	ガス機器、暖房器具
19 負担金、補助及び交付金	負担金	400,224	水路維持管理費等
その他	人件費等	937,012,747	報酬、給料、職員手当等、共済費、賃金、報償費、旅費
計		1,310,261,265	

款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費

主要な事務・事業の説明

2 校舎等維持補修事業　87,718,975円

(1) 校舎等維持補修事業　87,718,975円

学校施設の損耗、経年による機能低下等に対する復旧措置を図り、教育環境の確保に努めた。

区分	項目	決算額（円）	内容
11 需用費	消耗品費	177,712	
	施設修繕料	76,375,369	屋根、外構、体育設備、電気設備、消防用設備、衛生設備、暖房設備、トイレ洋式化等に係る修繕
	計	76,553,081	
15 工事請負費	工事請負費	8,226,900	桜城小学校史料室解体工事
16 原材料費	原材料費	2,938,994	タイル、左官材等
計		87,718,975	

○ 学務教職員課　決算額 67,068,511円

1 学校管理事務　15,630,977円

(1) 学校管理事務　15,630,977円

小学校の必要な管理・運営を行った。

区分	項目	内容	決算額（円）
11 需用費	自動車関係	直営スクールバスの車検、修繕、燃料、タイヤ等	843,250
13 委託料	委託料	スクールバス運行業務委託料（盛岡市立山岸小学校スクールバス運行業務委託）	5,042,122
		教職員検診委託料	9,745,605
計			15,630,977

2 学校給食運営事業　51,437,534円

(1) 学校給食運営事業　51,437,534円

各学校の給食運営を円滑に実施するため、必要な器具機材を購入、補修したほか衛生管理の充実に努めた。

区分	項目	内容	決算額（円）
9 旅費	普通旅費	学校給食の衛生管理に関する指導者講習会、第70回全国学校給食研究協議大会	144,480
11 需用費	消耗品費	給食用消耗品	2,014,755
	燃料費	ＬＰガス、灯油、重油	21,041,824
	光熱水費	都市ガス	15,226,937
	施設修繕料	給湯設備更新・修繕	2,184,371
	物品修繕料	給食用備品修繕	1,714,712

款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費

主要な事務・事業の説明

区分	項目	内容	決算額（円）
12 役務費	手数料	給食用食材定期検査、洗濯機リサイクル料	155,440
13 委託料	委託料	腸内細菌及びノロウィルス検査、特別健康診断、生ごみ収集業務委託、ボイラー保守点検、給食用食材料運送委託料、グリストラップ汚泥収集	4,246,303
14 使用料及び賃借料	その他	パソコン端末に係るライセンス使用料	48,400
18 備品購入費	機械器具購入費	消毒保管庫、冷蔵庫、洗濯機等	4,656,312
19 負担金、補助及び交付金	負担金	学校給食研究大会出席負担金	4,000
計			51,437,534

○ 学校教育課　　決算額　182,007,598円

1 学校管理事務　　67,494,493円

(1) 学校配分事務　　55,589,008円

各学校の自主的な管理運営に資するため必要な経費を配分し、特色ある学校運営に努めた。

区分	項目	決算額（円）	内容
7 賃金	人夫等賃金	588,000	造園工人夫賃金等
11 需用費	消耗品費	37,606,752	文具、用紙類、清掃用消耗品等
	燃料費	280,091	除雪機、草刈機等燃料代
	食糧費	57,228	校用来賓食糧費・茶菓代
	印刷製本費	2,059,831	学校要覧、学校経営、封筒等
	物品修繕料	1,268,646	学校管理用備品修繕
	計	41,272,548	
12 役務費	郵便料	2,231,410	校用郵便料、切手、はがき
	手数料	3,550,595	洗濯料、ピアノ調律料
	筆耕翻訳料	123,808	卒業証書等筆耕料
	運搬料	16,200	物品運搬料
	計	5,922,013	
14 使用料及び賃借料	複写機使用料	7,793,987	コピー機使用料
	自動車借上料	12,460	緊急時タクシー代
	計	7,806,447	

(2) 学校管理用備品等購入事務　　11,905,485円

充実した教育環境づくりに資するため学校教育上必要な共通管理用備品の整備を図った。

款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費

主要な事務・事業の説明

区分	項目	決算額（円）	内容
11 需用費	消耗品費	5,940,388	トイレットペーパー、ごみ袋
	児童用机・いす		机266台、いす346脚
14 使用料及び賃借料	AED賃貸借	838,860	小学校40校
18 備品購入費	棚・机・いす類	514,970	教卓、事務用いす等
	除雪機	1,991,440	4台
	その他の備品	2,619,827	湯沸器、加湿器、ストーブ等
	計	5,126,237	

2 コンピュータ教育設備整備事業　47,523,948円

(1) コンピュータ教育設備整備事業　47,523,948円

小学校におけるコンピュータ教育を実施するためコンピュータ等を借上げするとともに、パソコン・プリンタ等の修理を行った。

区分	項目	決算額（円）	内容
11 需用費	物品修繕料	232,748	パソコン等消耗品
12 役務費	電報電話料	1,836,432	光回線通信料
14 使用料及び賃借料	機械器具借上料	44,393,980	教育用コンピュータ等使用料
	その他	1,060,788	インターネット接続料
	計	45,454,768	

3 学校プール管理事務　3,843,642円

(1) 学校プール管理事務　3,843,642円

各学校のプール使用計画に基づき、円滑な給水を実施するとともに、適正な水質管理と安全管理に努めた。

区分	項目	決算額（円）	内容
11 需用費	管理用薬品費	3,074,250	プール用薬品等
12 役務費	水質検査料	769,392	40校

4 学校保健事業　63,145,515円

(1) 学校保健事業　63,145,515円

学校保健法等に基づき、定期健康診断や学校環境衛生検査等を実施した。

款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費

主要な事務・事業の説明

区分	項目	決算額（円）	内容
1 報酬	学校医等報酬	28,622,739	学校医5科　102人、学校薬剤師35人
8 報償費	学校医等臨時出張謝金	1,448,000	@8,000×181回
	学校薬剤師臨時出張謝金	1,715,000	@7,000×245回
	計	3,163,000	
11 需用費	保健用消耗品費	343,116	ダニ簡易検査キット、保健室用消耗品
	保健用印刷製本費	322,158	けんこうカード等諸用紙
	計	665,274	
12 役務費	全国市長会保険料	631,885	
	計量器検査料	67,200	
	オージオメータ定期検査料	471,744	56台
	計	1,170,829	
13 委託料	心臓検診委託料	5,476,392	A方式　2,246人、B方式　57人
	尿検査委託料	4,282,058	一次検査　14,179人、二次検査　268人
	学校医等派遣委託料	5,148,120	
	結核検診委託料	18,360	
	計	14,924,930	
14 使用料及び賃借料	自動車借上料	635,750	学校医等送迎用タクシー代
18 備品購入費	保健室用備品	780,948	
19 負担金、補助及び交付金	安全互助会・災害共済負担金	13,182,045	

款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費

主要な事務・事業の説明

○ 学務教職員課　　決算額 107,793,501円

1 教育振興事業　　107,793,501円

(1) 教育振興事業　　104,625,501円

経済的理由等により就学困難な児童に係る就学奨励に関し、国の援助に係る法律に基づき必要な援助を実施した。

区分	項目	決算額（円）	扶助人員(人)	備考
20 扶助費	学校給食費	54,195,073	1,258	市単独事業
	医療費	1,782,074	126	要保護分のみ国庫補助1／2
	修学旅行費	6,034,965	240	〃
	新入学児童学用品費（入学前未就学児）	8,349,000	165	市単独事業
	新入学児童学用品費	3,843,600	157	市単独事業
	学用品費通学用品費等	20,562,341	1,254	〃
	特別支援教育就学奨励費	8,500,273	236	国庫補助1／2
	被災児童生徒就学援助費	1,358,175	19	県補助1／1
計		104,625,501	1,622	(受給者実人数)

(2) 教育活動推進事業　　3,168,000円

きめ細やかな指導を行い基本的生活習慣の定着と基礎学力の向上を図るため、必要と認める小学校に非常勤講師（教員免許有資格者）を配置した。

区分	項目	備考	決算額（円）
1 報酬	委員等報酬	少人数指導非常勤講師2人	3,168,000
計			3,168,000

○ 学校教育課　　決算額 83,607,668円

1 教育振興事業　　83,607,668円

(1) 教育振興事業　　9,857,053円

児童の学力等を把握し効果的な指導を行うための知能検査等を実施した。

区分	項目	決算額（円）	内容
11 需用費	消耗品費	607,610	教師用指導書購入
	印刷製本費	1,870,984	社会科副読本印刷製本費
13 委託料	委託料	7,378,459	知能・学力等検査委託料
			社会科副読本編集等業務委託料

款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費

主要な事務・事業の説明

(2) 学校配分事務　　42,738,273円

教育課程上必要な授業等に要する経費について各学校に配分し、自主的かつ特色ある教育環境づくりに努めた。

区分	項目	決算額（円）	内容
8 報償費	報償金	20,000	講師謝金
	賞賜金	4,508,640	卒業・進級等記念品代
	計	4,528,640	
11 需用費	消耗品費	36,464,093	各種用紙、印刷機用マスター・インク等
			図書館用図書
	印刷製本費	1,207,396	研究紀要、通知表等
	物品修繕料	538,144	教材備品修繕
	計	38,209,633	

(3) 義務教育教材教具購入事業　　28,904,363円

教育水準の向上を図るため教材教具を整備し、学校運営の充実に努めた。

区分	項目	決算額（円）	内容
11 需用費	消耗品費	14,781,494	教材教具購入（消耗品）
14 使用料及び賃借料	機械器具借上料	5,048,880	電子黒板、周辺機器借上
18 備品購入費	機械器具購入費	9,073,989	教材教具購入（備品）

(4) 地域や学校の特色を生かした教育活動推進事業　　2,107,979円

地域等の人材を活用するとともに、体験的な学習を積極的に取り入れるなど、地域や学校の特色を生かした教育活動を推進した。

区分	項目	決算額（円）	内容
8 報償費	報償金	508,500	講師謝金
11 需用費	消耗品費	1,554,857	体験活動費
12 役務費	郵便料	44,622	

款	10 教育費	項	2 小学校費	目	3 学校建設費

主要な事務・事業の説明

○ 総務課

決算額 2,956,243,359 円

1 国庫負担金・交付金事業

2,956,243,359 円

（うち現年度分 386,069,475 円）

（うち明許繰越分 2,570,173,884 円）

(1) 仁王小学校校舎長寿命化改修事業

81,790,560 円

（うち明許繰越分 81,790,560 円）

内外装、水道等機械設備、電気設備等の老朽化が進んでいる校舎について、長寿命化改修工事を予定しており、令和元年度においては改修工事に係る実施設計業務委託を実施した。

・仁王小学校校舎大規模改修工事に係る実施設計 ＜明許繰越分＞

委託料	81,790,560 円

(2) トイレ改修事業

194,972,235 円

（うち明許繰越分 194,972,235 円）

便器の洋式化、配管交換、手洗、内装、乾式化等のトイレ改修工事を実施した。

・トイレ改修工事（本宮小、中野小、月が丘小、太田東小、松園小） ＜明許繰越分＞

需用費	562,835 円
使用料及び賃借料	508,000 円
工事請負費	193,901,400 円

(3) 小学校空調設備整備事業

2,293,411,089 円

（うち明許繰越分 2,293,411,089 円）

猛暑に起因する健康被害の発生状況を踏まえ、早期に子どもたちの安全と健康を守るため、国の臨時特例交付金を活用して、小学校の普通教室等への空調設備設置工事を実施した。

・小学校空調設備整備事業 ＜明許繰越分＞

需用費	334,650 円
委託料	188,071,830 円
使用料及び賃借料	91,777 円
工事請負費	2,104,912,832 円

(4) プール改修事業

111,831,517 円

耐用年数（30 年）を経過し、老朽化している見前小学校プールについて、長寿命化改修工事を実施した。

・見前小学校プール改修等工事

需用費	278,183円
役務費	1,059円
委託料	294,800円
使用料及び賃借料	56,175円
工事請負費	111,169,300円
備品購入費	32,000円

(5) 大新小学校校舎長寿命化改修事業　200,123,193円

内外装や建具、水道等機械設備、電気設備等の老朽化が進んでいる校舎について、令和元年度においては仮設校舎を建築し、南校舎の一部について長寿命化改修工事を実施した。

・大新小学校校舎大規模改修工事

需用費	575,959円
役務費	262,941円
委託料	5,194,293円
工事請負費	194,090,000円

(6) 学校施設防災対策事業　56,155,879円

地震発生時の事故発生や致命的な被害を未然に防ぐ事を目的として、非構造部材の耐震対策を講じることとし、非構造部材地震対策工事に係る設計業務委託及び非構造部材地震対策工事を実施した。

・屋内運動場等非構造部材地震対策工事実施設計（玉山小、生出小、巻堀小）

旅費	46,680円
委託料	5,121,600円

・屋内運動場等非構造部材地震対策工事（好摩小）

需用費	501,999円
工事請負費	50,485,600円

(7) 飯岡小学校施設整備事業　17,958,886円

盛南地区住宅開発等の影響で区域内学齢児童数が増加しており、既存教室数では不足が見込まれることから、増築校舎建築工事を予定しており、令和元年度においては建築工事に係る実施設計及び地質調査業務委託を実施した。

・飯岡小学校校舎増築等工事に係る実施設計及び地質調査

需用費	35,046円
役務費	188,000円
委託料	17,735,840円

款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費

主要な事務・事業の説明

○ 総務課　　決算額　418,364,701円

1 学校管理事務　　374,644,589円

(1) 学校管理事務　　374,644,589円

学校教育活動を円滑にするため、各学校に共通する管理運営費について集中管理し、効率化を図った。

区分	項目	決算額（円）	内容
11 需用費	消耗品費	1,218,270	カーテン、暖房修理部品、ガス機器等
	燃料費	35,379,569	灯油、重油、プロパンガス
	光熱水費	116,373,838	電気、水道、都市ガス
	物品修繕料	698,632	暖房修理
	被服費	479,755	作業服等
	計	154,150,064	
12 役務費	電報電話料	5,244,150	
	手数料	1,438,936	検査、し尿汲取り等
	計	6,683,086	
13 委託料	機械警備委託料	2,655,240	
	自家用電気工作物保安委託料	3,544,051	
	消防用設備保守点検委託料	789,948	
	防火設備定期点検委託料	1,748,525	
	エレベーター設備保守点検委託料	2,563,680	
	給食用リフト設備点検委託料	253,776	
	浄化槽保守点検委託料	278,555	
	浄化槽維持管理委託料	250,131	
	受入槽及び高置水槽清掃委託料	956,020	
	暖房用ボイラー保守点検委託料	2,461,128	
	地下タンク貯蔵所等清掃及び定期点検委託料	417,330	
	ボイラーばい煙測定委託料	396,000	
	プール浄化装置保守点検委託料	178,906	
	プール授業バス輸送業務委託料	453,600	城西中学校分
	廃棄物処理委託料	1,774,814	
	産業廃棄物収集運搬処分委託料	619,410	
	立木病虫害防除委託料	2,658	
	窓ガラス清掃委託料	1,318,281	
	樹木整備委託料	258,697	
	年間単価契約測量及び登記等委託料	1,680,353	
	計	22,601,103	

款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費

主要な事務・事業の説明

区分	項目	決算額（円）	内容
14 使用料及び賃借料	土地借上料	1,008,852	見前南中学校用地
	その他	345,125	放送受信料
	計	1,353,977	
18 備品購入費	機械器具購入費	1,457,048	ガス機器、暖房器具
19 負担金、補助及び交付金	負担金	575,832	水路維持管理費等
その他	人件費等	187,823,479	報酬、給料、職員手当等、共済費、賃金、報償費、旅費
計		374,644,589	

2 校舎等維持補修事業 43,720,112円

(1) 校舎等維持補修事業 43,720,112円

学校施設の損耗、経年による機能低下等に対する復旧措置を図り、教育環境の確保に努めた。

区分	項目	決算額（円）	内容
11 需用費	消耗品費	97,927	
	施設修繕料	42,012,346	屋根、外構、体育設備、電気設備、消防用設備、衛生設備、暖房設備、トイレ洋式化等に係る修繕
	計	42,110,273	
16 原材料費	原材料費	1,609,839	タイル、左官材等
計		43,720,112	

○ 学務教職員課 決算額 103,474,061円

1 学校管理事務 40,115,208円

(1) 学校管理事務 40,115,208円

中学校の必要な管理・運営を行った。

区分	項目	内容	決算額（円）
11 需用費	自動車関係	スクールバス修理及び車検整備代	896,406
13 委託料	委託料	スクールバス運行業務委託料（盛岡市立河南中学校、玉山地域運行業務委託）	32,979,623
		教職員健康診断	5,951,679
19 負担金、補助及び交付金	補助金	盛岡市立繋中学校閉校記念事業補助金	200,000
27 公課費	公課費	玉山地域スクールバス	87,500
計			40,115,208

款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費

主要な事務・事業の説明

2 学校給食運営事業　63,358,853円

(1) 学校給食運営事業　63,358,853円

給食自由選択方式のランチボックス給食等。中学校給食を円滑に運営するため、調理配送業務委託等の事業を実施した。

区分	項目	内容	決算額（円）
11 需用費	消耗品費	学校給食用消耗品	490,614
	印刷製本費	ランチボックス用口座振替依頼書印刷	86,022
	物品修繕料	スクールコンテナ等給食用備品の修繕	21,489
13 委託料	委託料	給食自由選択方式実施に係る調理配送業務委託	56,435,240
14 使用料及び賃借料	機械器具借上料	受発注システム機器賃貸借	6,325,488
計			63,358,853

○ 学校教育課　決算額　100,815,251円

1 学校管理事務　38,290,051円

(1) 学校配分事務　30,342,646円

各学校の自主的な管理運営に資するため必要な経費を配分し、特色ある学校運営に努めた。

区分	項目	決算額（円）	内容
7 賃金	人夫等賃金	326,000	造園工人夫賃金等
11 需用費	消耗品費	18,457,917	文具、用紙類、清掃用消耗品等
	燃料費	147,054	除雪機、草刈機等燃料代
	食糧費	21,337	校用来賓食糧費・茶菓代
	印刷製本費	1,519,047	学校要覧、学校経営、封筒等
	物品修繕料	899,316	学校管理用備品修繕
	計	21,044,671	
12 役務費	郵便料	1,415,040	校用郵便料、切手、はがき
	手数料	2,066,347	洗濯料、ピアノ調律料
	筆耕翻訳料	102,055	卒業証書等筆耕料
	運搬料	66,000	物品運搬料
	計	3,649,442	
14 使用料及び賃借料	複写機使用料	5,310,973	コピー機使用料
	自動車借上料	11,560	緊急時タクシー代
	計	5,322,533	

(2) 学校管理用備品等購入事務　7,947,405円

充実した教育環境づくりに資するため、学校教育上必要な共通管理用備品の整備を図った。

款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費

主要な事務・事業の説明

区分	項目	決算額（円）	内容
11 需用費	消耗品費	3,963,985	トイレットペーパー、ごみ袋
	児童用机・いす		机272台、いす272脚
14 使用料及び賃借料	AED賃貸借	534,420	中学校22校
18 備品購入費	棚・机・いす類	344,988	教卓、事務用いす等
	除雪機	538,560	1台
	その他の備品	2,565,452	湯沸器、加湿器、ストーブ等
	計	3,449,000	

2 コンピュータ教育設備整備事業 24,513,600円

(1) コンピュータ教育設備整備事業 24,513,600円

中学校におけるコンピュータ教育を実施するためコンピュータ等を借上げするとともに、パソコン・プリンタ等の修理を行った。

区分	項目	決算額（円）	内容
11 需用費	物品修繕料	208,344	サーバ等修理
12 役務費	電報電話料	1,130,112	光回線通信料
14 使用料及び賃借料	機械器具借上料	22,667,640	教育用コンピュータ等使用料
	その他	507,504	インターネット接続料
	計	23,175,144	

3 学校プール管理事務 2,052,746円

(1) 学校プール管理事務 2,052,746円

各学校のプール使用計画に基づき、円滑な給水を実施するとともに、適正な水質管理と安全管理に努めた。

区分	項目	決算額（円）	内容
11 需用費	管理用薬品費	1,709,954	プール用薬品等
12 役務費	水質検査料	342,792	17校

4 学校保健事業 35,958,854円

(1) 学校保健事業 35,958,854円

学校保健法等に基づき、定期健康診断や学校環境衛生検査等を実施した。

款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費

主要な事務・事業の説明

区分	項目	決算額（円）	内容
1 報酬	学校医等報酬	16,072,479	学校医5科　78人、学校薬剤師22人
8 報償費	学校医等臨時出張謝金	800,000	@8,000×100回
	学校薬剤師臨時出張謝金	777,000	@7,000×111回
	計	1,577,000	
11 需用費	保健用消耗品費	168,451	ダニ簡易検査キット、保健室用消耗品
	保健用印刷製本費	108,578	健康診断諸用紙
	計	277,029	
12 役務費	全国市長会保険料	308,357	
	計量器検査料	37,700	
	オージオメータ定期検査料	252,720	30台
	計	598,777	
13 委託料	心臓検診委託料	5,814,034	A方式　2,435人、B方式　25人
	尿検査委託料	2,114,604	一次検査　7,002人、二次検査　424人
	学校医等派遣委託料	1,330,400	
	貧血検診委託料	1,044,900	一次検査　2,150人
	結核検診委託料	2,579	
	計	10,306,517	
14 使用料及び賃借料	自動車借上料	196,670	学校医等送迎用タクシー代
18 備品購入費	保健室用備品	329,832	
19 負担金、補助及び交付金	安全互助会・災害共済負担金	6,600,550	

款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費

主要な事務・事業の説明

○ 学務教職員課　　決算額　89,941,452円

1 教育振興事業　　89,941,452円

(1) 教育振興事業　　89,941,452円

経済的理由等により就学困難な生徒に係る就学奨励に関し、国の援助に係る法律に基づき必要な援助を実施した。

区分	項目	決算額（円）	扶助人員(人)	備考
20 扶助費	学校給食費	17,868,042	797	市単独事業
	医療費	986,497	61	要保護分のみ 国庫補助1／2
	修学旅行費	18,705,680	258	〃
	新入学児童学用品費 (入学前小6)	12,341,000	215	市単独事業
	新入学児童学用品費	3,297,600	216	市単独事業
	学用品費通学用品費等	17,987,610	687	〃
	生徒会費・PTA会費	4,698,722	687	〃
	クラブ活動費	7,511,463	687	
	特別支援教育就学奨励費	5,116,649	95	国庫補助1／2
	被災児童生徒就学援助費	1,428,189	10	県補助1／1
計		89,941,452	872	(受給者実人数)

○ 学校教育課　　決算額　67,750,987円

1 教育振興事業　　67,750,987円

(1) 教育振興事業　　10,330,300円

生徒の学力等を把握し効果的な指導を行うための学力検査等を実施した。

区分	項目	決算額（円）	内容
11 需用費	消耗品費	8,019,250	高等学校の概要、教師用教科書等
13 委託料	委託料	2,311,050	中学校全国標準学力検査業務委託

(2) 学校配分事務　　42,417,537円

教育課程上必要な授業等に要する経費について各学校に配分し、自主的かつ特色ある教育環境づくりに努めた。

区分	項目	決算額（円）	内容
8 報償費	報償金	15,000	講師謝金
	賞賜金	2,176,838	卒業・進級等記念品代
	計	2,191,838	

款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費

主要な事務・事業の説明

区分	項目	決算額（円）	内容
11 需用費	消耗品費	37,782,466	各種用紙、印刷機用インク・図書館用図書
	印刷製本費	1,651,177	研究紀要、通知表等
	物品修繕料	792,056	教材備品修繕
	計	40,225,699	

(3) 義務教育教材教具購入事業　　13,806,291円

教育水準の向上を図るため教材教具を整備し、学校運営の充実に努めた。

区分	項目	決算額（円）	内容
11 需用費	消耗品費	7,510,536	教材教具（消耗品）
18 備品購入費	機械器具購入費	6,295,755	教材教具（備品）

(4) 地域や学校の特色を生かした教育活動推進事業　　1,196,859円

地域等の人材を活用するとともに、体験的な学習を積極的に取り入れるなど、地域や学校の特色を生かした教育活動を推進した。

区分	項目	決算額（円）	内容
8 報償費	報償金	74,000	講師謝金
11 需用費	消耗品費	1,055,965	体験活動費
12 役務費	郵便料	66,894	

款	10 教育費	項	3 中学校費	目	3 学校建設費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 総務課　　決算額　1,134,382,429円

1 国庫負担金・交付金事業　　1,134,382,429円

（うち現年度分　59,047,486円）

（うち明許繰越分　1,075,334,943円）

(1) 中学校空調設備整備事業　　1,075,334,943円

（うち明許繰越分　1,075,334,943円）

猛暑に起因する健康被害の発生状況を踏まえ、早期に子どもたちの安全と健康を守るため、国の臨時特例交付金を活用して、中学校の普通教室等への空調設備設置工事を実施した。

・中学校空調設備整備事業　＜明許繰越分＞

需用費	190,000円
委託料	87,437,823円
工事請負費	987,707,120円

(2) 学校施設防災対策事業　　28,915,586円

地震発生時の事故発生や致命的な被害を未然に防ぐ事を目的として、非構造部材の耐震対策を講じることとし、非構造部材地震対策工事に係る設計業務委託及び非構造部材地震対策工事を実施した。

・屋内運動場等非構造部材地震対策工事実施設計（玉山中）

委託料	2,041,200円

・屋内運動場等非構造部材地震対策工事（見前中）

需用費	271,986円
工事請負費	26,602,400円

(3) 仙北中学校第二屋内運動場等整備事業　　30,131,900円

盛岡南地区都市開発整備事業により、今後も生徒数が増加し、特に冬期間における体育授業を教育課程に組み入れることが困難となることから、プール施設及び木造特別教室棟を解体し、跡地に第二屋内運動場及び屋外運動場を整備することとし、令和元年度においては解体工事を実施した。

・仙北中学校プール及び木造校舎等解体工事

委託料	615,600円
工事請負費	29,516,300円

款	10 教育費	項	4 高等学校費	目	1 高等学校総務費

主要な事務・事業の説明

○ 市立高等学校教員　　決算額 538,993,436円

1 総務事務　　538,993,436円

(1) 総務事務　　538,993,436円

人件費（教員給料等）

○ 市立高等学校事務室　　決算額 178,499,135円

1 総務事務　　178,499,135円

（うち現年度分 173,477,135円）

（うち明許繰越分 5,022,000円）

(1) 総務事務　　178,499,135円

（うち現年度分 173,477,135円）

（うち明許繰越分 5,022,000円）

高等学校運営の円滑な実施とその成果の確保のため、教育環境の整備、施設の安全管理等の充実を図った。

内訳	金額（円）
人件費（事務職員給料等、非常勤職員報酬、賃金）	66,895,718
旅費（生徒引率旅費、ＡＬＴ費用弁償、研修日額旅費等）	5,449,739
需用費（消耗品費、燃料費、光熱費、施設修繕料等）うち明許繰越分5,022,000円	41,827,306
委託料（施設警備、ボイラー運転、健康診断等）	14,450,267
使用料及び賃借料（複写機使用料、パソコン等リース料等）	13,266,165
工事請負費（エアコン設置）	33,000,000
負担金（日本スポーツ振興センター災害共済負担金等）	1,823,105
その他の経費（役務費、原材料費、備品購入費）	1,786,835
合計	178,499,135

（令和元年度卒業生279名進路決定状況）

・進学　　（単位／人）

国公立大	私立大	国公立短大	私立短大	医療系各種	専門各種学校外	進学合計（構成比）
33	82	11	7	25	73	231（82.79）

・就職等　　（単位／人）

岩手県内	岩手県外	公務員	その他	就職合計（構成比）	その他（構成比）
29	7	7	5	43（15.41）	5（1.8）

款	10 教育費	項	4 高等学校費	目	2 教育振興費

主要な事務・事業の説明

○ 市立高等学校事務室　　決算額 4,419,953円

1 教育振興事業　　4,419,953円

(1) 教育振興事業　　4,018,497円

高等学校運営の成果を確保するための教材として必要な備品、実験実習消耗品等の充実を図った。

需用費（消耗品費、印刷製本費、物品修繕料等）　　3,626,451円

備品購入費　　258,656円

その他の経費（報償費、役務費）　　133,390円

(2) 学力向上・部活動強化推進事業　　401,456円

将来を担う人材を育成するため、部活動の強化育成に努めた。

報償費（課外講師派遣料）　　0円

旅費（教員研修旅費）　　0円

備品購入費（部活動用品等購入費）　　381,456円

需要費（消耗品費）　　20,000円

負担金、補助及び交付金（セミナー受講料）　　0円

款	10 教育費	項	5 幼稚園費	目	1 幼稚園費

主要な事務・事業の説明

○ 子育てあんしん課　　決算額 290,983,459円

1 幼稚園管理事務　　290,983,459円

(1) 幼稚園就園奨励補助事業　　285,818,360円

ア 幼稚園就園奨励費補助事業　　82,642,500円

イ 就園奨励管理システム改修業務委託　　728,200円

ウ 子育てのための施設等利用給付事業（旧制度幼稚園等の月額保育料分）　　202,447,660円

令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化に伴い、旧制度幼稚園及び国立大学附属幼稚園に在籍し、施設等利用給付認定を受けた子ども（延べ9,767人）の保護者に対して、施設等利用費を給付した。

(2) 幼稚園給食費補足給付事業　　5,165,099円

旧制度の幼稚園に通う子どもの副食費について、低所得者世帯等の負担の軽減を図るため、新制度の幼稚園や保育所等に通う子どもに対する副食費の免除制度と同様の基準に基づき、助成を行った。

対象施設　12施設、助成対象者　271人

款	10 教育費	項	5 幼稚園費	目	1 幼稚園費

主要な事務・事業の説明

○ 総務課　　決算額　26,845,720円

1 幼稚園管理事務　　26,845,720円

(1) 幼稚園管理事務　　25,070,258円

幼稚園の教育活動を円滑に推進するため、各園に共通する管理運営経費について集中管理の上効率化を図った。

区分	項目	決算額（円）	内容
11 需用費	消耗品費	10,476	ガス漏れ警報器
	燃料費	837,404	灯油、プロパン、ペレット
	光熱水費	2,071,880	電気、水道
	物品修繕料	27,720	暖房修理
	被服費	26,379	作業服等
	計	2,973,859	
12 役務費	電報電話料	243,963	
	手数料	90,651	検査、し尿汲取り等
	計	334,614	
13 委託料	機械警備委託料	277,296	
	消防用設備保守点検委託料	32,115	
	遊具保守点検委託料	18,661	
	計	328,072	
14 使用料及び賃借料	その他	130,142	農業集落排水施設使用料
その他	人件費等	21,303,571	給料、職員手当等、共済費
計		25,070,258	

(2) 園舎等維持補修事業　　1,775,462円

区分	項目	決算額（円）	内容
11 需用費	施設修繕料	1,722,102	屋根、ガラス、外構、電気設備、衛生設備、暖房設備、トイレ洋式化等に係る修繕
16 原材料費	原材料費	53,360	川砂、タイル
計		1,775,462	

款	10 教育費	項	5 幼稚園費	目	1 幼稚園費

主要な事務・事業の説明

○ 学務教職員課　　決算額　74,971,771円

1 幼稚園管理事務　　74,872,121円

(1) 幼稚園管理事務　　74,329,215円

幼稚園の必要な管理・運営を行った。

区分	項目	内容	決算額（円）
1 報酬	報酬	非常勤職員（園長）３人、 兼務養護教諭３人	10,377,720
2 給料	職員給与費	教諭３人	40,281,224
3 職員手当等			
4 共済費	社会保険料等	非常勤職員(園長)３人、教諭３人、 臨時補助員６人	11,515,221
7 賃金	賃金	臨時補助員８人	12,100,966
13 委託料	委託料	教職員健康診断	54,084
計			74,329,215

(2) 幼稚園配分事務　　542,906円

幼稚園教育に関する会議出席等に係る経費

区分	項目	内容	決算額（円）
9 旅費	旅費	会議等出席に係る交通費等	480,806
19 負担金、補助及び交付金	負担金	会議出席負担金	62,100
計			542,906

2 通園補助事業　　99,650円

(1) 通園補助事業　　99,650円

閉園した市立つなぎ幼稚園在園児への通園補助を実施した。

区分	項目	内容	決算額（円）
19 負担金、補助及び交付金	補助金	通園補助	99,650
計			99,650

○ 学校教育課　　決算額　3,804,465円

1 幼稚園管理事務　　3,804,465円

(1) 幼稚園管理事務　　1,935,524円

学校保健法等に基づき、定期健康診断や学校環境衛生検査等を実施した。

款	10 教育費	項	5 幼稚園費	目	1 幼稚園費

主要な事務・事業の説明

区分	項目	決算額（円）	内容
1 報酬	学校医等報酬	1,620,840	学校医４科 11人、学校薬剤師３人
8 報償費	学校薬剤師出張謝金	14,000	
11 需用費	消耗品費	17,634	ダニ簡易検査キット等
12 役務費	全国市長会学校災害賠償補償保険料	3,279	
	計量器検査料	2,300	
	計	5,579	
13 委託料	尿検査委託料	22,650	一次検査　75人、二次検査　1人
	学校医等派遣委託料	117,580	
	計	140,230	
14 使用料及び賃借料	AED賃貸借	61,011	幼稚園３園
19 負担金、補助及び交付金	負担金	51,335	岩手県国公立幼稚園協議会
		24,895	災害共済給付掛金
	計	76,230	

(2) 幼稚園配分事務　　1,868,941円

各園の自主的な管理運営・教育振興に資するため必要な経費を配分し、特色ある幼稚園教育の推進に努めた。

区分	項目	決算額（円）	内容
7 賃金	人夫等賃金	8,000	造園工人夫賃金等
8 報償費	賞賜金	76,850	卒園・入園等の記念品
11 需用費	消耗品費	1,363,551	事務用品等
	燃料費	4,160	除雪機燃料代
	食糧費	5,569	来賓茶菓代
	印刷製本費	110,900	卒園文集、修了証書等
	物品修繕料	16,500	管理用備品修繕
	計	1,500,680	
12 役務費	郵便料	12,354	郵便料、切手、はがき
	手数料	96,558	洗濯料、ピアノ調律料
	計	108,912	
14 使用料及び賃借料	複写機使用料	93,298	コピー機使用料
	機械器具借上料	48,261	清掃用具借上料
	計	141,559	
18 備品購入費	機械器具購入費	32,940	テーブル

款	10 教育費	項	5 幼稚園費	目	2 園舎建設費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 総務課　　決算額　40,248,764円

1 国庫負担金・交付金事業　　40,248,764円

（うち明許繰越分　40,248,764円）

(1) 幼稚園空調設備整備事業　　40,248,764円

（うち明許繰越分　40,248,764円）

猛暑に起因する健康被害の発生状況を踏まえ、早期に子どもたちの安全と健康を守るため、国の臨時特例交付金を活用して、幼稚園への空調設備設置工事を実施した。

・幼稚園空調設備整備事業　＜明許繰越分＞

需用費	12,977円
委託料	3,301,619円
工事請負費	36,934,168円

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	1 社会教育総務費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 生涯学習課　　決算額　93,707,657円

1 総務事務　　84,548,474円

(1) 総務事務　　84,548,474円

ア 社会教育総務事務に係る人件費等　　83,046,806円

① 職員給与費（給料、手当、職員共済費等）　　70,701,071円

② 委員等報酬　　10,692,088円

・社会教育指導員等報酬　　10,055,560円

・盛岡市社会教育委員報酬　　636,528円

盛岡市社会教育委員会議を２回開催し、社会教育事業の立案・審議が行われた。

期日　第１回会議　令和元年６月５日（見前南地区公民館１階　ホール）

第２回会議　令和元年11月29日（都南分庁舎３階　研修室）

③ 社会保険料（非常勤職員、臨時補助員分）　　1,653,647円

イ 臨時補助員賃金　　876,040円

ウ 委託料　　21,060円

新元号対応のための共催・後援承諾管理システムの改修業務委託料

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	1 社会教育総務費

主要な事務・事業の説明

エ　使用料及び賃借料　206,766円

① 複写機使用料　177,781円

② （旧）大ケ生ふるさと学習センターの給水ポンプ施設用地の借地料　5,000円

③ 非常勤職員・臨時補助員業務用端末の賃貸借料　23,985円

オ　負担金　250,740円

① 岩手県社会教育連絡協議会負担金　245,500円

② （旧）大ケ生ふるさと学習センターの排水放流負担金　3,240円

③ 都市社会教育主管課長会議出席負担金　2,000円

カ　その他の経費（旅費、消耗品費）　147,062円

2　社会教育促進事業　4,112,618円

(1)　社会教育促進事業　4,112,618円

ア　社会教育促進　3,388,790円

社会教育団体に対する活動運営補助の実施、社会教育研修講座の開催など社会教育活動の推進を図った。

① 社会教育団体活動運営事業補助　2,103,000円

内　　容	金　額（円）
盛岡市ＰＴＡ連合会活動運営事業補助金	162,000
盛岡ユネスコ協会活動運営事業補助金	68,000
盛岡市自治公民館連絡協議会活動運営事業補助金	615,000
たまやま女性団体協議会活動運営事業補助金	142,000
盛岡市・うるま市中学生交流事業実行委員会負担金	1,116,000
計	2,103,000

② 盛岡市社会教育関係職員研修講座（外部講師旅費）　4,060円

③ 読み聞かせパンフレットの印刷製本費　184,800円

④ 臨時補助員人件費（賃金及び社会保険料）　990,497円

⑤ その他の経費（需用費等）　106,433円

イ　少年教育促進　391,628円

青少年の健全育成を図るため、中学生社会参加活動促進事業及び子ども会世話人ドッジボール講習会を実施し、また、子ども会世話人研修会の開催を支援した。

① 中学生社会参加活動促進事業　356,428円

・リーダー育成研修会

開　催　日	会　場	参加者数
令和元年７月30日(火)～31日(水)	区界高原少年自然の家	２学年97名

・リーダー実践研修会

開催日	会場	参加者数
令和２年１月 25 日(土)	西部公民館	市内中学生 76 名

② 子ども会世話人ドッジボール講習会 35,200 円

開催日	会場	参加者数
令和元年６月 11 日(火)	盛岡タカヤアリーナ	世話人 33 名

ウ 少年教育団体活動補助等 279,000 円

青少年の健全育成を図るため、少年教育団体への助成を実施した。

内容	金額（円）
盛岡市少年指導員連絡協議会活動運営事業補助金	180,000
盛岡市子ども会育成会連絡協議会活動運営事業補助金	77,000
ボーイスカウト盛岡地区協議会活動運営事業補助金	22,000
計	279,000

エ 家庭教育支援 53,200 円

家庭教育の促進を図るため、子育て中の世帯を対象とした研修会を実施した。

開催日	テーマ	会場	参加者数
令和元年９月３日（火）	子どもが自らやる気を出し能力を伸ばす！親子の HAPPY コミュニケーション！	都南公民館	37 名
令和元年11月10日（日）	子どもとのステキな関わりとふれあい遊び	都南公民館	15 名

3 青年教育促進事業 3,854,570 円

(1) 青年教育促進事業 3,854,570 円

新社会人の社会への門出を祝福する「成人のつどい」を実施し、社会人としての自覚を促すとともに、実行委員会を組織し、企画運営を行うことによる青年リーダーの養成を図った。

また、青年団体スポーツ交流大会を実施し、青年団体活動の促進を図った。

盛岡市成人のつどい 3,854,570 円

開催日	会場	参加者数
令和２年１月 12 日(日)	盛岡タカヤアリーナ	2,096 名

ア 成人のつどい運営等業務委託料 2,629,000 円

イ 成人のつどい対象者調査等業務委託料 321,090 円

ウ 需用費（記念誌の作成に係る経費等） 507,980 円

エ 案内状送付に係る郵便料 174,000 円

オ 出演団体等謝金 149,500 円

カ 成人のつどい実行委員会への共催負担金 73,000 円

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	1 社会教育総務費

主要な事務・事業の説明

4 生涯学習推進事業　1,191,995円

(1) 生涯学習推進事業　225,000円

第49回盛岡市民音楽祭、第49回私たちの作品展などの市民の積極的な創作活動の成果を発表する催しの開催、各種の生涯学習事業の共催、後援等を通してその育成振興に努めた。

また、大学の専門性を生かした公開講座の開催を支援した。

事業名	事業内容	負担金額（円）
盛岡市制施行 130周年記念第49回盛岡市民音楽祭「おかあさんコーラスの集い」共催負担金	令和元年10月6日 盛岡市民文化ホール 23団体　入場者数 504人	90,000
盛岡市制施行 130周年記念第49回「私たちの作品展」共催負担金	令和元年10月23日～27日 盛岡市民文化ホール 絵画等4部門　入場者数 1,790人	117,000
盛岡大学公開講座事業共催負担金	令和元年11月17日 ホテルメトロポリタン盛岡 入場者数 130人	18,000
計		225,000

後援件数 206件、共催15件　合計 221件

（講座19、演奏会42、講演会11、展示18、演劇6、映画7、古典芸能・舞踊5、その他 113）

(2) 学校・家庭・地域連携協力推進事業　966,995円

放課後、週末等に子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するため、放課後子ども教室推進事業を市内5か所で実施した。

ア 協働活動サポーター謝金　426,720円

イ 消耗品費　34,810円

ウ 繋小学校放課後子ども教室実施委託料　414,000円

エ 渋民放課後子ども教室実施委託料　80,000円

オ その他の経費（郵便料、保険料）　11,465円

○ 歴史文化課　決算額　453,083,042円

1 総務事務　412,393,548円

(1) 総務事務　412,393,548円

博物館施設の指定管理料等

事業名	事業内容	経費（円）
総務事務に係る経費	人件費等	149,734,256
原敬記念館及び先人記念館に係る経費	博物館施設の管理・充実に係る経費	96,413,204
もりおか歴史文化館に係る経費	博物館施設の管理・充実に係る経費	119,447,536
盛岡てがみ館に係る経費	博物館施設の管理・充実に係る経費	21,648,612
石川啄木記念館に係る経費	指定管理料、印刷製本費（展示ガイド）	23,063,560
啄木祭に係る経費	補助金	874,000
函館との友好締結に係る経費	出張、費用弁償	212,380
原敬１００回忌記念事業に係る経費	負担金	1,000,000
合計		412,393,548

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	1 社会教育総務費

主要な事務・事業の説明

2 文化財保護事業　28,547,559円

(1) 文化財保護事業　10,680,911円

指定文化財の保護管理のため、保護巡視員による文化財パトロールを行った。また、山岸のカキツバタ群落の環境整備委託を実施した。

事業名	事業内容	経費（円）
文化財保護審議会委員報酬		379,000
臨時補助員賃金等	共済費、賃金	1,983,310
指定文化財環境整備等業務委託	山岸のカキツバタ群落環境整備、ニホンカモシカ処理業務、野生鳥獣保護等（環境企画課執行）	385,400
指定文化財等説明板・標柱設置業務委託		194,700
「旧宇津野発電所」消防用保守点検業務委託		4,400
盛岡藩家老席日記「雑書」刊業務委託料		2,616,000
歴史的建造物の平面図等作成業務委託		440,000
天然記念物（樹木等）樹勢診断業務委託	円光寺の夫婦カツラの樹勢診断	163,080
指定文化財等管理費補助金	有形文化財等　62件 有形民俗文化財　3件 天然記念物　15件 史跡　11件 合計　91件	1,031,000
盛岡市無形民俗文化財保存連絡協議会活動事業費補助金	郷土芸能フェスティバル開催・後継者育成 9月29日　キャラホール　10団体 2月23日　市民文化ホール　11団体	2,143,000
その他の経費	文化財保護巡視員謝金、旅費、被服費、負担金等	1,341,021
合計		10,680,911

○文化財保護審議会

第1回審議会（7月12日）　盛岡市指定文化財候補物件等について

第2回審議会（2月12日）　盛岡市指定文化財候補物件等について

(2) 盛岡城跡保存整備事業　4,712,170円

盛岡城本丸の発掘調査を実施した。

事業名	事業内容	経費（円）
盛岡城跡保存整備事業	盛岡城跡本丸の発掘調査	4,712,170

(3) 志波城跡管理運営事業　13,154,478円

史跡志波城跡・志波城古代公園の管理運営・活用を行った。

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	1 社会教育総務費

主要な事務・事業の説明

事業名	事業内容	経費（円）
志波城跡管理運営事業	指定管理料	12,799,497
	志波城まつり共催負担金	184,000
	古代米体験講座講師謝金	19,000
	印刷製本費（リーフレット）	131,120
	その他（消耗品費・光熱水費）	20,861
合計		13,154,478

3 遺跡の広場整備事業　395,968円

(1) 遺跡の広場整備事業　395,968円

県指定史跡大館町遺跡、県指定史跡上田一里塚、安倍館遺跡の環境保全整備を実施した。

事業名	事業内容	経費（円）
史跡環境保全整備	環境整備委託等	395,968

4 歴史民俗資料館管理運営事業　6,722,149円

(1) 歴史民俗資料館管理運営事業　6,577,777円

常設展示の展示内容の充実とともに、企画展「都南の近代教育」などを開催し、館のＰＲと普及に努めた。

事業名	事業内容	経費（円）
人件費	報酬、共済費（非常勤職員２人）	5,654,686
盛岡市歴史民俗資料館運営委員報酬		65,400
警備業務委託		91,560
消防用設備保守点検業務委託		37,400
防火設備定期点検業務委託		64,800
その他の経費	賃金、旅費、消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、役務費、使用料、負担金	663,931
合計		6,577,777

○入館状況

開館日数　311日

入館者数　1,903人

(2) 玉山歴史民俗資料館管理運営事業　144,372円

常設展示の展示内容の充実とともに、館のＰＲと普及に努めた。

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	1 社会教育総務費

主要な事務・事業の説明

事業名	事業内容	経費（円）
盛岡市歴史民俗資料館運営委員報酬		43,600
玉山歴史民俗資料館管理案内者謝金		49,200
消防用設備保守点検委託料		6,600
その他の経費	消耗品費、光熱水費、負担金	44,972
合計		144,372

○入館状況

開館日数　7日

入館者数　73人

○歴史民俗資料館運営委員会議

第1回委員会（6月17日）　平成30年度事業実施報告、令和元年度事業計画説明

第2回委員会（2月10日）　令和元年度事業経過報告

5　歴史民俗資料館整備事業　5,023,818円

(1)　玉山歴史民俗資料館・石川啄木記念館整備事業　5,023,818円

玉山歴史民俗資料館と石川啄木記念館を整備するため、基本計画案の作成を行った。

事業名	事業内容	経費（円）
人件費	報酬、共済費（非常勤職員1人）	2,354,194
基本計画策定業務委託料		2,585,000
その他の経費	報償費、使用料及び賃借料	84,624
合計		5,023,818

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	2 公民館費

主要な事務・事業の説明

○ 生涯学習課　　決算額 99,392,734円

1 管理運営事業　　99,392,734円

(1) 管理運営事業　　99,392,734円

河南公民館、都南公民館及び渋民公民館の管理運営を公益財団法人盛岡市文化振興事業団に、見前南地区公民館の管理運営を第一商事株式会社に委託し、様々な企画展や講座等を開催し、市民の教養の向上と文化の涵養を図った。

ア 報償金（見前南地区公民館の指定管理者選定に係る外部審査員報酬）　57,600円

イ 施設修繕料　8,368,737円

施設名	内容	金額（円）
河南公民館	盛岡市有公共施設トイレ環境整備修繕	3,897,264
都南公民館	盛岡市有公共施設トイレ環境整備修繕	4,405,473
見前南地区公民館	駐車場フェンス修繕	66,000

ウ 委託料　90,966,397円

施設名	金額（円）	利用状況
河南公民館	指定管理料（当初額） 23,573,187 指定管理料（消費税調整増額分） 22,767 新型コロナウイルス減収補填額 210,834	・開館日数 315日 ・利用回数 3,416回 ・利用人数 延べ 41,961人
都南公民館	指定管理料（当初額） 25,090,104 指定管理料（消費税調整増額分） 41,744 新型コロナウイルス減収補填額 482,058	・開館日数 313日 ・利用回数 6,573回 ・利用人数 延べ 116,524人
渋民公民館	指定管理料（当初額） 22,642,650 指定管理料（消費税調整増額分） 9,646 新型コロナウイルス減収補填額 84,494	・開館日数 307日 ・利用回数 1,300回 ・利用人数 延べ 28,013人
見前南地区公民館	指定管理料（当初額） 18,748,000 指定管理料（燃料費調整増額分） 60,913	・開館日数 348日 ・利用回数 1,851回 ・利用人数 延べ 25,743人

○ 中央公民館　　決算額 1,211,093,514円

（うち現年度分 708,954,470円）

（うち明許繰越分 502,139,044円）

1 管理運営事業　　70,032,742円

(1) 管理運営事業　　70,032,742円

大規模改修工事期間中の施設の使用に係る業務を行うとともに、保守点検等を進め、安全で快適な施設の管理に努めた。

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	2 公民館費

主要な事務・事業の説明

項目	内容	経費の額（円）
人件費	非常勤職員報酬（11人）、給与・職員手当（５人）等	62,805,172
施設設備の保守点検業務	警備、自家用電気工作物、エレベータ設備、消防用設備、庭園樹木管理	4,634,529
その他の経費	燃料費、光熱水費、電話料、複写機使用料ほか	2,593,041
合計		70,032,742

2　公民館活動事業　1,792,782円

(1)　公民館活動事業　1,792,782円

大規模改修による休館の中、半世紀に及ぶ伝統講座「不来方大学院」は都南文化会館、茶道協会との共催事業は上田公民館で実施するなど、市内の関連施設を利用し各種講座を行った。

ア　主催事業

事業区分	実施事業数（回）	参加人数（人）	経費の額（円）
成人教育	15	115	125,010
高齢者教育	20	1,818	116,100
芸術・文化活動	10	3,494	100,000
生涯学習推進	159	3,868	456,000
地域社会教育促進事業	88	3,784	741,200
合計			1,538,310

イ　その他の経費（日額旅費、消耗品費ほか）　254,472円

3　太田分館活動事業　257,400円

(1)　太田分館活動事業　257,400円

太田地区の社会教育活動の拠点施設として、地域の多様な市民の学習要求に応えるための各種講座を行った。

ア　主催事業

事業区分	実施事業数（回）	参加人数（人）	経費の額（円）
家庭教育支援等	33	1,463	228,000

イ　その他の経費（費用弁償、消耗品費）　29,400円

4　図書室活動事業　994,342円

(1)　図書室活動事業　994,342円

蔵書の総点検と破損等の修復を行い、開室に向けた準備を行った。

ア　主催事業

事業名	主な活動内容	経費の額（円）
図書室活動事業	蔵書数　31,243冊	994,342
母と子の読書室活動事業	わくわくおはなし会　12回 ※山岸保育園で実施 （うち３回は感染症対策等で中止）	

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	2 公民館費

主要な事務・事業の説明

5 施設整備事業　1,136,467,734円

（うち現年度分　634,328,690円）

（うち明許繰越分　502,139,044円）

(1) 中央公民館施設整備事業　1,136,467,734円

盛岡市公共施設保有最適化長寿命化計画に基づく大規模改修工事を行った。

・中央公民館複合化・大規模改修工事	
共済費・賃金	1,066,722円
消耗品費	1,645,563円
役務費（手数料、運搬料等）	405,900円
委託料（うち現年度分　13,177,575円、明許繰越分　6,155,900円）	19,333,475円
工事請負費（うち現年度分　610,684,990円、明許繰越分　495,983,144円）	1,106,668,134円
備品購入費	7,188,940円
補償費	159,000円

6 文化財保存活用事業　1,548,514円

(1) 文化財保存活用事業　1,548,514円

敷地内に所在する国指定重要文化財旧中村家住宅及び関連文書・資料等の保存管理・記録処理を行った。

ア 主催事業

事業名	主な活動内容	経費の額（円）
文化財保存活用事業	・旧中村家住宅の保存管理（点検等） ・大規模改修に伴う旧中村家住宅関連資料の移動と保存処理 ・収蔵庫の管理（保存状況調査、記録処理等）	1,548,514
教育普及活動事業	所蔵資料の貸出等　1件	

○ 上田公民館　決算額　74,196,122円

1 管理運営事業　70,695,365円

(1) 管理運営事業　70,695,365円

地域の社会教育の拠点として、公民館施設を適切に管理した。

項目	主な内容	経費（円）
人件費	非常勤職員報酬（７人）、給与・職員手当（４人）等	44,027,082
施設設備の保守点検等業務委託	警備、清掃、消防用設備、エレベータ設備、自家用電気工作物、環境衛生管理、構内交換電話設備、空調設備・給排水衛生設備、汚泥収集・運搬・処分、自動ドア、舞台機構・照明・音響、除排雪等	16,043,122
その他管理運営費	燃料費、光熱水費、施設修繕料、電話料、複写機使用料等	10,625,161
合計		70,695,365

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	2 公民館費

主要な事務・事業の説明

公民館利用状況（図書室利用を除く）

開館日数　307日

利用団体数　延べ　5,114団体

利用人数　延べ　107,076人

2　公民館活動事業　503,339円

(1)　公民館活動事業　503,339円

各種講座を開設したほか、地域の関係団体と連携しながら各種事業を実施した。

講師謝金　348,000円

＜内訳＞

事業区分	実施事業数（回）	参加人数（人）	講師謝金（円）
家庭教育支援	8	208	30,400
青少年教育	13	341	25,600
成人教育	25	579	199,600
高齢者教育	3	49	0
芸術・文化活動	10	3,276	81,800
生涯学習推進	1	131	0
地域連携	4	719	10,600
合計			348,000

その他の経費（旅費、消耗品費）　155,339円

共催・後援事業実績

事業名	開催日	区分	共催・後援団体
上田公民館夏まつり「さんさ踊り」	令和元年7月19日	後援	NHK盛岡放送局、上田地域活動推進会、緑が丘地区振興福祉協議会
地域と中学生の対話集会	令和2年2月1日	共催	上田・緑が丘地区防犯交通安全協力会

3　図書室活動事業　2,997,418円

(1)　図書室活動事業　2,997,418円

公民館図書室として、新聞及び逐次刊行物等を利用者の閲覧に供するとともに、資料の充実を図った。

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	2 公民館費

主要な事務・事業の説明

項目		主な内容	経費（円）
賃金・社会保険料		図書室活動臨時補助員	2,031,484
消耗品費	新聞等購入	全国紙（5）、地方紙（3）	307,570
	書籍・雑誌等購入	郷土関係書籍、雑誌等	193,593
	その他消耗品購入	事務用品等	19,389
マイクロフィルム複製業務委託		岩手日報 （平成30年1月～12月分及び明治34年5月～8月分）	221,940
その他の経費		印刷製本費、複写機賃貸借料等	223,442
合計			2,997,418

事業実績

事業名	内容	回数（回）	参加者（人）
なかよしおはなし会	絵本や紙芝居の読み聞かせと手遊び	20	127
図書室企画展	「鉄道と旅する」展ほか	7	360

図書室利用状況（人）

利用者数	内訳			
	目的別		時間別	
10,267	新聞バックナンバー閲覧	92	午前	3,896
	雑誌バックナンバー閲覧	8	午後	6,371
	マイクロフィルム閲覧	52		
	クリッピング閲覧	0		
	レファレンスサービス	100		
	一般閲覧	10,015		

○ 西部公民館　　決算額 87,845,409円

1 管理運営事業　　81,597,084円

(1) 管理運営事業　　81,597,084円

社会教育活動やコミュニティ活動が十分発揮できるように管理運営に努めた。

事務事業	経費（円）	内容
人件費	44,678,148	非常勤職員（6人）、給与・職員手当（5人）
施設設備の保守点検業務	15,922,256	清掃、警備、自家用電気工作物、エレベータ、消防用設備、空調・給排水設備、環境衛生管理、自動ドア、トレーニング機器、排水槽等汚泥処理等
施設設備の維持経費	19,803,425	燃料費、光熱水費、施設修繕費、物品修繕費
その他の経費	1,193,255	（消耗品費、印刷製本費、郵便料等）

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	2 公民館費

主要な事務・事業の説明

公民館利用状況（開館日数　306日）

①	利用団体数	延べ　3,743 団体
②	利用者数	延べ　76,148 人
③	②のうちトレーニング利用者数	721 人
④	②のうち親と子のプレイルーム利用者数	1,024 人

2　公民館活動事業　3,858,726円

(1)　公民館活動事業　1,860,415円

地区の社会教育活動の拠点施設として、各種講座を開設し、現代的、社会的課題に対応した学習機会を提供するとともに、地域に貢献する公民館活動を実施した。

各種講座内容

事業区分	事業実施数（回）	参加者（人）	時期（月）	講師謝金（円）
家庭教育	19	440	5月～3月	194,400
青少年教育	3	42	7月、1月	0
成人教育	47	1,010	4月～3月	262,600
高齢者教育	33	222	4月～3月	0
芸術文化	4	2,864	11月、2月	30,000
地域社会	117	14,636	4月～3月	0
図書活動事業	41	1,256	4月～3月	155,800
計	264	20,470		642,800

その他の経費（消耗品費、郵便料等）　1,217,615円

(2)　パソコン教室運営事業　1,998,311円

市民のニューメディア学習の拠点として、各種パソコン教室を実施した。

事業名	事業実施数（回）	講座数（回）	受講者（人）	委託料（円）
パソコン教室	34	14	66	1,373,400
じっくり学ぶパソコン教室	73	31	181	0
パソコン・タブレットお助け相談会	10	10	167	0
計	117	55	414	1,373,400

その他の経費（消耗品費、機械器具借上料等）　624,911円

3　図書室活動事業　2,389,599円

(1)　図書室活動事業　2,389,599円

市民の読書活動を促進するとともに、情緒豊かな人材の育成を図るため、親子で図書に親しむ機会を提供した。

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	2 公民館費

主要な事務・事業の説明

書籍購入（一般書　126 冊、児童書　45 冊）	255,476 円
雑誌購入（　24 誌　266 冊）	194,982 円
新聞購入（中央紙　3 紙、地方紙　2 紙）	182,976 円
臨時補助員賃金	1,669,609 円
その他の経費（印刷製本費、消耗品費、郵便料）	86,556 円

図書室利用状況（開館日数　306 日）

登録者数（人）			貸出者数（人）			貸出冊数（冊）		
児童	一般	計	児童	一般	計	児童	一般	計
58	237	295	1,070	7,271	8,341	4,730	23,864	28,594

○　見前地区公民館　　決算額　17,426,403 円

1　管理運営事業　　16,986,651 円

(1)　管理運営事業　　16,986,651 円

社会教育活動の拠点としての機能を発揮できるよう管理運営に努めた。

件名	内訳	経費の額
人件費	報酬、給与等人件費	10,281,520 円
賃金	臨時補助員賃金、清掃人夫賃金、管理員(夜間、土日、休日)賃金	4,615,512 円
その他の経費	光熱水費、警備、消防用設備点検、施設修繕他	2,089,619 円
計		16,986,651 円

公民館利用状況　（開館日数　348 日）

・利用団体数　延べ　1,431 団体

・利用者数　　延べ　22,541 人

2　公民館活動事業　　439,752 円

(1)　公民館活動事業　　439,752 円

地域社会教育の拠点として、学習機会を提供し、自主的学習の意欲の高揚を図った。また、地域社会教育関係団体との連携を深め、地域活動の推進に努めた。

事業区分	実施事業数（回）	参加人数（人）	経費の額
家庭教育	3	65	0 円
青少年教育	15	497	53,600 円
成人教育	25	370	247,200 円
芸術文化活動	2	582	40,000 円
生涯学習推進	3	180	0 円
地域連携事業	13	350	10,000 円
計	61	2,044	350,800 円
その他の経費（消耗品費等）	—	—	88,952 円
合計	—	—	439,752 円

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	2 公民館費

主要な事務・事業の説明

○ 飯岡地区公民館　　決算額 15,960,341円

1 管理運営事業　　12,724,701円

(1) 管理運営事業　　12,724,701円

社会教育活動の拠点として機能発揮できるよう公民館管理運営に務めた。

事業区分	経費の額（円）	事業内容
職員人件費	7,950,099	報酬、給与等人件費
管理員等賃金	3,188,950	管理員賃金（夜間、土日、祝日）、清掃人夫賃金
施設修繕料	659,222	盛岡市有公共施設トイレ環境整備修繕　他
その他の管理運営費	926,430	警備・消防用設備等点検業務委託　他
合計	12,724,701	

公民館利用状況（開館日数348日）

利用団体数　延べ　67団体

利用者数　延べ　1,196人

2 公民館活動　　164,480円

(1) 公民館活動事業　　164,480円

地域社会活動拠点として、学習機会を提供し、公民館活動の推進に努めた。

事業区分	実施事業数（回）	参加人数（人）	時期（月）	経費の額（円）
家庭教育支援	7	139	7～11	60,000
青少年教育	1	20	8	6,000
成人教育	3	36	6・11	21,200
芸術・文化活動	1	13	2	23,000
地域連携	9	224	4～3	18,300
その他の経費（消耗品等）	—	—		35,980
合計	21	432		164,480

3 図書室活動　　197,991円

(1) 図書室活動事業　　197,991円

図書資料の充実を図り、市民に提供するとともに、児童及び小学生の読書活動推進に努めた。

事業区分	経費の額（円）	事業内容
図書資料の整備充実	119,991	図書購入費・図書整理
読書指導事業	78,000	読み聞かせどきどき広場の開催 7回　延べ　130人
合計	197,991	

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	2 公民館費

主要な事務・事業の説明

図書室利用状況（開館日数348日）

利用者数　延べ　1,011人

貸出冊数　延べ　1,343冊

4　公共施設最適化・長寿命化計画事業　2,873,169円

(1)　飯岡地区公民館長寿命化修繕事業　2,873,169円

公共施設最適化のため飯岡地区公民館長寿命化修繕を実施した。

○　乙部地区公民館　決算額　12,141,046円

1　管理運営事業　11,856,744円

(1)　管理運営事業　11,856,744円

市民の学習の拠点として、公民館のもつ機能を十分に発揮できるよう管理運営に努めた。

事業区分	経費の額（円）	事業内容
職員人件費	7,829,619	報酬、給与等人件費
管理員等賃金	2,908,690	管理員賃金（夜間、土日、祝日）、清掃人夫賃金
その他の管理運営費	1,118,435	消耗品費、警備・消防設備点検業務委託 他
合　計	11,856,744	

公民館利用状況（開館日数348日）

利用団体数　延べ　154団体

利用者数　延べ　2,304人

2　公民館活動事業　158,688円

(1)　公民館活動事業　158,688円

生涯学習社会に対応するため、学習・講座の開設をすすめ、市民の自主的な学習活動の推進に努めた。

事業区分	実施事業数（回）	参加数（人）	時期（月）	経費（円）
青少年教育	3	23	7・8・1	7,600
成人教育	9	91	8～12	74,630
高齢者教育	2	13	6・12	0
芸術・文化活動	1	18	11	0
地域連携	12	781	4～3	35,681
その他の経費（印刷製本費等）	—	—	—	40,777
合　計	27	926	—	158,688

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	2 公民館費

主要な事務・事業の説明

3 図書室活動事業 125,614円

(1) 図書室活動事業 125,614円

図書室の資料を充実し、利用者に対し資料を提供するとともに、読書活動の推進を図った。

事業区分	経費(円)	事業内容
図書・資料の整備充実	125,614	図書の購入・図書整備
合計	125,614	

図書室利用状況(開館日数348日)

利用者数 延べ 184人

貸出冊数 延べ 232冊

○ 玉山地区公民館 決算額 11,583,326円

1 管理運営事業 11,410,926円

(1) 管理運営事業 11,410,926円

公民館の施設管理に係る人件費等

委員等報酬 2,901,840円

社会保険料 429,588円

人夫等賃金 24,120円

需用費 1,482,867円

委託料 6,292,660円

その他の経費(役務費、使用料及び賃貸料等) 279,851円

公民館利用状況

・開館日数 309日

・利用回数 延べ 284回

・利用人数 延べ 3,300人

2 公民館活動事業 172,400円

(1) 公民館活動事業 172,400円

公民館の事業に係る報償費等

報償費 159,600円

郵便料 8,000円

旅費 4,800円

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	2 公民館費

主要な事務・事業の説明

事業区分	実施事業数（回）	参加人数（人）	経費（円）
家庭教育	0	0	0
青少年教育	13	393	7,600
女性教育	7	79	49,400
成人教育	10	120	102,600
高齢者教育	9	409	0
地域教育	9	129	0
その他の活動事業費	旅費、郵便料		12,800
合計			172,400

○ 好摩地区公民館　　決算額 10,739,691円

1 管理運営事業　　10,559,791円

(1) 管理運営事業　　10,559,791円

社会教育活動及びコミュニティ活動の拠点施設として、その機能が発揮できるよう施設管理に努めた。

公民館の施設管理に係る人件費等

事務事業	主な内容	経費の額（円）
人件費	報酬、給料、職員手当等	10,393,351
需用費等	消耗品費、自動車関係費、自動車重量税	136,294
その他の経費	役務費、使用料及び賃借料	30,146
合計		10,559,791

公民館利用状況

開館日数　309日

利用団体数　延べ　29団体

利用人数　延べ　213人

2 公民館活動事業　　179,900円

(1) 公民館活動事業　　179,900円

各種講座を開設し、市民の学習の場と機会の拡充を図り、生涯学習の推進に努めた。

事業区分	実施事業数（回）	参加人数（人）	経費の額（円）
青少年教育	2	1,547	10,000
成人教育	6	94	74,200
高齢者教育	18	437	57,600
芸術文化活動	1	—	0
地域連携	1	16	0
その他の経費（旅費、郵便料等）	—	—	38,100
合計			179,900

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	2 公民館費

主要な事務・事業の説明

○ 薮川地区公民館　　決算額 4,463,296 円

1 管理運営事業　　4,375,098 円

(1) 管理運営事業　　4,375,098 円

社会教育活動やコミュニティ活動の拠点施設として、機能が発揮できるよう施設の管理運営に努めた。

事務事業	主な内容	経費の額（円）
人件費	報酬・共済費	3,380,568
需用費	消耗品・燃料費・光熱水費等	458,836
その他の経費	役務費・委託料・使用料等	535,694
合計		4,375,098

公民館利用状況

・開館日数　308 日

・利用団体数（延べ）　120 団体

・利用人数（延べ）　1,388 人

2 公民館活動事業　　88,198 円

(1) 公民館活動事業　　88,198 円

地域社会教育活動の拠点として各種講座を開設し、学習機会を提供して活動事業の推進に努めた。

区分	対象	参加者	回数	実施時期	経費の額（円）
青少年教育講座	幼児・小学生	10 人	10 回	4月～2月	0
成人教育講座	市民	93 人	10 回	5月～2月	52,400
高齢者教育講座	高齢者	149 人	9 回	4月～2月	24,200
芸術文化活動（玉山地域公民館まつり）	市民	作品展示	－	10/31～11/1	0
地域連携活動（長寿大学運営委員会・利用団体代表者会議）	地域住民	31 人	4 回	4月・7月・8月	0
その他の経費（旅費・郵便料）	－	－	－	－	11,598
計	－	283 人	33 回	－	88,198

○ 松園地区公民館　　決算額 42,249,884 円

1 管理運営事業　　41,927,153 円

(1) 管理運営事業　　41,927,153 円

市民の施設利用の利便向上のため、施設の管理運営を行った。

① 公民館利用状況（開館日数 345 日）

・利用団体数（延べ）　2,754 団体

・利用者数（延べ）　38,616 人

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	2 公民館費

主要な事務・事業の説明

② 経費の内訳

事務事業	主な内容	経費（円）
施設保守点検業務	清掃、警備、空調設備点検等の施設管理業務	11,289,796
その他の管理運営事業	人件費、光熱水費、電話料、児童健全育成事業、消耗品費等	30,637,357
合計		41,927,153

2 公民館活動事業 322,731円

(1) 公民館活動事業 322,731円

学社融合と松園地区のまちづくりの推進のため、学習機会の提供及び住民相互の交流機会の提供を行った。

① 事業実績及び経費

事業区分	実施事業数（回）	参加人数（人）	経費の額（円）
家庭教育支援	12	438	0
青少年教育	9	804	77,200
成人教育	25	313	132,000
高齢者教育	4	62	22,800
芸術文化活動	4	1,412	22,800
地域連携	10	708	24,000
合計	64	3,737	278,800

② その他の経費（消耗品費、郵便料等） 43,931円

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	3 図書館費

主要な事務・事業の説明

○ 市立図書館　　決算額　138,532,262円

1 管理運営事業　　124,701,886円

(1) 管理運営事業　　124,701,886円

生涯学習を推進する社会教育施設としての役割を果たすため、図書館協議会で運営及び活動を協議し実践に反映させ、施設の適正な管理と図書館サービス体制の維持に努めた。

また、読書週間や「子ども読書の日」に呼応した行事等を開催したほか、定期配本による4地区活動センター図書室蔵書の充実、文化・読書グループへの活動場所（集会室）の提供等、市民の読書活動の推進及び生涯学習の支援を行った。

市民から寄贈された郷土資料等を整理・保管の上、調査研究資料として提供し、本館及び4地区活動センター図書室の蔵書整理と除籍作業を実施した。

人件費（職員9人、図書奉仕員3人、臨時補助員1人）	74,904,080円
図書館協議会委員報酬（14人）	323,700円
報償金（講師謝金等）	430,200円
燃料費、光熱水費	5,727,623円
自動車関係、施設修繕料、消耗品費、印刷製本費	804,907円
郵便料、電報電話料、手数料、複写機使用料、機械器具借上料	613,403円
窓口業務等及び施設維持管理に係る業務委託料（10件）	41,629,771円
その他の経費（旅費、負担金、原材料費等）	268,202円

＜利用統計＞

・個人貸出内訳

区分		新規貸出登録者人数（人）			貸出利用者人数（人）			貸出冊数（冊）			開館日数
		一般	児童	計	一般	児童	計	一般	児童	計	
本館		622	463	1,085	49,041	12,814	61,855	113,067	89,932	202,999	209
地区活動センター図書室	青山	220	55	275	6,591	978	7,569	16,157	2,685	18,842	247
	仙北	71	50	121	6,141	1,904	8,045	13,892	4,388	18,280	270
	松岡	79	25	104	8,154	1,269	9,423	19,066	3,144	22,210	296
	太田	53	67	120	2,128	917	3,045	4,836	2,139	6,975	290
地域文庫		131	182	313	1,547	1,449	2,996	2,707	3,481	6,188	580
移動図書館車		本館に含む			4,391	317	4,708	13,544	3,358	16,902	161
合計		1,176	842	2,018	77,993	19,648	97,641	183,269	109,127	292,396	

注：地域文庫は市内6か所、開館日数は延べ日数。移動図書館車は、2台の合計。

・団体貸出内訳

区分	登録団体数	延利用回数	貸出冊数
移動図書館車	8	785	14,861
貸出文庫	36	540	1,967
合計	44	1,325	16,828

・本館室別利用者数

一般室（閲覧）　12,601人　　視聴室（CD・レコード）　8人

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	3 図書館費

主要な事務・事業の説明

＜行事一覧＞

行事名	期日・回数	参加者数（人）	備考
科学談話会	月１回（全11回）	222	共催
児童文学を読む会	月１回（全11回）	106	共催
おはなしのじかん	毎月第２・４土曜（全21回）	323	
えほんのへや	毎月第１・３・５木曜（全24回）	121	
かみしばいのへや	毎月第２・４木曜（全21回）	126	
おはなしころころ	８月を除く毎月第２金曜（全11回）	219	
こどもの読書週間行事 「不思議で楽しい！からくり玩具」	５月６日（１回）	12	
ちいさなおはなし会	７月６日、12月７日（全２回）	218	共催
野草と虫を調べる会	７月21日（１回）	10	
こども映画会	７月31日、12月21日（全２回）	177	
読み聞かせボランティアスキルアップ講座	９月28日（１回）	6	
つくってあそんでこども図書館まつり	10月27日（１回）	83	
読書週間記念演奏会 「At Library　秋の夜長の音楽会」 ヴァイオリン奏者　植松　優　氏ほか	11月３日（１回）	85	
こどもクリスマス会	12月15日（１回）	107	
新春短歌会	１月11日（１回）	26	
新春俳句会	１月13日（１回）	38	
新春短歌会・俳句会入選作品展示会	２月１日～16日	オープン展示	
岩手の読書週間記念講演会 「福田パンものがたり」 講師　福田パン 代表取締役　福田　潔　氏	２月１日（１回）	52	
１歳６か月児健診における読み聞かせ事業	毎週水曜（全42回）	1,490	共催

注：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、３月実施事業は中止した。

2　図書館資料整備事業　9,428,453円

(1)　図書館資料整備事業　9,428,453円

市民の読書に関する多様な要望に応えるため、資料収集に努めた。本館、移動図書館車こずかた号２台、青山・仙北・松園・太田の各地区活動センター図書室、地域文庫（駒形・つつじが丘・うれし野・大宮・うすゆきそう・山岸）の図書資料を購入し充実させた。

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	3 図書館費

主要な事務・事業の説明

＜資料購入冊数・種類別購入金額＞

種別	数量（冊）	金額（円）
一般書	2,498	4,706,808
児童書	1,645	2,610,786
新聞	10種	846,379
雑誌	90種	1,264,480
計		9,428,453

＜資料購入金額＞ （単位：円）

区分		一般書	児童書	新聞・雑誌	計
本館		2,841,213	986,420	1,123,245	4,950,878
地区活動センター図書室	青山	314,579	202,942	277,573	795,094
	仙北	276,743	209,936	235,155	721,834
	松園	302,488	173,269	283,089	758,846
	太田	220,323	166,960	191,797	579,080
地域文庫		0	352,879	—	352,879
移動図書館車		751,462	518,380	—	1,269,842
合計		4,706,808	2,610,786	2,110,859	9,428,453

＜蔵書数＞ 令和２年３月31日現在。地区活動センター、地域文庫を含む。

・図書資料 一般書 251,874冊 児童書 113,226冊 合計 365,100冊

・視聴覚資料 ＣＤ 1,050枚 レコード 1,511枚

・逐次刊行物 新聞 10種21紙 雑誌 90種134誌

＜再利用＞

実施回数 ５回 再利用資料点数 2,913冊

3 図書館活動事業 1,920,323円

(1) 図書館活動事業 1,920,323円

コンピュータシステムの運用により、貸出・返却・検索・予約等の作業を正確かつ迅速に行い、図書館サービス機能の拡充を図った。地区活動センター図書室にかかる購入図書の整備、目録カードの整理により、地域住民の読書活動における利便性を向上させた。

臨時補助員（１人）賃金及び社会保険料 1,306,851円

図書マーク作成委託料 562,384円

その他の経費（新刊案内購入、相互貸借運搬料） 51,088円

4 公共施設最適化・長寿命化計画事業 2,481,600円

(1) 図書館大規模改修事業 2,481,600円

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	3 図書館費

主要な事務・事業の説明

築48年目を迎えた図書館建物について、盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化計画に基づき、耐震化工事を含む大規模改修を行うため、基本設計業務委託を実施した。

基本設計業務委託料　2,481,600円

○ 都南図書館　決算額 145,571,420円

1 管理運営事業　134,115,007円

(1) 管理運営事業　134,115,007円

生涯学習の拠点施設として、施設環境を維持向上させるため、施設管理の充実を図るとともに、図書館機能の保全管理に留意し、円滑な図書館利用サービスに努めた。

件名	経費の額（円）	摘要
人件費	70,340,212	報酬、給料、職員手当、共済費等
窓口業務及び施設維持委託料	39,808,217	窓口・清掃・警備委託等
機器等賃貸借	14,194,701	コンピュータ機器等
その他の経費	9,771,877	光熱水費、施設維持管理費等
計	134,115,007	

2 図書館活動事業　11,456,413円

(1) 図書館活動事業　11,456,413円

件名	経費の額（円）	摘要
図書等資料費	8,644,877	図書・雑誌・新聞・加除式追録購入費
ＡＶ資料費	397,345	ＤＶＤ・ＣＤ購入費
業務委託料	390,408	図書マーク作成業務等
謝金	146,800	絵本の読み聞かせ等謝金
その他の経費	1,876,983	臨時補助員賃金、社会保険料、消耗品費等
計	11,456,413	

① 奉仕活動

市民の学習活動等の要望に対応するため、レファレンスサービスにも力を入れ、図書等資料及び情報を収集し、整理し、提供するとともに、各種行事を開催し子どもが本に親しむ機会と環境の向上に努めた。

	登録者数（人）			利用者数（人）		
	一般	児童	合計	一般	児童	合計
本館	70,168	4,350	74,518	59,120	15,217	76,021
移動図書館	本館に含む			1,419	265	
団体	54			660		

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	3 図書館費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

・貸出冊数

本　　館	218,079 冊	（一般書	116,219	児童書	101,860）
移動図書館	6,019 冊	（一般書	4,580	児童書	1,439）
団　　体	7,954 冊	（一般書	966	児童書	6,988）
視聴覚資料	13,978 本	（一　般	12,462	児　童	1,516）

・視聴覚資料の館内利用

利 用 者 数	4,670 人	（一　般	2,311	児　童	2,359）
利用ソフト数	3,568 本	（C　D	547	レコード	23
		DVD	2,342	ビデオ	652
		L　D	4）		

② 資料収集と整理

図書やＡＶなどの資料を購入し、図書館利用者へのサービス向上に努めた。

	令和元年度購入資料	
	数　量	金　額（円）
一　般　書	2,150 冊	4,829,936
児　童　書	1,632 冊	1,216,008
新　　聞	16 紙	654,983
雑　　誌	1,649 冊	1,564,910
加除式追録	－	379,040
C　　D	35 枚	95,046
D　V　D	34 枚	302,299
合　計	－	9,042,222

・蔵書数（令和２年３月 31 日現在）

一般書　149,636 冊	児童書　46,745 冊	合　計　196,381 冊

・視聴覚資料（令和２年３月 31 日現在）

C　D　3,059 巻	レコード　8,494 枚	テープ　2 枚
DVD　3,571 枚	ビ デ オ　1,902 枚	L　D　115 巻

合計　17,143

・逐次刊行物（令和２年３月 31 日現在）

新聞等　23 紙	雑　誌　157 誌	22,297 冊

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	3 図書館費

主要な事務・事業の説明

③ 読書普及活動と文化事業

読書活動の推進を図るとともに、図書資料などを活用した展示会や各種お話し会などの文化行事を催し、生涯学習の活動提供及び推進に努めた。

開催日	事務・事業名	参加者数(人)
毎月第2水曜日	おはなしのじかん（全11回）	128
毎月第3木曜日	1歳6か月児健診における読み聞かせ事業（連携）	362
毎月第4火曜日	だっこのおはなし会	304
毎週土曜日	おとぎのへや（共催）	393
4月23日～5月6日	こどもの読書週間行事「みんなでつくろう読書こいのぼり」	141
5月11日～12日	こどもの読書週間行事「ぬいぐるみおとまりかい」	17
7月28日・1月12日	子ども映画会	125
8月1日～15日	「平和図書展」及び「原爆写真パネル展」	オープン展示
8月8日	真夏のこわいおはなし会	87
11月2日	読書週間関連行事「都南図書館ｺﾝｻｰﾄ Tonan's Bar」	103
1月4日～5日	新春本の福袋2020	オープン展示
2月2日	岩手の読書週間行事「岩手に導かれて～私が本を好きになった理由～渡邉真佑子講演会」	66
2月20日～3月17日	3.11東日本大震災資料展	オープン展示

○ 渋民図書館　　決算額　22,070,934円

1 管理運営事業　　19,963,793円

(1) 管理運営事業　　19,963,793円

図書館の機能を十分に発揮し、ゆとりある学習機会を提供できるよう読書環境の整備に努めた。

区名	項目	決算額（円）	内容
報酬	報酬	5,010,720	非常勤職員
給料 職員手当等	職員給与費	7,616,356	渋民図書館
共済費	市町村職員共済組合等負担金、健康福利機構負担金	1,625,341	渋民図書館
	社会保険料	1,183,325	非常勤職員、臨時補助員
賃金	賃金	3,534,020	臨時補助員賃金
旅費	普通旅費	2,400	普通旅費
委託料	委託料	500,132	定期配本、図書マーク作成
その他の経費	一般管理費	491,499	消耗品費、自動車関係、役務費、複写機使用料、自動車税
合計		19,963,793	

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	3 図書館費

主要な事務・事業の説明

2 図書館資料整備事業 2,058,273円

(1) 図書館資料整備事業 2,058,273円

図書やAVなどの資料を購入し、図書館利用サービスの充実に努めた。

	令和元年度購入資料	
	数量	金額(円)
一般書	496冊	816,287
児童書	402冊	583,330
新聞	7紙	271,212
雑誌	30誌	302,447
DVD等	8枚	84,997
合計	−	2,058,273

(令和2年3月31日現在)

蔵書数	視聴覚資料	逐次刊行物
一般書 66,153冊	CD 848枚	新聞 7紙
児童書 16,921冊	ビデオ等 938巻	雑誌 34誌
合計 83,074冊	合計 1,786	−

3 図書館活動事業 48,868円

(1) 図書館活動事業 48,868円

・自主事業費(講師謝金等) 36,000円

・運搬料(巡回図書展配送料) 12,868円

① 奉仕活動

市民の学習要求に応えるため、図書館システムを有効活用して検索・貸出・返却などの業務を迅速かつ的確に実施するとともに、レファレンスサービスにより利用者の学習支援を行った。

・貸出冊数

一般 18,916冊	児童 14,827冊	団体 17,204冊	合計 50,947冊

・新規登録者数

一般 68人	児童 60人	団体 0	合計 128人 0団体

・利用者数

一般 6,620人	児童 4,736人	団体 699	合計 11,356人 699団体

② 読書普及活動と文化事業

読書の普及活動とともに、図書資料などを活用した展示会やえほんのへやなど各行事を催し、生涯学習の推進に努めた。

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	3 図書館費

主要な事務・事業の説明

開催日	事務・事業名	参加人数
毎月1回	図書館図書定期配本	玉山地域の保育所等21施設へ配本
毎月第2水曜日	えほんのへや	全10回 133名
4回	とんがりやまさんおススメ本	オープン展示
4月27日～5月19日	ベストリーダー展	オープン展示
6月6日～9日	手づくり絵本展	オープン展示
10月11日～3月29日	県立図書館巡回展示	オープン展示（全3回）
10月3日～2月13日	昔話会	4施設 192名
8月7日～9日	手作り絵本教室	12名（4名が3日間）
8月3日～25日	平和図書展	オープン展示
10月22日～11月17日	市民オススメの本を紹介	6名
11月7日～17日	本の交換広場	オープン展示
1月4日～10日	人気本 貸出福袋	オープン展示
1月28日～2月16日	啄木ミニクイズ	55人
3月1日～29日	東日本大震災資料展	オープン展示

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	4 少年自然の家費

主要な事務・事業の説明

○ 区界高原少年自然の家　　決算額 67,696,526円

1 管理運営事業　　67,334,423円

(1) 管理運営事業　　67,334,423円

豊かな自然環境の中での野外体験活動及び集団宿泊生活を通じて、心身ともに健全な青少年の育成を図る社会教育施設として、適切な運営管理に努めた。

事務事業	主な内容	経費の額（円）
人件費	運営委員報酬	213,400
	社会教育指導員報酬、社会保険料、賃金	11,481,324
	職員給与、手当、共済費	41,780,344
委託料	ボイラー等運転管理宿直代行、し尿浄化槽維持管理等	7,965,586
需用費	燃料費、光熱水費、施設修繕料等	4,245,917
備品購入費	常設テント（2張）	236,973
負担金	東北地区青少年教育施設協議会会費等	14,200
その他の経費	旅費、役務費、使用料、原材料費等	1,396,679
計		67,334,423

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	4 少年自然の家費

主要な事務・事業の説明

2 少年自然の家活動事業 362,103円

(1) 少年自然の家活動事業 362,103円

青少年、学校、家庭、子ども会や地域社会などの多様な学習要求並びに活動要請に応えるため、各種主催事業の開催及び利用に関する印刷物の発行を実施した。

事業名	実施回数	参加人数（人）	経費の額（円）
①アウトドア・イン区界 春の巻	1	45	6,495
②アウトドア・イン区界 夏の巻	1	24	7,600
③アウトドア・イン区界 秋の巻	1	48	9,600
④アウトドア・イン区界 冬の巻	1	26	10,520
⑤区界ファミリーデー	1	96	0
⑥区界土遊塾	5	243	25,500
⑦区界利用研修会	2	57	0
⑧宮古街道探訪	1	9	11,700
⑨初心者のためのスキー教室	1	17	33,205
⑩新年度子ども会リーダー研修会	2	222	91,700
⑪夏あそびつくし隊	1	34	25,300
⑫冬あそびつくし隊	1	21	9,320
⑬印刷物（利用の手引き等）	—	—	79,200
⑭その他（消耗品、郵便料）	—	—	51,963
活動事業合計	18	842	362,103

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	5 子ども科学館費

主要な事務・事業の説明

○ 生涯学習課　　決算額　158,723,824円

1 管理運営事業　　158,723,824円

(1) 管理運営事業　　158,723,824円

盛岡市子ども科学館の管理運営を盛岡サイエンスグループに委託し、企画展やプラネタリウム投映、ワークショップ等を開催し、子どもの科学技術に関する知識の向上と啓発を図った。また、盛岡市少年少女発明クラブに補助を行い、体験学習の機会と想像の場を拡充した。

ア 施設修繕料　　3,278,000円

件名	金額（円）
重油タンク室補修・輸送ポンプ交換（３台）	748,000
吸収冷温水機バーナー部交換・燃焼制御回路改造	2,365,000
２階男子トイレ小便器自動洗浄機交換（２台）	165,000
計	3,278,000

イ 委託料（指定管理料）　　155,085,200円

・科学館入館者数　　（単位：人）

区分	一般	子ども	減免・無料	計
展示室	27,136	23,898	14,294	65,328
プラネタリウム室	16,746	16,366	8,149	41,261
計	43,882	40,264	22,443	106,589

・他団体との連携による事業（渉外業務）

岩手大学、市内の小学校・中学校・高等学校、岩手県発明協会、盛岡工業クラブ、県内天文サークル、電池工業会、盛岡ゆいとぴあミュージアムネット６館、北上川流域ものづくりネットワーク等との連携による事業を展開した。

事業内容	参加者数（人）
科学技術週間イベント、星の写真展、外部講師による実験教室等	2,084

・科学館活動事業

事業名	日程	参加者数（人）
展示室交流事業	通年	65,328
実験交流事業	通年（日曜日）	7,394
工作交流事業	通年（日曜日）、夏休み、冬休み	6,209
天文交流事業	通年	44,014
特別展・企画展	７～８月、10～11月、１～２月	13,277
盛岡市少年少女発明クラブ	４月～２月	29
教育支援事業	４月～２月	2,191
活用促進事業	５月～２月	15,800

ウ 機械器具借上料（ＡＥＤリース料）　　36,624円

エ 補助金（盛岡市少年少女発明クラブ）　　324,000円

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	6 遺跡の学び館費

主要な事務・事業の説明

○ 歴史文化課　　決算額 23,225,452 円

1 管理運営事業　　14,404,251 円

(1) 管理運営事業　　14,404,251 円

埋蔵文化財の発掘調査や普及活動が円滑に行われるよう、施設の適正な維持管理に努めた。

共済費・賃金（臨時補助員１人）	2,044,156 円
光熱水費	2,698,358 円
消耗品・修繕料等	1,388,544 円
施設の維持管理（建物清掃業務ほか 13 業務）	7,105,454 円
複写機使用料及び賃借料	507,727 円
普通旅費	297,900 円
郵便料・電報電話料	258,712 円
その他の経費（報償費・負担金）	103,400 円

［遺跡の学び館利用者数］

一　　般（個人 2,822 人　団体 740 人　減免 1,949 人）	5,511 人
小 中 学 生（個人 1,069 人　団体 351 人　減免 953 人）	2,373 人
展示室以外（研修室・体験学習室等）の利用者	4,258 人
総利用者数	12,142 人

2 学芸事業　　3,617,623 円

(1) 学芸事業　　3,617,623 円

展示会や体験学習会の開催を通じて、広く遺跡や発掘調査について紹介し、学校教育や生涯学習の場を提供した。

・テーマ展、企画展、講演会の開催　　1,528,833 円

テーマ展「透きとおった記録ーガラスにみる明治・大正・昭和ー」(6/1 ～ 9/23)

第 17 回企画展「安倍氏最後の拠点・厨川」(10/5 ～ 1/19)

講演会「安倍氏と前九年合戦」(11/10)　受講者数 170 人

・体験学習会等の開催　　320,644 円

体験学習会（縄文土器作り等）　計６回開催　　延べ受講者数 101 人

古代体験ひろば　計 26 日間開催　参加者数 2,177 人

・普及資料の作成　　449,440 円

リーフレット、解説シート、特報、館報等の印刷・発送

・収蔵資料データシステムの製作　　1,318,706 円

3 盛岡遺跡群発掘調査事業　　3,563,942 円

(1) 盛岡遺跡群発掘調査事業　　3,563,942 円

市内に所在する遺跡地内の住宅建築に係る事前の発掘調査及び出土遺物の記録整理を実施した。

款	10 教育費	項	6 社会教育費	目	6 遺跡の学び館費

主要な事務・事業の説明

・発掘を行った遺跡

安倍館遺跡・大新町遺跡・西鹿渡遺跡・二又遺跡　　計４件　　総面積 254.2 ㎡

4　埋蔵文化財調査事業　　866,223 円

(1)　埋蔵文化財調査事業　　866,223 円

上水道排水管工事などの公共事業に先行する発掘調査及び資料整理を実施した。

また、学術的価値の高い重要遺跡（薬師社脇遺跡：古墳時代）出土鉄製品２点の保存処理を実施した。

5　埋蔵文化財確認調査事業　　773,413 円

(1)　埋蔵文化財確認調査事業　　773,413 円

上畑遺跡ほか９件について、試掘調査を実施した。

・調査を行った遺跡

上畑遺跡・西鹿渡遺跡・細谷地遺跡・赤畚遺跡・稲荷町遺跡・大新町遺跡・町田遺跡・二又遺跡・落合遺跡・百目木遺跡　　計 10 件　　総面積 503 ㎡

款	10 教育費	項	7 保健体育費	目	1 保健体育総務費

主要な事務・事業の説明

○　学務教職員課　　決算額　44,352,048 円

（うち現年度分 25,866,588 円）

（うち明許繰越分 18,485,460 円）

1　学校体育振興事業　　1,241,926 円

(1)　学校体育振興事業　　1,241,926 円

玉山地域内の小中学校の各種体育大会への派遣事務を行った。

区分	項目	内容	決算額（円）
14 使用料及び賃借料	賃借料	各種大会参加に係るバス	1,241,926
計			1,241,926

2　学校給食施設整備事業　　43,110,122 円

(1)　（仮称）盛岡学校給食センター建設事業　　43,110,122 円

（うち現年度分　24,624,662 円）

（うち明許繰越分 18,485,460 円）

款	10 教育費	項	7 保健体育費	目	1 保健体育総務費

主要な事務・事業の説明

（仮称）盛岡学校給食センターを整備するため、用地取得をはじめ必要な事業を実施した。

区分	項目	内容	決算額（円）
8 報償費	報償金	（仮称）盛岡学校給食センター整備運営事業審査委員会委員報酬	57,600
9 旅費	費用弁償	（仮称）盛岡学校給食センター整備運営事業審査委員会費用弁償	48,940
11 需用費	消耗品費	用地取得に係る収入印紙代（繰越明許分）	10,000
13 委託料	委託料	ＰＦＩアドバイザリー業務委託測量設計及び許認可協議等業務委託	23,703,900
15 工事請負費	工事請負費	汚水桝設置工事	792,000
17 公有財産購入費	公有財産購入費	用地取得費（うち繰越明許分18,475,460円）	18,497,682
計			43,110,122

○ 学校教育課　　決算額　16,178,090円

1 学校保健関係事業　　9,112,570円

(1) 学校保健関係事業　　9,112,570円

① 就学時健康診断

就学予定者の状況を把握し、義務教育を円滑に実施するため、就学予定者の健康診断を行い、保健上必要な助言や適正な就学についての指導等を行った。

実施期間　令和元年10月1日～10月24日、令和2年2月6日

受診者数　2,344人

② 保健研究委託

学校保健業務の適切な運営に資するために、児童生徒の健康状態を把握し、また近年の急速な環境の変化により生ずる各種の問題に対し、迅速適切に対応するための対策等について研究するとともに、学校保健に携わっている者の資質の向上を図るため研究を委託した。

研究テーマ　「生きる力を育む学校保健の推進と養護教諭の役割」

委託先　　盛岡市養護教諭部会

区分	項目	決算額（円）	内容
1 報酬	学校医等報酬	4,501,780	
	結核対策委員会委員報酬	37,300	
	計	4,539,080	
9 旅費	玉山地域就学時健康診断対応	4,958	
11 需用費	就学時健康診断用消耗品費	282,096	
	就学時健康診断用印刷製本費	59,875	
	検診器具更新費	354,807	歯鏡200本、ミラーヘッド200本、鼻鏡200本、耳鏡191本
	計	696,778	

款	10 教育費	項	7 保健体育費	目	1 保健体育総務費

主要な事務・事業の説明

区分	項目	決算額（円）	内容
12 役務費	就学時健康診断送付用郵便料	234,000	
13 委託料	学校保健の研究委託	65,000	
	就学時検診リスト作成業務委託	269,481	
	検診器具滅菌委託料	1,939,873	滅菌 59,417 個　配送回収 272 回ほか
	学校医派遣委託料	717,260	
	計	2,991,614	
14 使用料及び賃借料	自動車借上料	201,140	学校医等送迎用タクシー代
19 負担金、補助及び交付金	学校保健会運営費補助金	445,000	

2 学校体育振興事業　7,065,520 円

(1) 学校体育振興事業　7,065,520 円

学校体育の振興を図るために次の事業を行った。

① 市小体連、市中体連への運営費補助　1,756,000 円

補助・共催事業名	金額（円）
盛岡市小学校体育連盟運営事業補助金	553,000
盛岡市中学校体育連盟運営事業補助金	1,203,000

② 県中体連への大会開催事業費補助　144,000 円

各学校体育団体が主催して開催する大会について、その経費の一部を補助した。

補助・共催事業名	金額（円）
岩手県中学校総合体育大会開催事業費補助金	72,000
東北中学校総合体育大会開催事業費補助金	72,000

③ 盛岡市代表選手派遣事業費補助　5,150,000 円

各種大会に盛岡市を代表して出場する選手に派遣費の補助を行った。

補助・共催事業名	金額（円）
令和元年度岩手県中学校総合体育大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	2,357,625
令和元年度岩手県中学校駅伝競走大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	64,492
令和元年度岩手県中学校スキー大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	78,643
令和元年度東北中学校体育大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	2,038,529
令和元年度東北中学校スケート・アイスホッケー大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	59,175
令和元年度東北中学校スキー大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	30,700
令和元年度全国中学校体育大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	386,354
令和元年度全国中学校スケート・アイスホッケー大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	95,909
令和元年度全国中学校スキー大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	38,573

款	10 教育費	項	7 保健体育費	目	1 保健体育総務費

主要な事務・事業の説明

④ その他　15,520円

小規模校（繁小中学校）に対し、各種大会会場への送迎を行った。

○ 都南学校給食センター　決算額 108,078,403円

1 管理運営事業　108,078,403円

(1) 管理運営事業　108,078,403円

小・中学校児童生徒に、栄養バランスに配慮した給食を提供することにより、心身の健全な発達及び望ましい食習慣を身につけることを目的に実施した。

【都南地域の小中学校及び向中野小学校　計14校】

区分	校数	※給食実施日数	児童生徒数
小学校	9校	175日	3,587人
中学校	4校	170日	1,313人

※ 給食実施日数は目安であり、実際は給食提供期間内において各学校長が任意に実施日数を設定した。

・年間総給食数　861,803食

・学校給食調理等業務委託料　49,795,560円

・学校給食搬送業務委託料　15,827,202円

・米飯給食容器回収・洗浄業務委託料　5,907,915円

○ 玉山学校給食センター　決算額 52,396,248円

1 管理運営事業　52,396,248円

(1) 管理運営事業　52,396,248円

小・中学校児童生徒に、栄養バランスに配慮した給食を提供することにより、心身の健全な発達及び望ましい食習慣を身につけることを目的に実施した。

【玉山地域の小学校及び中学校　計8校】

区分	校数	※給食実施日数	児童生徒数
小学校	5校	175日	535人
中学校	3校	175日	261人

※ 給食実施日数は目安であり、実際は給食提供期間内で各学校長が任意に実施日数を設定した。

・年間総給食数　151,849食

・学校給食調理等業務委託料　22,453,891円

・学校給食搬送業務委託料　11,314,200円

・米飯給食容器回収洗浄業務委託料　1,774,336円

款	11 災害復旧費	項	1 公共土木施設災害復旧費	目	1 道路橋りょう災害復旧費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 玉山総合事務所建設課　　決算額 9,091,500 円

1 道路橋りょう災害復旧事業　　9,091,500 円

(1) 道路橋りょう災害復旧事業（補助）　　9,091,500 円

被災した道路機能及び交通安全を確保するために、道路施設等の復旧等を効率的かつ迅速に行い、安全な道路環境の復旧に努めた。

① 工事請負費　　9,091,500 円

【内訳】

No.	工事名	施工場所	工事の概要	工事期間	受注者	事業費（円）
1	市道大台線災害復旧その２工事（繰越明許）	好摩字新田地内	施工延長 50.6 m 盛土工 1178 ㎥ 種子散布工 480 ㎡ 表層工 44 ㎡	R1.5.30 ～ R1.12.27	藤根建設㈱	9,091,500

款	12 公債費	項	1 公債費	目	1 元金、2 利子、3 公債諸費

主要な事務・事業の説明

○ 財政課　　決算額 12,364,089,117円

1 市債償還事務　　12,364,089,117円

(1) 市債償還事務　　12,364,089,117円

① 市債償還関係

平成30年度までに借り入れた市債に係る元利償還金、元利支払手数料等支出を次のとおり行った。

区分		支出額（円）
元金	長期借入金償還元金	11,510,438,639
利子	長期借入金償還利子	849,048,183
	一時借入金等利子	4,574,624
公債諸費	元利支払手数料等	27,671

② 市債借入関係

重点事業への充当財源として48件、13,875,650千円の市債を起こした。

借入先	件数	借入利率（%）	借入額（千円）
財務省	9	0.002～0.3	4,928,007
地方公共団体金融機構	27	0.001～0.3	5,932,043
日本政策金融公庫	2	0.1	27,900
岩手銀行	2	0.24	1,703,200
東北銀行	2	0.24	285,100
北日本銀行	2	0.24	717,800
盛岡信用金庫	2	0.24	116,100
岩手県市町村振興協会	1	0.03	151,800
岩手県自治振興基金	1	0.003	13,700
合計	48		13,875,650

③ 市債現在高の状況（令和元年度末現在高）

別表のとおりである。

1　一般会計

(1)　目的別

（単位：円）

区　分	平成30年度末未償還元金		令和元年度中起債額(*)		令和元年度中元利償還金			令和元年度末未償還元金	
	件数	現在高	件数	金額	償還済件数	元金	利子	件数	現在高
1　普通債	1,090	79,146,986,456	84	9,584,100,000	80	6,877,210,671	621,190,989	1,094	81,853,875,785
(1) 総務債	56	10,430,364,151	7	137,700,000	1	510,871,758	16,255,340	62	10,057,192,393
(2) 民生債	57	2,446,000,030	8	299,700,000	5	207,256,612	9,871,801	60	2,538,443,418
(3) 衛生債	90	3,911,255,024	6	69,100,000	4	598,583,737	44,876,148	92	3,381,771,287
(4) 労働債	1	37,500,000	3	482,400,000			132,002	4	519,900,000
(5) 農林債	151	1,941,349,262	9	135,300,000	9	106,220,511	18,973,259	151	1,970,428,751
(6) 商工債	12	594,931,366	1	3,000,000		59,100,888	3,050,860	13	538,830,478
(7) 土木債	396	43,074,109,996	28	2,994,400,000	40	3,853,890,904	427,533,693	384	42,214,619,092
(8) 公営住宅債	42	3,761,227,334	4	746,800,000	2	175,228,565	29,091,806	44	4,332,798,769
(9) 消防債	28	440,148,306	4	156,600,000	2	64,753,834	1,301,120	30	531,994,472
(10) 教育債	257	12,510,100,987	14	4,559,100,000	17	1,301,303,862	70,104,960	254	15,767,897,125
2　災害復旧債	33	402,329,380	1	2,700,000		51,306,373	635,446	34	353,723,007
(1) 農林債	10	52,965,956				3,855,262	50,724	10	49,110,694
(2) 土木債	20	253,358,019	1	2,700,000		44,733,137	553,975	21	211,324,882
(3) その他債	3	96,005,405				2,717,974	30,747	3	93,287,431
3　その他債	116	51,461,536,407	3	4,288,850,000	5	4,581,921,595	227,221,748	114	51,168,464,812
(1) 財政対策債	82	49,523,553,667	2	4,275,150,000	4	4,266,438,300	226,691,427	80	49,532,265,367
(2) 県貸付金	34	1,937,982,740	1	13,700,000	1	315,483,295	530,321	34	1,636,199,445
合　計	1,239	131,010,852,243	88	13,875,650,000	85	11,510,438,639	849,048,183	1,242	133,376,063,604

(*) 令和２年度への繰越分を除く。

(2) 借入先別

(単位：円)

区分	平成30年度末未償還元金		令和元年度中起債額(*)		令和元年度中元利償還金			令和元年度末未償還元金	
	件数	金額	件数	金額	償還済件数	元金	利子	件数	現在高
財務省(資金運用部資金)	32	1,007,661,345			7	471,482,958	20,133,264	25	536,178,387
財務省(年金資金)	4	158,119,206			2	24,451,056	3,184,760	2	133,668,150
財務省(財政融資資金)	201	47,440,423,849	9	4,928,007,000	9	4,081,936,292	253,787,725	201	48,286,494,557
かんぽ生命保険	25	866,015,381			5	179,989,110	5,368,452	20	686,026,271
ゆうちょ銀行	6	480,886,141			1	116,850,257	3,132,251	5	364,035,884
地方公共団体金融機構	189	56,372,778,123	27	5,932,043,000	3	3,437,430,257	477,691,777	213	58,867,390,866
日本政策金融公庫	96	991,343,608	2	27,900,000	1	21,677,868	14,746,142	97	997,565,740
岩手銀行	41	10,799,331,000	2	1,703,200,000	3	1,458,746,000	32,295,900	40	11,043,785,000
東北銀行	31	2,627,073,578	2	285,100,000	2	332,532,374	9,163,336	31	2,579,641,204
北日本銀行	35	4,118,814,054	2	717,800,000	2	620,307,002	12,244,520	35	4,216,307,052
みずほ銀行	1	159,200,000				20,000,000	587,769	1	139,200,000
七十七銀行	2	63,878,910				21,201,150	253,082	2	42,677,760
盛岡信用金庫	13	970,933,000	2	116,100,000	1	74,654,000	2,545,490	14	1,012,379,000
東北労働金庫	6	73,428,400			1	21,647,200	267,910	5	51,781,200
信金中央金庫	1	13,825,000			1	13,825,000	195,466		
岩手県市町村職員共済組合	9	206,504,936			1	42,846,824	2,523,988	8	163,658,112
全国市有物件災害共済会	2	36,728,000			1	24,228,000	30,672	1	12,500,000
岩手県市町村振興協会	15	2,685,924,972	1	151,800,000		231,149,996	10,365,358	16	2,606,574,976
岩手県自治振興基金	29	783,434,043	1	13,700,000	1	89,330,868	414,750	29	707,803,175
岩手競馬経営改善推進基金	1	1,146,293,451				225,000,000	115,571	1	921,293,451
岩手県災害援護資金貸付金	2	8,255,246				1,152,427		2	7,102,819
合計	741	131,010,852,243	48	13,875,650,000	41	11,510,438,639	849,048,183	748	133,376,063,604

(*) 令和2年度への繰越分を除く。

公設浄化槽事業費特別会計

款	1 公設浄化槽管理費	項	1 公設浄化槽管理費	目	1 公設浄化槽一般管理費

主要な事務・事業の説明

○ 上下水道部玉山事務所	決算額	622,418円
1 公設浄化槽一般管理事務		622,418円
(1) 公設浄化槽一般管理事務		348,418円
公設浄化槽事業賦課計算等業務委託料		307,097円
その他の経費（消耗品費、郵便料等）		41,321円
(2) 公設浄化槽財産管理事務		274,000円
公設浄化槽事業に係る市債の管理と市財政の安定的な運営を図るため一般会計へ繰出しを行い、市債管理基金へ積み立てた。		
繰出金		274,000円

款	1 公設浄化槽管理費	項	1 公設浄化槽管理費	目	2 公設浄化槽施設管理費

主要な事務・事業の説明

○ 上下水道部玉山事務所	決算額	5,592,065円
1 公設浄化槽施設管理事務		5,592,065円
(1) 公設浄化槽施設管理事務		5,592,065円
公設浄化槽を適正に維持管理するための経費		
公設浄化槽保守点検業務委託料（124基分）		2,108,060円
浄化槽法11条検査手数料		624,000円
浄化槽汚泥くみ取り手数料		1,620,087円
施設修繕費		1,013,084円
その他の経費（消耗品費、自動車関係等）		226,834円

款	2 公 債 費	項	1 公 債 費	目	1 元　　金

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　上下水道部玉山事務所　　決算額　1,904,692 円

1　市債償還事務　　1,904,692 円

(1)　市債償還事務　　1,904,692 円

公設浄化槽事業債に係る元金の償還を行った。

＜借入先別償還一覧表＞（利子を含む）　　（単位　円）

区分 / 借入先	30 年度末未償還元金	元年度中起債額	元年度中元利償還額			元年度末未償還元金
			元金	利子	計	
財　務　省	72,295,579	0	1,904,692	1,034,366	2,939,058	70,390,887
計	72,295,579	0	1,904,692	1,034,366	2,939,058	70,390,887

款	2 公 債 費	項	1 公 債 費	目	2 利　　子

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　上下水道部玉山事務所　　決算額　1,034,366 円

1　市債償還事務　　1,034,366 円

(1)　市債償還事務　　1,034,366 円

公設浄化槽事業債に係る利子の償還を行った。

農業集落排水事業費特別会計

款	2　農業集落排水施設管理費	項	1　農業集落排水施設管理費	目	1　農業集落排水施設管理費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　上下水道部総務課　　決算額　20,000円

1　農業集落排水施設管理事業　　20,000円

(1)　農業集落排水施設管理事業　　20,000円

・地域環境資源センター会費負担金　　20,000円

○　経営企画課　　決算額　19,197,976円

1　農業集落排水施設管理事業　　19,197,976円

(1)　農業集落排水施設管理事業　　19,197,976円

・平成30年度消費税及び地方消費税中間・確定申告額　　7,110,500円

・令和元年度消費税及び地方消費税中間申告額　　7,225,800円

・平成31年度農業集落排水施設使用料賦課計算等業務委託料等　　4,193,873円

・負担金　　391,813円

・還付金及び還付加算金　　19,200円

・その他の経費（事務費）　　256,790円

○　下水道施設管理課　　決算額　78,977,293円

1　農業集落排水施設管理事業　　78,977,293円

(1)　農業集落排水施設管理事業　　78,977,293円

処理施設は、太田地区、太田第二地区、上飯岡地区、下飯岡地区、乙部地区及び乙部第二地区の６カ所に設置されており、日常の保守点検と併せて機器の修繕を実施し正常稼動に努めた。

処理施設の稼動状況（令和元年度）

処理区分 / 地区名	汚水処理		汚泥処理	
	処理水量		濃縮汚泥	
	総量（㎥）	日平均（㎥）	総量（㎥）	日平均（㎥）
太田	119,573.1	326.7	342.9	0.9
太田第二	329,519.4	900.3	1,113.7	3.0
上飯岡	125,565.2	343.1	580.2	1.6
下飯岡	85,403.4	233.3	429.8	1.2
乙部	76,492.9	209.0	129.3	0.4
乙部第二	52,165.5	142.5	266.1	0.7
計	788,719.5	2,155.0	2,862.0	7.8

款	2　農業集落排水施設管理費	項	1　農業集落排水施設管理費	目	1　農業集落排水施設管理費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明	
・薬剤費	987,000 円
・光熱水費	22,372,781 円
・施設修繕料	4,750,890 円
・電報電話料	2,079,871 円
・汚泥汲取手数料	22,166,308 円
・委託料	25,722,246 円
【全地区】	
自家用電気工作物保安業務委託	686,046 円
消防用設備保守点検業務委託	55,000 円
マンホールポンプ保守点検業務委託	2,750,000 円
農業集落排水処理施設遠方監視ｼｽﾃﾑ OS 更新業務委託	3,630,000 円
【太田地区】	
施設清掃業務委託	320,000 円
廃活性炭収集運搬及び処分業務委託	97,200 円
【太田第二地区】	
施設清掃業務委託	360,000 円
【上飯岡地区】	
施設清掃業務委託	300,000 円
【下飯岡地区】	
施設清掃業務委託	300,000 円
【乙部地区】	
施設清掃業務委託	240,000 円
【乙部第二地区】	
施設清掃業務委託	240,000 円
【太田地区、太田第二地区】	
施設維持管理業務委託	5,123,000 円
嫌気性ろ床槽・沈砂槽清掃業務委託（その１）	2,268,000 円
【上飯岡地区、下飯岡地区】	
施設維持管理業務委託	3,488,000 円
※上飯岡地区の脱臭装置活性炭交換業務委託を含む	
【乙部地区、乙部第二地区】	
施設維持管理業務委託	3,597,000 円
【上飯岡地区、下飯岡地区、乙部地区、乙部第二地区】	
嫌気性ろ床槽・沈砂槽清掃業務委託（その２）	2,268,000 円
・原材料費	243,000 円
・その他の経費（消耗品費、公用車関連費用等）	655,197 円

款	2 農業集落排水施設管理費	項	1 農業集落排水施設管理費	目	1 農業集落排水施設管理費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 上下水道部玉山事務所　　決算額 9,365,934 円

1 農業集落排水施設管理事業　　9,365,934 円

(1) 農業集落排水施設管理事業　　9,365,934 円

巻堀地区農業集落排水処理施設について、日常の保守点検を徹底し、適正な維持管理を行った。

＜処理施設の稼働状況（令和元年度）＞

処理区分 / 地区	汚水処理		汚泥処理	
	処理水量		濃縮汚泥	
	総量（㎥）	日平均（㎥）	総量（㎥）	日平均（㎥）
巻堀	45,475.0	124.2	87.8	0.2

・薬剤費　99,104 円

・光熱水費　2,950,608 円

・施設修繕料　652,771 円

・電報電話料　299,101 円

・汚泥くみ取り手数料　594,406 円

・委託料　4,693,759 円

【巻堀地区】

巻堀地区クリーンセンター維持管理委託　1,689,498 円

維持管理組合施設管理委託　169,000 円

処理施設自家用電気工作物保安委託　63,045 円

嫌気性ろ床槽他清掃業務委託　1,069,200 円

マンホールポンプ維持点検業務委託　616,000 円

測量及び登記等業務委託　922,016 円

巻堀地区農業集落排水処理施設沈砂槽清掃業務委託　165,000 円

・その他の経費（消耗品費、手数料等）　76,185 円

款	3 公 債 費	項	1 公 債 費	目	1 元　　金

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 経営企画課　　決算額 324,267,704 円

1 市債償還事務　　324,267,704 円

(1) 市債償還事務　　324,267,704 円

平成 21 年度までに借り入れた農業集落排水事業債に係る元金の償還を行った。

＜借入先別償還一覧表＞ （利子を含む）　　（単位 円）

区分 / 借入先	平成 30 年度末未償還元金	令和元年度中起債額	令和元年度中元利償還額			令和元年度末未償還元金
			元金	利子	計	
財務省	744,774,933	0	85,308,711	19,199,725	104,508,436	659,466,222
ゆうちょ銀行・かんぽ生命保険	16,673,515	0	3,900,322	691,198	4,591,520	12,773,193
地方公営企業金融機構	2,005,775,636	0	228,968,671	42,233,743	271,202,414	1,776,806,965
市中銀行	6,090,000	0	6,090,000	31,760	6,121,760	0
計	2,773,314,084	0	324,267,704	62,156,426	386,424,130	2,449,046,380

款	3 公 債 費	項	1 公 債 費	目	2 利　　子

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 経営企画課　　決算額 62,156,426 円

1 市債償還事務　　62,156,426 円

(1) 市債償還事務　　62,156,426 円

平成 21 年度までに借り入れた農業集落排水事業債に係る利子の償還を行った。

＊参考（3款1項1目参照）

母子父子寡婦福祉資金貸付事業費特別会計

款	1 母子父子寡婦福祉資金貸付費	項	1 貸付費	目	1 母子福祉資金貸付費

主要な事務・事業の説明

○ 子ども青少年課　　決算額 115,354,615円

1 母子福祉資金貸付金　　115,354,615円

(1) 母子福祉資金貸付金　　115,354,615円

母子家庭の経済的自立の助成と生活意欲の助長を図り、併せて児童の福祉を増進することを目的として、母子及び父子並びに寡婦福祉法第13条の規定により福祉資金の貸付を行った。

貸付金　　15,446,230円

母子及び父子並びに寡婦福祉法第37条第2項の規定による償還金　　99,908,385円

＜令和元年度実績＞

資金名	件数(件)	貸付金額(円)
修学資金	25	11,114,000
修業資金	2	654,000
転宅資金	1	220,000
就学支度資金	9	2,578,000
臨時児童扶養等資金	8	880,230
計	45	15,446,230

款	1 母子父子寡婦福祉資金貸付費	項	1 貸付費	目	2 父子福祉資金貸付費

主要な事務・事業の説明

○ 子ども青少年課　　決算額 1,026,000円

1 父子福祉資金貸付金　　1,026,000円

(1) 父子福祉資金貸付金　　1,026,000円

父子家庭の経済的自立の助成と生活意欲の助長を図り、併せて児童の福祉を増進することを目的として、母子及び父子並びに寡婦福祉法第31条の6の規定に基づき、福祉資金の貸付を行った。

＜令和元年度実績＞

資金名	件数(件)	貸付金額(円)
修学資金	2	1,026,000

款	1　母子父子寡婦福祉資金貸付費	項	1　貸　付　費	目	3　寡婦福祉資金貸付費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　子ども青少年課　　決算額　0円

1　寡婦福祉資金貸付金　　0円

(1)　寡婦福祉資金貸付金　　0円

寡婦及びその扶養している20歳以上の子の経済的自立の助成と生活意欲の助長を図るため、母子及び父子並びに寡婦福祉法第32条において準用する同法第13条及び同法附則第6条の規定に基づき、福祉資金の貸付を行う。令和元年度は実績なし。

款	1　母子父子寡婦福祉資金貸付費	項	2　貸付事務費	目	1　貸付事務費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　子ども青少年課　　決算額　12,326,021円

1　母子父子寡婦福祉資金貸付事務　　12,326,021円

(1)　母子父子寡婦福祉資金貸付事務　　12,326,021円

母子及び父子並びに寡婦福祉法第13条、第31条の6、第32条等の規定に基づき、母子家庭の母子等に対し、当該母子等の経済的自立の助成と生活意欲の助長を図り、併せてその扶養している子の福祉を増進するため、資金を貸し付ける事業を行うための事務費である。

国民健康保険費特別会計

款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主要な事務・事業の説明

○ 健康保険課　　決算額 191,796,725円

1 一般管理事務　　191,796,725円

(1) 一般管理事務　　101,912,501円

職員給与費（11人）　　83,401,978円

郵便料　　3,352,238円

国保給付システム導入運用委託（長期継続：～R1.12月）　　6,333,528円

国保給付システム運用業務委託（長期継続：R2.1月～）　　1,386,000円

国民健康保険事務管理システム用機器賃貸借料　　4,185,600円

その他の経費（事務費）　　3,253,157円

(2) 保険者事務共同電算処理事務　　71,586,819円

(3) 医療費適正化対策事業　　18,297,405円

国保加入者の高齢化や疾病構造の変化等により年々医療費が増加している状況を踏まえ、国保事業の適正・円滑な運営の確保及び国保財政の安定化等のため、医療費適正化の推進を図った。

啓蒙用パンフレット作成等に係る需用費　　2,238,562円

郵便料　　9,436,475円

医療費通知作成業務等委託料　　6,622,368円

款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	2 連合会負担金

主要な事務・事業の説明

○ 健康保険課　　決算額 36,362,300円

1 連合会負担金　　36,362,300円

(1) 連合会負担金　　36,362,300円

岩手県国民健康保険団体連合会負担金　　36,291,300円

国保盛岡地区協議会負担金　　71,000円

款	1 総務費	項	2 徴税費	目	1 賦課徴収費

主要な事務・事業の説明

○ 健康保険課	決算額	202,890,732円
1 賦課徴収事務		202,890,732円
(1) 賦課徴収事務		150,004,339円
職員給与費（18人）		108,154,401円
委員等報酬		4,108,800円
郵便料		4,913,851円
委託料		31,776,313円
・平成31年度国民健康保険税賦課計算業務委託		27,136,503円
・応益割に係る旧被扶養者減免の減免期間の見直しに関する国民健康保険税システム改修業務委託		385,560円
・令和元年度資格管理の更なる効率化等に係るシステム改修事業委託		210,375円
・令和元年度オンライン資格確認等システム整備事業委託		4,043,875円
その他の経費（賃金、事務費）		1,050,974円
(2) 収納率向上対策事業		52,886,393円
国保納税推進員報酬（8人）		16,350,470円
社会保険料		2,458,711円
需用費		1,157,846円
役務費		11,011,692円
委託料		18,883,262円
・平成31年度国民健康保険税収納消込業務委託		2,918,052円
・市税等口座振替業務委託		3,385,934円
・盛岡市納税推進センター運営業務委託		6,220,260円
・公金収納消込業務委託		1,263,658円
・収納消込業務委託		2,840,258円
・Ｗｉｎｄｏｗｓアップグレード業務委託		320,100円
・収納消込・滞納管理支援システム構築業務委託		1,935,000円
その他の経費（事務費）		3,024,412円

款	1 総務費	項	3 運営協議会費	目	1 運営協議会費

主要な事務・事業の説明

○ 健康保険課　　決算額 403,438円

1 国保運営協議会事務　　403,438円

(1) 国保運営協議会事務　　403,438円

国保運営協議会委員報酬　　192,000円

岩手県国保運営委員協議会負担金　　66,700円

その他の経費（事務費）　　144,738円

款	2 保険給付費	項	1 療養諸費	目	1 一般被保険者療養給付費

主要な事務・事業の説明

○ 健康保険課　　決算額 15,709,336,355円

1 一般被保険者療養給付費　　15,709,336,355円

(1) 一般被保険者療養給付費　　15,709,336,355円

一般被保険者が医療機関でかかった医療費のうち、一部負担額を除いた額を保険者負担額として医療機関に支払った。　1,011,080件

款	2 保険給付費	項	1 療養諸費	目	2 退職被保険者等療養給付費

主要な事務・事業の説明

○ 健康保険課　　決算額 16,643,398円

1 退職被保険者等療養給付費　　16,643,398円

(1) 退職被保険者等療養給付費　　16,643,398円

退職被保険者が医療機関でかかった医療費のうち、一部負担額を除いた額を保険者負担額として医療機関に支払った。　1,149件

款	2 保険給付費	項	1 療養諸費	目	3 一般被保険者療養費

主要な事務・事業の説明

○ 健康保険課　　決算額 95,702,457円

1 一般被保険者療養費　　95,702,457円

(1) 一般被保険者療養費　　95,702,457円

医療機関を受診し医療費の全額を支払った一般被保険者に対し、保険者負担額相当分を支払った。

14,883件

款	2 保険給付費	項	1 療養諸費	目	4 退職被保険者等療養費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 健康保険課　　決算額 89,485円

1 退職被保険者等療養費　　89,485円

(1) 退職被保険者等療養費　　89,485円

医療機関を受診し医療費の全額を支払った退職被保険者に対し、保険者負担額相当分を支払った。

21件

款	2 保険給付費	項	1 療養諸費	目	5 審査支払手数料

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 健康保険課　　決算額 42,106,767円

1 審査支払手数料　　42,106,767円

(1) 審査支払手数料　　42,106,767円

医療機関での受診費用の請求に係る審査事務を委託している国民健康保険団体連合会に対し、その手数料を支払った。　1,028,193件

款	2 保険給付費	項	2 高額療養費	目	1 一般被保険者高額療養費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 健康保険課　　決算額 2,179,774,120円

1 一般被保険者高額療養費　　2,179,774,120円

(1) 一般被保険者高額療養費　　2,179,774,120円

一般被保険者が医療機関に支払った一部負担額について、一定の基準額を超えた分の金額を支給した。

27,474件

款	2 保険給付費	項	2 高額療養費	目	2 退職被保険者等高額療養費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 健康保険課　　決算額 4,134,608円

1 退職被保険者等高額療養費　　4,134,608円

(1) 退職被保険者等高額療養費　　4,134,608円

退職被保険者が医療機関に支払った一部負担額について、一定の基準額を超えた分の金額を支給した。

35件

款	2 保険給付費	項	2 高額療養費	目	3 一般被保険者高額介護合算療養費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 健康保険課　　決算額 863,006円

1 一般被保険者高額介護合算療養費　　863,006円

(1) 一般被保険者高額介護合算療養費　　863,006円

年間の医療費が高額になった世帯に介護保険の受給者がいる場合、一般被保険者が医療機関に支払った一部負担額について、一定の基準額を超えた分の金額を支給した。　47件

款	2 保険給付費	項	4 出産育児諸費	目	1 出産育児一時金

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 健康保険課　　決算額 56,019,058円

1 出産育児一時金　　56,019,058円

(1) 出産育児一時金　　56,019,058円

出産育児一時金は、被保険者が出産したときに、当該被保険者の属する世帯の世帯主に対して、404,000円（産科医療補償制度に加入している医療機関で出産した場合は420,000円）支給されるもので、135件支給した。

款	2 保険給付費	項	4 出産育児諸費	目	2 支払手数料

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 健康保険課　　決算額 26,250円

1 支払手数料　　26,250円

(1) 支払手数料　　26,250円

出産育児一時金の医療機関への直接支払制度により、支払事務を委託している国民健康保険団体連合会に対し、その手数料を支払った。　125件

款	2 保険給付費	項	5 葬祭諸費	目	1 葬祭給付費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 健康保険課　　決算額 9,810,000円

1 葬祭給付費　　9,810,000円

(1) 葬祭給付費　　9,810,000円

葬祭給付費は、被保険者が死亡したときに、その者の葬祭を行う者に対して支給されるもので、1件当たり30,000円、327件支給した。

款	2　保険給付費	項	6　医療費助成費	目	1　医療費助成費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　健康保険課　　決算額　716,673円

1　医療費助成事務　　716,673円

(1)　医療費助成事業　　716,673円

世帯の収入が生活保護の基準最低生活費以下などの要件に該当し、一部負担金を支払ったことにより生計の維持が困難になった場合に、申請により一部負担金を助成した。　45件

款	3　国民健康保険事業費納付金	項	1　医療給付費納付金	目	1　一般被保険者医療給付費納付金

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　健康保険課　　決算額　4,868,529,341円

1　一般被保険者医療給付費納付金　　4,868,529,341円

(1)　一般被保険者医療給付費納付金　　4,868,529,341円

県の国民健康保険特別会計において負担する国民健康保険保険給付費等交付金（市町村の保険給付費相当分を県が負担するもの）等に充てるため、市町村が県に納付する国民健康保険事業費納付金のうち一般被保険者医療給付費分に充てたもの。

平成30年度国民健康保険法の一部改正により、県が国民健康保険の財政運営の責任主体として中心的な役割を担うこととされたため新設された。

款	3　国民健康保険事業費納付金	項	1　医療給付費納付金	目	2　退職被保険者等医療給付費納付金

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　健康保険課　　決算額　4,316,601円

1　退職被保険者等医療給付費納付金　　4,316,601円

(1)　退職被保険者等医療給付費納付金　　4,316,601円

県の国民健康保険特別会計において負担する国民健康保険保険給付費等交付金（市町村の保険給付費相当分を県が負担するもの）等に充てるため、市町村が県に納付する国民健康保険事業費納付金のうち退職被保険者等医療給付費分に充てたもの。

平成30年度国民健康保険法の一部改正により、県が国民健康保険の財政運営の責任主体として中心的な役割を担うこととされたため新設された。

款	3　国民健康保険事業費納付金	項	2　後期高齢者支援金等納付金	目	1　一般被保険者後期高齢者支援金等納付金

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　健康保険課　　決算額　1,509,695,314円

1　一般被保険者後期高齢者支援金等納付金　　1,509,695,314円

(1)　一般被保険者後期高齢者支援金等納付金　　1,509,695,314円

県の国民健康保険特別会計において負担する国民健康保険保険給付費等交付金（市町村の保険給付費相当分を県が負担するもの）等に充てるため、市町村が県に納付する国民健康保険事業費納付金のうち一般被保険者後期高齢者支援金等分に充てたもの。

平成30年度国民健康保険法の一部改正により、県が国民健康保険の財政運営の責任主体として中心的な役割を担うこととされたため新設された。

款	3　国民健康保険事業費納付金	項	2　後期高齢者支援金等納付金	目	2　退職被保険者等後期高齢者支援金等納付金

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　健康保険課　　決算額　1,469,362円

1　退職被保険者等後期高齢者支援金等納付金　　1,469,362円

(1)　退職被保険者等後期高齢者支援金等納付金　　1,469,362円

県の国民健康保険特別会計において負担する国民健康保険保険給付費等交付金（市町村の保険給付費相当分を県が負担するもの）等に充てるため、市町村が県に納付する国民健康保険事業費納付金のうち退職被保険者等後期高齢者支援金等分に充てたもの。

平成30年度国民健康保険法の一部改正により、県が国民健康保険の財政運営の責任主体として中心的な役割を担うこととされたため新設された。

款	3　国民健康保険事業費納付金	項	3　介護納付金	目	1　介護納付金

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　健康保険課　　決算額　493,829,864円

1　介護納付金　　493,829,864円

(1)　介護納付金　　493,829,864円

県の国民健康保険特別会計において負担する国民健康保険保険給付費等交付金（市町村の保険給付費相当分を県が負担するもの）等に充てるため、市町村が県に納付する国民健康保険事業費納付金のうち介護納付金分に充てたもの。

平成30年度国民健康保険法の一部改正により、県が国民健康保険の財政運営の責任主体として中心的な役割を担うこととされたため新設された。

款	4　共同事業拠出金	項	1　共同事業拠出金	目	1　その他共同事業拠出金

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　健康保険課	決算額	4,870 円
1　その他共同事業拠出金		4,870 円
(1)　その他共同事業拠出金		4,870 円
退職者医療事業分担金		4,870 円

款	5　保健事業費	項	1　保健事業費	目	1　特定健康診査等事業費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　健康保険課	決算額	231,144,258 円
1　特定健康診査等事業費		231,144,258 円
(1)　特定健康診査等事業費		231,144,258 円

平成 20 年度から、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、保険者に特定健康診査等の実施が義務付けられたことから、特定健康診査及び特定保健指導を実施した。

特定健康診査は、令和 2 年 3 月 31 日現在の年齢で 40 ～ 74 歳の国保の被保険者を対象として、20,491 人に実施した。

需用費	1,562,503 円
郵便料	2,703,025 円
回線使用料	1,372,614 円
委託料	223,347,125 円
・特定健康診査業務委託料（個別健診）	189,564,970 円
・特定健康診査業務委託料（集団検診）	3,644,144 円
・特定健康診査業務委託料（人間ドック併用実施）	16,575,690 円
・国保連特定健康診査等データ管理業務委託料	4,517,481 円
・特定健康診査受診券作成業務委託料	2,163,240 円
・特定健康診査受診率向上対策業務委託	6,881,600 円
その他の経費（事務費、賃金）	2,158,991 円

款	5　保健事業費	項	1　保健事業費	目	2　保健事業費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　健康保険課	決算額	25,861,435 円
1　保健事業		25,861,435 円
(1)　人間ドック健康診断事業		20,028,310 円

保健事業の一環として疾病の早期発見、健康の保持増進を図るため、国保の被保険者が人間ドックにより健康診断を受けた場合に、その経費の一部を助成した。　男 767 人・女 948 人　　計 1,715 人

款	5 保健事業費	項	1 保健事業費	目	2 保健事業費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

健康診断実施委託料　20,028,310円

(2) 訪問保健指導事業　5,833,125円

診療報酬明細書等から同一疾患で数ヶ所に渡り治療を受けている者や同一疾患で月15日以上通院している者及び生活習慣病（糖尿病）等で治療中の者を把握して保健師による訪問指導を行っている。また、健康教室を行い健康維持に関するスキルを習得させることにより重症化を予防し、併せて医療費の抑制、適正化を図った。

訪問指導保健師報酬（2人）　4,943,520円

社会保険料　704,004円

報償費　110,630円

その他事務費（事務費）　74,971円

款	6 基金積立金	項	1 基金積立金	目	1 基金積立金

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 健康保険課　決算額　526,439円

1 国民健康保険事業財政調整基金積立金　526,439円

(1) 国民健康保険事業財政調整基金積立金　526,439円

国民健康保険事業に係る経費に不足を生じた場合の財源に充てるため、国民健康保険事業財政調整基金に積み立てた。

款	7 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	1 一般被保険者保険税還付金

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 健康保険課　決算額　32,280,388円

1 一般被保険者保険税還付金　32,280,388円

(1) 一般被保険者保険税還付金　32,280,388円

医療給付費分　22,986,501円

後期高齢者支援金分　6,724,370円

介護納付金分　2,569,517円

款	7 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	2 退職被保険者等保険税還付金

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 健康保険課	決算額	350,269円
1 退職被保険者等保険税還付金		350,269円
(1) 退職被保険者等保険税還付金		350,269円
医療給付費分		229,829円
後期高齢者支援金分		52,940円
介護納付金分		67,500円

款	7 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	3 償還金

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 健康保険課	決算額	56,914,751円
1 償還金		56,914,751円
(1) 償還金		56,914,751円
・平成30年度国民健康保険保険給付費等交付金（普通交付金）の返還		53,859,751円
・平成30年度保険給付費等交付金（岩手県国民健康保険特定健康診査・保健指導事業負担金超過交付分）の返還		2,948,000円
・特別交付金（特別調整交付金分）の返還		107,000円

款	7 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	4 一般被保険者還付加算金

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 健康保険課	決算額	715,823円
1 一般被保険者還付加算金		715,823円
(1) 一般被保険者還付加算金		715,823円
医療給付費分		704,440円
介護納付金分		11,383円

款	7 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	5 退職被保険者等還付加算金

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 健康保険課	決算額	47,411円
1 退職被保険者等還付加算金		47,411円
(1) 退職被保険者等還付加算金		47,411円
医療給付費分		43,453円
介護納付金分		3,958円

介護保険費特別会計

款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主要な事務・事業の説明

○ 介護保険課	決算額	206,728,718円
1 一般管理事務		206,728,718円
(1) 一般管理事務		159,951,192円
職員給与費等		157,353,397円
その他事務費（臨時補助員賃金、消耗品費等）		2,597,795円
(2) 給付事務		14,992,040円
電算処理業務委託料		8,963,688円
高額介護サービス費基本情報作成処理、国保連データ送受信処理等		
その他事務費		6,028,352円
郵便料、消耗品費等		
(3) 介護保険システム整備事業		31,785,486円
委託料		3,196,530円
介護保険制度改正に伴うシステム改修等		
平成30年度介護保険システム賃貸借料		28,588,956円

款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	2 運営協議会費

主要な事務・事業の説明

○ 介護保険課	決算額	215,044円
1 運営協議会事務		215,044円
(1) 運営協議会事務		215,044円
介護保険事業の運営に関する重要事項を調査審議する盛岡市介護保険運営協議会に係る一般経費		
（開催日：平成30年8月2日、平成31年2月15日）		
運営協議会委員報酬		201,600円
その他事務費（消耗品費、食糧費）		13,444円

款	1 総務費	項	2 徴収費	目	1 割賦徴収費

主要な事務・事業の説明

○ 介護保険課　　決算額　38,292,973円

1 賦課徴収事務　　38,292,973円

(1) 被保険者証発行事務　　2,400,228円

電算処理業務委託料　　1,918,080円

資格管理業務委託料等

その他の経費（消耗品費、郵便料等）　　482,148円

(2) 賦課徴収事務　　35,892,745円

介護保険料の賦課及び徴収の事務を行った。65歳以上の第1号被保険者に対して介護保険料の賦課徴収を行うとともに、納付の機会を拡大するため「ゆうちょ銀行」からの納付の実施や滞納者に対しては納税相談及び納税推進センターによる電話催告を行い、収納率の向上に努めた。

電算処理業務委託料　　25,647,937円

（内訳）特別徴収納付処理・口座振替処理　　22,225,349円

電話催告業務委託料・公金収納消込業務委託料（執行委任）　　3,422,588円

役務費　　8,071,122円

（内訳）郵便料　　6,883,000円

銀行口座振替手数料、コンビニ収納代行手数料・特別徴収経由事務に係る市町村手数料（執行委任）　　1,188,122円

その他の経費（滞納管理システム借上料等）　　2,173,686円

【賦課件数】（令和2年3月31日現在）

特別徴収	普通徴収	合　計
74,410件	9,400件	83,810件

（※特別徴収と普通徴収の併徴件数（人数）をそれぞれ含む。）

【保険料の収納状況】（令和2年5月31日現在）　　（単位:円）

令和元年度	調定額 (A)	収入済額 (B)	不納欠損額 (C)	収入未済額 (A−B+D−C)	収入済額中還付未済額 (D)	収納率 (B／A)(%)
合　計	5,821,037,500	5,689,041,492	47,778,400	89,312,100	5,094,492	97.73
現年度分	5,714,679,300	5,675,175,200	0	44,328,600	4,824,500	99.31
特別徴収	5,252,172,900	5,256,435,000	0	0	4,262,100	100.08
普通徴収	462,506,400	418,740,200	0	44,328,600	562,400	90.54
滞納繰越分	106,358,200	13,866,292	47,778,400	44,983,500	269,992	13.04

款	1 総務費	項	3 介護認定審査会費	目	1 介護認定審査会費

主要な事務・事業の説明

○ 介護保険課　　決算額　92,942,962円

1 介護認定審査会事務　　92,942,962円

(1) 介護認定審査会事務　　92,942,962円

要介護（要支援）認定申請の受付を行い、主治医意見書を作成依頼し、介護認定審査会の運営及び要介護（要支援）認定を行った。

介護認定審査会委員報酬　　18,230,000円

主治医意見書作成料　　67,911,040円

郵便料　　5,605,052円

その他事務費（印刷製本費、複写機使用料等）　　1,196,870円

【主治医意見書作成状況】　　（令和2年3月31日現在）

区分	在宅		施設		初診料等	合計
	新規	継続	新規	継続		
件数	4,181	6,882	2,542	1,246	0	14,851
金額（円）	22,779,400	29,988,800	11,069,920	4,072,920	0	67,911,040

【被保険者の状況】　　（令和2年3月31日現在）

推計人口（A）	第1号被保険者数（B）	高齢化率（B／A×100）	認定割合
290,866人	79,026人	27.2%	20.7%

＊推計人口は平成27年度の国勢調査による数値に毎月の異動分を増減したものである。

【要介護（要支援）認定者数】　　（令和2年3月31日現在）

（単位：人）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
第1号被保険者	1,837	2,079	3,508	2,952	2,017	2,031	1,526	15,950
第2号被保険者	42	56	83	81	43	32	36	373
総数	1,879	2,135	3,591	3,033	2,060	2,063	1,562	16,323

【介護認定審査会の開催状況】　　（令和2年3月31日現在）

開催回数	335回
審査判定件数	14,450件

款	1	総務費	項	3	介護認定審査会費	目	2	認定調査等費

主要な事務・事業の説明

○ 介護保険課　　決算額　72,156,161円

1 認定調査等事務　　72,156,161円

(1) 認定調査等事務　　72,156,161円

要介護（要支援）認定のための訪問調査を行った。

介護支援専門員人件費　　31,621,538円

要介護認定調査業務委託料　　38,326,502円

その他の経費（郵便料、旅費等）　　2,208,121円

【認定調査の状況】　　（令和２年３月31日現在）

委託調査	在宅	施設	合計
件数	10,099	677	10,776
委託金額（円）	36,709,804	1,616,698	38,326,502

委託調査	在宅	施設	合計
件数	2,518	980	3,498

款	1 総務費	項	4 趣旨普及費	目	1 趣旨普及費

主要な事務・事業の説明

○ 介護保険課　　決算額　2,262,079円

1 趣旨普及事務　　2,262,079円

(1) 趣旨普及事務　　2,262,079円

パンフレットの配布等による介護保険制度の趣旨普及を行った。

パンフレット印刷・購入費　　1,728,000円

その他の経費（消耗品費等）　　534,079円

款	2 保険給付費	項	1 介護サービス等諸費	目	1 居宅介護サービス給付費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 介護保険課　　決算額 10,492,527,025円

1 居宅介護サービス給付費　　10,492,527,025円

(1) 居宅介護サービス給付費　　10,492,527,025円

指定居宅介護サービス事業者に、要介護者に行った居宅介護サービス費を支給した。

款	2 保険給付費	項	1 介護サービス等諸費	目	3 施設介護サービス給付費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 介護保険課　　決算額 7,225,073,266円

1 施設介護サービス給付費　　7,225,073,266円

(1) 施設介護サービス給付費　　7,225,073,266円

介護保険施設に入所している要介護者に行われる施設サービスについて施設介護サービス費を支給した。

款	2 保険給付費	項	1 介護サービス等諸費	目	5 居宅介護福祉用具購入費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 介護保険課　　決算額 21,532,254円

1 居宅介護福祉用具購入費　　21,532,254円

(1) 居宅介護福祉用具購入費　　21,532,254円

在宅の要介護者が福祉用具を購入した場合、居宅介護福祉用具購入費を支給した。

款	2 保険給付費	項	1 介護サービス等諸費	目	6 居宅介護住宅改修費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 介護保険課　　決算額 38,133,065円

1 居宅介護住宅改修費　　38,133,065円

(1) 居宅介護住宅改修費　　38,133,065円

在宅の要介護者が手すりの取付け等の住宅改修を行った場合、居宅介護住宅改修費を支給した。

款	2　保険給付費	項	1　介護サービス等諸費	目	7　居宅介護サービス計画給付費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　介護保険課　　1,308,593,160円

1　居宅介護サービス計画給付費　　1,308,593,160円

(1)　居宅介護サービス計画給付費　　1,308,593,160円

在宅の要介護者が指定居宅介護支援事業者の行う指定居宅介護支援を受けた場合、居宅介護サービス計画費を支給した。

款	2　保険給付費	項	1　介護サービス等諸費	目	9　地域密着型介護サービス給付費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　介護保険課　　決算額　3,418,327,897円

1　地域密着型介護サービス給付費　　3,418,327,897円

(1)　地域密着型介護サービス給付費　　3,418,327,897円

要介護者が指定地域密着型サービス事業者から指定地域密着型サービスを受けた場合、地域密着型介護サービス費を支給した。

款	2　保険給付費	項	2　介護予防サービス等諸費	目	1　介護予防サービス給付費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　介護保険課　　決算額　442,850,992円

1　介護予防サービス給付費　　442,850,992円

(1)　介護予防サービス給付費　　442,850,992円

指定介護予防サービス事業者に、要支援者に行った介護予防サービス費を支給した。

款	2　保険給付費	項	2　介護予防サービス等諸費	目	3　介護予防福祉用具購入費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　介護保険課　　決算額　5,038,363円

1　介護予防福祉用具購入費　　5,038,363円

(1)　介護予防福祉用具購入費　　5,038,363円

在宅の要支援者が特定福祉用具を購入した場合、介護予防福祉用具購入費を支給した。

款	2 保険給付費	項	2 介護予防サービス等諸費	目	4 介護予防住宅改修費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 介護保険課　　決算額 19,219,285円

1 介護予防住宅改修費　　19,219,285円

(1) 介護予防住宅改修費　　19,219,285円

在宅の要支援者が手すりの取付け等の住宅改修を行った場合、介護予防住宅改修費を支給した。

款	2 保険給付費	項	2 介護予防サービス等諸費	目	5 介護予防サービス計画給付費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 介護保険課　　決算額 78,499,769円

1 介護予防サービス計画給付費　　78,499,769円

(1) 介護予防サービス計画給付費　　78,499,769円

要支援者が指定介護予防支援事業者から介護予防支援を受けた場合、介護予防サービス計画給付費を支給した。

款	2 保険給付費	項	2 介護予防サービス等諸費	目	7 地域密着型介護予防サービス給付費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 介護保険課　　決算額 29,418,805円

1 地域密着型介護予防サービス給付費　　29,418,805円

(1) 地域密着型介護予防サービス給付費　　29,418,805円

要支援者が指定地域密着型介護予防サービス事業者から指定地域密着型介護予防サービスを受けた場合、地域密着型介護予防サービス給付費を支給した。

款	2 保険給付費	項	3 その他諸費	目	1 審査支払手数料

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 介護保険課　　決算額 30,232,500円

1 審査支払手数料　　30,232,500円

(1) 審査支払手数料　　30,232,500円

サービス事業者からの給付費の請求について、審査及び支払いを委託している岩手県国民健康保険団体連合会に対して支払ったもの。

款	2　保険給付費	項	4　高額介護サービス等費	目	1　高額介護サービス費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　介護保険課　　決算額　623,916,409円

1　高額介護サービス費　　623,916,409円

(1)　高額介護サービス費　　623,916,409円

要介護者が介護サービスに対して支払った自己負担額が一定の上限額を超えた場合、高額介護サービス費を支給した。

款	2　保険給付費	項	4　高額介護サービス等費	目	2　高額介護予防サービス費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　介護保険課　　決算額　622,009円

1　高額介護予防サービス費　　622,009円

(1)　高額介護予防サービス費　　622,009円

要支援者が介護予防サービスに対し支払った自己負担額が一定の上限額を超えた場合、高額介護予防サービス費を支給した。

款	2　保険給付費	項	5　高額医療合算介護サービス等費	目	1　高額医療合算介護サービス費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　介護保険課　　決算額　74,630,186円

1　高額医療合算介護サービス費　　74,630,186円

(1)　高額医療合算介護サービス費　　74,630,186円

要介護者が介護保険サービスを利用した際の自己負担額及び医療費の自己負担額の合算が一定の上限額（年額）を超えた場合、高額医療合算介護サービス費を支給した。

款	2　保険給付費	項	5　高額医療合算介護サービス等費	目	2　高額医療合算介護予防サービス費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　介護保険課　　決算額　241,087円

1　高額医療合算介護予防サービス費　　241,087円

(1)　高額医療合算介護予防サービス費　　241,087円

要支援者が介護保険サービスを利用した際の自己負担額及び医療費の自己負担額の合算が一定の上限額（年額）を超えた場合、高額医療合算介護予防サービス費を支給した。

款	2　保険給付費	項	6　特定入所者介護サービス等費	目	1　特定入所者介護サービス費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　介護保険課　　決算額　742,412,371 円

1　特定入所者介護サービス費　　742,412,371 円

(1)　特定入所者介護サービス費　　742,412,371 円

要介護者が施設サービス、短期入所生活介護又は短期入所療養介護を利用した場合に、食費及び居住費の負担が低所得者の方にとって過重な負担とならないよう、所得に応じた負担限度額を設けて負担軽減のために特定入所者介護サービス費を支給した。

款	2　保険給付費	項	6　特定入所者介護サービス等費	目	3　特定入所者介護予防サービス費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　介護保険課　　決算額　1,166,755 円

1　特定入所者介護予防サービス費　　1,166,755 円

(1)　特定入所者介護予防サービス費　　1,166,755 円

要支援者が短期入所生活介護又は短期入所療養介護を利用した場合に、食費及び滞在費の負担が低所得者の方にとって過重な負担とならないよう、所得に応じた負担限度額を設けて負担軽減のために特定入所者介護予防サービス費を支給した。

款	3　地域支援事業費	項	1　介護予防・生活支援サービス事業費	目	1　第1号訪問事業

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　介護保険課　　決算額　116,596,000 円

1　介護予防・生活支援サービス事業費　　116,596,000 円

(1)　第1号訪問事業　　116,596,000 円

平成30年度に長寿社会課から介護保険課に移管

介護保険の要支援者及びこれに準ずるもの（事業対象者）に対して、指定事業者による介護予防訪問介護相当の訪問型サービスを提供した。

○　長寿社会課　　決算額　17,625 円

1　第1号訪問事業　　17,625 円

(1)　訪問型サービスB事業　　17,625 円

要支援1・2及び日常生活動作の低下が認められた人（事業対象者）にホームヘルパーが行うことのできない庭の草取りや雪かき、家屋の小修繕等も可能な、住民の支え合いによる訪問型サービスを提供した。

件　　名	利用人数（人）	延べ利用回数（回）
住民支え合い型訪問サービス	2	4

補助金　　17,625 円

款	3　地域支援事業費	項	1　介護予防・生活支援サービス事業費	目	2　第1号通所事業

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　介護保険課　　決算額　304,129,000円

1　介護予防・生活支援サービス事業費　　304,129,000円

(1)　第1号通所事業　　304,129,000円

平成30年度に長寿社会課から介護保険課に移管

介護保険の要支援者及びこれに準ずるもの（事業対象者）に対して、指定事業者による介護予防通所介護相当の通所型サービスを提供した。

○　長寿社会課　　決算額　2,789,632円

1　第1号通所事業　　2,789,632円

(1)　通所型サービスC事業　　2,789,632円

基本チェックリスト該当者で、介護予防ケアマネジメントの結果、本事業の提供により改善が見込まれるとされた65歳以上の者に、概ね3箇月を1期間として通所型の複合型介護予防プログラムを実施した。

※複合型介護予防プログラム：運動器の機能向上に関するプログラムを基本とし、栄養改善や口腔機能の向上に関する指導を含めた複合的な介護予防プログラム。

区　　分	複合型介護予防プログラム（人）
参加実数	50
参加延べ数	443
送迎利用実数	42
送迎利用延べ数	713

消耗品費　　61,856円

委託料　　2,727,776円

款	3　地域支援事業費	項	1　介護予防・生活支援サービス事業費	目	3　介護予防ケアマネジメント事業費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　介護保険課　　決算額　62,379,000円

1　介護予防・生活支援サービス事業費　　62,379,000円

(1)　介護予防ケアマネジメント事業費　　62,379,000円

平成30年度に長寿社会課から介護保険課に移管

介護保険の要支援者及びこれに準ずるもの（事業対象者）に対して、介護予防ケアマネジメントを実施した。

○　長寿社会課　　決算額　708,500円

1　介護予防ケアマネジメント事業　　708,500円

(1)　介護予防ケアマネジメント事業　　708,500円

事業に必要なシステムの保守管理業務の委託を行った。

委託料　　708,500円

款	3　地域支援事業費	項	2　一般介護予防事業費	目	1　一般介護予防事業費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　長寿社会課　　決算額　15,261,738円

1　一般介護予防事業　　15,261,738円

(1)　介護予防普及啓発事業　　15,107,449円

地域の高齢者が、介護予防活動に主体的に参加する意識を育成するため介護予防講演会を開催した。また、啓発用のリーフレットや、在宅福祉サービスの普及・啓発のためのリーフレットを作成した。

消耗品費　　865,494円

介護予防普及啓発パンフレット等購入

印刷製本費　　1,536,353円

介護予防普及啓発リーフレット、広報、介護予防手帳

複写機使用料　　36,000円

委託料（PC等廃棄）　　20,900円

機械器具借上料　　14,392円

ア　一般介護予防事業対象者介護予防教室　　1,760,000円

地域包括支援センター及び介護支援センターを中心に、地区福祉推進会のエリア単位で、認知症の予防啓発の事業と介護予防啓発の事業を行った。

区　分	講演会等	相談会等	イベント等	その他（教室等）
開催回数（件）	46	10	35	266
参加者延べ人数（人）	19,334			

委託料　　1,760,000円

イ　介護予防普及啓発講演会　　228,350円

介護予防全般について広く市民に啓発する講演会を開催した。

会　場	参加者数（人）
都南公民館	200

報償費　　200,000円

費用弁償　　28,350円

ウ　元気はなまる教室　　2,865,709円

体育指導員（健康運動指導士・レク指導員等）による講話、健康体操、簡単な体力測定を実施し、介護予防に対する意識啓発を図った。

消耗品費　　190,858円

郵便料　　10,364円

◎　直営型元気はなまる筋力アップ教室

体育指導員による筋力向上のための講話と実技、歯科衛生士・管理栄養士による口腔機能の向上・栄養改善についての講話を実施した。

会　場	参加者数（人）
青山地区活動センター	986

款	3　地域支援事業費	項	2　一般介護予防事業費	目	1　一般介護予防事業費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

会　場	参加者数（人）
都南公民館	500
パルクアベニュー川徳	437
計	1,923

報償費　776,340円

◎　委託型元気はなまる筋力アップ教室

体育指導員による筋力向上のための講話と実技を実施した。

会　場	参加者数（人）
市内10会場	1,176

委託料　1,879,397円

◎　地域版元気はなまる教室

町内会等地域からの依頼に応じて体操指導員による筋力向上のための講話と実技を実施した。

報酬費　8,750円

エ　介護予防健康相談事業　8,307円

介護予防健康相談事業関係薬品代等　8,307円

オ　もりおか老人大学開催事業　6,996,226円

市内に住む60歳以上の高齢者を対象に生きがいを共感できる学習の場として、「もりおか老人大学開催事業」を実施した。

学生数（人）	地域校（校）	特別講座（講座）	講座回数（回）		
			本校	地域校	特別
978	23	1	7	各校9	5

特別講座運営業務委託料　543,000円

臨時補助員人件費　1,968,890円

報償費　3,437,500円

老人大学講師謝金等

賞賜金　83,534円

卒業記念品等

印刷製本費　628,768円

消耗品費　329,820円

手数料（白布クリーニング）　4,714円

カ　介護予防太極拳・介護予防ヨガ教室　775,718円

老人福祉センター等で太極拳、ヨガ指導員による介護予防太極拳、ヨガを実施し、高齢者の運動機能の低下防止・改善を図った。

款	3 地域支援事業費	項	2 一般介護予防事業費	目	1 一般介護予防事業費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

◎ 介護予防太極拳教室　※新型コロナウイルス感染症の予防のため、３回分中止した。

通年教室（2か所）（回）	延べ参加者数（人）
35	626

委託料　388,400円

◎ 介護予防ヨガ教室　※新型コロナウイルス感染症の予防のため、３回分中止した。

通年教室（2か所）（回）	延べ参加者数（人）
35	608

委託料　387,318円

(2) 地域介護予防活動支援事業　154,289円

ア 介護予防ボランティア養成・スキルアップ研修　97,391円

介護予防ボランティア養成講座を受講し、修了した者を介護予防ボランティアとして登録。介護予防の普及啓発のための地域のリーダーとして必要な知識を深めながら活動を行うことにより、介護予防事業の充実及び普及啓発を図った。

件　名	人数（人）
ボランティア登録者	50
うち新規ボランティア	14

※１コース６日間の養成講座を実施。

報償費　57,300円

消耗品費　29,891円

ボランティア活動保険　10,200円

イ シルバーリハビリ体操推進事業　56,898円

住民主体の通いの場の充実と、高齢者の「活動」と「参加」の促進を図るため、岩手県シルバーリハビリ体操指導者養成講習会を開催し、体操指導を通じて地域の通いの場づくりを行うボランティア（シルバーリハビリ体操指導者）を養成した。

養成講習会（回）	養成数（人）
1	47

※講習会は６日間１コースで岩手県が主催する。

消耗品費　30,073円

郵便料　17,425円

ボランティア活動保険　9,400円

体操を実施している通いの場（箇所）	18

款	3　地域支援事業費	項	2　一般介護予防事業費	目	1　一般介護予防事業費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　健康福祉課　　決算額　573,973円

1　一般介護予防事業　　573,973円

(1)　介護予防普及啓発事業　　573,973円

高齢者の食生活の改善を支援するとともに、介護予防のための通いの場を充実させ、社会参加を促すための教室を開催した。

報償費　　61,680円

委託料　　448,370円

その他の経費（消耗品費）　　63,923円

区　分		開催数（回）	参加延人数（人）
食生活改善	高齢者栄養教室	8	113
介護予防	元気はなまる教室	21	290

款	3　地域支援事業費	項	3　包括的支援事業・任意事業費	目	1　総合相談事業費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　長寿社会課　　決算額　269,204,435円

1　総合相談事業　　269,204,435円

(1)　総合相談事業　　269,204,435円

ア　包括的支援事業業務委託　　268,526,885円

高齢者が要介護状態となることを予防し、可能な限り地域で自立した日常生活を送ることができるように支援するため、包括的支援事業を地域包括支援センターに委託した。

委託先事業所	設置数（箇所）	相談件数（件）
社会福祉法人及び医療法人等	19	19,806

・委託料　　268,526,885円

イ　地域包括支援センター運営協議会　　163,200円

地域包括支援センターが中立・公正に運営され、その業務が効果的に実施されるための手法などについて協議した。

件　名	開催回数（回）	延べ出席者数（人）
地域包括支援センター運営協議会	2	17

・委員等報酬　　163,200円

ウ　地域包括支援センター職員研修等　　34,200円

款	3　地域支援事業費	項	3　包括的支援事業・任意事業費	目	1　総合相談事業費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

自立支援型のケアマネジメント、精神疾患のある高齢者への対応、地域包括ケアシステムをテーマに、地域包括支援センター職員研修会及び介護予防・日常生活支援総合事業に係るケアマネジメント研修会を実施した。

報償費　34,200円

研修会講師謝金

エ　地域包括支援センター等パンフレットの作成　480,150円

地域包括支援センター・介護支援センターの周知用パンフレットを作成した。

印刷製本費　480,150円

款	3　地域支援事業費	項	3　包括的支援事業・任意事業費	目	2　権利擁護事業費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　長寿社会課　決算額　53,200円

1　権利擁護事業　53,200円

(1)　権利擁護事業　53,200円

高齢者が地域において尊厳ある生活を維持することができるよう、高齢者の権利擁護や高齢者虐待の早期発見、予防、養護者支援等適切な相談支援を行うために、地域包括支援センターの職員等関係者を対象とした高齢者権利擁護・虐待防止研修会を開催し、事例検討、情報交換、研修等を行うことにより、その資質の向上を図った。

報償費　53,200円

高齢者権利擁護・虐待防止研修会講師謝金

件　　名	開催回数（回）	延出席者数（人）
高齢者権利擁護・虐待防止研修会	8	330

款	3　地域支援事業費	項	3　包括的支援事業・任意事業費	目	3　任意事業費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　地域福祉課　　決算額　3,755,137円

1　任意事業　　3,755,137円

(1)　任意事業　　3,755,137円

盛岡市社会福祉協議会が行う地域支え合いマップの作成支援やふれあいサロンの立ち上げの支援のほか、地域における高齢者の見守り活動（シルバーメイト事業）などを推進するため、ふれあいのまちづくり事業に補助金を交付した。

ふれあいのまちづくり事業補助　　3,755,137円

○　介護保険課　　決算額　676,738円

1　任意事業　　676,738円

(1)　任意事業　　676,738円

介護保険事業の運営の安定化及び被保険者の地域における自立した日常生活の支援のため必要な事業を行った。

介護保険電算システム処理業務委託料（介護給付費費用適正化業務）　　274,374円

パンフレット印刷製本費　　402,364円

○　長寿社会課　　決算額　49,888,457円

1　任意事業　　49,888,457円

(1)　任意事業　　49,888,457円

地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を維持していくことができるようにするために、配食サービス事業、紙おむつ支給事業等の在宅福祉サービスを提供した。

ア　家族介護支援事業　　15,075,787円

◎　家族介護者リフレッシュ事業　　936,900円

在宅で常時介護を要する高齢者や認知症の高齢者等を介護する家族が、介護の技術や知識を高め、介護体験の情報交換を通じて、心身をリフレッシュすることにより、介護負担の軽減を図った。

委託事業者は、盛岡市社会福祉協議会、各地域包括支援センターである。

件　　名	実施回数（回）	延利用者数（人）
家族介護者リフレッシュ事業	16	143

委託料　　936,900円

◎　家族介護慰労金支給事業　　500,000円

在宅で要介護者の介護にあたる家族に慰労金を支給し、介護家族の身体的、精神的及び経済的負担を軽減し、在宅生活の継続及び向上を図った。

件数（件）	金額（円）
5	500,000

・扶助費　　500,000円

款	3　地域支援事業費	項	3　包括的支援事業・任意事業費	目	3　任意事業費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

◎　介護教室・医療保健講座開催事業　876,996円

地区福祉推進会ごとに介護教室・医療保健講座を開催した。

開催委託料　876,996円

◎　紙おむつ支給事業　12,405,491円

在宅の寝たきり高齢者に対し、紙おむつを支給することにより、介護者の負担の軽減を図った。

件　　名	延利用者数（人）	延支給枚数（人）
在宅ねたきり高齢者等紙おむつ支給事業	6,969	372,930

・委託料　12,405,491円

◎　認知症徘徊者対策　356,400円

盛岡広域シルバーケアＳＯＳネットワークシステム登録者のうち希望する方に、履物用ステッカーを交付した。

消耗品費　356,400円

認知症履物用ステッカー

イ　成年後見制度利用支援事業　3,711,048円

後見申立用印紙代　91,600円

後見申立用切手代　105,856円

後見申立用診断書料　146,520円

後見人報酬　3,267,072円

後見申立用鑑定料　100,000円

ウ　認知症サポーター等養成事業　465,463円

◎　認知症サポーター養成事業　298,846円

認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指すため、認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職域において認知症の人や家族を支援する認知症サポーターの養成を行った。

消耗品費　272,450円

郵便料　22,376円

運搬料　4,020円

◎　認知症サポーターステップアップ研修会　15,200円

活動意欲のあるサポーターが、具体的イメージを持って認知症の人とその家族の支援に携わることができるよう、研修会を開催した。

報酬費　15,200円

◎　認知症地域支援体制推進全国合同セミナー　90,840円

認知症地域支援体制づくりを推進していくため、認知症施策担当者を対象として行われる研修会に参加した。

旅費　90,840円

◎　認知症講演会　60,577円

認知症に関する正しい知識を普及・啓発するため、認知症に関する講演会を開催した。

款	3　地域支援事業費	項	3　包括的支援事業・任意事業費	目	3　任意事業費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

会　　場	参加者（人）
盛岡市総合福祉センター	183

報償費　20,000円

費用弁償　10,580円

消耗品　29,997円

エ　地域自立生活支援事業　30,636,159円

◎　シルバーハウジング事業　1,757,575円

市営月が丘アパートに整備している高齢者世話付住宅に入居中の高齢者に生活援助員を派遣し、緊急時の対応等のサービスを提供し、自立して安全かつ快適な生活を送れるよう支援した。

件　　名	利用世帯数（世帯）
シルバーハウジング事業	27

委託料　1,757,575円

◎　配食サービス事業　20,340,000円

概ね65歳以上のひとり暮らし又は高齢者世帯で、食事の調理が困難な者に対し、食事の宅配と安否の確認を行った。

委託料　20,340,000円

◎　高齢者地域生活サポート事業　8,538,584円

通報用装置を用いて、ひとり暮らし高齢者の緊急時の対応及び安否確認を行った。

委託料　8,297,170円

支援センター308,000円、民間委託7,989,170円

通報受信用電話回線基本料金　241,414円

○　健康福祉課　決算額　20,272円

1　任意事業　20,272円

(1)　任意事業　20,272円

在宅で長期にわたって寝たきり等の生活をしている高齢者に対して紙おむつを支給することにより、介護者の負担軽減を図った。

委託料　20,272円

委託先	利用者数（人）	支給枚数（枚）
盛岡市社会福祉協議会	2	240

款	3　地域支援事業費	項	3　包括的支援事業・任意事業費	目	4　在宅医療・介護関連推進事業費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　長寿社会課　　決算額　21,000,000円

1　在宅医療・介護連携推進事業　　21,000,000円

(1)　在宅医療・介護連携推進事業　　21,000,000円

地域において、医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、看護師、介護職員、行政等の多職種の職員が協働して在宅療養者に対する医療介護の連絡体制を構築するため、委員会の開催、介護職員向けの研修会、市民向けの出前講座等を実施した。

委託料　　21,000,000円

款	3　地域支援事業費	項	3　包括的支援事業・任意事業費	目	5　生活支援体制整備事業費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　長寿社会課　　決算額　43,997,739円

1　生活支援体制整備事業　　43,997,739円

(1)　生活支援体制整備事業　　43,997,739円

ア　生活支援コーディネーター

地域の支え合いのしくみづくりを推進するため、高齢者の生活支援に関する全市的な課題を取り扱う第1層生活支援コーディネーター及び、各地域での課題を取り扱う第2層生活支援コーディネーターを配置した。

委託料　　43,776,939円

イ　地域ケア推進会議

地域包括ケアシステム構築のため、高齢者の生活支援に関する全市的な課題について検討する地域ケア推進会議を実施した。

報償費　　220,800円

款	3　地域支援事業費	項	3　包括的支援事業・任意事業費	目	6　認知症総合支援事業費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　長寿社会課　　決算額　16,010,667円

1　認知症総合支援事業　　16,010,667円

(1)　認知症初期集中支援推進事業　　12,915,361円

ア　認知症普及啓発　　164,299円

認知症についての正しい知識と認知症の方を地域で支えることの大切さを理解してもらい、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指すため、普及・啓発を行った。

広報もりおか認知症特集号の掲載料　　164,299円

イ　認知症初期集中支援チーム　　6,142,029円

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を平成28年4月に設置。また、認知症初期集中支援チームへの医学的見地からの助言や関係機関との調整を行う認知症サポート医を配置し、相談支援を行った。

認知症初期支援チーム員報酬　　4,968,720円

社会保険料　　745,788円

旅費（認知症初期集中支援チーム員研修、訪問交通費）　　52,950円

消耗品費　　14,285円

委託料（ＯＳアップグレード）　　85,590円

複写機使用料　　92,124円

機械器具借上料（パソコン）　　142,572円

研修負担金　　40,000円

ウ　認知症支援ネットワーク会議　　163,200円

認知症になっても、住み慣れた地域で尊厳ある暮らしができるようにするため、また、認知症予防を啓発するために、各関係機関から運営委員を推薦してもらい、対策を検討した。

報償費　　163,200円

エ　もの忘れ検診　　6,445,833円

65歳以上の希望者を対象として、認知症の早期診断・早期対応を目的に、認知機能とうつ症状に関する問診を実施し、必要時精密検査医療機関を紹介した。

委託料　　5,786,320円

消耗品費　　130,715円

印刷製本費（もの忘れ検診票）　　208,440円

郵便料　　48,198円

機械器具借上料（もの忘れ検診データ処理機器リース）　　272,160円

(2)　認知症地域支援・ケア向上事業　　3,095,306円

医療機関、介護サービス事業所等の連携支援や、認知症の方やその家族を支援する相談業務を行う認知症地域支援推進員と、認知症初期集中支援チームへの医学的見地からの助言や関係機関との調整を行う認知症サポート医を配置した。

認知症地域支援推進員報酬　　2,330,878円

款	3　地域支援事業費	項	3　包括的支援事業・任意事業費	目	6　認知症総合支援事業費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

社会保険料	371,978円
認知症サポート医報償費	240,000円
旅費（認知症地域支援推進員現任者研修旅費・訪問交通費）	32,250円
委託料（ＯＳアップグレード）	49,500円
機械器具借上料（パソコン）	32,700円
認知症地域支援推進員研修負担金	38,000円

款	3　地域支援事業費	項	3　包括的支援事業・任意事業費	目	7　地域ケア会議推進事業費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　長寿社会課　　決算額　237,090円

1　地域ケア会議推進事業　　237,090円

(1)　地域ケア会議推進事業　　237,090円

地域ケア会議において検討された地域課題の解決に向けた取組を行う地区福祉推進会等に、補助金を交付した。

補助金　　237,090円

款	3　地域支援事業費	項	4　その他諸費	目	1　審査支払手数料

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　介護保険課　　決算額　2,790,000円

1　その他諸費　　2,790,000円

(1)　審査支払手数料　　2,790,000円

サービス事業者からの給付費の請求について、審査及び支払いを委託している岩手県国民健康保険団体連合会に対して支払ったもの。

款	3　地域支援事業費	項	5　高額介護予防サービス費	目	1　高額介護予防サービス費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　介護保険課　　決算額　603,819円

1　高額介護予防サービス費　　603,819円

(1)　高額介護予防サービス費　　603,819円

新しい総合事業において、要支援者が現行相当のサービスに対し支払った自己負担額が一定の上限額を超えた場合、高額介護予防サービス費を支給した。

款	4　基金積立金	項	1　基金積立金	目	1　基金積立金

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　介護保険課　　決算額　355,024,000円

1　基金積立金　　355,024,000円

(1)　介護給付費準備基金積立金　　355,024,000円

介護給付費準備基金は、介護保険事業計画期間における財政の均衡を保つことを目的に創設したもので、保険料収納額の内、給付費支払いの負担分を差し引いた残額及び積立て済みの基金から生じる預金利息について積立てを行った。

款	5　諸支出金	項	1　償還金及び還付加算金	目	1　第1号被保険者保険料還付金

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　介護保険課　　決算額　2,702,500円

1　第1号被保険者保険料還付金　　2,702,500円

(1)　第1号被保険者保険料還付金　　2,702,500円

過年度に係る保険料の過誤納に伴う還付金を支出した（205件）。

款	5　諸支出金	項	1　償還金及び還付加算金	目	2　償　還　金

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　長寿社会課　　決算額　24,368,557円

1　償還金　　24,368,557円

(1)　償還金　　24,368,557円

平成30年度地域支援事業交付金（国交付分）の確定額を超える交付金が交付されたため、その超えた額を返還した。

款	5　諸支出金	項	1　償還金及び還付加算金	目	3　第1号被保険者還付加算金

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　介護保険課　　決算額　3,800円

1　第1号被保険者還付加算金　　3,800円

(1)　第1号被保険者還付加算金　　3,800円

過誤納金の還付に伴う、還付加算金を支出した（3件）。

後期高齢者医療費特別会計

款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主要な事務・事業の説明

後期高齢者医療制度が平成20年4月1日から施行され、高齢者の医療の確保に関する法律第49条の規定により、後期高齢者医療制度に関する歳入及び歳出について、特別会計の設置が義務づけられた。

1　被保険者数（令和2年3月末現在）

75歳以上	65歳以上75歳未満で障害認定を受けたもの	計
39,262人	889人	40,151人

2　決算状況

令和元年度			
		決算額（円）	構成比（%）
歳入	特別徴収保険料（現年度分）	1,654,181,200	52.16
	普通徴収保険料（現年度分）	930,434,900	29.34
	普通徴収保険料（滞納繰越分）	11,445,094	0.36
	納付証明手数料	0	0.00
	督促手数料	512,600	0.02
	事務費繰入金	36,753,227	1.16
	保険基盤安定繰入金	523,023,801	16.49
	繰越金	9,128,981	0.29
	延滞金	1,463,752	0.05
	過料	0	0.00
	保険料還付金	4,099,300	0.13
	還付加算金	24,600	0.00
	滞納処分費	0	0.00
	弁償金	0	0.00
	雑入	0	0.00
	歳入合計	3,171,067,455	100.00
歳出	一般管理費	3,043,428	0.10
	徴収費	34,229,099	1.08
	後期高齢者医療広域連合納付金（※1）	3,124,085,447	98.73
	保険料還付金	2,912,600	0.09
	還付加算金	24,600	0.00
	予備費	0	0.00
	歳出合計	3,164,295,174	100.00

款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主要な事務・事業の説明

※1　後期高齢者医療広域連合納付金のうち、保険料納付金は、令和２年３月31日納付分までの保険料のため、出納閉鎖期間に納付された保険料は令和２年度に繰越して令和２年度の保険料納付金として支出する。

○ 健康保険課	決算額	3,043,428円
1 一般管理事務		3,043,428円
(1) 一般管理事務		3,043,428円
後期高齢者制度に係る窓口業務を行った。		
臨時補助員賃金等		1,836,960円
社会保険料		294,650円
印刷製本費		727,823円
その他の経費（事務費）		183,995円

款	1 総務費	項	2 徴収費	目	1 徴収費

主要な事務・事業の説明

○ 健康保険課	決算額	34,229,099円
1 徴収事務		34,229,099円
(1) 徴収事務		34,229,099円
後期高齢者医療制度保険料の賦課・徴収にかかる事務を行った。		
電算処理等委託料		13,997,306円
医療事務支援システム機器等賃貸借		9,548,400円
郵便料		8,271,938円
その他の経費（事務費）		2,411,455円

2　保険料収納実績（令和２年５月31日現在）　（単位：円）

		調定額	収納額	収納率	収入済額	収納未済額	還付未済額	不納欠損額
特別徴収	第1期	273,081,000	273,081,000	100.00%	273,227,400	0	146,400	
	第2期	269,356,000	269,356,000	100.00%	269,550,500	0	194,500	
	第3期	269,456,200	269,456,200	100.00%	269,811,100	0	354,900	
	第4期	285,944,900	285,944,900	100.00%	286,025,600	0	80,700	
	第5期	278,933,100	278,933,100	100.00%	279,303,600	0	370,500	
	第6期	275,277,600	275,277,600	100.00%	276,263,000	0	985,400	
	計	1,652,048,800	1,652,048,800	100.00%	1,654,181,200	0	2,132,400	

款	1 総務費	項	2 徴収費	目	1 徴収費

主要な事務・事業の説明

		調定額	収納額	収納率	収入済額	収納未済額	還付未済額	不納欠損額
普通徴収	第1期	108,380,900	107,998,000	99.64%	108,009,300	382,900	11,300	
	第2期	109,899,700	109,307,300	99.46%	109,321,100	592,400	13,800	
	第3期	111,402,600	110,707,600	99.37%	110,723,600	695,000	16,000	
	第4期	116,598,700	116,132,200	99.59%	116,134,000	466,500	1,800	
	第5期	117,039,300	116,404,500	99.45%	116,430,500	634,800	26,000	
	第6期	118,959,800	118,094,900	99.27%	118,114,800	864,900	19,900	
	第7期	120,929,200	119,756,300	99.03%	119,792,300	1,172,900	36,000	
	第8期	125,328,900	123,611,800	98.62%	123,710,300	1,717,100	98,500	
	随時1期	3,451,600	3,058,000	88.59%	3,066,200	393,600	8,200	
	現年度計	931,990,700	925,070,600	99.25%	925,302,100	6,920,100	231,500	0
	過年度	5,167,300	5,132,500	99.32%	5,132,800	34,800	300	
	計	937,158,000	930,203,100	99.25%	930,434,900	6,954,900	231,800	0
計		2,589,206,800	2,582,251,900	99.73%	2,584,616,100	6,954,900	2,364,200	0
滞納繰越分		17,464,654	11,431,694	65.45%	11,445,094	4,900,700	13,400	1,132,260
合計		2,606,671,454	2,593,683,594	99.50%	2,596,061,194	11,855,600	2,377,600	1,132,260

款	2 後期高齢者医療広域連合納付金	項	1 後期高齢者医療広域連合納付金	目	1 後期高齢者医療広域連合納付金

主要な事務・事業の説明

○ 健康保険課　　決算額 3,124,085,447円

1 後期高齢者医療広域連合納付金　　3,124,085,447円

(1) 後期高齢者医療広域連合納付金　　3,124,085,447円

被保険者から徴収した後期高齢者医療保険料等を岩手県後期高齢者医療広域連合へ納付した。

款	3 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	1 保険料還付金

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 健康保険課　　決算額 2,912,600円

1 保険料還付金　　2,912,600円

(1) 保険料還付金　　2,912,600円

前年度以前に被保険者から徴収した後期高齢者医療保険料における過誤納金を還付した。

款	3 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	2 還付加算金

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 健康保険課　　決算額 24,600円

1 還付加算金　　24,600円

(1) 還付加算金　　24,600円

後期高齢者医療保険料の過誤納による還付金支払の際、地方税法に基づき還付加算金を加算して還付した。

中央卸売市場費特別会計

款	1 市場総務費	項	1 市場管理費	目	1 一般管理費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

令和元年度において、当市を中心とした県内各地域に青果物、水産物の生鮮食品を安定的に供給するため、適正な市場取引の推進及び施設の維持管理等を実施し、業務の円滑な運営に努めた。

令和元年10月の消費税率改正による軽減税率の設定など市場情報システム改修を実施するとともに、令和2年6月の改正市場法施行に伴い、市場業務規定を一部改正し、公正・公平な取引ルールを定めた。

また、平成18年度に策定した「市場活性化ビジョン」を補足するものとして、平成29年3月には、農水省の第10次卸売市場整備基本方針を受け、前ビジョンとの連続性を図りつつ「市場活性化ビジョン2017」を策定し、集荷・販売力の強化、市場経営力の強化、市場の役割・魅力の発信と食育の推進に取り組むとともに、中央卸売市場費特別会計の健全化を図った。

令和元年度の取扱数量、取扱高は次のとおりである。

	数 量（t）	前年度比	金 額（千円）	前年度比
青 果 部	63,863	89.8%	14,698,789	85.6%
水 産 物 部	11,439	96.1%	12,436,720	96.7%
計	75,302	90.7%	27,135,509	90.3%

令和元年度の市場使用料収入状況は、次のとおりである。

調定額　630,081,844円
収入済額　628,230,509円
収納率　99.71%

○ 市場業務課　　決算額　535,437,006円

1 一般管理事業　　535,437,006円

(1) 一般管理事業　　535,437,006円

管理運営を行うため実施した委託業務

委 託 名	委託料（円）	備 考
施設管理業務委託	60,429,600	施設の管理・保守点検
施設警備業務委託	21,879,840	場内の警備
建物清掃業務委託	9,581,100	本棟・総合食品センター等の清掃
廃棄物搬出業務委託	6,245,700	場内から発生する廃棄物の搬出
草刈等業務委託	2,812,740	敷地内緑地の草刈等
自家用電気工作物保安業務委託	2,387,000	電気工作物の保守点検
電話システム保守業務委託	2,616,000	場内電話交換システムの保守等
自動検針システム保守業務委託	1,962,000	場内光熱水費の検針システムの保守
非常用電源装置負荷点検業務委託	170,500	自家発電装置の負荷運転による点検

款	1 市場総務費	項	1 市場管理費	目	1 一般管理費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

委託名	委託料（円）	備考
市場情報システム軽減税率対応開発業務委託	10,026,720	市場情報システムの軽減税率対応にかかるプログラム改修
その他の委託	895,200	放射性物質測定、汚泥処理
合計	119,006,400	

管理運営を行うため実施した賃貸借業務

賃貸借名	賃貸借料（円）	備考
情報システム機器賃貸借	15,682,920	情報システム機器の賃貸借
メガソーラー事業太陽光発電設備賃貸借	43,545,600	太陽光発電設備の賃貸借
ＬＥＤ照明器具等賃貸借	2,877,600	場内（共用部等）ＬＥＤ照明器具等の賃貸借
業務用端末賃貸借	4,798	非常勤職員用ＰＣ端末の賃貸借
合計	62,110,918	

款	1 市場総務費	項	1 市場管理費	目	2 運営事業費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 市場業務課　　決算額 1,862,568 円

1 市場運営事業　　1,862,568 円

(1) 市場運営事業　　1,298,000 円

・市場取引に関する統計資料を作成し、市場関係者、関係機関等に対して情報の提供を行ったほか、毎日の青果部及び水産物部の市況を報道関係に提供して便宜を図った。

・場内業者の適正かつ健全な運営を確保するため、卸売業者及び仲卸業者の財務検査に当たっては、一部を公認会計士に委託するとともに、公認会計士から助言をうけながら、業者に対して指導を実施した。

卸業者財務検査業務委託　　484,000 円

仲卸業者財務検査業務委託　　484,000 円

財務アドバイザリー業務委託　　330,000 円

(2) 市場活性化事業　　564,568 円

・盛岡市中央卸売市場の今後の方向性について、専門的見地から指導助言を得るとともに、「市場活性化ビジョン2017」に基づき、食の安全・安心に関する取り組み等を実施した。

・市民に市場の仕組みや役割りを理解してもらう機会として「卸売市場開放デー」を開催した。また、外部講師を招へいして「市場活性化セミナー」を実施するなど場内業者の活性化支援を行った。

活性化アクションプラン等推進助言指導業務委託　　128,700 円

款	1 市場総務費	項	1 市場管理費	目	2 運営事業費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

残留農薬検査負担金	139,000円
卸売市場開放デーに伴う交通誘導業務委託	187,488円
その他の経費（賠償責任保険、食育推進事業業務委託）	109,380円

款	2 公 債 費	項	1 公 債 費	目	1 元 金

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 市場業務課　　決算額 664,652,450円

1 市債償還事務　　664,652,450円

(1) 市債償還事務　　664,652,450円

平成13年度までに借入した市場整備事業費に係る元金の償還を行った。

＜令和元年度市場事業債の借入先別状況＞　　（単位：円）

区分 / 借入先	平成30年度末未償還元金	令和元年度中起債額	令和元年度中元利償還額			令和元年度末未償還元金
			元金	利子	計	
財務省	4,239,548,791	0	654,934,195	76,016,623	730,950,818	3,584,614,596
公営企業金融公庫	14,629,151	0	9,718,255	202,625	9,920,880	4,910,896
計	4,254,177,942	0	664,652,450	76,219,248	740,871,698	3,589,525,492

款	2 公 債 費	項	1 公 債 費	目	2 利 子

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 市場業務課　　決算額 76,219,248円

1 市債償還事務　　76,219,248円

(1) 市債償還事務　　76,219,248円

平成13年度までに借入した市場整備事業費に係る利子の償還を行った。

新産業等用地整備事業費特別会計

款	1　新産業等用地整備事業費	項	1　新産業等用地整備費	目	1　新産業等用地整備費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　新産業拠点形成推進事務局　　決算額　181,329,720円

1　新産業等用地整備事業　　181,329,720円

(1)　新産業等用地整備事業　　181,329,720円

道明地区新産業等用地第一事業区について、平成30年度に実施した開発協議、実施設計等を基に、道路、上下水道の整備等の基盤整備工事を行った。

ア　土砂運搬業務委託　　42,329,720円

イ　新産業等用地基盤整備工事　　139,000,000円

款	2　新産業等用地管理費	項	1　新産業等用地管理費	目	1　新産業等用地管理費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　新産業拠点形成推進事務局　　決算額　3,456,477円

1　新産業等用地管理事務　　3,456,477円

(1)　新産業等用地管理事務　　3,456,477円

取得済の新産業等用地内の道路、用水路等の草刈など適正な管理を行うとともに、平成30年度に実施した埋蔵文化財調査報告書を作成した。

ア　埋蔵文化財調査作業員に係る社会保険料　　10,734円

イ　埋蔵文化財調査作業員に係る臨時補助員賃金　　1,788,960円

ウ　埋蔵文化財調査報告書印刷製本費　　588,600円

エ　企業立地ガイド印刷費　　110,000円

オ　道明地区新産業等用地取得に係る不動産鑑定手数料　　86,400円

カ　埋蔵文化財調査に係る土火山灰分析業務委託料　　138,996円

キ　新産業等用地道水路等草刈業務委託料　　326,700円

ク　草刈機購入費　　225,720円

ケ　埋蔵文化財調査に係る消耗品費　　158,977円

コ　新産業等用地管理に係る消耗品費及び燃料費　　21,390円

土地取得事業費特別会計

款	1 管理事務費	項	1 管理事務費	目	1 基金管理事務費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 管財課　　決算額 168,903 円

1 基金管理事務　　168,903 円

(1) 基金管理事務　　168,903 円

土地開発基金の現金運用に伴う預金等利子収入相当分を一般会計へ繰り出した。

○ 環境企画課　　決算額 3,000 円

1 基金管理事務　　3,000 円

(1) 基金管理事務　　3,000 円

土地開発基金で取得した財産の不動産賃貸料収入（電柱・支線）を一般会計へ繰り出しした。

○ 障がい福祉課　　決算額 540 円

1 基金管理事務　　540 円

(1) 基金管理事務　　540 円

旧盛岡競馬場跡地保健・福祉ゾーンの電柱設置に係る敷地使用料を土地取得事業費特別会計にて徴収したうえで、一般会計へ繰り出した。

○ 道路建設課　　決算額 7,494,245 円

1 基金管理事務　　7,494,245 円

(1) 基金管理事務　　7,494,245 円

土地開発基金により先行取得した街路事業用地を駐車場として活用し、事業実施までの土地の有効利用を図った。

① 実施内容

（路線番号） 路 線 名	事業費 (円)	工事費 (円)	委託料 (円)	事務費 (円)	繰出金 (円)
(都計 3.3.8 外) 盛岡駅南大通線（下の橋駐車場）外	7,494,245	0	1,519,896	1,582,349	4,392,000
計	7,494,245	0	1,519,896	1,582,349	4,392,000

② 委託料実績

件 名	金 額(円)	内 容	請 負 業 者
下の橋駐車場駐車料金徴収事務業務委託	1,519,896	駐車場料金徴収事務	アマノマネジメントサービス㈱
計	1,519,896		

款	1　管理事務費	項	1　管理事務費	目	1　基金管理事務費

主　要　な　事　務　・　事　業　の　説　明

○　盛岡南整備課　　決算額　3,000 円

1　基金管理事務　　3,000 円

(1)　基金管理事務　　3,000 円

盛岡南新都市地区 306 街区の電柱設置に係る敷地使用料を土地取得事業費特別会計にて徴収したうえで、一般会計へ繰り出しを行った。

○　観光交流課　　決算額　6,239,280 円

1　基金管理事務　　6,239,280 円

(1)　基金管理事務　　6,239,280 円

不動産賃貸料（鉈屋町歴史的建造物等活用事業）の一般会計への繰り出しを行った。

○　新産業拠点形成推進事務局　　決算額　361 円

1　基金管理事務　　361 円

(1)　基金管理事務　　361 円

道明地区新産業等用地第二事業区の電柱設置に係る敷地使用料を土地取得事業費特別会計にて徴収したうえで、一般会計に繰り出しを行った。

東中野財産区特別会計

款	1 財産費	項	1 財産管理費	目	1 財産管理費

主要な事務・事業の説明

○ 管財課　　決算額 2,675,698円

1 財産管理事務　　2,675,698円

(1) 財産管理事務　　2,675,698円

東中野財産区財産の一部を貸し付け、下表のとおりの収入があった。

貸付先	貸付面積(㎡)	貸付料(円)
平和観光開発㈱	2,722.67	971,993
㈱盛岡観光開発公社	9.00	3,213
東北電力㈱送配電カンパニー岩手支社	244.00	2,000
盛岡市(動物公園用地)	42,284.05	1,162,811
盛岡市(岩山公園)	15.71	5,608
盛岡市(岩山配水場)	1,484.80	530,073
計	46,760.23	2,675,698

当財産区が保有する財産は、山林 163,786 ㎡ である。

東中野、東安庭、門財産区特別会計

款	1 財産費	項	1 財産管理費	目	1 財産管理費

主要な事務・事業の説明

○ 管財課　　決算額 2,330,100円

1 財産管理事務　　2,330,100円

(1) 財産管理事務　　2,330,100円

東中野・東安庭・門財産区財産の一部を貸し付け、下表のとおりの収入があった。

貸付先	貸付面積(㎡)	貸付料(円)
東北電力㈱盛岡電力センター	22.69 (本柱等34本)	6,800
東日本電信電話㈱岩手支店	5.10 (支柱等3本)	540
計	27.29	7,340

当財産区が保有する財産は、山林 2,576,490 ㎡である。

鹿野狩第一市行造林及び鹿野狩第二市行造林に係る分収交付金　　2,322,760円

定額の資金を運用するための基金の運用状況に関する調書

基金名	運用状況
盛岡市土地開発基金	○ 管財課 土地開発基金の運用に当たっては、公用地及び公共用地等の先行取得を効率的に行うとともに、その運用収入は、土地取得事業費特別会計歳入歳出予算に計上して整理した。
盛岡市遺児等修学資金貸付基金	○ 子ども青少年課 盛岡市遺児等修学資金貸付基金条例に基づいて、遺児等への修学資金の貸付けを行っているが、令和元年度は貸付け実績がなかった（償還金0円）。

(1) 令和元年度増減高

（単位：円）

区分	30年度末現在高（31年3月）	元年度中の増	元年度中の減	元年度末現在高（2年3月）
現金	539,379,593	103,176,312	0	642,555,905
土地	4,258,120,407	0	-103,176,312	4,154,944,095
貸付金	0	0	0	0
計	4,797,500,000	103,176,312	-103,176,312	4,797,500,000

(2) 令和元年度運用状況

① 土地処分

盛岡南新都市開発整備事業用地	95,152,622円
都市計画街路事業代替用地（道路予定地）	3,583,188円
都市公園事業（中央公園）用地	4,440,502円

（単位：円）

	平成30年度末現在高	令和元年度中増減	令和元年度末現在高
基金残高	23,073,165	0	23,073,165
貸付額	6,926,835	0	6,926,835
計	30,000,000	0	30,000,000

利子収入　5,831円

基金名	運用状況
岩手県収入証紙購入基金	○　会計課 岩手県収入証紙の購入に関する事務を円滑かつ効率的に行うため、岩手県収入証紙購入基金を設置し、その運用収入及び取扱手数料収入は、一般会計歳入歳出予算に計上している。

1　令和元年度増減高　　（単位：円）

区　分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
証　紙	4,392,993	104,940	4,497,933
現　金	3,107,007	-104,940	3,002,067
合　計	7,500,000	0	7,500,000

2　証紙

増加分		減少分	
区　分	金　額（円）	区　分	金　額（円）
購入した証紙	40,865,200	売り捌いた証紙	40,760,260
計	40,865,200	計	40,760,260

3　現金

増加分		減少分	
区　分	金　額（円）	区　分	金　額（円）
証紙売り捌き代金	40,760,260	証紙購入代金	40,865,200
計	40,760,260	計	40,865,200

※参考

預金利子	36円
岩手県収入証紙取扱手数料	1,338,089円

盛岡市国民健康保険高額療養資金貸付基金	○　健康保険課 盛岡市国民健康保険高額療養資金貸付基金条例（昭和52年6月27日条例第22号）に基づいて、該当世帯の世帯主に対して、高額療養資金の貸付を実施している。

（貸付状況）

件　数	前年度比	貸付金額	前年度比
0件	－	0円	－

（収入支出状況）

前年度末現在高	決算年度中現在高				年度末現在高
	収入		支出		
	件数	金額	件数	金額	
14,570,000円	1件	430,000円	0件	0円	15,000,000円

基金名	運用状況
盛岡市国民健康保険出産費資金貸付基金	○　健康保険課 盛岡市国民健康保険出産費資金貸付基金条例（平成13年3月29日条例第12号）に基づいて、該当世帯の世帯主に対して、出産費資金の貸付を実施している。 （貸付状況） 件数：0件　前年度比：－　貸付金額：0円　前年度比：－ （収入支出状況） 前年度末現在高：8,960,000円　決算年度中現在高　収入　件数：0件　金額：0円　支出　件数：0件　金額：0円　年度末現在高：8,960,000円
盛岡市福祉医療資金貸付基金	○　医療助成年金課 盛岡市福祉医療資金貸付基金条例に基づき、医療費の支払いが困難な各医療費受給者等に対し、一部負担金等の貸付けを行っている。 令和元年度福祉医療資金貸付状況

令和元年度	貸付			償還		
	人数	件数	金額	人数	件数	金額
重度	166人	319件	5,404,000円	39人	166件	5,065,000円
中度	69人	105件	2,249,000円	13人	68件	1,860,000円
ひとり親等	24人	29件	1,237,000円	12人	23件	1,086,000円
寡婦等	51人	111件	1,430,000円	19人	56件	1,479,000円
妊産婦	0人	0件	円	0人	0件	0円
乳幼児	0人	0件	円	1人	1件	26,000円
小学生	9人	10件	259,000円	8人	16件	1,453,000円
中学生	7人	8件	612,000円	1人	1件	291,000円
計	326人	582件	11,191,000円	93人	331件	11,260,000円

基金名	運用状況
盛岡市高齢者等に対する肉用牛貸付基金	○　産業振興課 盛岡市高齢者等に対する肉用牛貸付基金条例（平成17年12月26日条例第63号）に基づき、高齢者等を対象に繁殖のための肉用育成雌牛の貸付を実施している。

1　令和元年度増減　（単位：円）

区分	前年度末残高	決算年度中増減高	決算年度末残高
現金	9,978,722	－916,920	9,061,802
肉用牛	1,961,280	916,920	2,878,200
計	11,940,002	0	11,940,002

2　現金の増減内訳　（単位：円）

増加分		減少分	
預金利子	0	新規貸付牛購入	1,516,320
貸付牛譲渡収入	599,400	国庫返還	0
計	599,400	計	1,516,320

3　肉用牛の増減内訳　（単位：円）

増加分		減少分	
新規購入牛	1,516,320	貸付牛譲渡	599,400
計	1,516,320	計	599,400

基金名	運用状況
盛岡市岩手競馬経営改善推進資金貸付基金	○　岩手県競馬組合経営改善対策事務局 盛岡市岩手競馬経営改善推進資金貸付基金条例（平成19年条例第3号）に基づき、岩手県競馬組合の経営改善を図るため、岩手県競馬組合に対し貸付を実施した。

1　令和元年度増減　（単位：円）

区分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高
現金	0	0	0
貸付金	6,575,475,810	0	6,575,475,810
計	6,575,475,810	0	6,575,475,810